

平成29年度厚生労働省委託事業

歯科情報の利活用及び 標準化普及事業報告書

公益社団法人 日本歯科医師会

歯科情報の標準化普及事業ワーキンググループ

平成30年（2018年）3月

目 次

○平成29年度歯科情報の標準化普及事業WG名簿

1	歯科情報の利活用及び標準化普及事業	1
1-1	「歯科診療情報の標準化に関する実証事業」の成果（平成25年度～28年度）	1
1-2	「歯科情報の利活用及び標準化普及事業」（平成29年度より）	8
1-3	平成29年度事業の概要 - 実用化に向けた発展的事業展開 -	9
2	モデル事業における歯科情報の収集	11
2-1	事業概要	11
2-2	モデル事業におけるデータ収集	11
2-3	事業の実施にあたり用いた各種掲示物や説明文書	18
2-4	歯科情報の収集結果	24
3	モデル事業分析結果	35
3-1	データ分析の概要と処理内容	35
3-2	口腔診査標準コードアップデートの考察	49
4	平成29年度事業 - 厚生労働省標準規格取得に向けて -	54
4-1	これまでの事業における未完了部分について	54
4-2	モデル地区展開について	68
4-3	厚生労働省標準規格取得に向けての対応	70
5	論点の整理と今後の課題	73
5-1	歯科情報の標準化によって可能になる取り組みと課題	73
5-2	海外の歯科情報との互換	77
5-3	歯科情報の利活用に向けて - 将来の展望 -	78
5-4	まとめ	82

巻末付録

資料1：口腔診査情報標準コード仕様Ver1.0（2017.11.17版）

資料2：口腔診査情報標準コード仕様項目と病名との対応例（参考）（2017.11.17版）

資料3：CSVデータの用語一覧

資料4：PDFデータの用語一覧

平成 29 年度歯科情報の標準化普及事業 WG

〈委員〉 ※五十音順

青木 孝文	東北大学副学長
井田 有亮	東京大学医学部附属病院企画情報運営部助教
岡峯 栄子	医療情報システム開発センター 医療情報安全管理部部長補佐
小畑 真	弁護士法人小畑法律事務所代表社員 弁護士・歯科医師（歯学博士） 北海道医療大学客員教授
木村 雅彦	保健医療福祉情報システム工業会（JAHIS） 医療システム部会相互運用性委員会委員長
齊籐 孝親	日本大学松戸歯学部教授
佐藤 孝昭	保健医療福祉情報システム工業会（JAHIS） 医事コンピュータ部会歯科システム委員会歯科標準化分科会リーダー
下邨 雅一	保健医療福祉情報システム工業会（JAHIS）運営会議議長
杉山 茂夫	日本歯科医師会常務理事
鈴木 敏彦	東北大学大学院歯科法医情報学分野准教授
瀬賀 吉樹	新潟県歯科医師会課長
瀬古口 精良	日本歯科医師会常務理事
多貝 浩行	日本歯科コンピュータ協会
玉川 裕夫	大阪大学歯学部附属病院医療情報室准教授 ※WG 委員長
松崎 正樹	新潟県歯科医師会会長
松本 智宏	BSN アイネット医療・産業事業本部システム部医療担当
村岡 宜明	日本歯科医師会専務理事
柳川 忠廣	日本歯科医師会副会長
山上 浩志	医療情報システム開発センター 標準化推進部部長

〈オブザーバー〉

和田 康志	厚生労働省医政局歯科保健課課長補佐
山口 聖士	厚生労働省医政局歯科保健課歯科医師臨床研修専門官

1 歯科情報の利活用及び標準化普及事業

1-1 「歯科診療情報の標準化に関する実証事業」の成果（平成 25～28 年度）

東日本大震災における身元確認を契機に、歯科所見による身元確認の重要性が再認識され、大規模災害時における身元確認を正確且つ迅速に行うには、歯科所見のデータ化と情報技術の適用が不可欠であることが明らかとなったが、一方で次の課題が浮き彫りとなった。

1. 迅速な身元確認を実現するために、かかりつけ歯科医院等から、行方不明者の歯科診療情報をどのような形式で、いかなる方法で入手すべきか。また、これらをいかにして検索可能なデジタルデータにするかが不明確であった。このため現場では、数千人に及ぶ行方不明者の診療録を入手・読解・データ化するために膨大な労力と時間を費やした。
2. 被災した地域ごとに、様式の異なる歯科情報の検索・絞り込みツールが用いられたため、各々のデータ形式に互換性が無く、担当者の相互理解とデータ連係に時間を要した。
3. 東日本大震災では、多くの歯科医院が津波によって被災し、歯科診療情報が失われる事例が生じた。このような大規模災害時のみならず、平時においても歯科診療情報が失われる要因は多い。具体的には、診療録の法定年限の経過、情報器機の故障、レセコンの入れ替え、歯科医院の廃業など、多様な理由で貴重な診療情報が消失する可能性が危惧されるが、これらを共通のデータ形式でバックアップし、消失を防ぐ手段が必要である。

このような背景のもと、種々の課題を解決するべく、歯科医療機関が保有する歯科診療情報の標準化を図ることを目的として、厚生労働省では平成 25 年度から 28 年度までの 4 年間にわたり「歯科診療情報の標準化に関する実証事業」を実施。新潟県歯科医師会（平成 25 年度～27 年度）及び日本歯科医師会（平成 28 年度）が各々事業を受託し、標準化歯科情報の策定に向けて精力的に取り組んできた。

平成 25 年度実証事業では、「標準プロファイル」として、我が国の歯科診療における保険診療項目をベースにした 26 項目を定義し、この項目を網羅したマークシート様式によるデジタルチャートを用いて、被験者となる患者の歯科情報を収集した。この歯科情報と歯科レセプトコンピュータ（以下、「レセコン」という。）中に蓄積された歯科情報との検索・照合等を行う過程で、実際の被災地では外乱と呼ばれる、様々な情報欠落が生じることから、これらの耐性も考慮しながら検証を進め、標準プロファイルとして定義した 26 項目の歯科情報を保持すれば、外乱への耐性も備え、且つ極めて高い精度で身元の絞り込みが可能であることを実証した。

平成 26 年度は、標準プロファイルとして定義した 26 項目を基礎とし、広範にわたる意見聴取をもとに考察しながら、標準的な口腔内所見を「木構造」をもった階層型のデータセットとして再定義し、各項目の意味の明確化と今後の拡張性を確保した。このデータセットは、様々な歯科情報の粒度（詳細度）に柔軟に対応できる階層構造を持つことから、レセコン抽出データで再度検索したところ、絞り込み率が向上することが確認できた。

平成25年度 標準プロフィールの策定

歯牙特徴に基づく26項目(標準プロフィール)を策定し、この情報を用いた場合、身元確認において極めて高精度に絞り込みが可能であることを実証

No.	項目	記号	No.	項目	記号
1	乳歯	Dcd	14	全部金属冠(FMCほか)	FMC
2	健全歯	Sou	15	前装冠(HR, MBほか)	HR
3	C1~C3(治療中を含む)	C123	16	HJC, セラミックほか	HJC
4	半埋伏・埋伏	RT	17	支台歯(インプラントも可)	Abu
5	CR充填, セメント充填ほか	CR	18	ポンティック	Pon
6	インレー, アンレー,	金属色	19	残根・根面版ほか	C4
7	3/4, 4/5 冠	歯冠色	20	欠損	MAM
			21	死後脱落の疑い	MPM
8	アマルガム充填	AF	22	義歯(人工歯あり)	Den
9	部分修復の高	切端・咬合面	23	インプラント	Impl
10	洞・被覆面の	唇側面・頬側面	24	仮歯(TEK, プロビ等)あり	TeC
11	形態	口蓋側面・舌側面	25	歯牙あり(状態は不明)	Pre
12	(金属修復物のみ)	近心面	26	情報なし	Non
13		遠心面			

図 1-1 歯牙特徴に基づく 26 項目 (標準プロフィール) により高精度な身元絞り込みを実証

平成26年度 階層構造によるデータセット

標準プロフィールを基礎とし、意見聴取をもとに考察しながら、標準的な口腔内所見を階層構造に整理して再定義し、各項目の意味の明確化と今後の拡張性を確保した(多様な情報粒度に対応可能)

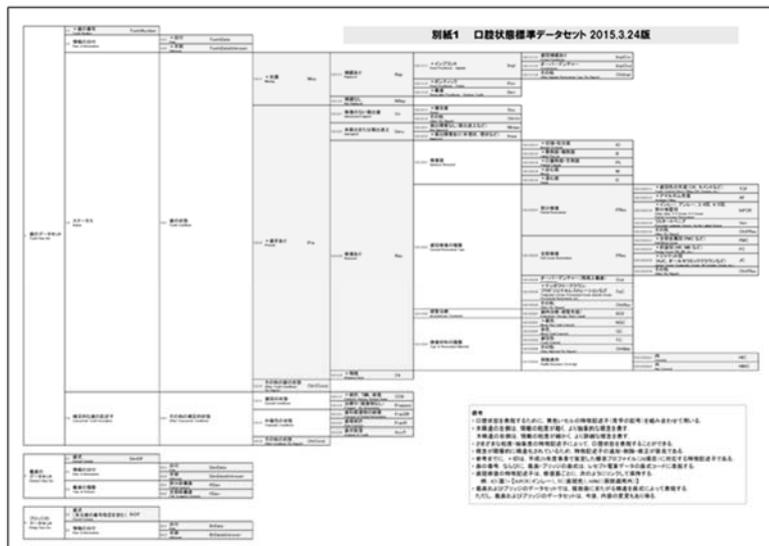


図 1-2 階層構造により、多様な情報粒度に対応可能

平成 27 年度においては、災害時における歯科情報の消失のリスクを踏まえ、包括的な歯科診療情報のバックアップとして、より多くの歯科診療情報を保存することも考慮しながら、具体的検討項目として以下の 3 項目を設定しデータセットの拡張を行った。

1. 26 年度よりも表現力の高い包括的な口腔状態の標準データセットの策定
 - 階層的に配置された 896 個の特徴記述子を用いて体系化
 - 「歯のデータセット」
 - 「有床義歯のデータセット」
 - 「ブリッジ・連結冠のデータセット」
 - 「矯正装置のデータセット」
 - 「口腔病理のデータセット」
 - 「歯・歯列の位置のデータセット」
 - 「材料のデータセット」 以上の 7 区分で整理
 - ISO（国際標準化機構）において、身元確認における歯科用語の標準化を目的に設置された、ISO/TC106/SC3/WG5 “Oro Dental Identification” の提案に配慮
2. 口腔状態の標準データセットに基づくデータ交換規約（案）の検討
 - SS-MIX2 ストレージ仕様書に準拠
3. 上記データセットおよびデータ交換規約に基づく歯科情報の保存・バックアップに係る課題の検討

以上の検討項目を踏まえて、平成 27 年度事業成果として、上記 7 項目のデータセットから構成される「口腔状態の標準データセット」を構築した。

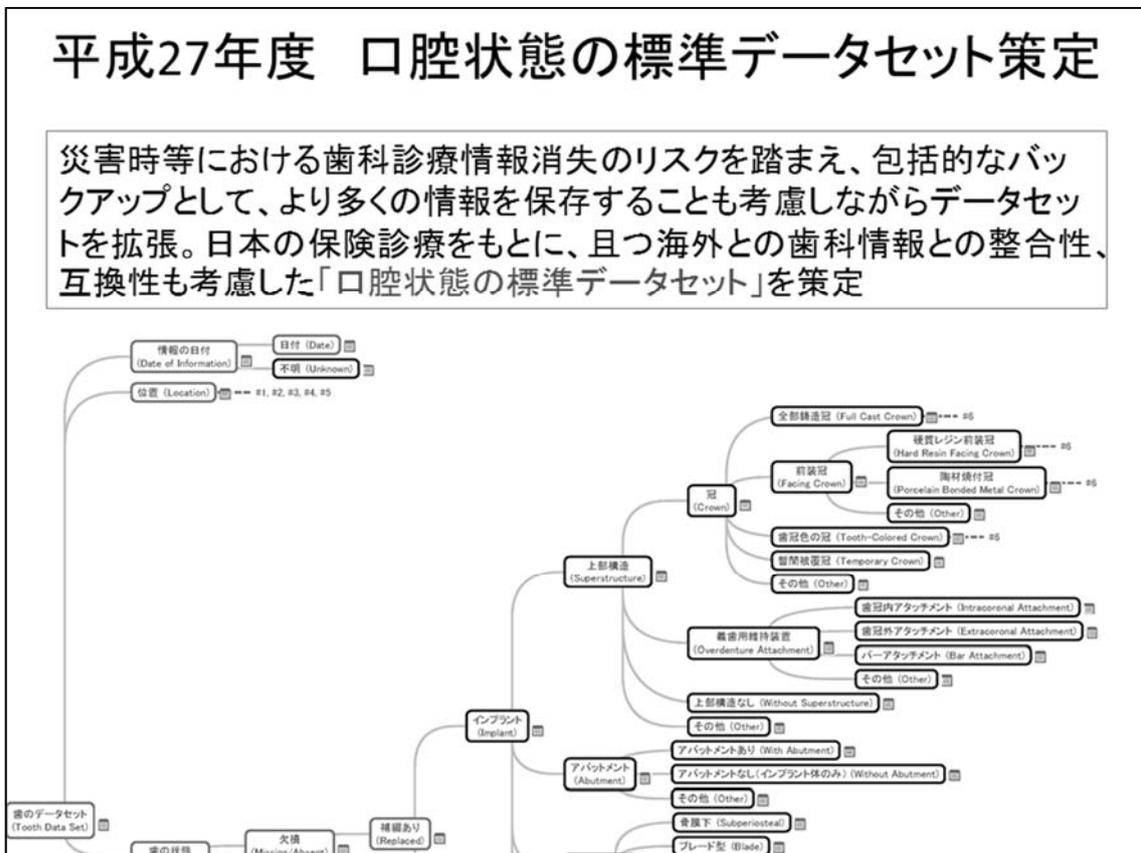


図 1-3 包括的なバックアップも考慮し 7 区分から成る、計 896 個の特徴記述子をもとに策定（歯のデータセットより抜粋）

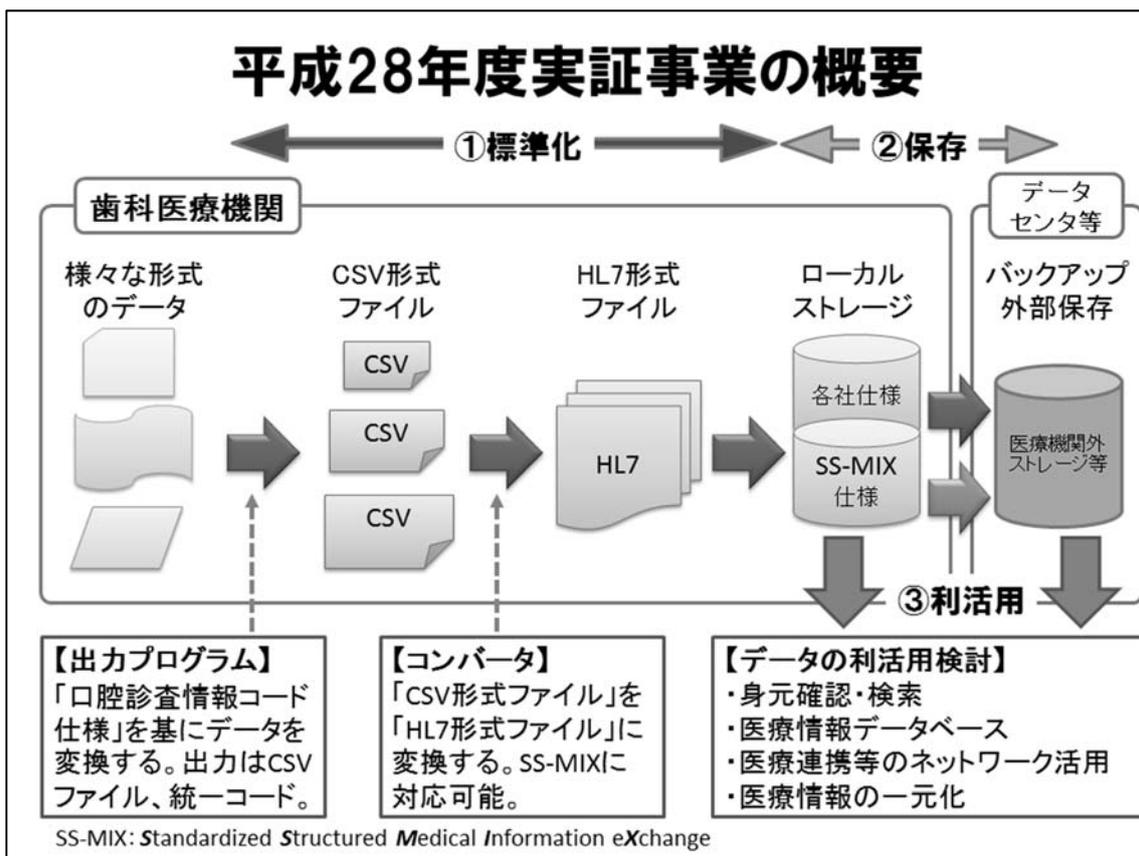


図 1-4 歯科レセコン等から共通の様式でデジタルデータを出力し、HL7（医療情報交換のための標準規約）に変換する。

平成 28 年度実証事業においては、新潟県歯科医師会が受託した 3 年間の実証事業の成果をもとに、レセコンベンダほか関係団体等の協力の下、レセコン等からデジタルデータを出力するための仕様書「口腔診査情報標準コード仕様」を策定した。

1. 平成 27 年度までの実証事業を継続し、27 年度実証事業で策定された「口腔状態の標準データセット」に準拠したデジタルデータを、電子カルテ、レセコン等で取り扱うための仕様書「口腔診査情報標準コード仕様」（将来的に厚生労働省標準規格取得を目指す）を策定。策定にあたっては、歯科レセコンの団体等をはじめ、JAHIS（保健医療福祉情報システム工業会）や ISO 関係者とも協議のうえ、様々なデータとの整合性、互換性も十分に配慮しながら検討。
2. 「口腔診査情報標準コード仕様」に基づき、電子カルテ、レセコン等の歯科情報を変換するプログラムの開発。
3. 「CSV 形式データから HL7 への変換仕様」の策定。

また、歯科診療情報の標準化に係る検討事項の一つである、歯科情報の保存についても、効果的なデータの保管場所や保存方法等について、法律との整合性や地域の特性等を踏まえて、具体的に検証を進めた。

更に、標準データセットの普及並びに全国展開を図ることを目的に、単に災害時等における身元確認への利用だけではなく、地域連携・病診連携等広範にわたる利活用も見据えた様々なユースケースを想定し、今後の歯科医療における ICT の更なる発展に向けた検討も行った。

	傷病名コード	傷病名基本名称	歯科傷病名省略名称
5 1 6 -----C 3 処置歯	5210011	根充済み	C 3 処置歯

右上 1
硬質レジン前装冠
Hard Resin Facing Crown
(金銀パラジウム合金)
(硬質レジン)
根管充填
Filled Root Canal

左上 6
4 / 5 冠
Cast Partial Coverage Crown (3/4 Crown, 4/5 Crown, etc.)
(金銀パラジウム合金)

右上 5
全部铸造冠
Full Cast Crown
(金銀パラジウム合金)

CSV 形式データ

```

ON,,,,,02,15,ABC歯科医院,1234567,025-243-0000,90,歯科,,,,
PN,01150010,1 2 3 4 5 6 7 8,1,01,1149,,,20160531,記載例 1,01,19850101,,,,
NS,02,20160412,20160531,,,,
TB,1015,0,0,,,,
TD,01,01,,,,
TP,,,,,,,,,,,,,01,,,,,,,,,,,,
TF,01,00,,,,,,,,,,,,,01,,,,,,,,,,,,,01,,,,
TB,1011,0,0,,,,
TD,01,01,,,,
TP,,,,,,,,,,,,,06,,,,,,,,,,,,
TF,01,00,,,,,,,,,,,,,01,,,,,,,,,,,,,01,,,,
TB,1026,0,0,,,,
TD,01,01,,,,
TP,,,,,,,,,,,,,22,,01,,01,01,01,,,,,,,,,,,,
TF,01,00,,,,,01,,,01,,01,01,01,,,,,,,,,,,,,01,,,,
DT,20170123,170836,20170123,170836,,,,

```

HL7 メッセージ

```

MSH|^~\&|HIS|SEND|GW|RCV|20170221151209||ORU^R01^ORU_R01|20170221151209|P|2.5|||||~ISO
IR87|||ISO 2022-1994<CR>
PID|0001||001149^^^^PI||記載例^1^^^^L^I||19850101|M<CR>
PV1|0001|O|||||||90<CR>
ORC|NW||||||||||90^歯科^HL70069||||ABC歯科医院^^^^^^1234567|^^^^JPN^^^15|^^^^^^
^^025-243-0000<CR>
OBR|1|||02^治療による更新(処置履歴)^JDASNS02|||20160412|20160531<CR>
TQ1|1|||||20160412|20160531<CR>
OBX|1|CWE|TB02^歯種コード^JDAS0003|T1|1015^右上上顎第2小臼歯^JDASTB02|||||F<CR>
OBX|2|CWE|TB03^状態コード^JDAS0003|T1|0^現存歯^JDASTB03|||||F<CR>
OBX|3|CWE|TB04^部分コード^JDAS0003|T1|0^部分指定なし^JDASTB04|||||F<CR>

```

(以下、省略)

図 1-5 平成 28 年度に策定した「口腔診査情報標準コード仕様」に基づき、模擬症例をもとに、レセコンから CSV データを出力し、更に HL7 に変換した出力例。

平成 25 年度から 4 年間にわたり実施してきた「歯科診療情報の標準化に関する実証事業」の成果は下記の通りであるが、一方でこれに係る様々な課題も挙げられる。

「歯科診療情報の標準化に関する実証事業」の成果

1. 「口腔状態の標準データセット」をもとに「口腔診査情報標準コード仕様」及び「口腔診査情報 CSV 形式データから HL7 への変換仕様」を策定した。
2. ベンダに「口腔診査情報標準コード仕様」を提供し、レセコン用プログラムの開発を行い、実装に向けた課題等を明らかにした。
3. 歯科診療情報の保存方法を分類し、それらの方法について、利点、欠点、解決すべき点等を明らかにした。
4. 歯科診療情報の利活用方法を考案し、その実現に際して検討すべき点や課題を明らかにした。

1. 歯科診療情報のデジタル出力（標準化）

● 成果

「口腔診査情報標準コード仕様」及びそれに基づいた CSV 出力プログラム並びに、「口腔診査情報 CSV 形式データから HL7 への変換仕様」及びそれに基づいたコンバータにより、電子カルテ等に保存されている歯科診療情報を、HL7 形式に変換することが可能になった。

● 課題

「口腔診査情報標準コード仕様」の修正とそれに伴う CSV 出力プログラム及びコンバータの修正（CSV 出力プログラムの開発に際し、仕様の問題点が明らかとなり、細部の修正が必要）。

「口腔診査情報標準コード仕様」に基づいた CSV 出力プログラムの開発に携わっていないベンダからの要望（ベンダにより電子カルテ等の表示形式や対応可能な範囲が異なる）。

2. 歯科診療情報の保存

● 保存方法

HL7 形式のファイルを SS-MIX2 ストレージのフォルダ構造に準じて、ローカルストレージ（医療機関内 HD 等）に保存する。

ローカルストレージ内のデータを、歯科医療機関外ストレージ（データセンタ等）に保存する。

● 課題

歯科診療情報管理者が災害等により行方不明もしくは死亡した際の対応（歯科診療情報の所有権）。

大規模災害時に備え、一定の機関（国、地方公共団体）等が歯科情報を保存し、身元検索に使用できる仕組みの構築（法的整備を含む）。

3. 歯科診療情報の利活用

- 身元確認

従来と同様、警察からの照会に対し、歯科医療機関が個別に対応を行う。

歯科診療情報の標準化（生前及び死後）を普及させることにより、身元確認作業の効率化・迅速化を図る。

- 課題（身元確認に係る利活用）

身元不明者の生前歯科診療情報が入手困難な際の対応。

国民や医療従事者への理解及び周知。

- 課題（身元確認を含めた様々な利活用）

国民や医療従事者にとって必要とされる歯科情報の利活用方法。

個人情報取り扱い。

このように、「口腔診査情報標準コード仕様」の策定により、当初の目的の一つであった、様々な歯科情報を、統一化されたデジタルデータとして取り扱うための課題解決の道筋が見えたところである。

1-2 「歯科情報の利活用及び標準化事業」（平成 29 年度より）

平成 28 年度に策定された「口腔診査情報標準コード仕様」をもとに、この実用化に向けて、厚生労働省では、平成 29 年度より「歯科情報の利活用及び標準化普及に関する検討会」を設置し、新たな事業がスタートした。

氏名	所属
青木 孝文	東北大学副学長
工藤 祐光	福島県歯科医師会常務理事
小室 歳信	日本大学歯学部教授
住友 雅人 ※座長	日本歯科医学会連合理事長
関口 正人	日本弁護士連合会
多貝 浩行	日本歯科コンピュータ協会
玉川 裕夫	大阪大学歯学部附属病院医療情報室准教授
柳川 忠廣	静岡県歯科医師会会長

表 1-1 厚生労働省「歯科情報の利活用及び標準化普及に関する検討会」委員



図 1-6 歯科情報の利活用及び標準化普及事業概要（厚生労働省）

厚生労働省においては、「歯科診療情報の標準化に関する検討会」の後継会議体として、「歯科情報の利活用及び標準化普及に関する検討会」を設置し、有識者からなる下部会議体

である「歯科情報の利活用に関するWG」において、以下の事項について検討を行った。

1. 国民にとって必要な情報の選別
2. 医療従事者（他職種）にとって必要な情報の創出
3. 保健医療における歯科の役割を検討
4. 保健医療分野における医療情報利活用推進施策との整合性を図る
5. 利活用に際した課題の検討

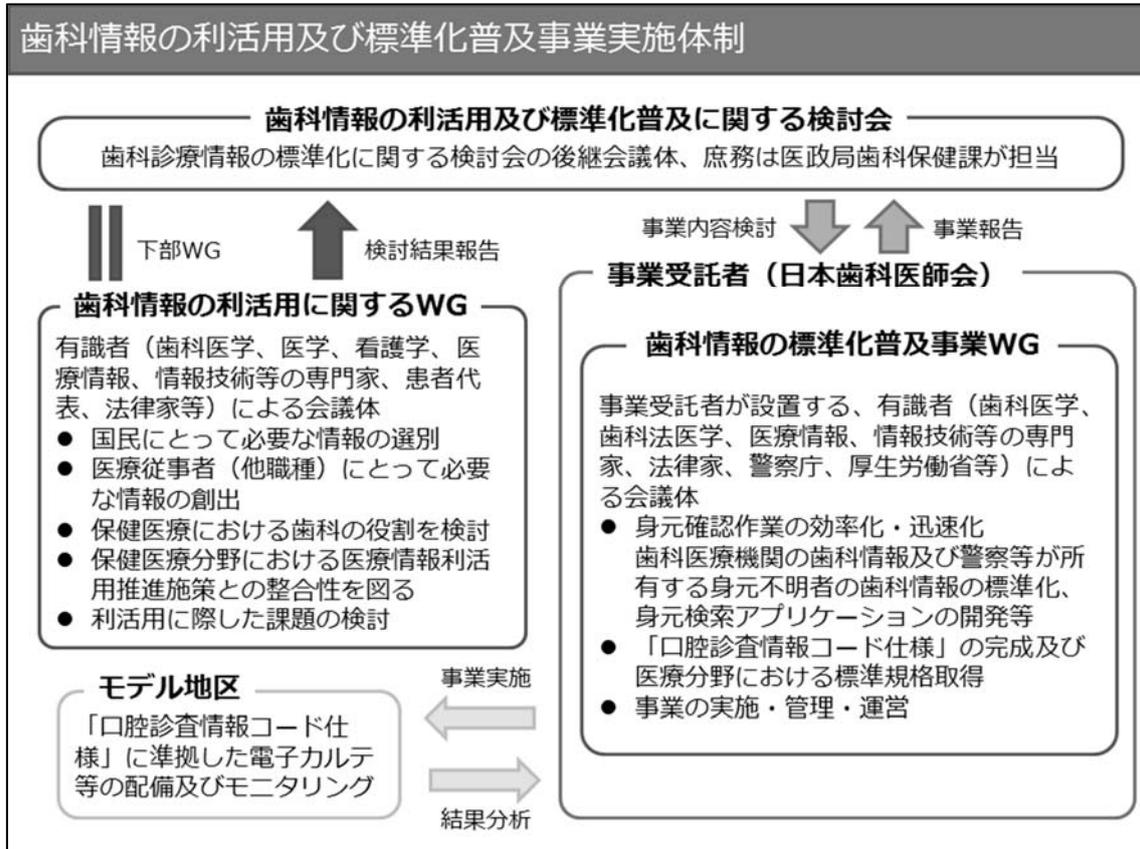


図 1-7 「歯科情報の利活用及び標準化普及事業」の実施体制（厚生労働省）

また、日本歯科医師会（事業受託者）においても、有識者からなる会議体として「歯科情報の標準化普及事業WG」を設置し、「口腔診査情報標準コード仕様」の完成に向けて、モデル地区において仕様書に準拠した電子カルテ、歯科レセコン等の配備及びモニタリングを実施し、「保健医療情報分野の標準規格（厚生労働省標準規格）」の取得に向けて検討を行った。以下、平成29年度事業概要を概説する。

1-3 平成29年度事業の概要 — 実用化に向けた発展的事業展開 —

1. 「平成28年度歯科診療情報の標準化に関する実証事業」における未完了部分の実施
 - 口腔診査情報標準コード仕様の修正（解釈が異なる点の統一）
 - 口腔診査情報標準コード仕様のビジュアル化の検討（Webアプリによるデータ読

み込みまたは修正)

- ビューアプログラムの検討
- 検索プログラムの検討（医療機関内、広域）

2. 診療情報共有を目指したモデル地区展開

- 口腔診査情報標準コード仕様に準拠した、診療情報共有環境の構築及びモニタリング（歯科医療機関での実証）を2地区（新潟県、静岡県）で実施した。なお、モデル事業の詳細については次章において詳述する。
- SS-MIX2 ストレージを利用した連携システム
- 医科歯科連携

3. モデル地区展開を踏まえた「口腔診査情報標準コード仕様」と出力プログラムの検証

- モデル地区での実証結果検証に基づく、「口腔診査情報標準コード仕様」と出力プログラムの修正
- 歯科情報の保管場所や保存方法等について、法律との整合性を含め改めて検証
- 歯科医療機関への普及策の検討
- 歯科ベンダへの対応

4. 厚生労働省標準規格の取得に向けた検討

- 「口腔診査情報標準コード仕様」の厚生労働省標準規格取得に向けて、医療情報標準化推進協議会（HELICS 協議会）に提案する準備を進める。
- 申請に向けたスケジュール等細部の検討
- 将来的な維持、管理も含めた対応の検討

平成 29 年度においては以上の事業項目を掲げ、日本歯科医師会において「歯科情報の標準化普及事業ワーキンググループ」を設置し、会議を 5 回開催して事業の進捗状況を確認しながら、且つメール会議において頻繁に情報交換を行い、細部をつめて事業を実施した。これらの事業結果等については、次章以降に詳述する。

2 モデル事業における歯科情報の収集

2-1 事業概要

平成 28 年度事業において、「口腔診査情報標準コード仕様 Ver1.0」ならびに「口腔診査情報 CSV 形式データから HL7 への変換仕様 Ver1.0」を策定した。これは平成 25 年度から 27 年度までの実証事業の成果として策定された「口腔状態の標準データセット」に準拠したデジタルデータを、電子カルテやレセコン等で取り扱うための仕様書といえる。

この策定にあたり、平成 28 年度はサンプルデータ 20 症例をもとに、ベンダ 3 社のご協力の下、各社のレセコンからこれらの症例が CSV データとして適切に出力されるか検証を行い、対応困難な症例等については適宜見直しを図りながら仕様書の策定に至った。更に、ここで出力された CSV データを HL7 形式に変換し、医療データの国際規格である HL7 の実装に向けて、口腔診査情報 CSV 形式データから HL7 への変換仕様を策定した。

今回のモデル事業は、保健医療情報分野の標準規格（以下、厚生労働省標準規格）の取得に向けて、この仕様書をブラッシュアップし、ベンダ各社が各々のデータの粒度（詳細度）に応じて、様々な症例を過不足無く出力できるよう、実際の症例をもとに検証を行った。

2-2 モデル事業におけるデータ収集

モデル事業の地区選定については標準化普及事業WGで検討し、概ね 200 人程度の歯科情報が収集可能で、且つ、会員及びレセコンベンダが対応可能な地区として、新潟県及び静岡県の 2 地区を選定し、両県歯科医師会の了解を得て実施した。

なお、本事業の実施にあたっては、疫学研究として日本歯科医学会の倫理審査委員会の審査、承認を得て実施した。以下、倫理委員会に申請した事業内容に基づき、本年度実施したモデル事業について概説する。

2-2-1 事業の背景

東日本大震災の身元確認において、身元不明遺体の口腔所見と歯科医療機関（病院、歯科診療所）が所有する生前の歯科診療情報との照合・鑑定による身元確認の有効性が改めて示された。標準化が遅れていたこの領域に対し、平成 25 年度から平成 28 年度まで、厚生労働省事業として「身元確認に資する歯科診療情報の標準化に関するモデル事業」と実証が行われ、その結果、「口腔診査情報標準コード仕様 Ver.1.0（以下、口腔診査標準コード）」が策定された。この仕様は、医科領域の標準化内容と相互運用性を視野に入れて設計されており、今回、歯科診療現場での検証を経て、厚生労働省標準規格として申請する準備を進めている。

2-2-2 事業の目的

口腔診査標準コードは、「ある患者さんの最終来院時の口腔状態を、ひとつの医療機関にある電子データを用いて表現したもの（口腔状態スナップショット）」に対し、その状態を過不足なく表現するため整備されたものである。昨年度までに、歯科レセプトコンピュータ



様式 2

受付番号 007 番

研究倫理審査結果通知書

平成 29 年 11 月 27 日

実施責任者 堀 憲郎 殿

以下の研究課題について審査した結果を通知いたします。

研究課題名：平成 29 年度歯科情報の利活用及び標準化普及事業

判定

- 非該当
- 承認
- 条件付き承認
- 変更の勧告
- 不承認

承認に対する条件、勧告すべき変更点、不承認の理由等：

特になし。

日本歯科医学会
会長 住友 雅人



図 2-1 日本歯科医学会の倫理審査を経てモデル事業を実施（研究倫理審査結果通知書）

メーカー3社の協力を得て、机上のモデル症例をもとに調整してきた。

平成29年度に、臨床現場で現実の被験者から歯科情報を収集することで、仕様の細部をブラッシュアップすることが目的である。

2-2-3 予想される成果と社会的意義

日常診療で得られる口腔状態には、初診時の口腔診査情報や病名情報と再診のたびに追加される処置情報の2つの要素がある。このうち、病名情報と処置情報はレセプト電算化に際して標準化されたが、口腔診査情報に関しては、保険適用外の修復物などを含むこともあり、十分検討されていなかった。昨年度事業の成果物である口腔診査標準コードはこれを補い、保険適用外の修復物を十分に記述できるだけでなく、学校歯科健診、歯周病健診あるいは高齢者歯科健診の診査結果との整合性もとられている。すなわち、各医療機関で平時の身元確認作業に対して効率化、迅速化がはかれると同時に、より広範囲の身元検索が求められる大規模災害時にも、全国的規模で情報検索が可能となることから、口腔診査標準コードが大きな役割を果たすと考えられる。

2-2-4 モデル事業の概要

① モデル地区の診療所選定

モデル地区として選定した2県（新潟県、静岡県）歯科医師会の協力を得て、実施対象診療所の参加を募る。すでにレセコンを導入し、口腔診査情報も保有している歯科診療所を対象とし、各県ともに200名程度の歯科情報を収集する。

なお、実施期間は倫理委員会審査承認を経た後から、平成30年2月頃までをめどに実施するものとする。

② 被験者の内容

上記診療所に通院する患者のうち、データ収集期間中に、当該歯科診療所を受診した初診患者と再診患者の中から、今回のモデル事業の説明を受けて、事業に同意した患者を被験者とする。被験者は成人に限定せず、同意が得られた場合には、混合歯列期も視野に入れる。なお、一旦同意をしたものの、被験者はいつでも同意を撤回する事ができるような方策も講じた。

③ 電子データの内容

初診時の口腔診査状態とその後の診療に伴う処置情報の2つが対象である。ベンダ各社保有の電子情報をもとに、口腔診査標準コードに準拠したCSVファイルをまず出力する。出力用プログラムは、昨年度すでに3社の歯科レセコンベンダが開発済みである。この3社以外のレセコンを使用している診療所が参加する場合は、当該コンピュータベンダの協力を得て、出力用プログラムを開発する。

④ 口腔診査標準コードのブラッシュアップ情報収集

被験者の口腔状態のうち、口腔診査標準コードで表現できなかった項目を収集、その理由をもとに、口腔診査標準コードの項目を再検討し、追加、削除、並び替えを行う。

⑤ 被験者の選択基準

昨年度までの事業で、う蝕は歯髄炎など一般的な歯科疾病や、それらに対する歯冠修復、欠損補綴などの状況は、口腔診査標準コードで表現できることを確認している。平成 29 年度は、一般的な歯科疾患の患者を被験者とするが、より複雑な例や稀な症例についても同仕様で表現できることを確かめるため、1 歯複雑窩洞や同顎の複数ブリッジ、あるいは分割大白歯や転移歯、再植歯なども含む症例を選択する。金属床やインプラントなど保険適用外の修復物を装着している被験者も対象である。なお、乳幼児などで同意がとりにくい場合は、対象外とする。

2-2-5 モデル事業で用いる情報の扱い

① 口腔診査情報

初診時の口腔状態に関する記録情報として、歯単位での在否、充填・修復の状況、修復物の種類に関する情報を得る。症例によっては、歯面・歯根単位まで詳細に収集する。初診時ならびに最終来院時の口腔診査情報（いわゆるデンタルチャート）は、別途用紙にも記録し、電子情報解析結果との整合性を解析する。

② 処置情報

上記の口腔診査情報に加え、病名、対象部位への処置情報の内容、回数を収集する。なお、投薬、歯周検査結果、会計情報は対象外としてこれに含めない。

③ 個人情報への配慮

レセコンから抽出された歯科情報の中で、個人情報に関わる部分については匿名化を行い、個人情報保護に配慮する。具体的には、データの中で個人の特定につながる情報として、「氏名」、「性別」、「生年月日」、「医療機関番号」、「患者 ID」が挙げられる。このうち、「氏名」については、レセコンから抽出せず、「生年月日」については、年のみを扱った。しかし、レセコン抽出データと、直近の口腔内情報を記録したデンタルチャート（スナップショット）との比較照合を行ううえで、各々が同一人物であることが識別できるようにし、且つ元の患者 ID に特定できないような方策が必要であるため、医療機関番号と患者 ID をハッシュ値に置き換えて患者情報を暗号化したうえで作業を行った。

④ 情報の収集

歯科情報の収集にあたっては、両県で協力を得られた歯科診療所において、事業参加の同意を得られた患者の口腔診査の結果をデンタルチャート形式で紙に記録すると同時に、当該患者の電子データをレセコンからの出力結果として得る。ベンダが保有する各社固有データから、共通形式（口腔診査標準コード仕様）のデータ変換ならびに出力処理は、当該歯科診療所が導入しているベンダの協力を得る。

⑤ 情報の管理

データ収集期間終了後は、CD-ROM 等の電子媒体及びデンタルチャート（紙媒体）により、各県の歯科医師会に提出し、県歯科医師会担当者は、これらの情報を匿名処理した後、電子媒体により日本歯科医師会に提出する。

医療機関コードと患者 ID をあわせたハッシュ値（匿名化後のデータ識別番号）は、両県の歯科医師会担当者が作成し、対応表とともに両県歯科医師会で厳重管理する。また、紙媒体に記録されたデンタルチャートは患者 ID 毎にスキャンし、そのデータは PDF ファイルとして、ファイル名にハッシュ値を用いる。

日本歯科医師会に提出されたデータには、患者名、住所等は含まれておらず、実際の身元確認時に必要なこれらの情報は、情報発信元の診療所が各々保有している。そこで、本実証事業では、医療機関コードと患者 ID をあわせたハッシュ値を用いた場合に、どのような手順で情報管理するのかの検討もあわせて行う。すなわち、生前と死後の口腔診査情報一致症例を電子的に検索できたとして、それらの症例のハッシュ値をどのような組織で、どのように管理するのが最適かについて検討を行う。

○:仕様に基づきデータを出力する		△:備考欄をもとに一部修正してデータ出力		×:記録を省略する			
1) 入力機関情報レコード (ON)							
項目	モデル事業 CSV出力	モード	最大バイト数	項目形式	記録必須	備考	
(1) レコード識別情報	○	英数	2	固定	必須		
(2) 送信先機関種別	×	英数	2	固定	省略可		
(3) 送信先機関都道府県コード	×	数字	2	固定	省略可		
(4) 送信先機関名	×	漢字	80	可変	省略可		
(5) 送信先機関コード	×	数字	7	固定	省略可		
(6) 入力機関種別	×	数字	2	固定	必須		
(7) 入力機関都道府県コード	×	数字	2	固定	必須		
(8) 入力機関名	×	漢字	80	可変	必須		
(9) 入力機関コード	○	数字	7	固定	必須	医療機関コードはそのまま残す	
(10) 入力機関電話番号	×	英数	15	可変	必須		
(11) 診療科コード	○	数字	3	可変	必須	コード 90	
(12) 診療科名	○	漢字	80	可変	必須	歯科	
2) 個人識別情報レコード (PN)							
項目	モデル事業 CSV出力	モード	最大バイト数	項目形式	記録必須	備考	
(1) レコード識別情報	○	英数	2	固定	必須		
(2) 保険者番号	×	英数	8	固定	省略可		
(3) 被保険者証（手帳）等の記号	×	英数又は漢字	38	可変	省略可		
(4) 被保険者証（手帳）等の番号	×	英数又は漢字	38	可変	省略可		
(5) 本人・家族別	○	英数	2	固定	省略可		
(6) 医療機関内 ID	○	数字	16	可変	必須	※患者ID	
(7) 個人確認用番号 1（医療等 ID）	△	英数	64	可変	省略	ハッシュ値 （[[医療機関内ID]+[入力機関コード]） を入れる	
(8) 個人確認用番号 2（医療等 ID）	×	英数	64	可変	省略		
(9) 診療・健診年月日	○	数字	8	固定	必須		
(10) 氏名	×	英数又は漢字	80	可変	必須		
(11) 男女区別	○	数字	2	固定	必須		
(12) 生年月日	△	数字	8	固定	必須	生年のみ使用 “yyyy”+“0101” とする	
<p>(ファイル名について) 仕様書 → 医療機関内ID+“-”(ハイフン)+出力日時+“-”(ハイフン)スナップショット日時とし、拡張子を“oes”とします。 本来は上記のファイル名を用いますが、医療機関内ID(患者ID)を使用しないため、別段の方法でファイル名を付与する必要があります。 また、今回は初診と最終来院時の2つのレコードを扱うことも考慮し、特例として下記のファイル名を付与します(PDFと同一ファイル名) 初診(Start):ハッシュ値+“-S”とし、拡張子を“oes”とします。 最終(End) :ハッシュ値+“-E”とし、拡張子を“oes”とします。</p>							

図 2-2 モデル事業の実施にあたり個人情報等については上記に基づき出力した。

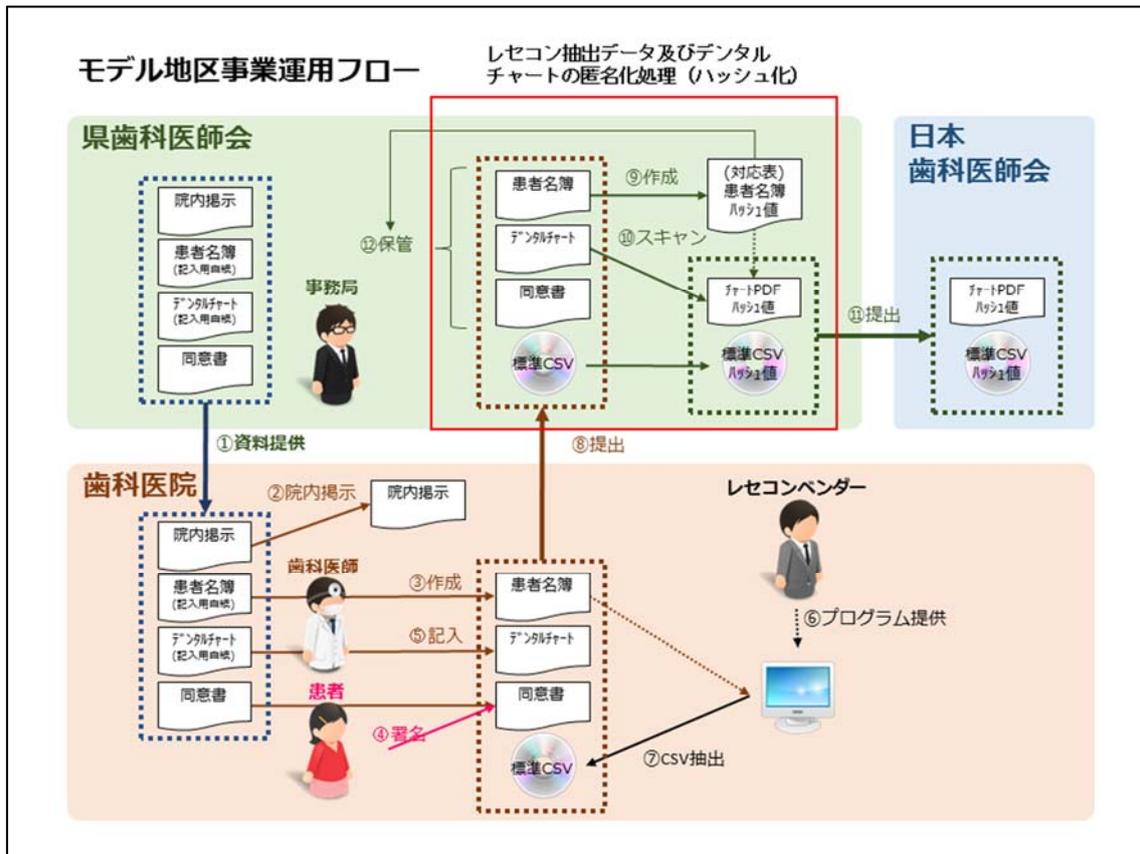


図 2-3 モデル地区事業の運用フロー

モデル地区事業フロー説明

No.	項目	担当	内容
1	資料提供	県歯科医師会	資料（院内掲示ポスター・同意書・デンタルチャート、記入用患者名簿、返信用レターパック）を提供
2	院内掲示	歯科医院（歯科医師）	提供された院内掲示資料（ポスター）を院内に掲示
3	作成	歯科医院（歯科医師）	調査対象となる患者の名簿（ID・氏名）を作成（10～15人程度）
4	署名	歯科医院（歯科医師・患者）	同意書へ調査対象患者から署名を頂く
5	記入	歯科医院（歯科医師）	調査対象患者のデンタルチャート（初診時・最終来院時）を記入 ※患者ID・患者氏名などは裏面に記入
6	プログラム提供	歯科医院（レセコンベンダー）	抽出プログラムの提供・インストール ※インストーラ等によるバージョンアップが可能であれば、訪問不要。
7	CSV抽出	歯科医院（レセコンベンダー）	レセコンから調査対象患者の標準CSVデータを抽出（CD等に記録）
8	提出	歯科医院（歯科医師）	患者名簿・デンタルチャート・同意書・標準CSVデータ（CD等）を県歯科医師会へ提出（レターパックにて送付）
9	作成	県歯科医師会	患者名簿をもとに、患者IDとハッシュ値の一覧表（対応表）を作成
10	スキャン	県歯科医師会	デンタルチャートをスキャンしてPDF化し、標準CSVデータとともに、各々匿名化する（ハッシュ値）
11	提出	県歯科医師会	デンタルチャートPDF・標準CSVデータ（ハッシュ値）を日本歯科医師会に提出
12	保管	県歯科医師会	患者名簿・デンタルチャート・同意書・標準CSV・対応表を保管

図 2-4 モデル地区事業フロー説明

2-2-6 匿名化（ハッシュ化）について

被験者の個人情報保護の観点から、レセコンデータのうち、最低限必要な情報のみを抽出することとし、作業に必要な個人情報は匿名化した。また、匿名化にあたり、平成25年度の歯科診療情報の標準化に関する実証事業（新潟県歯科医師会受託）同様の手法によりハッシュ化（SHA-256）により匿名処理を行った。

なお、ハッシュ化にあたっては、(株)BSNアイネット社及び、静岡県歯科医師会の平岡啓太先生（静岡県歯科医師会情報 ICT 委員）にご協力頂き、これらに必要な各種変換ツールをご提供いただいたことを付記し、紙面をお借りして御礼申し上げます。

◆SHA-256 について

SHA-256 とは、任意の長さの原文から固定長の特徴的な値を算出するハッシュ関数(要約関数)の一つ。どんな長さの原文からも 256 ビットのハッシュ値を算出することができる。

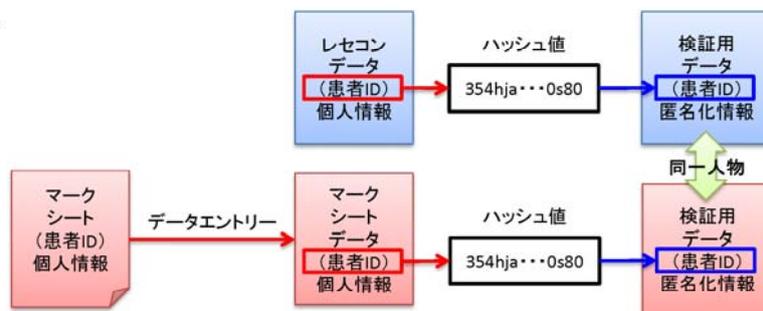
SHA-256 はハッシュ関数の計算手順(アルゴリズム)を定義しており、最长で 2 の 64 乗-1 ビットまでの任意の長さのデータから 256 ビット(32 バイト)のハッシュ値を生成する。同じ原文からは必ず同じ値が得られる一方、少しでも異なる原文からはまったく違う値が得られる。いわゆる暗号的ハッシュ関数として設計されており、ある原文を元に同じ値になる別の原文を効率よく探索することは困難なようになっている。

(参考) ハッシュ関数の採用

「ハッシュ関数」を用いることで、個人の特定につながる情報を「匿名化」した上で、同一人物の情報であることを識別できるようにする。

【ハッシュ関数】

- ①与えられたデータから固定長の代表値（ハッシュ値）を生成する。
 - ②生成された値（ハッシュ値）からは、元データを再現することは出来ない。
 - ③異なるデータから同じハッシュ値を生成することは極めて困難。
- ※ 個人情報（患者ID）を基にしてハッシュ値を生成し、それを患者IDとして用いることで個人情報を削除しても、同一人物として特定することが可能。



※(厚生労働省)「レセプト情報・特定健診等情報」の第三者提供に関する有識者会議
匿名化・同一人物の特定にハッシュ関数を使用

図 2-5 ハッシュ関数を用いた匿名化

2-3 事業の実施にあたり用いた各種掲示物や説明文書

以下では、補足資料として、新潟県、静岡県の2県で実施したモデル事業に用いた掲示物をはじめ、説明文書、同意書及び撤回書などを記載する（図 2-6～図 2-11）。

当院は

- 患者様の大切な個人情報適切に取扱います。
- 患者様の個人情報を細心の注意を払い次のような目的に利用させていただきます。

歯科医院内で、患者様へ医療を提供するために利用

はじめて受診されるときには

- 診療申込書、問診票による聴き取りや保険証を提出していただくなどにより、診療録、歯科衛生士業務記録などを作成します。

歯科医療サービスの提供では

- 診査、各種検査、診断、治療計画（説明と同意）の提示、生活指導などを行います。
- 予防、治療、口腔の機能回復などを行います。

患者様にかかわる医院管理・運営業務では

- 治療費の精算を行います。
- 健康維持・増進（母親教育、歯周病予防教室など）、定期健診のお知らせなどにより歯科医療サービスの向上をはかります。
- 医療安全のために必要な報告を関係団体などへ行います。

医療保険事務では、医療費請求のために保険請求明細書を作成します。

歯科医院外へ、患者様の医療情報を提供することによる利用

患者様に提供する歯科医療サービスのうち

- 他の病院、診療所、薬局、介護支援事業者などとの連携をとります。
- 他の病院、診療所、薬局などからの照会へ回答します。
- 患者様の診療にあたり、他の医師、歯科医師などに意見、助言を求めます。
- 歯科技工所へ業務を委託します。
- 家族の方などへ病状、治療計画、治療後の予測、生活指導などを説明します。

医療保険事務のうち

- 医療保険事務を委託する場合があります。
- 歯科医院内で作成した保険請求明細書を審査支払機関へ提出し、医療費の請求を行います。
- 審査支払機関または保険者からの照会へ回答します。

企業等から委託をされて歯科健診を行った場合は、企業などへ結果をお知らせします。

歯科医師賠償責任保険などにかかわる医療に関する専門団体、保険会社などへ相談または届出などを行います。

患者様から事業への協力について同意を得た場合は、歯科情報の標準化普及モデル事業のために日本歯科医師会及び新潟県歯科医師会へ提出します。

歯科医療の質を向上させるために利用

歯科医院内での医院管理・運営業務のうち

- 歯科医療サービスの向上や業務改善のための基礎資料として活用します。
- スタッフ研修会で症例研究などを行います。
- 歯科医師の臨床研修、歯科衛生士の臨床実習などへ協力します。

※ 上記のうち、他の医療機関などの医療情報連携（情報提供）において、同意しがたい事項がある場合は、留保することも可能ですので受付までお申し出ください。

※ お申し出がない事項につきましては、同意をいただけたものとして取り扱わせていただきます。

※ なお、同意につきましてはいつでも変更することが可能です。

※ その他ご不明な点につきましては、受付までお申し出ください。

_____ 歯科医院

図 2-6 モデル事業協力医療機関待合室に掲出した院内掲示（新潟県用）

患者様へのお知らせ
歯科情報の標準化普及事業にご協力をお願いします

公益社団法人 日本歯科医師会 会長 堀 憲 郎
一般社団法人 新潟県歯科医師会 会長 松 崎 正 樹

東日本大震災では多くの方が犠牲となりましたが、歯の情報により多数のご遺体の身元を確認できました。新聞などでは「^{はがた}歯型による身元確認」と報道されています。しかし、現在、全国の歯科医院で、紙のカルテや電子カルテなどの形式が統一されておられません。身元確認を行うには、これらをすべて統一的な形式に修正する必要があります。

厚生労働省では、平成25年度より「^{ぎせい}歯科診療情報の標準化実証事業」を実施し、その研究成果として、歯の情報が統一的な形式として定まりました。

今後は、この形式の全国的な普及に向けて、災害時等の身元確認だけでなく、皆様方の健康管理の面からもこの歯の情報をどのように活用するか、歯科医院でのモデル事業を実施することになりました。

本医院ではこの事業の趣旨に賛同し、事業のために患者様の歯科情報を日本歯科医師会ならびに新潟県歯科医師会に提供させて頂きたいと存じますので、ご理解、ご協力をお願いいたします。

【ご協力いただくにあたっての注意事項】

- ① この事業では、患者様のお口の中の状態を歯科医師が専用の用紙（デンタルチャート）に記録した情報と、歯科医院に設置してあるコンピュータ（レセプトコンピュータ等）に保存されている患者様の歯科情報を使用します。
- ② 事業にご協力いただくにあたり、通常の診療に関する費用以外は発生いたしません。また、厚生労働省の研究事業のため、ご協力いただいた謝礼はございません。
- ③ 事業へのご協力について同意していただいた後でも、この参加を取り消すことができます。ただし、歯科情報の集計後は取り消しができない場合があります。
- ④ この事業で使用する患者様の情報は、年齢、性別、歯科情報（治療の有無、入れ歯があるか）などです。ご提供いただいた情報は、歯科情報の標準化普及事業以外の目的には使用いたしません。

なお、不明な点がございましたら、担当医師、あるいは下記の連絡先までお問い合わせください。

【連絡先】

新潟県新潟市中央区堀之内南 3-8-13
一般社団法人 新潟県歯科医師会
TEL 025-283-3030（9:00～17:00 ※土日、祝祭日を除く）

図 2-7 患者への説明文書（新潟県用）

同 意 書

公益社団法人 日本歯科医師会 会長 堀 憲 郎 殿
一般社団法人 静岡県歯科医師会 会長 柳 川 忠 廣 殿

歯科情報の標準化普及事業に協力します

平成 年 月 日

患者様氏名 (自署) _____

図 2-8 患者からの同意書 (静岡県用)

同意撤回書

公益社団法人 日本歯科医師会 会長 堀 憲 郎 殿
一般社団法人 静岡県歯科医師会 会長 柳 川 忠 廣 殿

私は「歯科情報の標準化普及事業」に協力することを同意しましたが、この度、自らの意思により同意を撤回します。

平成 年 月 日

患者様氏名（自署）

私は、上記の患者様が、事業の協力を撤回したことを確認しました。

平成 年 月 日

歯科医師氏名（自署）

図 2-9 同意撤回書（静岡県用）

デンタルチャート

記入日 年 月 日

右上

(A) 1

(B) 2

(C) 3

(D) 4

(E) 5

6

7

8

1 (A)

2 (B)

3 (C)

4 (D)

5 (E)

6

7

8

左上

右下

8

7

6

(E) 5

(D) 4

(C) 3

(B) 2

(A) 1

8

7

6

5 (E)

4 (D)

3 (C)

2 (B)

1 (A)

左下

位置・歯数異常 (部位)	形態異常 (部位)	咬合関係
<input type="checkbox"/> 埋伏歯 ()	<input type="checkbox"/> 彎曲歯 ()	<input type="checkbox"/> 正常咬合
<input type="checkbox"/> 転位歯 ()	<input type="checkbox"/> 癒合歯 ()	<input type="checkbox"/> 上顎前突
<input type="checkbox"/> 傾斜歯 ()	<input type="checkbox"/> 矮小歯 ()	<input type="checkbox"/> 過蓋咬合
<input type="checkbox"/> 過剰歯 ()	<input type="checkbox"/> 円錐歯 ()	<input type="checkbox"/> 切端咬合
<input type="checkbox"/> 捻転歯 ()	<input type="checkbox"/> 發育不全 ()	<input type="checkbox"/> 反対咬合
<input type="checkbox"/> 歯間離開 ()	<input type="checkbox"/> その他 ()	<input type="checkbox"/> 交叉咬合 (左・右)
<input type="checkbox"/> その他 ()		<input type="checkbox"/> その他・不明

特記事項

図 2-10 デンタルチャート (初診時及び最終来院時の歯科情報を記録)

患者情報

記入年月日	年 月 日
患者番号 (ID) ※レセコンで使用する患者番号	
患者氏名	
生年月日	年 月 日 生
初診年月日	年 月 日
最終来院年月日	年 月 日
医療機関名称 歯科医師名	

図 2-11 デンタルチャートの裏面
(但し、個人情報保護の観点から、裏面の情報は用いない)

2-4 歯科情報の収集結果

1. データ収集を行った施設とデータ件数

項目	新潟県	静岡県	合計
実施歯科医療機関数	15	12	27
協力患者数	209	227	436
(男)	90	103	193
(女)	119	124	243
レセコン出力歯科情報（初診）	90	1	91
" （最終）	209	226	435
紙デンタルチャート（初診）	209	172	381
" （最終）	209	219	428

表 2-1 モデル事業で収集したデータ件数

今回収集した歯科情報についての詳細な分析は次章に述べるが、以下、特徴的な内容を示すデータをいくつかご紹介したい。

【参考症例について】

- デンタルチャートは、当該患者の最終来院時の状態を記録した。
- 今回のモデル事業にご協力頂いた歯科診療所において稼働中のレセコンに、「口腔診査標準コード」に準拠した、CSV 出力用のプログラム（各ベンダ作成）をインストールし、各々 CSV データを出力した。
- CSV データのままでは、文字の羅列であり、レセコン中の歯科情報がどのように出力されているか判別がつき難いため、これを表示するツール（ビューアー）が必要である。
- CSV データをビジュアルに表示するビューアーの必要性については、標準化普及事業 WG でも検討課題としてあげられているが、今回の参考症例をご紹介するにあたり、便宜上エクセルを用いて表示した。

【出力例の表記について】

- 左の列（1~28）は出力された CSV データを表す。
- 右側（29）は、該当する歯科情報ならびに、標準プロファイルの項目を表す。

1 2 3 4..... 28	29
・歯牙毎に出力された CSV データ	・仕様書に基づき歯の状態等を記載 ・下段は標準プロファイル(26項目)の内容

症例 1

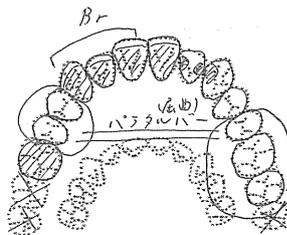
最終来院

デンタルチャート

記入日 29年 12月 29日

右上

- 1 硬し前歯冠 (A)
- 2 X.Brボーン? (B)
- 3 硬し前歯冠 (C)
- 4 X美歯 (D)
- 5 X美歯 (E)
- 6 FMC
- 7 X
- 8 X



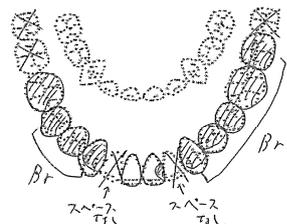
- 1 (A) 硬し前歯冠
- 2 (B) CR(M+B)
- 3 (C) CR(M)
- 4 (D)
- 5 (E) X美歯
- 6 X美歯
- 7 X美歯
- 8 X

左上

21 レスト付線角
618 傾斜角

右下

- 6 X
- 7 X
- 8 FMC
- 9 FMC (A)
- 10 X.Brボーン? (B)
- 11 硬し前歯冠 (C)
- 12 X (D)
- 13 (E)



- 16 X
- 17 FMC
- 18 X.Brボーン?
- 19 X.Brボーン?
- 20 硬し前歯冠
- 21 硬し前歯冠
- 22 X
- 23 CR(B)

左下

位置・歯数異常 (部位)	形態異常 (部位)	咬合関係
<input type="checkbox"/> 埋伏歯 ()	<input type="checkbox"/> 彎曲歯 ()	<input checked="" type="checkbox"/> 正常咬合
<input type="checkbox"/> 転位歯 ()	<input type="checkbox"/> 癒合歯 ()	<input type="checkbox"/> 上顎前突
<input type="checkbox"/> 傾斜歯 ()	<input type="checkbox"/> 矮小歯 ()	<input type="checkbox"/> 過蓋咬合
<input type="checkbox"/> 過剰歯 ()	<input type="checkbox"/> 円錐歯 ()	<input type="checkbox"/> 切端咬合
<input type="checkbox"/> 捻転歯 ()	<input type="checkbox"/> 発育不全 ()	<input type="checkbox"/> 反対咬合
<input type="checkbox"/> 歯間離開 ()	<input type="checkbox"/> その他 ()	<input type="checkbox"/> 交叉咬合 (左・右)
<input checked="" type="checkbox"/> その他 (スペース不足)		<input type="checkbox"/> その他・不明

特記事項

参考症例 1

1	2	3	4	5	6	7	8	9	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	29		
TB	1048	2	0																																右下8、欠損歯、部分指定なし	
TD	51	4																																	欠損歯【喪失歯△】、△(欠損歯、または喪失歯)	
TM																																				
TF		1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	標準プロファイル(26項目パート) 欠損・MAM	
TB	1047	2	0																																	右下7、欠損歯、部分指定なし
TD	51	4																																		欠損歯【喪失歯△】、△(欠損歯、または喪失歯)
TM																																				
TF		1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	標準プロファイル(26項目パート) 欠損・MAM	
TB	1046	0	0																																	右下6、現存歯、部分指定なし
TD	10	3																																		現在歯【処置歯○】、○(処置歯)
TP		2								0						1																				失活歯(根管充填歯、う蝕処置済み歯、残根・C4等) 歯冠部、全部修復(全部金属冠・銀色)(FMC) 線鉤(レストのないもの・銀色)(Cl)
TF		1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	標準プロファイル(26項目パート) 全部製造冠(FMCほか)・FMC	
TB	1045	3	0																																	右下5、支台歯、部分指定なし
TD	10	3																																		現在歯【処置歯○】、○(処置歯)
TP		2								0						1																				失活歯(根管充填歯、う蝕処置済み歯、残根・C4等) 歯冠部、全部修復(全部金属冠・銀色)(FMC) ブリッジ支台歯、同顎1装置目
TF		1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	標準プロファイル(26項目パート) 全部製造冠(FMCほか)・FMC 支台歯(インプラントも可)・Abu	
TB	1044	2	0																																	右下4、欠損歯、部分指定なし
TD	60	5																																		欠損歯【喪失歯(欠損補綴歯・ボンティック)(△)】、(△)(欠損補綴歯)
TM	1	1																																		ボンティック(製造ボンティック・銀色)(Pon)、同顎1装置目(固定性)
TF		1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	標準プロファイル(26項目パート) ボンティック・Pon	
TB	1043	3	0																																	右下3、支台歯、部分指定なし
TD	10	3																																		現在歯【処置歯○】、○(処置歯)
TP		1								0						1																				生活歯 歯冠部、全部修復(前装金属冠・銀色)(前装MC) ブリッジ支台歯、同顎1装置目(固定性)
TF		1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	標準プロファイル(26項目パート) 前装冠(HR・MBほか)・HR 支台歯(インプラントも可)・Abu	
TB	1041	0	0																																	右下1、現存歯、部分指定なし
TD	2	1																																		現在歯【健全歯/】(治療痕なし)、/(現在歯、または健全歯)
TP		1																																		生活歯
TF		1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	標準プロファイル(26項目パート) 健全歯・Sou	
TB	1031	0	0																																	左下1、現存歯、部分指定なし
TD	10	3																																		現在歯【処置歯○】、○(処置歯)
TP		1								2	2	0	0	0	0	0	1	1																		生活歯 部分修復・複雑窩洞(歯冠色充填)(CF、RF、GCF)、複雑窩洞(充填) 遠心面D、歯冠部
TF		1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	標準プロファイル(26項目パート) CR充填・セメント充填ほか・CR、遠心面D	
TB	1033	3	0																																	左下3、支台歯、部分指定なし
TD	10	3																																		現在歯【処置歯○】、○(処置歯)
TP		1								0						1																				生活歯 歯冠部、全部修復(前装金属冠・銀色)(前装MC) ブリッジ支台歯、同顎2装置目(固定性)
TF		1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	標準プロファイル(26項目パート) 前装冠(HR・MBほか)・HR 支台歯(インプラントも可)・Abu	
TB	1034	3	0																																	左下4、支台歯、部分指定なし
TD	10	3																																		現在歯【処置歯○】、○(処置歯)
TP		2								0						1																				失活歯(根管充填歯、う蝕処置済み歯、残根・C4等) 歯冠部、全部修復(前装金属冠・銀色)(前装MC) ブリッジ支台歯、同顎2装置目(固定性)
TF		1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	標準プロファイル(26項目パート) 前装冠(HR・MBほか)・HR 支台歯(インプラントも可)・Abu	
TB	1035	2	0																																	左下5、欠損歯、部分指定なし
TD	60	5																																		欠損歯【喪失歯(欠損補綴歯・ボンティック)(△)】、(△)(欠損補綴歯)
TM	1	2																																		ボンティック(製造ボンティック・銀色)(Pon)、同顎2装置目(固定性)
TF		1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	標準プロファイル(26項目パート) ボンティック・Pon	
TB	1036	2	0																																	左下6、欠損歯、部分指定なし
TD	60	5																																		欠損歯【喪失歯(欠損補綴歯・ボンティック)(△)】、(△)(欠損補綴歯)
TM	1	2																																		ボンティック(製造ボンティック・銀色)(Pon)、同顎2装置目(固定性)
TF		1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	標準プロファイル(26項目パート) ボンティック・Pon	
TB	1037	3	0																																	左下7、支台歯、部分指定なし
TD	10	3																																		現在歯【処置歯○】、○(処置歯)
TP		2								0						1																				失活歯(根管充填歯、う蝕処置済み歯、残根・C4等) 歯冠部、全部修復(全部金属冠・銀色)(FMC) ブリッジ支台歯、同顎2装置目(固定性)
TF		1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	標準プロファイル(26項目パート) 全部金属冠(FMCほか)・FMC 支台歯(インプラントも可)・Abu	
SI		1	4																																	
DT	####	#	#	#																																

参考症例 2 の出力例 (下顎)

症例 2

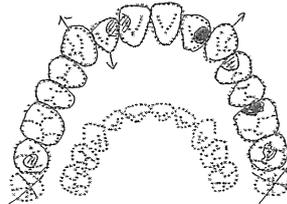
最終来院

デンタルチャート

記入日 27 年 12 月 27 日

右上

~~CR(D)~~ (A) 11
~~CR(ML)~~ (A) 21
~~(C)~~ 31
~~(D)~~ 41
~~(E)~~ 51
~~(E)~~ 61
~~CR(O)~~ 71
~~X~~ 81



左上

~~1~~ (A)
~~2~~ (B) C (フェニタルペリペリ)
~~3~~ (C)
~~4~~ (D) CR(MO)
~~5~~ (E)
~~6~~ C₂(M)
~~7~~ イレ-10)
~~8~~ X

右下

~~X~~
~~CR(O+B)~~ 71
~~CR(OB)~~ 81
~~(D)~~ 51
~~(D)~~ 41
~~(D)~~ 31
~~(D)~~ 21
~~(A)~~ 11



~~6~~ X
~~7~~ CR(O)
~~6~~ イレ-(MOBB)
~~5~~ (E) イレ-(MOB)
~~4~~ (D) CR(OB)
~~3~~ (D)
~~2~~ (D)
~~1~~ (A)

左下

位置・歯数異常 (部位)	形態異常 (部位)	咬合関係
<input type="checkbox"/> 埋伏歯 ()	<input type="checkbox"/> 彎曲歯 ()	<input checked="" type="checkbox"/> 正常咬合
<input checked="" type="checkbox"/> 転位歯 ($\frac{2}{5} \frac{2}{5}$)	<input type="checkbox"/> 癒合歯 ()	<input type="checkbox"/> 上顎前突
<input type="checkbox"/> 傾斜歯 ()	<input type="checkbox"/> 矮小歯 ()	<input type="checkbox"/> 過蓋咬合
<input type="checkbox"/> 過剰歯 ()	<input type="checkbox"/> 円錐歯 ()	<input type="checkbox"/> 切端咬合
<input type="checkbox"/> 捻転歯 ()	<input type="checkbox"/> 発育不全 ()	<input type="checkbox"/> 反対咬合
<input type="checkbox"/> 歯間離開 ()	<input type="checkbox"/> その他 ()	<input type="checkbox"/> 交叉咬合 (左・右)
<input type="checkbox"/> その他 ()		<input type="checkbox"/> その他・不明

特記事項

参考症例 2

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	
ON								#	#	科																			
PN																													
NS	2	#	#																										
TB	1017	0	0																										
TD	10	3																											
TP		1								1	1	1	0	0	0	0	1				0	0							
TF	1	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
TB	1016	0	0																										
TD	2	1																											
TP		1																											
TF	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
TB	1015	0	0																										
TD	2	1																											
TP		1																											
TF	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
TB	1014	0	0																										
TD	2	1																											
TP		1																											
TF	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
TB	1013	0	0																										
TD	2	1																											
TP		1																											
TF	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
TB	1012	0	0																										
TD	2	1																											
TP		1																											
TF	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
TB	1011	0	0																										
TD	2	1																											
TP		1																											
TF	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
TB	1021	0	0																										
TD	2	1																											
TP		1																											
TF	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
TB	1022	0	0																										
TD	2	1																											
TP		1																											
TF	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
TB	1023	0	0																										
TD	2	1																											
TP		1																											
TF	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
TB	1024	0	0																										
TD	10	3																											
TP		1								2	2	1	0	0	1	0	1					0	0						
TF	1	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
TB	1025	0	0																										
TD	2	1																											
TP		1																											
TF	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
TB	1026	0	0																										
TD	2	1																											
TP		1																											
TF	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
TB	1027	0	0																										
TD	2	1																											
TP		1																											
TF	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
TB	1028	2	0																										
TD	51	4																											
TM																													
TF	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0

参考症例 2 (上顎)

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	
TB 1047	0	0																											
TD	10	3																											
TP	1	1								1	1	1	0	0	0	0	1			0	0								
TF	1	1																											
TB 1046	0	0																											
TD	10	3																											
TP	1	1								1	1	1	1	0	0	0	1			0	0								
TF	1	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
TB 1045	0	0																											
TD	2	1																											
TP	1	1																											
TF	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
TB 1044	0	0																											
TD	2	1																											
TP	1	1																											
TF	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
TB 1043	0	0																											
TD	2	1																											
TP	1	1																											
TF	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
TB 1042	0	0																											
TD	2	1																											
TP	1	1																											
TF	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
TB 1041	0	0																											
TD	2	1																											
TP	1	1																											
TF	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
TB 1031	0	0																											
TD	2	1																											
TP	1	1																											
TF	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
TB 1032	0	0																											
TD	2	1																											
TP	1	1																											
TF	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
TB 1033	0	0																											
TD	2	1																											
TP	1	1																											
TF	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
TB 1034	0	0																											
TD	10	3																											
TP	1	1								2	2	1	0	0	0	1	1			0	0								
TF	1	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
TB 1035	0	0																											
TD	10	3																											
TP	2	1								#	4	1	0	0	1	1	1			0	0								
TF	1	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
TB 1036	0	0																											
TD	10	3																											
TP	1	1								#	4	1	1	0	1	1	1			0	0								
TF	1	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
TB 1037	0	0																											
TD	10	3																											
TP	1	1								1	1	1	0	0	0	1				0	0								
TF	1	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

参考症例 2 (下顎)

症例 3

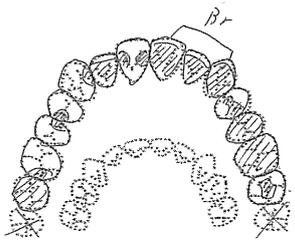
最終来院

デンタルチャート

記入日 29年12月29日

右上

- ~~CR(M+B)~~ (A) 11
- ~~硬し前歯冠~~ (B) 21
- ~~CR(M)~~ (D) 31
- ~~CR(OB)~~ (D) 41
- ~~CR(M)~~ (D) 51
- ~~CR(D)~~ 61
- ~~FMC~~ 71
- ~~X~~ 81

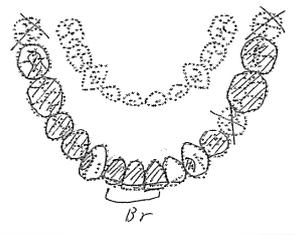


左上

- 11 (B) 硬し前歯冠
- 12 (B) X・B・ボ・テコ
- 13 (D) 硬し前歯冠
- 14 (B) CR(B)+インレ(OB)
- 15 (B) HJC
- 16 FMC
- 17 インレ(O)
- 18 X

右下

- ~~X~~ 81
- ~~CR(MO+B)~~ 71
- ~~FMC~~ 61
- ~~FMC~~ (D) 51
- ~~HJC~~ (D) 41
- ~~CR(OB)~~ (D) 31
- ~~硬し前歯冠~~ (D) 21
- ~~X・B・ボ・テコ~~ (A) 11



- 16 X
- 17 FMC
- 18 FMC
- 15 (D) X
- 14 (D) シンコー(スウイッチ-ボ・スト)
- 13 (D) CR(M)
- 12 (D)
- 11 (D) 硬し前歯冠

左下

位置・歯数異常 (部位)	形態異常 (部位)	咬合関係
<input type="checkbox"/> 埋伏歯 ()	<input type="checkbox"/> 彎曲歯 ()	<input checked="" type="checkbox"/> 正常咬合
<input type="checkbox"/> 転位歯 ()	<input type="checkbox"/> 癒合歯 ()	<input type="checkbox"/> 上顎前突
<input type="checkbox"/> 傾斜歯 ()	<input type="checkbox"/> 矮小歯 ()	<input type="checkbox"/> 過蓋咬合
<input type="checkbox"/> 過剰歯 ()	<input type="checkbox"/> 円錐歯 ()	<input type="checkbox"/> 切端咬合
<input type="checkbox"/> 捻転歯 ()	<input type="checkbox"/> 発育不全 ()	<input type="checkbox"/> 反対咬合
<input type="checkbox"/> 歯間離開 ()	<input type="checkbox"/> その他 ()	<input type="checkbox"/> 交叉咬合 (左・右)
<input type="checkbox"/> その他 ()		<input type="checkbox"/> その他・不明

特記事項

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	
ON								#	#	歯科																			
PN				2	6	d8903	#	#	2	#																			
NS	2	#	#																										
TB	1017	0	0																										
TD	10	3																											
TP		2							0							1				1	0								
TF	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
TB	1016	0	0																										
TD	2	1																											
TP		1																											
TF	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
TB	1015	0	0																										
TD	10	3																											
TP		1							2	2	1	0	0	1	0	1					0	0							
TF	1	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
TB	1014	0	0																										
TD	10	3																											
TP		1							2	2	1	1	0	1	1	1					0	0							
TF	1	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
TB	1013	0	0																										
TD	10	3																											
TP		1							2	2	0	1	0	1	0	1					0	0							
TF	1	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
TB	1012	0	0																										
TD	10	3																											
TP		2							0							1					6	0							
TF	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
TB	1011	0	0																										
TD	10	3																											
TP		1							2	2	0	1	0	1	0	1					0	0							
TF	1	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
TB	1021	3	0																										
TD	10	3																											
TP		2							0							1					6	0	2	1					
TF	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
TB	1022	2	0																										
TD	60	5																											
TM	4	1																											
TF	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
TB	1023	3	0																										
TD	10	3																											
TP		1							0							1					6	0	2	1					
TF	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
TB	1024	0	0																										
TD	10	3																											
TP		1							1	1	0	1	0	0	0	1					0	0							
TF	1	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

参考症例 3 の 1

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
TB	1025	0	0																									
TD	10	3																										
TP		2								0							1			4	0							
TF	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
左上5、現存歯、部分指定なし 現在歯【処置歯○】、○(処置歯) 失活歯(根管充填歯、う蝕処置済み歯、残根・C4等) 歯冠部、全部修復(全部非金属冠・レジン系・歯冠色)(JC) 標準プロファイル(26項目/パート) HJC、セラミックほか・HJC																												
TB	1026	0	0																									
TD	2	1																										
TP		1																										
TF	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
左上6、現存歯、部分指定なし 現在歯【健全歯／】(治療痕なし)、／(現在歯、または健全歯) 生活歯 標準プロファイル(26項目/パート) 健全歯・Sou																												
TB	1027	0	0																									
TD	2	1																										
TP		1																										
TF	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
左上7、現存歯、部分指定なし 現在歯【健全歯／】(治療痕なし)、／(現在歯、または健全歯) 生活歯 標準プロファイル(26項目/パート) 健全歯・Sou																												
TB	1047	0	0																									
TD	10	3																										
TP		1								2	2	1	1	0	1	0	1				0	0						
TF	1	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
右下7、現存歯、部分指定なし 現在歯【処置歯○】、○(処置歯) 生活歯 部分修復・複雑窩洞(歯冠色充填)(CF、RF、GCF)、複雑窩洞(充填) 切端・咬合面IO、唇側面・頬側面B、近心面M、歯冠部 標準プロファイル(26項目/パート) CR充填・セメント充填ほか・CR 切端・咬合面・IO、唇側面・頬側面・B、近心面・M																												
TB	1046	0	0																									
TD	10	3																										
TP		2								0							1			1	0							
TF	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
右下6、現存歯、部分指定なし 現在歯【処置歯○】、○(処置歯) 失活歯(根管充填歯、う蝕処置済み歯、残根・C4等) 歯冠部、全部修復(全部金属冠・銀色)(FMC) 標準プロファイル(26項目/パート) 全部金属冠(FMCほか)・FMC																												
TB	1045	0	0																									
TD	2	1																										
TP		1																										
TF	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
右下5、現存歯、部分指定なし 現在歯【健全歯／】(治療痕なし)、／(現在歯、または健全歯) 生活歯 標準プロファイル(26項目/パート) 健全歯・Sou																												
TB	1044	0	0																									
TD	10	3																										
TP		2								0							1			4	0							
TF	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
右下4、現存歯、部分指定なし 現在歯【処置歯○】、○(処置歯) 失活歯(根管充填歯、う蝕処置済み歯、残根・C4等) 歯冠部、全部修復(全部非金属冠・レジン系・歯冠色)(JC) 標準プロファイル(26項目/パート) HJC、セラミックほか・HJC																												
TB	1043	0	0																									
TD	10	3																										
TP		1								2	2	0	1	0	0	1	1				0	0						
TF	1	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
右下3、現存歯、部分指定なし 現在歯【処置歯○】、○(処置歯) 生活歯 部分修復・複雑窩洞(歯冠色充填)(CF、RF、GCF)、複雑窩洞(充填) 唇側面・頬側面B、遠心面D、歯冠部 標準プロファイル(26項目/パート) CR充填・セメント充填ほか・CR 唇側面・頬側面・B、遠心面・D																												
TB	1042	3	0																									
TD	10	3																										
TP		2								0							1			6	0	2	1					
TF	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
右下2、支台歯、部分指定なし 現在歯【処置歯○】、○(処置歯) 失活歯(根管充填歯、う蝕処置済み歯、残根・C4等) 歯冠部、全部修復(前装金属冠・銀色)(前装MC) ブリッジ支台歯、同題1装置目(固定性) 標準プロファイル(26項目/パート) 前装冠(HR、MBほか)・FMC 支台歯(インプラントも可)・Abu																												
TB	1041	2	0																									
TD	60	5																										
TM	4	1																										
TF	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
右下1、欠損歯、部分指定なし 欠損歯【喪失歯(欠損補綴歯・ボンティック)(△)、(△)(欠損補綴歯) ボンティック(前装ボンティック・銀色)(Pon)、同題1装置目(固定性) 標準プロファイル(26項目/パート) ボンティック・Pon																												
TB	1031	3	0																									
TD	10	3																										
TP		2								0							1			6	0	2	1					
TF	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
左下2、現存歯、部分指定なし 現在歯【健全歯／】(治療痕なし)、／(現在歯、または健全歯) 生活歯 標準プロファイル(26項目/パート) 健全歯・Sou																												
TB	1032	0	0																									
TD	2	1																										
TP		1																										
TF	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
左下3、現存歯、部分指定なし 現在歯【処置歯○】、○(処置歯) 生活歯 部分修復・複雑窩洞(歯冠色充填)(CF、RF、GCF)、複雑窩洞(充填) 近心面M、歯冠部 標準プロファイル(26項目/パート) CR充填・セメント充填ほか・CR 近心面・M																												
TB	1033	0	0																									
TD	10	3																										
TP		1								2	2	0	0	0	1	0	1				0	0						
TF	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

参考症例 3 の 2

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	
TB	1034	0	0																										
TD	10	3																											
TP		2								2	2	0	1	0	0	1	1			0	0								
TF	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
TB	1035	2	0																										
TD	51	4																											
TM																													
TF	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
TB	1036	0	0																										
TD	10	3																											
TP		2								0							1			1	0								
TF	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
TB	1037	0	0																										
TD	10	3																											
TP		2								0							1			1	0								
TF	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
DT	####	#	#	#																									

参考症例 3 の 3

3 モデル事業分析結果

3-1 データ分析の概要と処理内容

3-1-1 収集されたデータの概要

調査結果の概要は、すでに2-4の表2-1「モデル事業で収集したデータ件数」で示した通りである。新潟県で209名、静岡県で219名の計428名分のデータが集り、両県とも予定を上まわる例数で、性別にも偏りはなかった。また、新潟県では209名のうち90名に関して初診時と最終来院時の口腔診査情報が、デンタルチャートとしても得られている。

本報告では、デンタルチャートは一旦手書きされたものをPDF形式にして収集していることから、デンタルチャートの内容を含むファイルを「PDFデータ」と略し、レセプトコンピュータから電子的に出力された情報は、口腔診査標準コードに準拠したCSV形式であることから、以下「CSVデータ」と略すことにした。

3-1-2 収集されたデータの集計方法とそれぞれの特徴

各県でモデル事業に参画しCSVデータ出力を行ったのは、それぞれ2社のレセコンベンダである。したがって、以下に述べる両県のデータには、各社が保有しているデータ形式などの違いが大きく影響していると考えられる。

1. CSVデータ

最初に、入力データのうち集計に影響を与える形式的なエラーの有無を確認した。

極めて稀ではあったが、一つのテキストファイルに複数患者のデータが書き込まれている例があり、それらは別ファイルに分け、それぞれを集計対象とした。

また、少数の被験者に「SK レコード（所見・特記事項レコード）」が含まれていた。これらは下記のような文字列であり、レセプトの摘要欄に記載すべき内容であることから、今回の集計ではこれらを含む行を集計の対象外とした。被験者単位でのデータ削除は行っていない。

- SK,01,* 全顎的に中等度の歯槽骨吸収を認める。
- SK,01,歯槽骨の吸収の程度をみる。
- SK,01,* 骨縁下カリエスを認める。

さらに、「SI レコード（その他の疾病及び異常レコード）」の記載も4例でみられたが、これらもSKレコードと同様、結果に影響を与えないことから、集計の対象外とした。

したがって、本報告では、これら以外の項目について集計した結果を、次に述べる手書きのデンタルチャートの結果と比較したことになる。

全てのCSVデータに含まれているコードを切出して、同じ文字列が含まれているケースがどれくらいあるかをカウントした結果、723通りの用語が使われており、総数は14,222語であった。集計結果を、県別に分け、総計の多いもの順に並べたものの一部が表3-1である。

表3-1では、総計が20語以上のものを掲載し、全ての用語は「巻末付録資料3CSVデータの用語一覧」に掲載した。

CSVファイルで使われている用語	新潟	静岡	総計
TP,,01,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	5680		5680
TP,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		1529	1529
TM,,,,,,,,,,,,,	85	159	244
TM,,15,00,,,,,,,,,,,,,	172		172
TP,,,,,,,,,02,,,,,,,,,01,00,00,,00,,,,,,,,,,,,,		168	168
TP,,,,,,,,,01,,,,,,,,,01,00,00,,00,,,,,,,,,,,,,		166	166
TP,,02,,,,,,,,,00,,00,00,00,00,00,,,,,01,00,,,,,,,,,,,,,		155	155
TP,,01,,,,,,,,,02,02,00,00,00,00,00,,,,,00,00,,,,,,,,,,,,,		154	154
TP,2,,,,,,,,,00,00,00,00,00,,,,,,,,,,,,,		152	152
TM,,16,00,03,,,,,,,,,,,,,	138		138
TP,,02,,,,,,,,,00,,,,,,,,,01,,01,00,,,,,,,,,,,,,	135		135
TP,,01,,,,,,,,,01,01,00,01,00,00,00,01,,,,,00,00,,,,,,,,,,,,,	119		119
TP,,01,,,,,,,,,02,02,00,00,00,00,00,01,,,,,00,00,,,,,,,,,,,,,	114		114
TP,,,,,,,,,01,01,,01,,,,,01,,,00,00,,,,,,,,,,,,,	110		110
TP,,,,,,,,,10,,,,,,,,,01,00,00,,00,,,,,,,,,,,,,		98	98
TM,,08,00,,,,,,,,,,,,,	96		96
TM,,01,,,,,,,,,,,,,	13	79	92
TM,01,01,,,,,,,,,,,,,	51	40	91
TP,1,01,,,,,,,,,02,02,00,00,00,00,00,00,00,00,00,00,,,,,,,,,,,,,		89	89
TP,,01,,,,,,,,,00,,,,,,,,,01,,01,00,,,,,,,,,,,,,	78		78
TP,3,,,,,,,,,00,00,00,00,00,,,,,,,,,,,,,		73	73
TP,,,,,,,,,,,,,01,00,00,01,00,,,,,,,,,,,,,		72	72
TM,,02,,,,,,,,,,,,,		69	69
TM,,16,00,03,,02,,,,,,,,,,,,,	69		69
TP,,01,,,,,,,,,00,,,,,,,,,01,,04,00,,,,,,,,,,,,,	69		69
TM,,16,00,01,,02,,,,,,,,,,,,,	66		66
TP,,01,,,,,,,,,01,01,00,01,00,00,00,,,,,00,00,,,,,,,,,,,,,		61	61
TP,,02,,,,,,,,,00,,,,,,,,,01,,06,00,,,,,,,,,,,,,	60		60
TM,,09,00,03,,,,,,,,,,,,,	57		57
TM,,10,00,02,,02,,,,,,,,,,,,,	56		56
TP,02,,,,,,,,,02,02,,,,,01,01,,,00,00,,,,,,,,,,,,,	55		55
TP,,02,,,,,,,,,00,,00,00,00,00,00,,,,,06,00,,,,,,,,,,,,,		53	53
TP,,,,,,,,,00,,,,,,,,,01,,01,00,,,,,,,,,,,,,	52		52
TP,,,,,,,,,01,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	19	31	50
TP,,02,,,,,,,,,00,,00,00,00,00,00,,,,,01,00,02,01,,,,,,,,,,,,,		50	50
TP,,01,,,,,,,,,01,01,01,00,00,00,00,01,,,,,00,00,,,,,,,,,,,,,	47		47
TM,,16,,03,,,,,,,,,,,,,	9	36	45
TP,,01,,,,,,,,,02,02,00,00,00,01,00,01,,,,,00,00,,,,,,,,,,,,,	44		44
TP,,02,,,,,,,,,00,,,,,,,,,01,,01,00,02,01,,,,,,,,,,,,,	44		44
TM,,01,,03,,,,,,,,,,,,,	43		43
TM,,16,,01,,02,,,,,,,,,,,,,		43	43

表 3-1 CSV データの用語一覧と出現回数

表 3-1 の一行目にある「 TP,,01,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,, 」は、その歯が現在歯であること (TP コード)、生活歯であること (TP-3 が 01) をそれぞれ示しており、新潟県のデータのみに表れる。一方、二行目にある「 TP,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,, 」は、その歯が現在歯であり (TP コード)、その他の情報がない (TP-2 から TP-33 まで省略) ことを示しており、静岡県データのみに表れる。3 行目の「 TM,,,,,,,,,,,,, 」は、欠損歯であることを示しており、新潟県と静岡県のどちらのデータにも表れている。4 行目の“TM,,,15,00,,,,,,,,,,,,, ”は、欠損歯であり局部床義歯があることを示すが、新潟県のデータでしか表れない。

このように、歯の状態がよく似ているにも関わらず、CSV データは新潟県とで形式が少しずつ違うことがわかる。この理由と今後の対応については、「 3-2-1 CSV データからみたアップデートの要件」のところで記載する。

2. PDF データ

PDF データの元情報は手書きであることから、これを電子化するための入力作業を大阪大学歯学部附属歯科技工士学校学生に依頼した。この作業では、元情報の記述者が用いている用語のゆらぎを正しく把握出来るよう、「記載通りに入力する」など、書かれている内容をできる限り損ねないための条件を示したマニュアルを作成した。それでもなお、得られた結果には以下のような表現上のくい違いがあったので、それらを機械的に統一した。

- 全角文字と半角文字の混在→全角に統一
- 大文字と小文字の混在→大文字に統一
- かぎ括弧と両カッコの混在→両カッコに統一
- ひらがなとカタカナの混在→カタカナに統一
- 行頭の空白→削除

表 3-2 は、PDF データ (デンタルチャート) に含まれている手書き文字の内容を、CSV データでの分析と同様、総出現件数の多い順に並べたものである。

表中“X”は欠損歯、“/”は健全歯を示している。

全体としての用語は 1,617 通り、総計 21,728 語が収集できていることがわかった。CSV データ多くのゆらぎが含まれる結果であった。

ここでも、件数が多いものを示し、全用語は「巻末付録資料 4PDF データの用語一覧」に示した。この表で、歯の有無、基本状態と書かれている列の内容は、CSV データと PDF データの一致を検証するためのものである。

用語として一覧をみると以下のような特徴があった。

智歯では空欄、未萌出あるいは埋伏と書かれており、記入者によって記載方法が様々であった。また、歯の交換期では、A から E の文字と“/”との組み合わせで書かれていたり、“/”だけだったりの違いも多く見られた。

PDF ファイル内 用語	歯の 有無	基本 状態	件数	PDF ファイル内 用語	歯の 有無	基本 状態	件数
空欄	有	健全歯	4135	前装冠	有	処置歯	70
X	無	欠損歯	2375	硬レ前装冠	有	処置歯	66
/	有	健全歯	2301	義歯 X	無	欠損歯	61
FMC	有	処置歯	1910	I n (MOD)	有	処置歯	59
なし	無	欠損歯	704	インレー	有	処置歯	56
X義歯	無	欠損歯	592	空欄	有	健全歯	56
CR (O)	有	処置歯	376	欠損	無	欠損歯	56
CR (B)	有	処置歯	348	XD	無	欠損歯	54
X 義歯	無	欠損歯	291	FCK	有	処置歯	53
インレー (MOD)	有	処置歯	249	(B) CR	有	処置歯	49
CR	有	処置歯	213	/空	有	健全歯	49
インレー (OD)	有	処置歯	207	FMC B r	有	処置歯	48
前装MC	有	処置歯	157	MT	無	欠損歯	48
MB	有	処置歯	146	X ポンティック	無	欠損歯	47
CR (M)	有	処置歯	145	メタルボンド	有	処置歯	47
不明	変換 せず	変換せ ず	122	/CR (B)	有	処置歯	46
Xポンティック	無	欠損歯	99	C 2	有	未処置 歯	44
X・義歯	無	欠損歯	94	HRF	有	処置歯	44
/FMC	有	処置歯	93	CR (MO)	有	処置歯	43
義歯	無	欠損歯	92	ポンティック	無	欠損歯	42
AF (O)	有	処置歯	91	CR (MBD)	有	処置歯	41
インレー (MO)	有	処置歯	91	HRV	有	処置歯	41
インレー (O)	有	処置歯	90	C 4	有	未処置 歯	40
CR (D)	有	処置歯	85	CR (MD)	有	処置歯	40
CR (OD)	有	処置歯	85	CR (B) /	有	処置歯	39
HJC	有	処置歯	85	X・ポンティック	無	欠損歯	39
I n (OD)	有	処置歯	85	/前装MC	有	処置歯	38
C	有	未処置 歯	79	X欠損	無	欠損歯	38
FMC/	有	処置歯	74	CR (MB)	有	処置歯	37
義歯X	無	欠損歯	74	空/	有	健全歯	37
硬レ	有	処置歯	73	CR (OB)	有	処置歯	35
RJC	有	処置歯	70	前装MC/	有	処置歯	35

表 3-2 PDF データの用語一覧と出現回数

PDF ファイル内 用語	歯の 有無	基本 状態	件数	PDF ファイル内 用語	歯の 有無	基本 状態	件数
A F	有	処置歯	33	インレー (OM)	有	処置歯	20
I n (MO)	有	処置歯	33	/HRV	有	処置歯	19
残根	無	未処置 歯	33	/インレー (MO D)	有	処置歯	19
C R (F)	有	処置歯	32	CAD/CAM	有	処置歯	19
C R (MOD)	有	処置歯	31	C R (BD)	有	処置歯	19
C R F (B)	有	処置歯	31	MB/	有	処置歯	19
I n	有	処置歯	30	X ギシ	無	欠損歯	19
C R (BMP)	有	処置歯	28	/X義歯	無	欠損歯	18
C R (B歯頸部)	有	処置歯	28	HR	有	処置歯	18
X:義歯	無	欠損歯	28	ボンティックB r	無	欠損歯	18
4/5MC	有	処置歯	27	前CK	有	処置歯	18
FMC・B r	有	処置歯	27	/MB	有	処置歯	17
XボンティックB r	無	欠損歯	27	/X	無	欠損歯	17
インレー (MOD B)	有	処置歯	27	B r FMC	有	処置歯	17
インレー (OB)	有	処置歯	27	CO	有	未処置 歯	17
X D	無	欠損歯	26	C R (I)	有	処置歯	17
X ボンティック B r	無	欠損歯	26	インレー (OP)	有	処置歯	17
I n (O)	有	処置歯	25	C R/	有	処置歯	16
インレー (MOB)	有	処置歯	25	インレー (MOB D)	有	処置歯	16
/CR (MBD)	有	処置歯	24	インレー (MOD)	有	処置歯	16
4/5冠	有	処置歯	24	/			
C R (P)	有	処置歯	24	I n (OP)	有	処置歯	15
C R J	有	処置歯	24	MT (義歯)	無	欠損歯	15
アマルガム (O)	有	処置歯	24	レジン前装冠 (パ ラ)	有	処置歯	15
4/5CR	有	処置歯	22	B r	有	処置歯	14
X/	無	欠損歯	22	B r X ボンティ ック	無	欠損歯	14
埋伏智歯	無	変換せ ず	22	B r Xボンティック	無	欠損歯	14
I n (OB)	有	処置歯	20	C R (BO)	有	処置歯	14
Xギシ	無	欠損歯	20	C R (DOL)	有	処置歯	14

表 3-2 (続き) PDF データの用語一覧と出現回数

3. CSV データと PDF データの一致の定義

CSV データの内容と PDF データの内容をそのまま比較するのは困難であり、それらがどのように一致しているかを機械的にしかも精度良く測定することはできない。それぞれにゆらぎがあるだけでなく、個々の用語に階層構造があるため、法歯学的な判断の必要な場面では、経験を積んだ歯科医師の介在が求められる。そこで今回は、用語それぞれをより粒度の粗い状態に変換し、文字列として完全一致するかどうかを比較することにした。歯単位、顎単位、ヒト単位などの一致率をみる前に、まず全体像を把握しようとするのが主旨である。また、当該歯の情報が存在するかどうかにも注目し、CSV データと PDF データとを比較した。

前ページの表 3-2 および表 3-3 は、PDF データに関してそれぞれの用語をどのように変換するか具体例を 2 つの粒度に分けて列で示したものである。具体的な分類は、以下の通りとした。

- ① 歯の有無：その用語が、歯が存在する状態を示す場合には「有」、無い状態を示す場合には、「無」と変換する。最も粒度の大きな分類である。
- ② 基本状態：その用語が、健全歯、処置歯、未処置歯、欠損歯のうちどの状態を示すかの分類である。口腔保健領域など歯科統計でしばしば用いられる DMF 分類に相当する。
- ③ 原本に情報が書かれていないときや、①、②のどちらにも分類できない場合などで、データを変換せずに集計の対象から外す場合である。

先に示した CSV データで使われている用語も同様に、TD レコードに着目して歯の有無と基本状態とに分け、それぞれ表 3-3 のように変換した。

CSVファイル内の用語	用語の短縮形	分類 (歯の有無)	分類 (基本状態)	件数計
TD,01,01,,,,,	TD,01,01,	有	現在歯	7042
TD,02,01,,,,,	TD,02,01,	有	健全歯	3874
TD,03,06,,,,,	TD,03,06,	有	現在歯	1
TD,05,07,,,,,	TD,05,07,	有	現在歯	12
TD,06,02,,,,,	TD,06,02,	有	現在歯	156
TD,08,02,,,,,	TD,08,02,	有	現在歯	1
TD,09,03,,,,,	TD,09,03,	有	現在歯	47
TD,1,1,,,,,,,,,,,,,	TD,1,1,	有	現在歯	20
TD,10,03,,,,,	TD,10,03,	有	現在歯	3310
TD,10,3,,,,,,,,,,,,,	TD,10,3,	有	現在歯	6
TD,50,04,,,,,	TD,50,04,	無	欠損歯	234
TD,50,4,,,,,,,,,,,,,	TD,50,4,	無	欠損歯	2
TD,51,04,,,,,	TD,51,04,	無	欠損歯	85
TD,56,05,,,,,	TD,56,05,	無	欠損歯	97
TD,57,05,,,,,	TD,57,05,	無	欠損歯	1094
TD,58,05,,,,,	TD,58,05,	無	欠損歯	93
TD,60,05,,,,,	TD,60,05,	無	欠損歯	292
計				16366

表 3-3 CSV データの用語と分類一覧

変換後の用語同士が、同じ歯の情報としてどの程度一致するかを比較したが、全ての症例の全歯について対応表を作ることは困難なため、典型的な症例を抽出して比較することとした。

すなわち、被験者が以下のような場合に分けて分析することで、全体像の推定が可能と考えたことになる。

- 総義歯の症例
- 健全歯の多い症例（健全歯 14 歯以上）
- 乳歯を含む混合歯列期
- 現在歯が 14 歯以上の症例
- 未処置歯の多い症例（未処置歯 3 歯以上）

例えば、総義歯を考えると、歯の有無で分類するので、PDF の内容であれ CSV の内容であれ、どちらも「無」となり、比較的一致しやすいと考えられる。歯数の総計に対して、両者が一致している歯数が多いほど良いということである。

一方、健全歯が多い場合には、保険診療の結果として CSV データが出力されないことが想定される。そのため、今回の分類では「対象外」となってしまうであろうと推定される。そこで、被験者の口腔状態によって 5 つの場合に分けて集計している。

3-1-3 CSV データと PDF データの比較結果

次頁から続く表 3-4 から表 3-8 までの全体像を、先ず説明する。

それぞれの表は、ピックアップした症例ごとに全ての歯について集計・比較した結果で、CSV データをもとに分類された歯について、PDF データをもとにするるとどのように分類されていたかをカウントしたものである。

それぞれの症例グループに対して、4 名ずつの被験者を最終来院時の状態で抽出したので、128 歯のデータを比較したことになる。ただし、総義歯のケースについては適切な症例が少なかったため、5 症例についての集計である。

表の右下にある総計の数字は、対象とした歯数の総計を示している。

例えば、「80」は 5 つの総義歯症例をもとにしているので、16 歯×5=80 歯分についての集計結果ということであり、「128」は被験者 4 人分の上下顎について集計しているので、16 歯×2 顎×4 人=128 歯分の結果であることを示している。

表の左側に PDF 記載、上側に CSV 記載とあるのは、同じ歯について PDF データの記載内容をもとに分類した場合と、CSV データの記載内容をもとに分類した場合とをクロス集計した値がこの場所に書かれていることを示している。

言いかえると、PDF の内容をもとに歯の有無では「無」と分類された同じ歯が、それぞれ CSV の内容をもとにするるとどのように分類されているかを、行の左から右へ順に示している。

また、集計結果が歯科保健の一般的な知識からみて合理的と考えられる場合は、数字を二重線の□で、何かの理由で不一致が発生していると考えられる場合には、数字を一重線の□でそれぞれ囲んでいる。

1. 総義歯の場合

			合理的				
			不一致発生				
						CSV記載	
	データの個数 / 総義歯	列ラベル					
		<input type="checkbox"/> 対象外	対象外 集計	<input type="checkbox"/> 無	無 集計	<input type="checkbox"/> (空白)	(空白) 集計
	行ラベル	<input type="checkbox"/> 対象外		<input type="checkbox"/> 無	無 集計	<input type="checkbox"/> (空白)	(空白) 集計
	<input type="checkbox"/> 対象外		1				1
	対象外		1				1
PDF記載	<input type="checkbox"/> 無		9		70		79
	欠損歯		9		70		79
	<input type="checkbox"/> (空白)						
	(空白)						
	総計		10		70		80
※対象外：当該歯のデータがない、あるいは分類できない場合							

表 3-4 総義歯の被験者で比較した例

全部で 80 歯分のデータについて一致するかどうかをみたものである。

PDF の内容から「無」と分類されたケースで、CSV の内容からも「無」と分類されたものは 70 例であった。PDF と CSV の関係が合理的と判断されたということで、セルを二重線の四角で囲んである。上記表の 2 つのうち、右上の 70 がそれにあたる。

PDF の内容から「無」と分類された歯が、CSV の内容からは当該歯のデータがなかったり、不明と書かれたりなどで分類できないケースが 9 例あった。これらは、PDF と CSV の記載内容が一致しないということで、セルを一重線の四角で囲んである。

さらに、比較するレベルを細かくして歯の基本状態（健全歯、未処置歯、処置歯など）に分類した場合も、同じ表に結果を記載した。

今回、同じ数字となってしまったのでわかりにくいのが、PDF の内容から「欠損歯」と分類されたケースで、CSV の内容からも「欠損歯」と分類されたものは、70 例であった。二重線の四角で囲んだセルの、左下の「70」がそれにあたる。

すなわち、総義歯症例では PDF データを用いた分類と CSV データを用いた分類の結果はよく一致 (70/80) しており、対象外となった 1 例も一致したと考えると、 $71/80=88.8\%$ が一致していたことになる。

2. 健全歯が多い場合

			合理的						
			不一致発生						
					CSV記載				
データの個数 / 健全歯	列ラベル		対象外 対象外 集計	無 無 集計	有 有 集計	総計			
	行ラベル	対象外	欠損歯	処置歯					
	<input type="checkbox"/> 無	7	7	1	1	3	3	11	
PDF記載	欠損歯	6	6	1	1	3	3	10	
	対象外	1	1					1	
	<input type="checkbox"/> 有	33	33	26	26	58	58	117	
	未処置歯	5	5	6	6	27	27	38	
	処置歯			1	1	2	2	3	
	欠損歯					1	1	1	
	健全歯	28	28	19	19	28	28	75	
	総計	40	40	27	27	61	61	128	
※対象外：当該歯のデータがない、あるいは分類できない場合									

表 3-5 健全歯が多い被験者で比較した例

これは、健全歯が多い被験者の場合で、結果としてあまり一致しなかった例である。総義歯の場合より症例数は多く、4名分の集計結果で、 $32 \times 4 = 128$ 歯の内容をみたものとなる。

基本的に健全歯には治療をしないので、初診時の記録はあっても、保険診療の結果である CSV 出力は無いと考えられる。

歯の有無で分類した例からみると、PDF の記載から「有」と分類された歯について、CSV の内容も「有」だったのは、58 歯であった。同様に、PDF の記載からも CSV の記載からも「無」に分類されたのは 1 歯であった。両者をあわせると、一致率は $59/128$ で 46% である。

一方、PDF の内容としては「有」と分類されたのに、CSV では“対象外”と分類されたものが 33 例あった。両者の内容が不一致なので、一重線の四角で囲んであるが、前述のように保険診療の結果としてのデータが出力されていないことから、このような不一致は生じやすいと考えられる。 $33/128$ で 25.8% であった。

さらに、比較レベルを細かくして歯の基本状態（健全歯、未処置歯など）に分類した場合に一致したのは 3 歯のみで、一致率は $3/128$ で 2.3% であった。

3. 乳歯を含む場合

			合理的						
			不一致発生						
									CSV記載
	データの個数 / 混合歯列	列ラベル							
		☐対象外	対象外	集計	☐無	無	集計	☐有	有
		行ラベル	対象外		欠損歯			未処置歯	処置歯
								健全歯	集計
		☐対象外	4	4	2	2	10	10	16
		対象外	4	4	2	2	10	10	16
PDF記載		☐無	5	5			1	1	6
		欠損歯	2	2					2
		対象外	3	3			1	1	4
		☐有	23	23			10	43	30
		未処置歯	1	1			5	18	23
		処置歯						9	2
		健全歯	22	22			5	16	28
		総計	32	32	2	2	10	54	30
									94
									128
※対象外：当該歯のデータがない、あるいは分類できない場合									

表 3-6 乳歯を含む被験者で比較した例

一般的に、乳歯を含む混合歯列期の口腔内は、視診による判断でミスが生じやすいと考えられている。歯の大きさや、後続永久歯の位置などのバリエーションが多いからである。

今回の結果を歯の有無でみると、PDF の記載からも CSV の記載からも「有」と分類されたのは 83 歯であり、逆にどちらも「無」と分類された歯はなかった。一致率は 83/128 で 64.8%であった。PDF の記載からの分類で「無」となった場合には、後続永久歯が未萌出の状態とも考えられることから、ここに数字があがってこないことも合理的と解釈した。

一方、歯の基本状態（健全歯、処置歯など）レベルで一致していたのは 83 歯のうち 42 歯で、42/128 で 32.8%であった。歯の有無の一致率の約半数ということになる。

4. 現在歯が14歯の場合

		合理的		不一致発生		CSV記載				
データの個数 / 現在歯	列ラベル	対象外 対象外 集計		無 無 集計		有 有 集計		総計		
	行ラベル	対象外	欠損歯	未処置歯	処置歯	健全歯				
PDF記載	<input type="checkbox"/> 対象外					1		1	1	
	対象外					1		1	1	
	<input type="checkbox"/> 無	14	14	2	2	8		8	24	
	欠損歯	14	14	2	2	8		8	24	
	<input type="checkbox"/> 有	2	2	3	3	4	83	11	98	103
	未処置歯			1	1	33	1	34	35	
	処置歯			1	1	13	1	14	15	
	欠損歯					1	8	9	9	
	健全歯	2	2	1	1	3	29	9	41	44
	総計	16	16	5	5	4	92	11	107	128
※対象外：当該歯のデータがない、あるいは分類できない場合										

表 3-7 現在歯が多い被験者で比較した例

現在歯が多くなると、それぞれに含まれる歯の状態が反映されることから、PDF データと CSV データ一致率が、高くなると想定される。

上下の第二大臼歯までの 28 歯を歯数の合計と考えると、現在歯 14 歯はその半分である。このケースを歯の有無でみると、PDF データからと CSV データからの分類が一致して「有」あるいは「無」と分類されていたのは 100 歯であり、一致率は 100/128 で 78%であった。

一方、歯の基本状態（健全歯、処置歯など）のレベルでみると、一致していたのは 24 歯で、一致率は 24/128 の 18.8%であった。この数字は、必ずしも高いとはいえない。PDF データからの分類で、健全歯（29 歯）、未処置歯（33 歯）だったものが、CSV データからの分類では 92 歯が処置歯となっていた。この理由については、今回のデータ収集期間が短いからかもしれないが、もう少し詳しい分析が必要と考えられる。

5. 未処置歯が多い場合

			合理的							
			不一致発生							
										CSV記載
データの個数 / 未処置歯		列ラベル								
		対象外	対象外 集計	無 集計	有 集計	総計				
行ラベル		対象外	欠損歯	欠損歯	未処置歯	処置歯	健全歯	健全歯	健全歯	健全歯
PDF記載	☐無	18	18	5	5	1	2	1	4	27
	欠損歯	14	14	5	5	1	1	1	3	22
	対象外	4	4				1		1	5
	☐有	3	3	1	1	25	64	8	97	101
	未処置歯	3	3			11	23	6	40	43
	処置歯					8	4		12	12
	欠損歯			1	1					1
	健全歯					6	37	2	45	45
総計		21	21	6	6	26	66	9	101	128
※対象外：当該歯のデータがない、あるいは分類できない場合										

表 3-8 未処置歯が多い被験者で比較した例

未処置歯が多い場合には、2通りの考え方ができる。今回調査では最終来院時を対象としているが、実際には未処置歯が残っており、処置が継続することもあることから、一致率は高くならなかったということがまず考えられる。一方で、未処置歯が多い被験者は処置歯も多いだろうから、より多くの情報を提供でき、一致率は上がるだろうという考え方もある。

歯の有無レベルで見ると、PDFデータでもCSVデータでも「有」と分類されたのは97歯で、どちらも「無」と分類されたのは5歯あり、両方あわせると102歯が一致していた。一致率は97/128で、79.7%である。

これを歯の基本状態（健全歯、未処置歯など）のレベルで見ると、未処置としての一致が11歯、処置歯での一致が4歯、健全歯での一致が2歯、そして欠損歯での一致が1歯と、あわせて22歯の状態が一致していたにすぎず、一致率は22/128で17.2%であった。

逆に、PDFデータから「健全」でCSVのデータでは「処置歯」と分類されていたり（37歯）、PDFでは「未処置歯」がCSVデータでは「処置歯」となるケースも（23歯）あった。前述の現在歯が14歯の場合と同様の傾向を示している。

今後の詳細な分析が必要ではあるが、今回の情報収集が1-2ヶ月程度の短い期間であったことが影響しているのかもしれない。PDF側は過去の履歴が蓄積されたものであり、データ収集期間が長くなるにつれ、CSVデータに反映される内容が増えると一致率が上がることも推定される。

3-1-4 CSV データと PDF データの比較結果まとめ

今回は集計作業の時間が限られていたことから、全症例ではなく、代表的な症例について分析した結果を記載した。単に確率的に症例を抽出すること、あるいは網羅的に集計することでは、CSV データと PDF データとの一致・不一致の背景にある諸条件を探索的に理解できないと考えたからである。また、CSV のデータ、PDF のデータそのものにもそれぞれでゆらぎがあった。そこで、それらが一致しているかどうかを評価するため、一旦、歯の有無レベルあるいは歯の4つの基本状態（健全歯、未処置歯、処置歯、欠損歯、いわゆる DMF）レベルに変換して、それぞれのレベルで文字列が完全に一致することを目安として一致率を検討した。全ての歯についての分析結果が待たれるところである。

実際のユースケースを考えると、これらのレベルで情報が一致することもさることながら、蓄積されたデータが検索に使えるかどうかも重要なポイントであろう。

すなわち、この症例の特徴は何か？う歯数や健全歯数など、もう少し抽象的な状態を使えないか？、症例全体として似ているかどうか判断できないか？なども視野にいれた解析も必要と考えられる。実際の歯科診療現場で得られる情報の粒度がまちまちであり、それらを吸収できる検索システムが必要とされていることが、今回の実証事業によって明確にできた。

一方、今回の CSV データには特徴的なゆらぎがみられ、新潟県のデータでは頻出するが、静岡県では全く見られない、あるいはその逆のコードが多数存在した。実際の症例は歯が全く無い状況から、健全歯の多い状況までたくさんのバリエーションがあり、口腔診査標準コードはそれらに対応できるよう広い間口をもっている。そのため、レセプトコンピュータが保持しているデータを、どのコードに割り付けるか曖昧な部分が残っていると考えられる。仕様書の解釈の違いによるものについては、それを補うような記載を仕様書に追加する作業が必要と考えられ、これについては次の節で述べる。

これらの背景をふまえると、CSV データと PDF データが一致する可能性について、以下のように整理できる。

- 歯の有無というレベルでは、一致率が低い場合で 1/2 程度、高い場合では 4/5 程度と推定される。
- 歯の基本状態（健全歯、処置歯など）と分けたレベルでは、一致率が低い場合で 1/10 程度、高い場合でも 1/3 程度と推定される。
- CSV データも PDF データもゆらぎがあることを前提に、効率的な検索方法を検討する必要がある。

3-2 口腔診査標準コードアップデートの考察

前節では、CSV データそのものにくい違いが発生していることを示した。また、これらのくい違いが生じる原因については、第4章でも扱ったが、ポイントは下記の3つに分けて考えられる。

- ① システムの初期値によるもの
- ② システムの制約によるもの
- ③ 仕様書の「解釈」の差によるもの

具体的に、どの項目がどの原因で生じているかを明確に振り分けるには、各ベンダの情報の持ち方を確認する必要がある、困難な作業と考えられる。また、仮に原因がわかったとしても、この仕様をもっと多くのベンダが使うようになるとくい違いも多くなり、それらに対応するのはより困難となる。

したがって、仕様書の解釈による差を少なくするためには、ベンダが電子的に持っている情報と CSV 出力時のコードとの対応表を作ることや、そのガイドとなるマニュアルの検討が有効ではないかと考えられる。

ここでは、それらの例を示す。

3-2-1 CSV データからみたアップデートの要件

1. 最もくい違いの多かった例

以下に、表3-1の上位にあり、新潟県と静岡県で食違いが多かったコードを例に食違いの背景を説明する。

「TP,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,」(表3-1の1行目)と「TP,,01,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,」(同2行目)及び「TP,,,,,,,,,01,,,,,,,,,01,00,00,,00,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,」(同6行目)と「TP,,,,,,,,,01,01,,01,,,,01,,,00,00,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,」(同14行目)をとりあげる。

TP,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,, (1)

これは、当該歯が存在することを示しているが、このコードは新潟県のデータには表れない。新潟県のデータはさらに詳細な記載を行うため、TP レコードに割り当てられた TP-3 (生活歯・失活歯:01=生活歯)を割り当てている。

TP,,01,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,, (2)

同様に、詳細な記載の有無によって、コードの見かけが異なる例は、5行目から8行目と11行目から14行目でもみられる。

例えば、TP レコードには、TP-19 (歯頸部:00=該当なし)、TP-20 (歯根部:00=該当なし)、TP-21 (全部修復:00=該当なし)があり、これらをつけて情報の範囲が他の部位に及ばないことを示すことができる。次のような例である。ただし、TP-19 から TP-21 は省略を許す仕様になっている。

TP,,,,,,,,,,,,,,,,,01,00,00,,,,,,,,,,,,,,,,,,,, (3)

TP,,,,,,,,,,,,,,,,,01,,,,,,,,,,,,,,,,,,,, (4)

すなわち、(3)と(4)は、同じ状態を表している。

さらに、全部修復(全部金属冠・銀色)(FMC)の情報があれば、次のように書ける。

TP,,,,,,,,,,,,,01,00,00,01,,,,,,,,,,,,, (5)

ここで、TP-22（処置歯（その他修復）：00：該当なし）の情報を加えて、次のように書くこともできる。

TP,,,,,,,,,,,,,01,00,00,01,00,,,,,,,,,,,,, (6)

(5) と (6) も全く同じ状態を表している。

(3) と (4) 及び (5) と (6) は表現こそ異なるものの歯の状態として同義であり、(1) は (2) ～ (6) のような詳細情報がない時でも使える表現である。

すなわち、仕様書では別コードを割り振っているため、見かけ上異なった表現になっているが、歯の状態としては同義となる場合がいくつも存在する。これへの対応として、コード割り振りの見本をできるだけ多く提供することが考えられ、次年度に取り組むべき課題と考えられる。

2. 詳細内容が分けて記載されている例

次は、レセプトコンピュータが保持している内容を出力するにあたって、日本の保険制度の特徴を反映している例を考えてみる。

TP,,,,,,,,,10,04,,,,,01,,01,,,00,00,,,,,,,,,,,,, (7)

というレコードである。

(7) は、静岡県データのデータには表れないが、下記のようなバリエーションがあり、いずれもインレーの複雑な形態を、区別して記述できていることがわかる。人手を介さず、コンピュータの電子出力だけでここまで記述できることは、日本のレセプトコンピュータに蓄積されているデータの得意な領域であることが伺える。これは、当該歯が処置歯で隣接面を含む金属インレーが装着されていることを示している。ちなみに、TP-11（処置歯：10＝部分修復・複雑窩洞（金属インレー・銀色）、TP-12（窩洞形態：04＝複雑（インレー））、TP-16（歯面：01＝近心面）、TP-18（歯の部位：01＝歯冠部）、TP-21（処置歯：00＝該当なし）、TP-22（処置歯：00＝該当なし）となっている。

しかしながら、仕様書には、TP-21 と TP-22 が TP11 と 排他関係であることが明記されており、情報として過大な内容が書かれているということがわかる。

TP,,,,,,,,,10,04,01,,,,,01,01,,,00,00,,,,,,,,,,,,,

TP,,,,,,,,,10,04,01,,,,,01,,01,,,00,00,,,,,,,,,,,,,

TP,,,,,,,,,10,04,01,,,,,01,01,01,,,00,00,,,,,,,,,,,,,

TP,,,,,,,,,10,04,01,,01,,01,01,,,00,00,,,,,,,,,,,,,

TP,,,,,,,,,10,04,01,,01,01,,01,,,00,00,,,,,,,,,,,,,

TP,,,,,,,,,10,04,01,,01,01,01,01,,,00,00,,,,,,,,,,,,,

TP,,,,,,,,,10,04,01,01,,01,,01,,,00,00,,,,,,,,,,,,,

3. コード内容の一部のみに差がある例

もう一つ、両県の CSV ファイルに差のあった例を考えてみる。

(8) は新潟県にのみ、(9)、(10) は静岡県にのみ、それぞれ出現している。

TP,,02,,,,,,,,,00,,,,,,,,,01,,,01,00,,,,,,,,,,,,, (8)

TP,,02,,,,,,,,,00,,00,00,00,00,00,,,01,00,,,,,,,,,,,,, . . (9)

TP,,02,,,,,,,,,,,,,01,00,00,01,00,,,,,,,,,,,,, (10)

ここで、TP-3 が 02 (失活歯)、TP-21 (処置歯 (全部修復) が 01 なので、これらの情報は「全部修復 (全部金属冠・銀色) (FMC)」を示している。(8) と (9) では、TP-11 (処置歯 (部分修復)) と TP-22 (処置歯 (その他修復)) に 00 (該当なし) が書かれているが、(10) では TP-11 が省略されており、仕様書の「処置歯 (全部修復) [TP-21] が記録された場合は「該当なし」を記録します。」という記載が守られていない。

一方、(9) では、TP-13 (咬合面 : 00 ; 該当なし) から TP-17 (遠心面 : 00 ; 該当なし) に関しては、仕様書にそれぞれ「現在歯が部分修復の場合、歯面を記録します。」と書かれているが、TP-21 (処置歯 : 全部修復、01=全部修復 (全部金属冠)) で全部修復を示しており、「現在歯が部分修復の場合のみ、歯面を記録します。」という仕様書の記載が守られていない。ただし、「現在歯が部分修復の場合のみ、歯面を記録します。」については、「現在歯が部分修復の場合、省略します。」と記載されているわけではないので、仕様書上の曖昧さが影響していると考えられる。

以上の例から、今回はそもそも仕様書には何も書かれていないもの、仕様書には書かれているがそれらが守られていないもの、仕様書の表現が曖昧なものに分けて考えることができる。これらのデータへの対応は、データを出力する時、別の場所でそれを受取るとき、あるいは HL7 コードに変換するときなどに、機械的なチェックをいれることも可能であろう。次年度以降検討する課題である。

今回のモデル事業で大量のデータを統計的に比較することで、CSV データはシステムやその運用などいろいろな理由で差異が発生することが浮き彫りにできた。仕様書の明確化やその遵守で、差異はある程度は削減できるであろうが、元々全ての歯科医療機関で精緻なデータが整っているわけではないので、詳細な情報があれば詳細に、概略的な又は部分的な情報しかなくてもそれなりに検索できるツールの開発が期待される。

検索プログラムの機能要件とも密接に関係することから、次年度以降に取り組むべき課題と考えられる。

3-2-2 医療機関以外で発生するデータの存在

現在の仕様書は、医療機関内で発生したデータについての受け皿を前提に検討が進められてきた。入力機関情報レコードとして、ON-6 に入力機関の種別を持っており、01 : 医療機関以外、02 : 医療機関となっている。一方で、レコードの項目として、TH (歯科人間ドック検査表パート)、HK (歯科健診等補足項目レコード) が定められており、医療機関以外の場所 (例えば学校健診や職場健診、保健所の乳幼児健診など) で発生したデータも受取ることが可能である。

TH レコードでは、妊産婦歯科健康診査 (母子健康手帳省令様式)、1 歳児歯科健康診査をはじめ、学校歯科健康診断から WHO の口腔健康診査にいたるまで 17 の様式に対応したレコードフォーマットが準備されている。しかし、医療機関以外の場所で、口腔診査標準コードが使われた場合に、その場所を記載しておくことができていなかった。

災害時の身元確認ということでは、生前情報はできるだけ広範囲で収集されているべきで

あり、かつ、どこかで個人と紐付いている必要がある。そこで、医療機関以外の場所とその属性（電話番号など）の追加を検討した。

一方、「口腔診査情報 CSV 形式データから HL7 への変換仕様」にある HL7 のメッセージでは、共通オーダセグメント（ORC）に、ORC-21 オーダ施設名、ORC-22 オーダ施設住所、ORC-23 オーダ施設電話番号があり、これらを前提にしている。

共通オーダセグメントは、医療機関でないと使えないということではなく、それぞれ XON 型、XAD 型、XTN 型として定義されていることから、単なる名称、住所、電話番号以外の情報も記述することが可能と考えられる。

例えば、XON 型は以下の成分がある。

SEQ	LEN	DT	OPT	TBL#	ELEMENT NAME
1	50	ST	O		組織名称
2	20	IS	O	0204	組織名称型コード
3	4	NM	B		ID 番号
4	1	NM	O		チェックディジット
5	3	ID	O	0061	チェックディジット体系
6	227	HD	O	0363	割当権限者
7	5	ID	O	0203	識別子型コード
8	227	HD	O		割当施設
9	1	ID	O	0465	名前表記コード
10	20	ST	O		組織識別子

また、XAD 型は以下の通りの成分を持つ。

SEQ	LEN	DT	OPT	TBL#	ELEMENT NAME
1	184	SAD	O		通りの住所
2	120	ST	O		その他表示
3	50	ST	O		市
4	50	ST	O		州または省
5	12	ST	O		ZIP コードまたは郵便番号
6	3	ID	O	0399	国
7	3	ID	O	0190	住所型
8	50	ST	O		その他の地理表示
9	20	IS	O	0289	郡／教区コード
10	20	IS	O	0288	国勢調査区域
11	1	ID	O	0465	住所表記コード
12	53	DR	B		住所有効範囲 V2.5 より非推奨
13	26	TS	O		発効日付
14	26	TS	O		失効日付

さらに、XTN 型は以下の通りの成分を持っている。

SEQ	LEN	DT	OPT	TBL#	ELEMENT NAME
1	199	ST	B		電話番号
2	3	ID	O	0201	テレコミュニケーション用途コード
3	8	ID	O	0202	テレコミュニケーション装置型
4	199	ST	O		電子メールアドレス
5	3	NM	O		国コード
6	5	NM	O		区域／市コード
7	9	NM	O		市内局番
8	5	NM	O		内線
9	199	ST	O		任意のテキスト
10	4	ST	O		内線接頭辞
11	6	ST	O		短縮番号コード
12	199	ST	C		非定型の電話番号

これらを使う事を前提に、入力機関コードに関する取り決めも必要になると考えられるが、学校あるいは保健所に関して、全国的に一意に定まる公的コードが、今のところ存在していない。

したがって、これらの場所で行われる各種健診データの受け皿として本仕様を使うことについて、当面は下記の対応を行うことが可能である。しかしながら、口腔診査標準コードが広まるにつれ、また、後日の検索を視野に入れると何をどこに書くかは重要な課題であり、次年度の情報活用の内容とあわせて、取り組むべきと考えられる。

○情報の発生源が、医療機関以外の場合の当面の対応内容

ON レコード

ON-6 入力機関種別 01：医療機関以外を選択

ON-8 入力機関名 通称を全角文字で記録

ON-11 診療科コード "情報源不明"場合は"00"、歯科健診の場合は"09"

4 平成 29 年度事業 ー厚生労働省標準規格取得に向けてー

4-1 これまでの事業における未完了部分について

歯科診療情報の標準化に向けて平成 25 年度より検討を進め、その成果として平成 28 年度事業において「口腔診査標準コード」並びに「口腔診査情報 CSV 形式データから HL7 への変換仕様 Ver1.0」が策定された。歯科情報の標準化に係る大きな課題の一つであった「共通の様式による歯科データ」の策定という観点では、ようやく解決の糸口が見えてきたところである。

しかし、これまでの事業において未完了の項目も多く、これらを整理しながら検討を進めてきた。

1. 口腔診査標準コードの修正（解釈が異なる点の統一）

これについては、前章で述べたところであるが、既存の歯科レセコンや電子カルテは、その主たる目的である、保険請求や電子カルテとしての基礎的機能では同一といえる。しかし、その中で扱う項目やデータの持ち方などはベンダ各社で異なっている。

我々が普段利用するコンピュータのソフトにおいても、表計算ソフトであれば、どれを使っても表やグラフ、文章の作成ができるが、ソフトによってその内部データの項目や持ち方が異なるのと同じといえる。

平成 28 年度の事業においては、サンプル 20 症例をもとにベンダ 3 社のご協力の下、仕様書に基づいたデータ出力の検証を行い、各社からの意見を踏まえて修正を行いながら平成 28 年度末に「口腔診査標準コード」を策定した。

今般実施したモデル事業においては、ベンダ 4 社の協力により会員の歯科診療所に来院した患者の承諾を得て口腔診査情報を収集し、各診療所で使用するレセコンから仕様に準拠した形式（CSV 形式）で出力した。これらの出力データについては、既にいくつかの症例において、ベンダによってデータ出力の結果が一部異なることが報告されている。これには様々な理由が考えられ、3 章でも取り上げている。今回の事業に協力いただいたベンダからあげられた可能性を再掲すると、以下の点が指摘されている。

- システムの初期値によるもの。
- システムの制約によるもの。
- 仕様書の「解釈」の差によるもの。

例えば同一患者からの CSV を出力したとして、A社から出力したデータが

- システムの口腔管理データでは初期値が「健全歯」である。
- システムの口腔管理データで「不明」が無い。
- システムの口腔管理データ上、「健全歯」となっていれば、TP レコードでは「生活歯」とみなすという仕様であっても、B社では上記のいずれかの条件が異なっていれば、出力された CSV は異なる結果となる可能性があり得る。

以上の理由により、ベンダ各社によって出力結果が一部異なりデータの揺らぎとなるが、

必ずしも全ての項目を統一せず、仕様書上は最低限必要な部分は必須項目とし、ある程度は許容するような仕様にすべきではないか、との意見もあがっている。

厚生労働省標準規格の取得に向けて解決すべき事項であるが、ベンダによって解釈が異なる点については、関係者に意見聴取をしながら、更に検討を進める必要がある。

その一つの取り組みともいえるが、平成 29 年 8 月 31 日(木)、日本歯科コンピュータ協会の会員向けに「身元確認に資する歯科情報の標準化普及事業説明会」が行われた。

(日 時) 平成 29 年 8 月 31 日 (木) 14 : 00~16 : 00
 (会 場) 日本歯科器械会館 4F 会議室 (東京都台東区小島)
 (講 師) 多貝浩行氏 (厚労省「歯科情報の利活用と標準化普及に関する検討会」委員・株式会社モリタ)
 (出席者) 日本歯科コンピュータ協会会員 14 社 23 名、厚労省 山口歯科医師臨床研修専門官
 (内 容)
 ・今までの厚労省の検討会や実証事業の経緯
 ・今後の歯科情報の利活用及び標準化普及事業の予定
 ・歯科コンピュータへの口腔診査情報 CSV 出力機能の実装
 ・口腔診査標準コードの概要

歯科情報標準化の推進と社会実装に向けては、歯科ベンダ各社と意見交換を行いながら進めることが不可欠であり、標準化の普及に向けて、今後、適宜意見交換を行いながらベンダ各社において仕様書に準じた歯科情報が適切に出力されるよう WG でも検討したい。

2. ビューアプログラムの検討

仕様書に基づき出力された CSV データは数字の羅列であり、この内容を歯科医師が認識できる口腔診査情報として表示するためには、ビューア (ソフトウェア) が不可欠である。

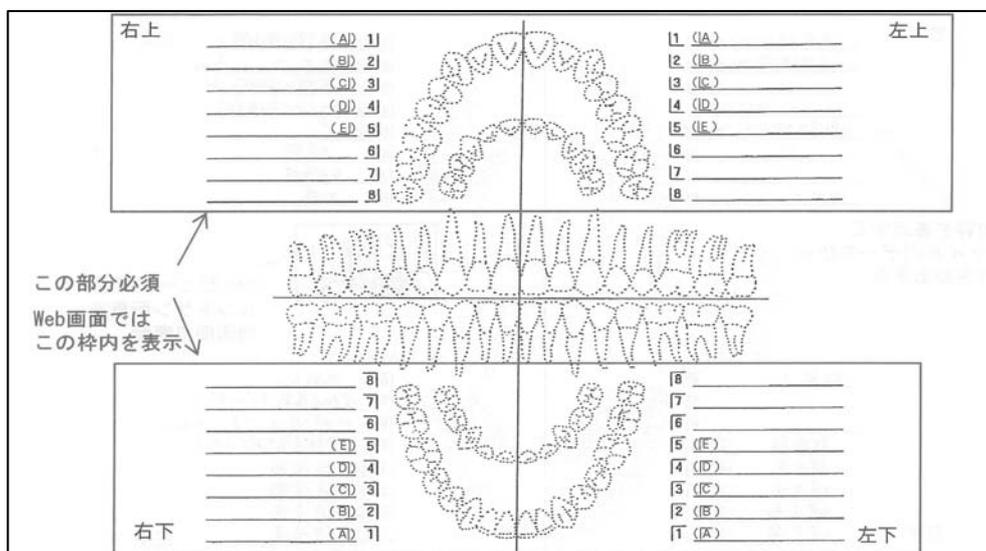


図 4-1 文字列ではなく、上記のデンタルチャートをもとにビジュアル表示する。

(1) Web ブラウザでの表示機能の定義

口腔診査情報の表示機能とは、「HL7 形式のファイルを Web ブラウザで読み込んで表示させることができ、単なるテキスト表示ではなく、歯科関係者が見慣れたグラフィカルな表示を行うことができるもの」のことをいう。

(2) Web ブラウザで画面表示機能について

SS-MIX2 ストレージの中に HL7 に変換した口腔診査情報を組み込むこともさることながら、Web アプリケーションとして、複数ベンダが関わるシステムでも共通に動くことが必要となる。歯科関係者が検索を行う時の検索キーワード入力インタフェースのベースとなることも視野にいれ、検索キーワードとしては、“口腔診査標準コード”に収載された用語が前提として考えられる。

検索結果を画面表示する場合は、次に記載する機能をもつことを想定し、検索結果を紙出力する場合は、日歯のマニュアルのデンタルチャートをひな形として、それに上書きすることを想定している。日歯のマニュアルとは、大規模災害時の歯科医師会行動計画（改訂版平成 25 年 6 月）を指す。

- ・日歯マニュアル（69 ページ）にあるデンタルチャートの上下顎のアーチ部分を表示できること。
- ・歯が存在する場合、咬合面の図は実線で表示すること。
- ・歯が存在しない場合、咬合面の図は点線で表示すること。
- ・永久歯・乳歯が区別でき、永久歯の場合は、L1. L2. のように表示すること。
- ・乳歯の場合は、LA. LB. のように表示すること。
- ・永久歯の情報を表示する場合は、隣り合う乳歯の記号部分に削除線”=”を上書き、乳歯の場合は、隣り合う永久歯の記号部分に削除線”=”を上書きすること。
混合歯列期でも乳歯と永久歯を容易に区別するためである。
- ・歯の部位情報とは、HL7 形式のファイルに含まれる次の情報から抜き出すこと。
- ・OBX セグメントの行に TB02 が含まれていれば、その行の ^JDAS0003 | T1|の次にある 4 桁数字を歯の部位情報として使うこと。
- ・4 桁の内容はレセプト電算と同じ扱いで、頭 2 桁が固定、3 桁目が上下左右の部位と永久歯
- ・乳歯の区別、4 桁目が正中から数えた歯の位置を示しているため、その情報を利用すること。
- ・該当する歯の状態を表示する場合は、歯の部位とできる限り近接させて表示すること。
- ・歯の状態は、HL7 形式のファイルに含まれる次の情報から抜き出すこと。
- ・OBX セグメントの行に TF03 から TF28 のコードがあれば、その名称フィールドの文字列が歯の状態に相当するので、それを使うこと。
- ・OBX セグメントの行に TFxx (xx は 03 から 28) コードが複数あれば、名称フィールドの文字列を半角カンマで連結し、表示エリアの桁数内で表示すること。
- ・表示エリアの字詰めは、患者の左側（書類では右側）右側とも中央寄りに配置すること。

ビューアについては、プログラムや Web 上で作動するアプリなども想定されるが、引き続き検討事項としたい。特に、普及に向けては歯科医師にとってのみならず、警察関係者等にとっても分かり易く見やすいものが不可欠といえる。

3. 歯科情報の検索について

(1) 患者検索が行われる3つの状況

患者検索が行われる状況は、図4-2から図4-4の3つに分けて考えることができる。

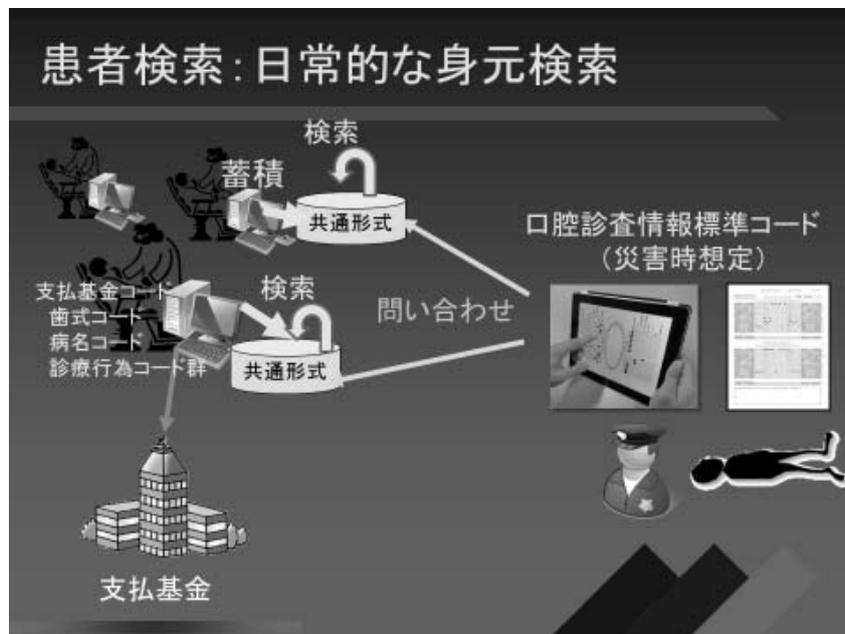


図4-2 日常的な身元検索のイメージ図



図4-3 データが集中管理されたときの検索イメージ図

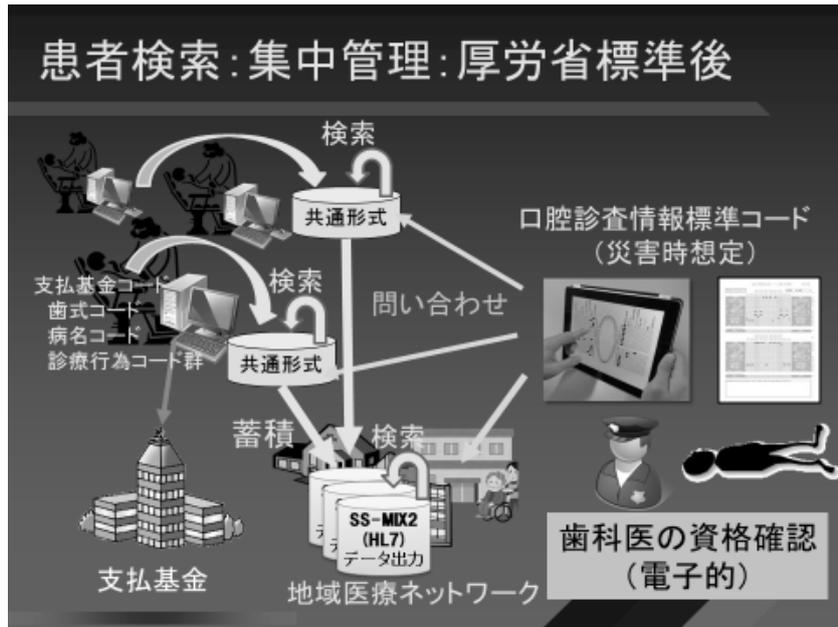


図 4-4 SS-MIX2 ストレージ形式でもデータ蓄積されたときの検索イメージ図

一つ目は、図 4-2 に示すように、日常的に発生する身元不明者など規模の小さな検索場面である。この時は、身元がある程度わかっていることから、一つあるいは少数の医療機関を対象とし、本仕様に準じた共通形式で蓄積されたデータを検索することになる。

二つ目は、図 4-3 に示すように、ある程度の地理的範囲をカバーする地域医療ネットワークでデータを集中管理することができた場合である。診療所等の医療機関から地域医療ネットワークに送られる口腔診査情報は、多くの場合実名を伴っている。したがって、データセンターの情報をスクリーニング的に検索することで、本人にまで紐付く情報を得ることができ、当該医療機関に依頼して画像情報などを得ることは難しくない。得られた画像情報には、個人の身元を確定するに十分な医療情報が含まれていると期待できる。

地域医療ネットワークのポリシーによっては、蓄積された情報の検索を許していないところもあるが、そのような場合でも、少数の身元不明者の検索を行う場合であれば、紙を媒体として使い検索依頼を行うこともできる。

三つ目は、口腔診査標準コードが広く使われるようになり、各地の地域医療ネットワークにおいて SS-MIX2 ストレージ形式で蓄積されるようになった場合である。これには本仕様が厚生労働省標準となる必要がある。

このケースは、広域の災害を前提としたケースでもあり、患者情報を検索するには、県知事等による災害時宣言が必要である。検索対象が広域に及ぶことや、他の地域医療ネットワークのデータを検索しに行くことから、検索する歯科医師についても、電子的な資格確認が必要になると考えられる。

(2) 3つの状況と関連するリソース

上記で想定した 3 つの検索状況別のそれぞれに、検索操作、検索の仕組み、検索結果の報告書、検索依頼の内容、地域医療ネットワークシステムとの連携、そして患者名匿名化の必要性という項目を追加し、整理したものが、次頁の表 4-1 である。

現状では、上記の図 4-1 の状況確認ができた状態であり、表には今後のプロセスを含め

た内容を記している。詳細は、表中の文言を参照されたい。

検索の状況 電子化の状況 災害の状況	日常的な身元検索			大規模災害の身元確認		
	医療機関内	集中管理あり	医療機関内	集中管理あり		
				緊急時	周囲環境回復時	
検索操作						
入力操作	個別OS用のWebブラウザ	データセンタ用Webビューア SS-MIXビューアに機能追加	個別OS用のWebブラウザ	データセンタ用Webビューア SS-MIXビューアに機能追加	データセンタ用Webビューア SS-MIXビューアに機能追加	
検索するヒト	診療所の管理者または 管理者が指示した者	診療所、病院の関係者 警察、消防	診療所の管理者または 管理者が指示した者	市町村等のシステム担当者 警察、消防	診療所、病院の関係者	
結果表示	個別OS用のWebブラウザ	データセンタ用Webビューア SS-MIX用Webビューア	個別OS用のWebブラウザ	データセンタ用Webビューア	SS-MIX用Webビューア	
検索の仕組み						
検索先	自診療所の外部記憶装置	データセンター※1 SS-MIX2対応システム	自診療所の外部記憶装置 バックアップセンター※2	データセンター※1	データセンター※1 SS-MIX2対応システム	
検索エンジン	全文検索	センター内検索エンジン	全文検索	センター内検索エンジン	SS-MIX用検索エンジン (機能追加必要)	
蓄積データ形式	標準仕様標準CSVファイル HL7ファイル	標準仕様標準CSVファイル HL7ファイル ベンダ独自形式	標準仕様標準CSVファイル HL7ファイル	標準仕様標準CSVファイル HL7ファイル ベンダ独自形式	標準仕様標準CSVファイル HL7ファイル ベンダ独自形式	
印刷機能	個別OS用の印刷機能※6	SS-MIXビューアに機能追加	個別OS用の印刷機能	SS-MIXビューアに機能追加	SS-MIXビューアに機能追加	
検索結果報告						
印刷形式	日歯マニュアル準拠報告書※	日歯マニュアル準拠報告書※	日歯マニュアル準拠報告書※	日歯マニュアル準拠報告書※	日歯マニュアル準拠報告書※	
印刷ソフト	報告書に手書きまたは PDF+アノテーション	報告書に手書き PDF+アノテーション SS-MIXビューアに機能追加	報告書に手書きまたは PDF+アノテーション	報告書に手書きまたは PDF+アノテーション	SS-MIXビューアに機能追加	
検索依頼（死後情報）の内容						
紙※3	手入力	手入力またはOCR	手入力	手入力	手入力またはOCR	
電子※4	電子情報を変換	電子情報を変換	電子情報を変換	電子情報を変換	電子情報を変換	
地域医療情報システムと連携※5						
なし	紙媒体の依頼で検索可	当該機関から検索不可	紙媒体の依頼で検索可	当該機関から検索不可	当該機関から検索不可	
あり	紙・電子媒体の依頼で検索可	紙・電子媒体の依頼で検索可	紙・電子媒体の依頼で検索可	紙・電子媒体の依頼で検索可	紙・電子媒体の依頼で検索可	

表 4-1 検索方法の整理

※1：データセンター：複数の診療所にある口腔状態データを電子的に集積したもの

※2：バックアップセンター：各ベンダが自社の顧客データを自社形式でバックアップしているもの

※3：紙による検索依頼は、依頼者の判断で書かれるので内容のゆらぎがあることを想定

※4：電子による検索依頼は、26分類が適用されたテキストファイルを想定

※5：医療機関がいわゆる地域医療連携システムに参画し患者情報を電子的に交換できる状況の有無

※6：テキストファイルの情報を別アプリで加工して印刷

※7：大規模災害時の歯科医師会行動計画改訂版、平成25年6月発行

検索においては、仕様書に基づく出力データに加えて、特記事項欄に記載された内容も非常に大きな意味を持つこともある。特記事項に記載された内容が身元絞り込みにおける最後の決め手になることもありうる。

レセコン等から出力された歯科情報には、ベンダや機種の違い等により、ある程度の「ゆらぎ」が存在する。今後、この「ゆらぎ」の幅が小さくなるように検討を進めるが、一方で、ご遺体の歯科情報についても、ある程度の「ゆらぎ」が存在するといえる。これは様々な要因に起因するが、平成25年度事業では「外乱」としてご遺体の歯科情報に様々な要因を加えて実証実験を行った。生前と死後（ご遺体）の歯科情報の比較、照合等においては、これらを考慮した中でのマッチング、類似度による検索も考えられる。

日常的な医院内での検索のほかに、大規模災害等の際には様々な検索が挙げられるが、将来的にはSS-MIX2ストレージでの運用も含めた中で、どのような検索を行うべきか、アルゴリズムの検討やプログラム開発も含め検討事項が山積しており、今後WGで議論すべき事項

である。

(3) 検索に使われているソフトウェアの例



図 4-5 歯科情報照合ソフトウェア Dental Finder

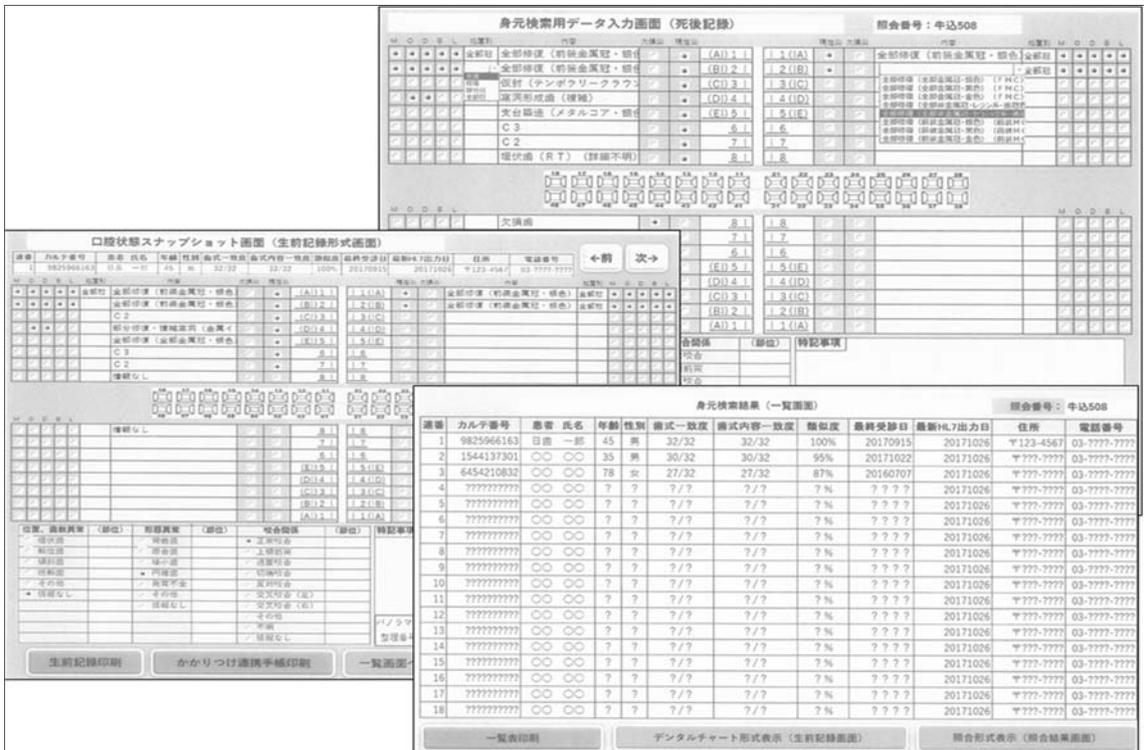


図 4-6 身元検索システムのサンプルプログラム

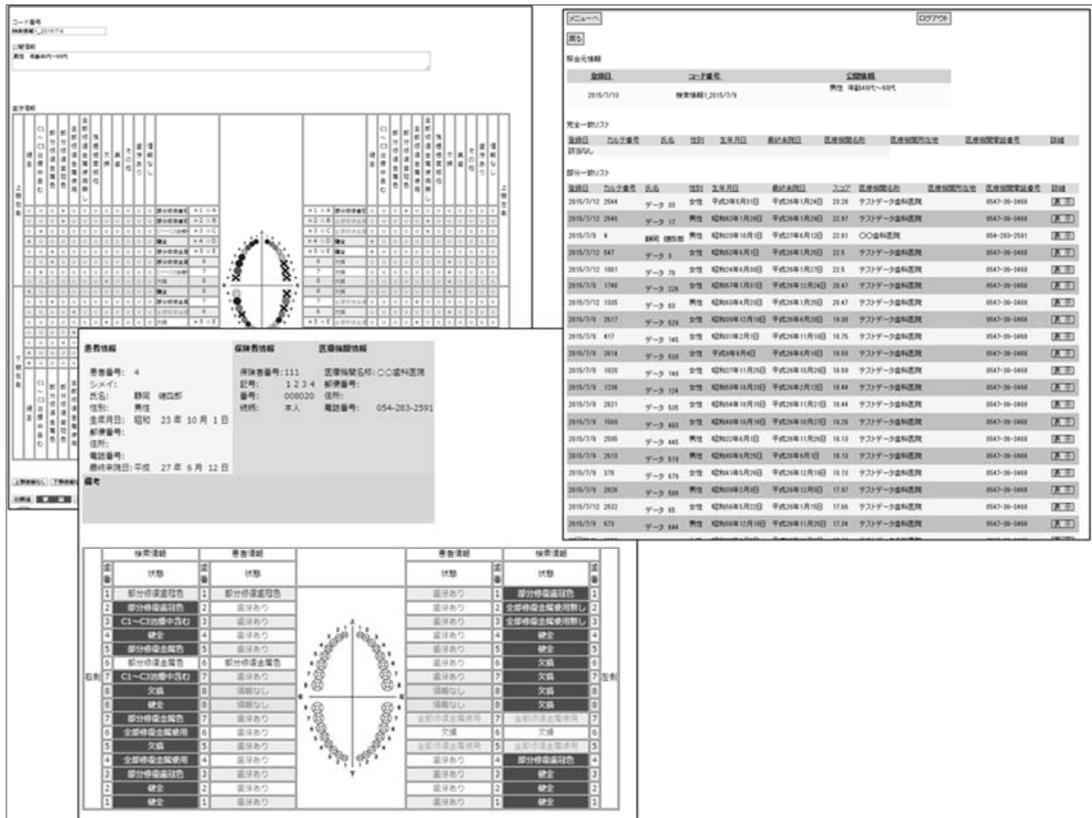


図 4-7 Web 上で稼働する身元検索用サンプルプログラム（静岡県歯科医師会）

身元確認に関しては、図 4-5 から図 4-7 に示したようなプログラムが動いている。今回の仕様に基づいて出力したテキストファイルを、実際に検索に使ってみた例を以下に示す。これらは、本節の表 4-1 に記載した患者検索が行われる 3 つの状況にそれぞれ対応させたものである。

(4) 本仕様を日常的な検索に利用した例



図 4-8 特定のフォルダに蓄積された CSV データ（OES ファイル）

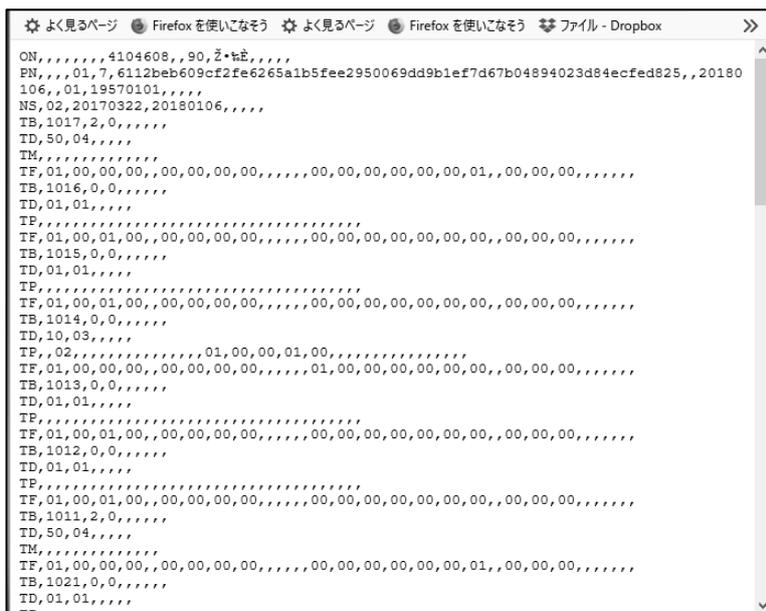


図 4-9 CSV ファイルを Web ブラウザで開いた様子

患者検索 3 つの状況にあわせて、今回の仕様を元に何ができるかを示す。

はじめに、少数の医療機関の情報に対し限定された症例を検索する場合である。あらかじめ集約された電子情報がテキストファイルであることを活かし、Web ブラウザをもちいて、検索、表示させることができる。

図 4-9 は、CSV ファイルを Web ブラウザで開いたところである。ただし、この形式のままでは、人の目を見たときにわかりにくいいため、CSV データや HL7 データをテキストファイルで読み込んで、関係者が見慣れた形式にレンダリングするソフトウェアが必要と考えられる。

また、テキスト検索は OS により検索プログラムが異なっている。例えば Windows では、“findstr” コマンドで、MacOS や Unix 系の OS の場合は、find、grep、xargs を使う事でそれぞれ必要十分な検索が可能である。

例えば、findstr "TB,1018" *.txt > 1018find.txt で、ディレクトリ内のファイルに、“TB,1018”を検索できるので、右上第三大臼歯の情報を別ファイルに抽出することができる。

また、このコマンドのオプションを使って、findstr -n "TB,1018" *.txt > 1018find.txt とすると何行目に当該情報が含まれているかがわかるので、検索結果の前後を見ることで、診療日などの情報が得られることから、次のステップにも進みやすくなるであろう。

さらに正規表現と組合わせて、findstr -r "TB,1017,[0-3]*" *.txt > 1017find.txt とすると、右上第二大臼歯の状態として、“01：生活歯”、“02：失活歯”、“03：失活歯（歯根端切除歯）”のいずれかの情報をもつ症例を探し出すことも可能である。

(5) 全文検索機能を使って、絞り込み検索を行ったイメージ

少数の診療所にまたがるデータを集めて検索するケースを想定し、検索用キーワードとして、“銀色”、“全部製造冠”、“右上側上顎第2小臼歯”を順に使ってテキスト検索した例を図4-10から図4-12に示した。対象は、モデルケースのHL7形式ファイル20例で、全文検索プログラムには、“全文検索君”（シェアウェア）を用いた。

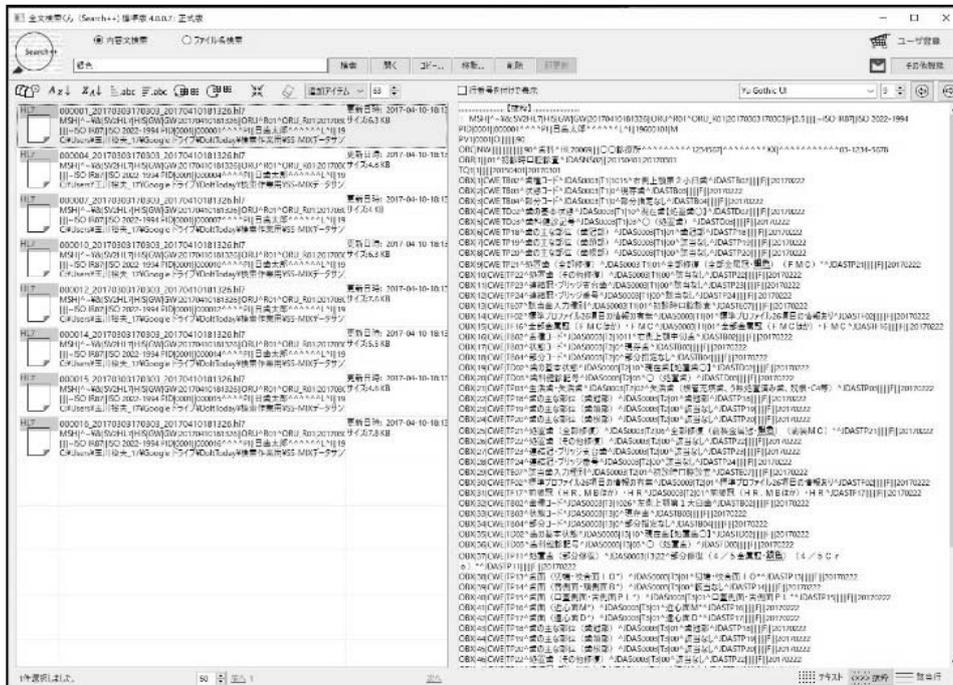


図 4-10 キーワード：“銀色”で検索した例（8件ヒット）

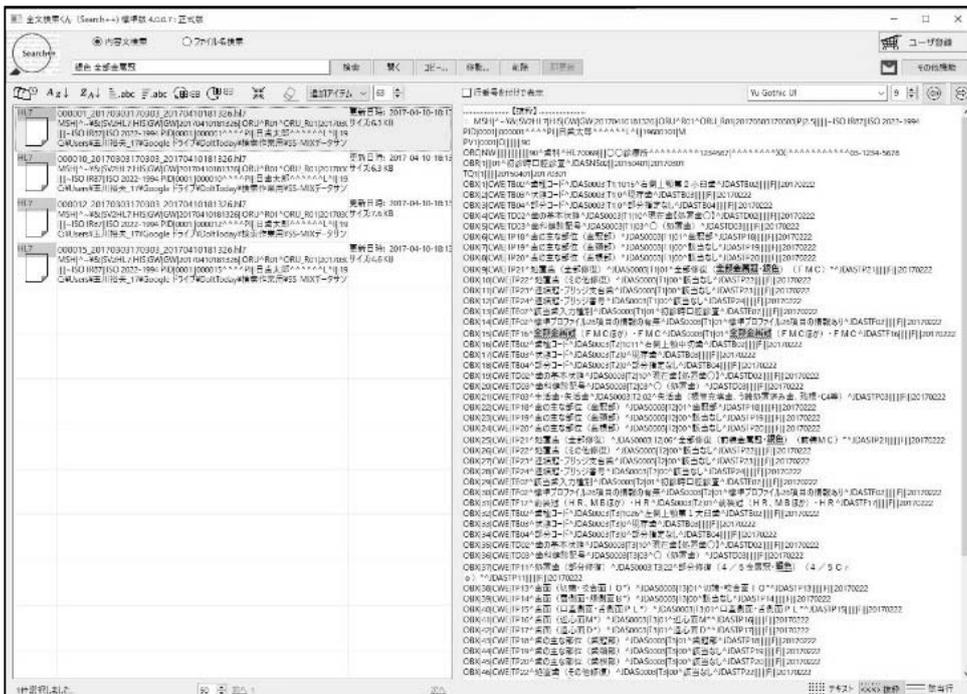


図 4-11 キーワードを“銀色”と“全部製造冠”で検索した例（4件ヒット）

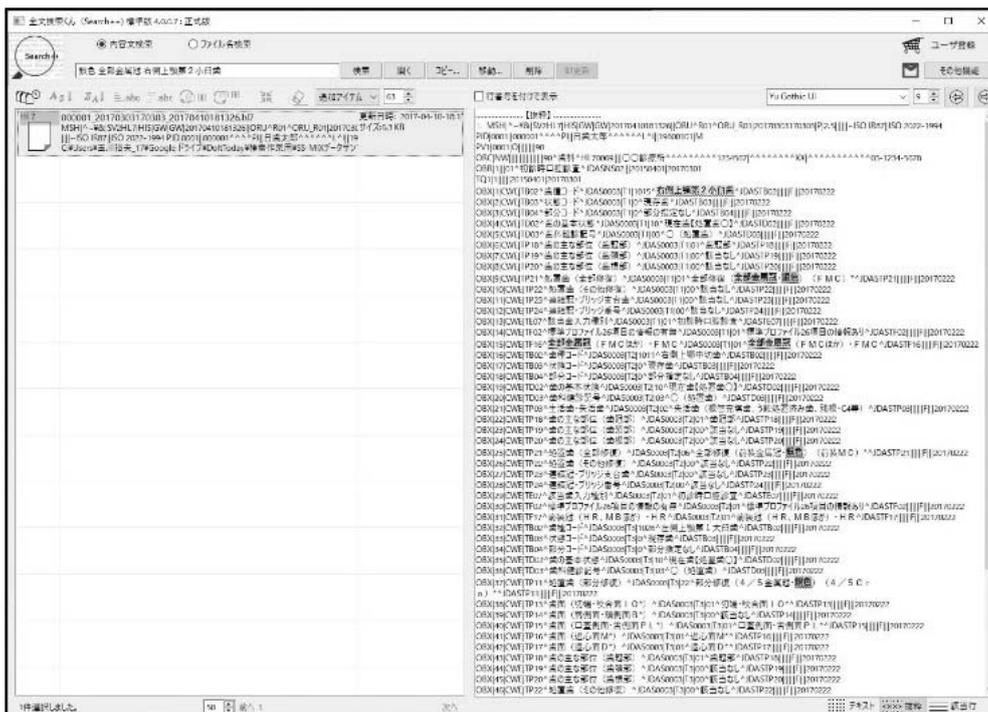


図 4-12 キーワード：“銀色”、“全部製造冠”、“右側上顎第 2 小臼歯”で検索した例
(1 件に絞り込み完了)

口腔診査標準コードが SS-MIX2 ストレージ形式の標準フォルダに蓄積されている場合も、拡張フォルダの場合もありうるが、いずれにしてもテキストファイルであることから、全文検索機能を使うことができる。

図 4-10 から図 4-12 で、検索キーワードを順次増やすと、ヒットする被験者が絞り込まれてくる様子を示しているが、このようなインターフェースはなじみやすいのではなからうか。

検索するのが歯科医師の場合は、キーワードとして口腔の特徴的な内容を選択して入力し、如何に絞り込むかを念頭に検索プログラムを使うであろうし、ある程度まで絞り込みが行われたら、検索結果の前後に同時に表示されている診療日やレントゲン撮影日などを拠り所として、画像情報を参照しに行くであろう。

今回は全文検索用のソフトウェアを用いたが、同様の目的には多種のソフトウェアが開発されており、OS のコマンドを用いた検索より敷居が低いと考えられる。

(6) 類似度算出機能を使って検索を行ったイメージ

検索のための生前情報が、複数の医療機関にまたがり、しかも大規模災害などで多くの身元不明者を検索する必要が生じた場合の例を、図 4-14 から図 4-16 に示した。

類似度算出に利用したサイトは、<https://of.o.jp/similarity.php> である。

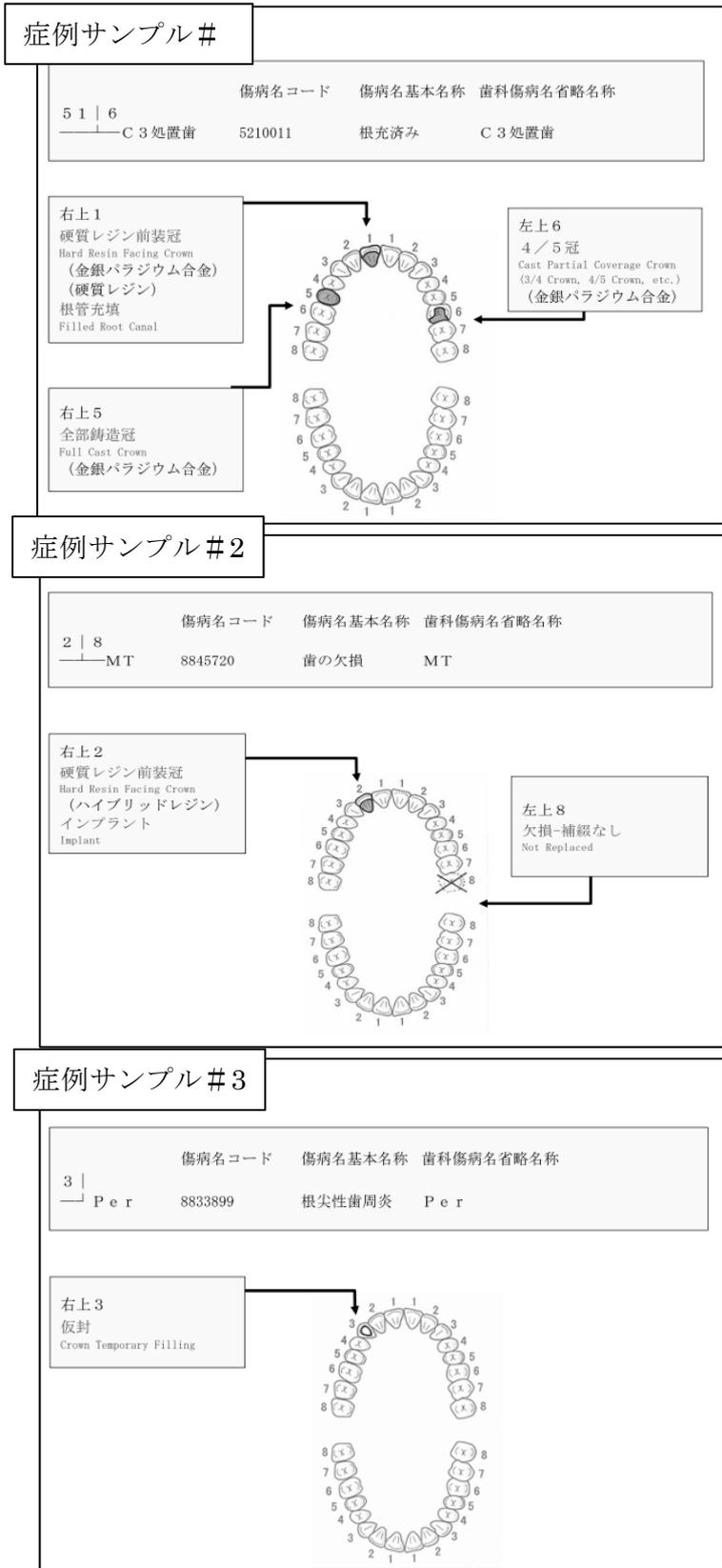


図 4-13 類似度算出に用いた症例サンプル

2017/04 文章類似度算出 (速攻ハック版)

文章類似度算出 (速攻ハック版)

文章Aと文章Bの類似度は、**71.428571428571 %** 程度です。

重要語と出現回数

TD,10,03,,,,,	3	1 1 1 1 1 1 1	2
1 1 1 1 1 1 1	2	テスト	2
テスト	2	3	1
1	1	記載	1
記載	1	歯科医院	1
歯科医院	1	歯科	1
歯科	1	例	1
例	1	TP,,01,,,,,08,,,,,	1
TP,,02,,,,,,06,,,,,	1	TF,01,,,,,01,,,,,	1
TP,,02,,,,,,01,,,,,	1	TD,06,02,,,,,	1

文章A

```

ON, 02, 13, テスト 歯科医院, 1234567, 03-5348-1881, 90, 歯科, .....
FN, 01140011, 1 1 1 1 1 1 1, 1 1 1 1 1 1
1, 01, 1, 20161205, 記載例 1 テス
ト 01, 1980003,
NS, 02, 20161101, 20161205, .....
TB, 1015, 0, 0, .....
TD, 10, 03, .....
TP, 02, .....01, .....
TF, 01, .....01, .....
TB, 1011, 0, 0, .....
TD, 10, 03, .....
TP, 02, .....06, .....
TF, 01, .....01, .....
TB, 1006, 0, 0, .....
TD, 10, 03, .....
TP, 01, .....22, .....

```

文章B

```

ON, 02, 13, テスト 歯科医院, 1234567, 03-5348-1881, 90, 歯科, .....
FN, 01140011, 1 1 1 1 1 1 1, 1 1 1 1 1 1
1, 01, 3, 20161212, 記載例 3 テス
ト 01, 1980003,
NS, 02, 20160101, 20161212, .....
TB, 1013, 0, 0, .....
TD, 06, 02, .....
TP, 01, .....08, .....
TF, 01, .....01, .....
DT, 20170123, 063557, 20170123, 063557, .....

```

2017/04 文章類似度算出 (速攻ハック版)

文章類似度算出 (速攻ハック版)

文章Aと文章Bの類似度は、**38.739255014327 %** 程度です。

重要語と出現回数

歯	57	歯	14
.	21	処置	5
該当	20	治療中	4
なし	20	なし	4
歯	17	該当	3
冠	17	未	3
処置	13	含む	3
部	12	コード	3
側面	12	^JDAS0003 T1 00^	3
^JDAS0003 T3 01^	12	C 1 ~ C 3 (2

文章A

```

MSH|^#|^S|^L|^H|^S|^O|^I|^2017032811222||
ORU^R01^ORU^R01|^20170303170303|P|2.5||||
TSO|1R87||ISO|2022-1994
PID|0001||000003^P||白歯太郎
L|19800101||
PV1|0001|O||90
ORC|NM|||90"歯科"HL70069|||
Q|交際費表
1234-5678|1234567|XXXX|XXXX|03-
1234-5678
ORR|0001||01|初診時口腔診査
_JDASNS02|^20150401|^20170301
T01|0001|||^20150401|^20170301
OBX|0001|CE|T802|歯科コード
_JDAS0003|T1|1015|右側上顎第2小臼歯
_JDAS1902|||F|^20170222
OBX|0002|CE|T803|状態コード
_JDAS0003|T1|0|現存歯
_JDAS1903|||F|^20170222
OBX|0003|CE|T804|部分コード
_JDAS0003|T1|0|部分指定なし

```

文章B

```

MSH|^#|^S|^L|^H|^S|^O|^I|^2017032811222||
ORU^R01^ORU^R01|^20170303170303|P|2.5||||
TSO|1R87||ISO|2022-1994
PID|0001||000003^P||白歯太郎
L|19800101||
PV1|0001|O||90
ORC|NM|||90"歯科"HL70069|||
Q|交際費表
1234-5678|1234567|XXXX|XXXX|03-
1234-5678
ORR|0001||01|初診時口腔診査
_JDASNS02|^20150401|^20170301
T01|0001|||^20150401|^20170301
OBX|0001|CE|T802|歯科コード
_JDAS0003|T1|1013|右側上顎大歯
_JDAS1902|||F|^20170222
OBX|0002|CE|T803|状態コード
_JDAS0003|T1|0|現存歯
_JDAS1903|||F|^20170222
OBX|0003|CE|T804|部分指定なし
_JDAS0003|T1|0|部分指定なし

```

CSV ファイルの比較

HL7 ファイルの比較

図 4-16 症例 # 2 と # 3 を比較した結果

大規模な検索を行う場合は、厳密に情報の突き合わせを行うより、よく似た口腔診査情報をもつ症例をスクリーニング目的で探し出しておき、そこからあらためて絞り込みを行うような検索方法も考えられる。

図 4-1 3 に示した 3 つの症例は、数歯の状態が異なるだけで、他の多くの歯の状態は似ている。このような症例の CSV データあるいは HL7 データを、前処理せずそのままテキスト類似度検索にかけると、図 4-1 4 から図 4-1 6 に示した結果が得られた。

図 4-1 4 は、同じサンプル同士なので 100% の類似度となっており、症例サンプル # 2 と # 3 のように、直感的には似ているイメージを持つ症例では、相応の類似度となっていることがわかる。

ちなみに、CSV ファイルも HL7 ファイルも、行頭にある識別子がどの症例でも同じなので、これらを除いた内容を使って類似度を算定した方が、精度の高い検索を行えるかもしれない。また、このサイトでは自然文処理に kakasi を使っているが、他のツールとの組み合わせ方によって、異なる結果を示すと考えられる。

4-2 モデル地区展開について

平成 29 年度に実施したモデル事業については、既に報告した通りであるが、モデル事業全般を通じていえることは、協力いただく医院と患者の理解は勿論、歯科ベンダの参加、協力が不可欠である。これまでベンダ 4 社にご協力いただいたが、厚生労働省標準規格の取得と歯科情報標準化の普及に向けては、更なる実証と関係各位への啓発が必要であり、引き続きモデル地区を選定した実証事業が必要といえる。

更に、今後は仕様書のブラッシュアップのみならず、身元確認に係る対応や SS-MIX2 ストレージを利用した地域連携、病診連携も見据えた事業を展開することも視野に入れ、これらを考慮したモデル事業展開が望まれる。

平成 28 年度の標準化事業報告書においても紹介したが、大分県臼杵市では「うすき石仏ねっと」として、市内全域で医療、介護等の関係者が住民の医療情報を共有し、活用する仕組みが展開されている。同じく、和歌山県では「青洲リンク（きのくに医療連携システム）」として、平時や災害時も含めた医療情報の共有化が図られている。

標準化歯科情報活用に向けたあり方の一つとして、このように既に地域医療ネットワーク等で取り組んでいる中で、標準化歯科情報を如何に活用できるか、モデル事業を展開する上で参考にしながら取り組みたい。

図 4-17 うすき石仏ねっと（パンフレットより）

医療や介護、福祉関係者だけでなく、行政や消防署（救急車）も含めた体制の中で、情報の共有が図られる。

「うすき石仏ねっ」とって？

背景
白杵市では高齢化が進み、充実した医療・介護体制がますます求められています。しかし、それを支える人材が不足しつつあります。そうした背景のもと、白杵市の医療・介護をまもるべく白杵市医師会が中心になって「うすき石仏ねっ」とは作られました。現在、大分県や白杵市の支援を受けて更なるサービス向上が期待されています。

何をやるもの
「うすき石仏ねっ」とは、病院・医院・歯科医院・訪問看護ステーション・調剤薬局・介護施設・居宅事業所・消防署等の参加施設の間で、市民の皆さんや患者さんの病気・お薬の内容・検査結果などの情報を共有し、協力し合うことで、無駄の少ない安全で質の高い医療・介護サービスを提供することを目指しています。

災害時には
地震などの大災害時には皆様の健康や命を守るために、医療や援助が必要な方の情報を行政などと共有させていただく予定です。また、同時に石仏カードなしでもお薬などの情報は閲覧できるようになる予定です。

白杵市内にかりつけ医・かかりつけ調剤薬局を持つことをお勧めします

参加の流れ

- 1. 理解する**
このパンフレットや患者情報取扱い規約をご覧ください。
- 2. サインする**
参加いただける場合は、同意書にサインをお願いします。
- 3. 提出する**
うすき石仏ねっに参加施設に同意書を提出してください。
- 4. 受領する**
後日、同意書を提出した施設にて石仏カードを受け取ってください。
- 5. 使用する**
石仏カードを参加施設にご提示ください。

図 4-18 「うすき石仏ねっ」は、白杵市人口約 4 万人のうち平成 29 年 12 月現在で、17,430 人の市民が利用

青洲リンクに関するQ&A

Q 青洲リンクに参加するのに費用は必要ですか？
A 無料です。

Q 個人情報は守られますか？
A 各医療機関毎に、システム運用責任者を置き、個人情報の保護に努めています。また、青洲リンクシステムは、厚生労働省の医療情報システムの安全管理に関するガイドラインに準じて適切に運用しています。

Q 途中で利用停止できますか？
A 出来ます。申し込みをされた医療機関で、利用停止手続きを行ってください。

Q 連携カードを紛失した場合、どのような手続きをすれば良いのでしょうか？
A 青洲リンクに参加している、医療機関の窓口で、再発行の手続きをしてください。

参加医療機関について

青洲リンクホームページをご覧ください。

■青洲リンクに関する質問・お問い合わせは—
和歌山県立医科大学附属病院 医療情報部内
青洲リンク事務局
TEL/FAX 073-441-0858
ホームページ <http://www.seishu-link.jp>
メールアドレス info@seishu-link.jp

きのくに医療連携システム
青洲リンク
Seishu Link
についてのご案内

和歌山県立医科大学附属病院 医療情報部内
青洲リンク事務局
TEL/FAX 073-441-0858

図 4-19 「青洲リンク（和歌山県）」では、平時システム・災害時システムの 2 種類のシステムを状況に応じて利用する。



図 4-20 参加医療機関（病院 12、医科 28、歯科 1、薬局 105、平成 30 年 2 月現在）

以上、モデル地区展開について述べたが、全国的な普及を進める意味では、一般歯科診療所以外に大学病院（歯科）の協力も不可欠といえる。大学病院においては、既存のシステムや医科との関係等、様々な課題があるが、これは検討課題としたい。

4-3 厚生労働省標準規格取得に向けての対応

平成 27 年度実証事業で策定された「口腔状態の標準データセット」に準拠したデジタルデータを、電子カルテ、レセコン等で取り扱うための仕様書「口腔診査標準コード」を策定し、これに基づき、HL7 に準拠したファイルの CSV 出力プログラムを開発した。

今年度は、「口腔診査標準コード」の厚生労働省標準規格取得に向けて検討を行った。厚生労働省標準規格を取得するにあたっては、医療情報標準化推進協議会（HELICS 協議会）の「HELICS 標準化指針」として提案し、適格性について審査を受ける必要があり、提案申請に必要な条件等について確認し検討を行った。提案内容は「口腔診査標準コード」と「出力プログラム」をセットとする。

提案申請に向けた具体的な準備としては、①維持・管理のための体制を整備すること、②継続的なメンテナンスを実施するための方法を明確にすること、③公開方法（入手方法）を明確にし、実施すること、④特許及び著作権など知的所有権等に関して検討すること、⑤提案できる団体に特に制限はないが、医療情報標準化推進協議会（HELICS 協議会）会員でない場合は、「会員の推薦が必要である」等である。

今年度のモデル事業での検証結果を踏まえ、「口腔診査標準コード」の修正を行い、厚生労働省標準規格の取得に向けたおおよそのスケジュールを策定し、準備を進める必要がある。

歯科診療情報の利活用を推進するためには「口腔診査標準コード」の普及促進が不可欠であり、厚生労働省標準規格に認定されることの意義は大きい。そのためには、適用領域と想定される使用場面の拡大の可能性について考察するとともに、今後も異なる地域でモデル事業を行い検証していくことで、さらに精度向上が図られていく必要がある。

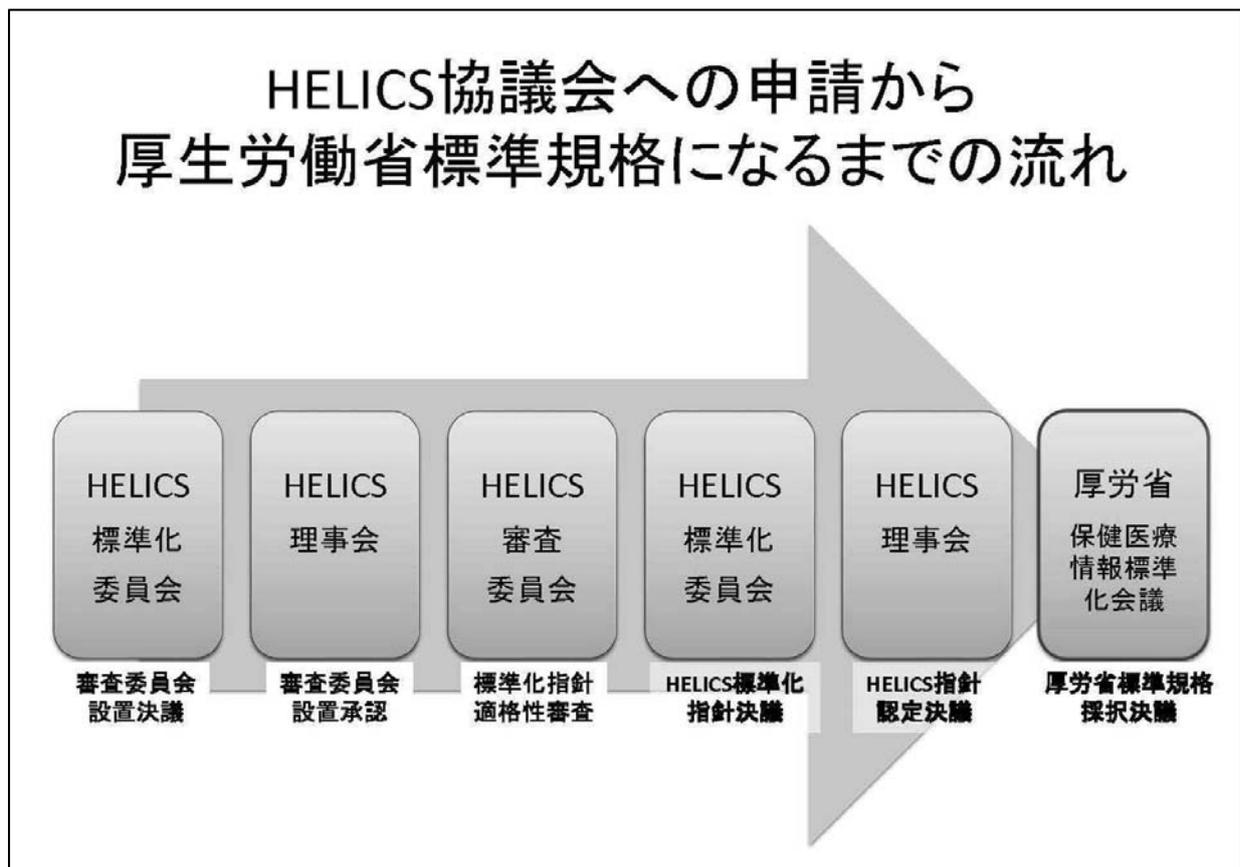


図 4-21 厚生労働省標準規格を取得するまでの主な手順

<参考>

※医療情報標準化推進協議会（HELICS 協議会）

HELICS 協議会は医療情報システム開発センター、日本医学放射線学会、日本医療情報学会、日本画像医療システム工業会、日本放射線技術学会、保健医療福祉情報システム工業会が幹事会員を務める医療情報標準化の推進団体です。現在、幹事会員を含め 10 団体が会員となっています。HELICS 協議会は、会員内外から提案される標準規格のうち、我が国の医療情報分野に適用し利用することが望ましい標準規格を選択審議し指針として定める活動を行っています。一方、厚生労働省は保健医療分野で適切な情報化を進めるために、厚生労働省標準規格を採択し推奨しています。厚生労働省標準規格の制定に際しては、「標準に関する関係者合意を形成しうる団体」として、HELICS 協議会を選定し、関係者の合意の下に策定された規格を保健医療分野の標準規格として認定し、推奨する施策を進めています。

（医療情報標準化推進協議会（HELICS 協議会）ホームページから抜粋）

※厚生労働省標準規格

厚生労働省では通知「保健医療情報分野の標準規格として認めるべき規格について」で、厚生労働省における保健医療情報分野の標準規格（「厚生労働省標準規格」）を定め、その実装を推奨している。

前述のように、これは民間団体である HELICS 協議会によって制定された「医療情報 標準化指針」で採択された規格等について、厚生労働省の保健医療情報標準化会議で審議され、その結果として出された提言に基づいて定められたものである。

平成 29 年 5 月現在、以下の規格等が厚生労働省標準規格に採択されている。

- HS001 医薬品 HOT コードマスター
- HS005 ICD10 対応標準病名マスター
- HS007 患者診療情報提供書及び電子診療データ提供書（患者への情報提供）
- HS008 診療情報提供書（電子紹介状）
- HS009 IHE 統合プロファイル「可搬型医用画像」およびその運用指針
- HS010 保健医療情報-医療波形フォーマット-第 92001 部：符号化規則
- HS011 医療におけるデジタル画像と通信（DICOM）
- HS012 JAHIS 臨床検査データ交換規約
- HS013 標準歯科病名マスター
- HS014 臨床検査マスター
- HS016 JAHIS 放射線データ交換規約
- HS017 HIS,RIS,PACS,モダリティ間予約,会計,照射録情報連携指針（JJ1017 指針）
- HS022 JAHIS 処方データ交換規約
- HS024 看護実践用語標準マスター
- HS025 地域医療連携における情報連携基盤技術仕様
- HS026 SS-MIX2 ストレージ仕様書および構築ガイドライン

（医療情報システムの安全管理に関するガイドライン 第 5 版（平成 29 年 5 月 厚生労働省）

5.1.1 厚生労働省標準規格から抜粋

5 論点の整理と今後の課題

5-1 歯科情報の標準化によって可能になる取り組みと課題

本章では、歯科情報標準化に関する論点を整理するとともに、標準化によって広がる様々な可能性について述べたい。

歯科情報の標準化によって可能になる取り組みについては、これまでも厚生労働省検討会をはじめ、様々な場で議論されてきたが、大きく以下の項目に大別できる。

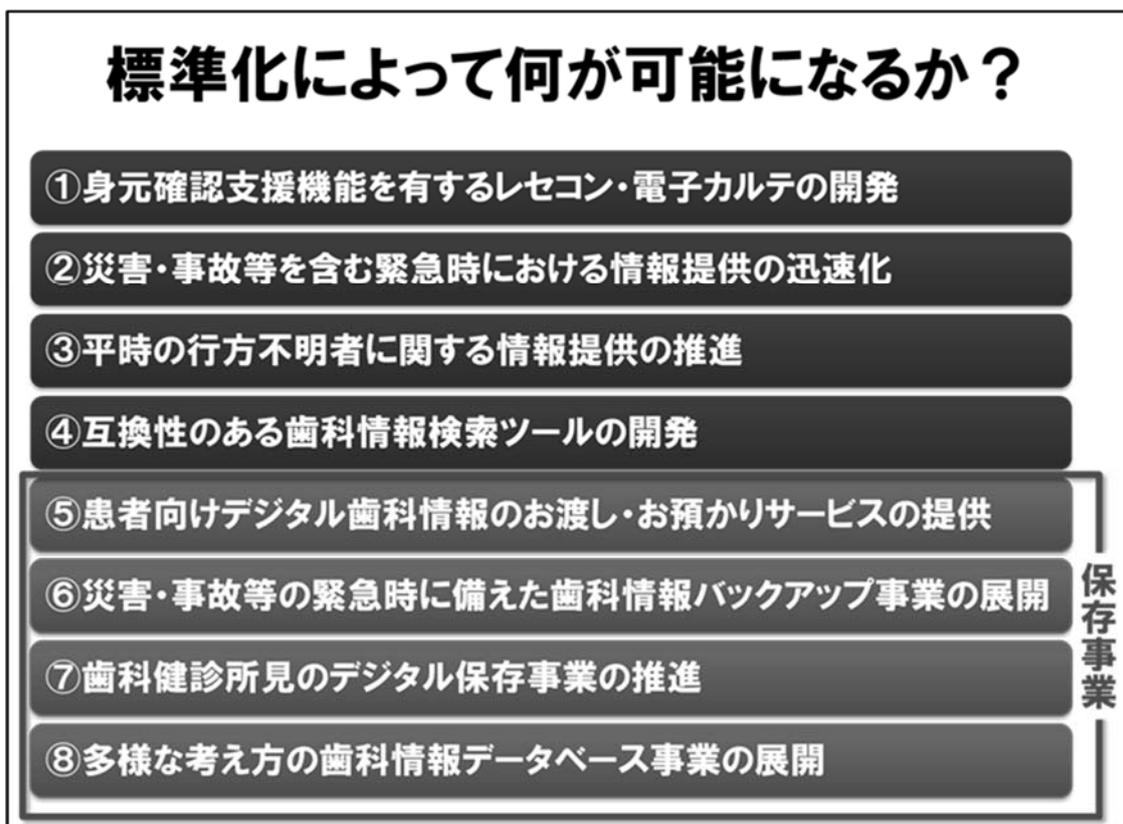


図 5-1 歯科診療情報の標準化によって可能になる取り組み

① 身元確認支援機能を有するレセコン・電子カルテの開発

警察から照会された特定の対象者が、自分の歯科医院の患者に存在するかどうかを検索するための機能を、メーカーとタイアップして電子カルテ・レセコンに搭載し、平時の身元不明遺体の解消に貢献する。

- 具体例：「口腔診査標準コード」に基づく、レセコン等への機能付加。患者の最新の口腔状態を書き出す機能の付加（CSV 形式データ、HL7）や、歯科情報に基づいて個人を検索する機能の付加等が挙げられる。
- 管理主体：医院（院長）
- 検討課題：機能付加に関して、システム開発費用（ベンダ）、日常の診療に負担を強いることはないか（医院）、レセコン等の機種により出力可能な情報量が異なる（ベ

ンダ)等の課題が挙げられる。また、検索機能の付加については、検索の方法や精度がベンダによって異なるため、検索手法の標準化も必要である。

- 解決方法：診療報酬の点数化（電子化加算、標準化体制加算など）、レセコン認定制度の整備、入札要件化などのインセンティブ付与等があげられる。また、検索機能の付加については、標準検索 API などのツールの提供も想定される。

② 災害・事故等を含む緊急時における情報提供の迅速化

災害や事故などの発生時に、マークシートや Web などを介して、行方不明者の歯科情報を、かかりつけ歯科医院から警察へ迅速に提供可能にする。

- 具体例：歯科医院と警察の双方向間のやりとりにおいて、標準歯科情報（CSV 形式データ等）をデジタル媒体で提供することが考えられる。
- 管理主体：医院（院長）
- 検討課題：歯科医院から警察への提供において、警察側システムでの標準化の対応が必要である。また、情報提供ルート（どのように提供するか）や、標準歯科情報（CSV 形式データ等）のポータブルな媒体（バーコード等）も望まれる。
一方、警察から歯科医院への提供においては、警察側の検視作業の中で対応が可能なプロファイルを標準に盛り込むことが必要とされる。具体的には、今回の口腔診査標準コードをもとに、ビューアプログラムのようなインタフェースを経由して、実際の検索を行うものである。標準プロファイルで定義された 26 項目も含まれており、柔軟な検索が可能となる。
- 解決方法：警察との具体的な協議を推進することが必要。

③ 平時の行方不明者に関する情報提供の推進

平時に警察に届け出られる特異行方不明者について、当人の口腔診査情報を、かかりつけ歯科医院から迅速に入手できるようにする。

- 具体例：捜索願を出す親族等が、医院に情報提供を依頼する。医院からは口腔診査情報のうち CSV 形式データを警察に提供する。
- 管理主体：医院（院長）
- 検討課題：上記の②における検討課題同様に、警察側システムでの対応や、情報提供ルートの確立、ポータブルな媒体（バーコード等）が課題として挙げられる。
- 解決方法：上記②同様、警察との具体的な協議の推進が必要。

④ 互換性のある歯科情報検索ツールの開発

データの互換性のある優れた歯科情報検索・照合ツールを、異なるベンダや研究グループが、自由に開発することを可能にする。

- 具体例：歯科医師会や大学等で、より性能が高く使い易い検索ツールを開発できる（海外互換ツールを含む）。東日本大震災で用いられた、Dental Finder やサブロク検索など。
- 検討課題：ツールの開発者に対して、標準化歯科情報の周知が必要。
- 解決方法：日本法歯科医学会や、警察歯科医会等との連携も図りながら、標準化歯科情報の周知に努める。

⑤ 患者向けデジタル歯科情報のお渡し・お預かりサービスの提供

希望する患者に対して、歯科医院から標準デジタル歯科情報をカードのような媒体やデータ形式でお渡しする、または、データとしてお預かりするサービスを展開する。

- 具体例：紙やカード、バーコード等の各種媒体による歯科情報提供や、データによる歯科情報提供が挙げられる。スマホ用歯科アプリ等による提供も可。
- 管理主体：医院（院長）、アプリ提供事業者
- 検討課題：事業性としての問題（民間参入）
- 解決方法：お薬手帳（電子版）や PHR などと連携した事業創出が挙げられる。

⑥ 災害・事故等の緊急時に備えた歯科情報バックアップ事業展開

歯科医院に存在する歯科情報の消失（歯科医院の被災、法定保存年限の経過、レセコンの更新、情報機器の故障、歯科医院の廃業や世代交代などに起因する消失）を防ぐための歯科情報バックアップ事業を展開する。

- 具体例：医院ごとのバックアップ（最小単位）であり、ハードディスクや CD、USB メモリ等の媒体によるバックアップのほか、データセンターを活用したデータ保存（外部保存）も想定される。
- 管理主体：医院（院長）
- 検討課題：データ保存媒体の管理が煩雑、レセコン等の機種変更や、医院の世代交代、廃院等による歯科情報消失の可能性が危惧される。
- 解決方法：データセンターを利用した院外バックアップの推進が挙げられる。

⑦ 歯科健診所見のデジタル保存事業の推進

歯科健診（節目健診、学校健診、職場健診、離島や遠隔地での健診など）の所見についても、「口腔診査標準コード」をもとにデジタル保存し、災害・事故等緊急時に備えることを可能にする。更に、医療連携も見据えた活用も期待される。

⑧ 多様な考え方の歯科情報データベース事業の展開

各都道府県のニーズに応じた住民の歯科情報のデータベース事業を企画・実施する（南海トラフ大地震に備えた事業、航空機事故に備えた事業など）。

「口腔診査標準コード」の策定により、これらの取り組みに向けて大きな発進力となる。一方で、歯科所見による身元確認のみならず、診療情報の保管や管理、幅広い利活用のあり方など、検討課題が山積している。

平成 29 年度より、厚生労働省に「歯科情報の利活用及び標準化普及に関する検討会」が設置され、日本歯科医師会では「歯科情報の標準化普及事業」を受託し、歯科所見による身元確認並びに、歯科情報標準化の厚生労働省標準規格の取得に向けた検討事項を中心に WG で議論を深めてきた。

一方、厚生労働省検討会の下部組織として「歯科情報の利活用に関するWG」が設置され、こちらの WG では医療連携を含めた、種々の利活用について検討が進められている。

氏名	所属
井田 有亮	東京大学医学部附属病院企画情報運営部助教
伊藤 伸昭	日本医師会 ORCA 管理機構株式会社
入江 真行	和歌山県立医科大学医学部医療情報研究部准教授
白土 清司	日本歯科医療管理学会会長
玉川 裕夫 ※座長	大阪大学歯学部附属病院医療情報室准教授
舩友 一洋	白杵市医師会医療福祉統合センター長

表 5-1 厚生労働省「歯科情報の利活用に関するワーキンググループ」委員

「歯科情報の利活用に関するワーキンググループ」における検討事項

- 国民にとって必要な情報の選別
- 医療従事者（他職種）にとって必要な情報の創出
- 保健医療分野における歯科の役割を検討
- 保健医療分野における医療情報利活用推進施策との整合性を図る
- 利活用に際した課題の検討

標準化事業の推進にあたり、各々のWGで事業の棲み分けを行うものの、両者は密接不可分であり、連携を密にしながら歯科情報の利活用及び普及に向けて検討を進めていくこととなる。

両者に共通の検討課題といえるのが、法的な課題も含めて検討事項が多岐にわたることである。以下、法的な解釈も交えて検討課題を改めて述べる。

- 技術的に可能なことと法的に可能なことは分けて考える必要がある。
- 現在、身元確認に関する法令としては「個人情報の保護に関する法律」と「警察等が取り扱う死体の死因又は身元の調査等に関する法律」の2つがある。
- 歯科の情報に関しては「要配慮個人情報」に当たり、「要配慮個人情報」は「個人情報の保護に関する法律施行令」にて「イ 本人に対して医師その他医療に関連する職務に従事する者（「医師等」）により行われた疾病の予防及び早期発見のための健康診断その他の検査（「健康診断等」）の結果」及び「ウ 健康診断等の結果に基づき、又は疾病、負傷その他の心身の変化を理由として、本人に対して医師等により心身の状態の改善のための指導又は診療若しくは調剤が行われたこと」と定義されている。「要配慮個人情報」に該当すると、第三者提供の際に原則として本人の同意が必要になり、オプトアウトはできなくなる。
- 第三者提供の制限については「個人情報の保護に関する法律」第 23 条で、以下の通り定められている。
 - 個人情報取扱事業者は、次に掲げる場合を除くほか、あらかじめ本人の同意を得ないで、個人データを第三者に提供してはならない。
 - 一 法令に基づく場合。
 - 二 人の生命、身体又は財産の保護のために必要がある場合であって、本人の同意を得ることが困難であるとき。

三 公衆衛生の向上又は児童の健全な育成の推進のために特に必要がある場合であって、本人の同意を得ることが困難であるとき。

四 国の機関若しくは地方公共団体又はその委託を受けた者が法令の定める事務を遂行することに対して協力する必要がある場合であって、本人の同意を得ることにより当該事務の遂行に支障を及ぼすおそれがあるとき。

- 身元確認を行う場合で歯科医療機関が警察に情報提供する時には、法令に基づく場合に該当し、「警察等が取り扱う死体の死因又は身元の調査等に関する法律」第4条第3項に「警察署長は、前項の規定による調査（身元確認）を実施するに当たっては、医師又は歯科医師に対し、立会い、死体の歯牙の調査その他必要な協力を求めることができる。」と規定されている。
- 現在、歯科医療機関にある歯科情報を警察に提供することは問題なく、また、歯科情報を外部に保存することも問題ない。ただし、保存先の情報を保存請負業者が警察からの依頼を受けて提供することはできない。
- 保存に関しては、歯科医療機関の外部に保存するのであれば、保存目的にしか使用できないのが現状である。現在は歯科医療機関内での保存で実証事業が進められているが、仮に外部に保存するのであれば、データセンターというよりは、データを預かってもらえる場所で、そこから外部に出ないように保存する形になる。
- 例えば、歯科の身元確認の専用のデータベースを作るとなると、作るための法的根拠がない。NDBであれば法的に規定されているため問題ないが、歯科の情報でデータベースを作って何かをすることに対する法律がなく、仮にそのデータベースができたとしても、データベースに警察がアクセスして身元確認をするための法律がない。大規模に行う場合には、二段構えで法律を作る必要がある。
- データベース化やネットワークの活用、医療情報の一元化などに向けては、法整備が行われなければ実現は難しいと思われる。「個人情報保護法」の規定では、歯科の情報は「要配慮個人情報」に当たるため、実名が付いたままでの活用は困難である。匿名化を前提に利用可能とする新しい仕組みを創設する法案が通常国会に提出されるが、身元確認においては実名がなければ意味がないので実現性は厳しい。
- 匿名化した患者情報に係る、次世代医療基盤法案が閣議決定したが、この動向についても注視していく必要がある。
- 利活用については、単に身元確認に使うだけではなく、口腔診査情報を幅広く収集することによって疫学的に活用することや、地域医療ネットワークを経由して他の医療関係者との連携を深めることなどを視野に入れる必要がある。

以上の通り、検討課題は多岐にわたり、法改正も見据えた検討も必要とされる。そのためにも、歯科情報標準化の意義を周知し、広く国民の理解を得ることが不可欠といえるが、本事業の親会議にあたる「歯科情報の利活用及び標準化普及事業に関する検討会」において十分に議論しながら、標準化の普及に向けて一步一步着実に進めることが必要である。

5-2 海外の歯科情報との互換

海外における歯科所見による身元確認については、昨年の報告書に記載した通りであるが、

その後の進捗状況も含めて改めて説明する。

相次ぐ自然災害のみならず、紛争やテロなどにより、歯科所見による身元確認は世界中で行われているものの、この法歯学用語に関する国際規格が存在しないことから、ISO の歯科部門 (ISO/TC106) において、2015 年より検討が進められている。

2017 年の ISO/TC106 会議は、9 月に香港で開催されたものの、大型台風の影響により法歯学に関する WG が中止となり、代替として 12 月にドイツ・ミュンヘンにおいて、TC106/SC3/WG5 (Forensic Oro-dental Data) が開催された。我が国からは東北大学大学院歯学研究科長・歯学部長、佐々木啓一先生らが出席し、各国の関係者をはじめ、インターポール、ADA (米国歯科医師会)、NATO 関係者等出席の下で、法歯学用語に関するデータセットについて検討がなされた。

その後、座長の K.Assheim 氏 (米国) をはじめ、各国関係者、東北大学佐々木学部長らが参加した Web meeting を数回にわたり実施し詳細を詰めた。これを経て、本年 9 月開催の ISO/TC106 ミラノ会議に向けて、Committee Draft (CD) ・委員会原案の策定に鋭意取り組んでいる段階である。

ISO で検討中の歯科データセットは、"Tooth Data Set"、"Mouth Data Set"、"Prosthesis Data Set" より構成されるが、現在検討中のデータセットの詳細は、著作権の関係上省略するものの、間もなく 2019 年頃に法歯学用語に関する国際規格が発行される見込である。

我々が策定した「口腔診査標準コード」は、海外の歯科情報との互換も念頭に置いて検討されているが、今後、国際規格が発行された時点で、整合性等を含めて検証が必要である。

訪日外国人旅行者は年々増加し、日本政府観光局によると 2017 年には過去最高の 2,869 万人を記録した。2020 年の東京オリンピック・パラリンピックに向けても、海外の歯科情報との互換について早急に検討が必要といえる。

5-3 歯科情報の利活用に向けて ー将来の展望ー

歯科情報の標準化によって可能になる取り組みの一つとして、地域包括ケア、医療連携等における利活用があげられる。口腔診査情報の利活用については、主に厚生労働省検討会の下部に設置された、「歯科情報の利活用に関する WG」で検討が進められるが、ここでは、我が国で検討されている、医療データ等に係る様々な施策を俯瞰しながら、国民にとって歯科情報が如何に有効活用できるか、歯科情報標準化の将来展望を述べたい。

厚生労働省は 2009 年より、電子化されたレセプト情報ならびに特定健診・特定保健指導情報を収集した「レセプト情報・特定健診情報データベース (NDB)」を構築し、これまで 2 回にわたりオープンデータが公表されている。

健康・医療・介護の分野は、膨大な個人情報を扱い、ICT の利用によって様々な効果が期待できるとされているが、これまでの NDB オープンデータで公表されたデータのうち、歯科においては、「う蝕」、「歯周病」、「喪失歯」の主な歯科傷病名 3 項目と一部の歯科診療行為（「初・再診料」、「医学管理等」、「在宅医療」）にとどまっている。歯科情報標準化の進展で、今後より多くの歯科情報が公表されることが期待されるとともに、この歯科情報の有効活用

に期待したい。

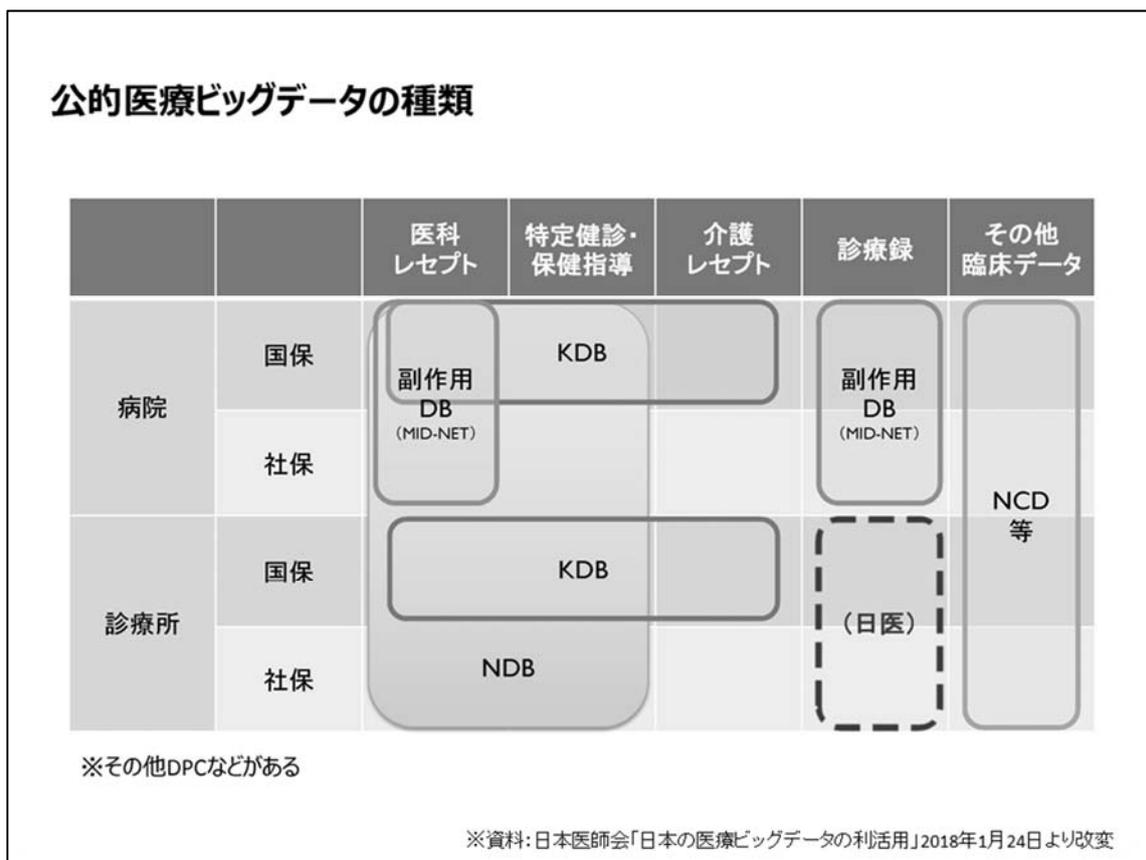


図 5-2 公的医療ビッグデータの種類（日本医師会資料より改変）

医療における ICT の取り組みは、様々な分野で従来から行われてきたものの、健康、医療、介護に係る種々のデータが分散し、相互に繋がらない形であったことから、これらが一体的に機能し、その効果を十分に発揮することができなかった。

しかし、医療情報の標準化や ICT インフラの整備により、これらが一体となって機能することで、「健康で安心して暮らせる社会」の実現が可能になると言われている。

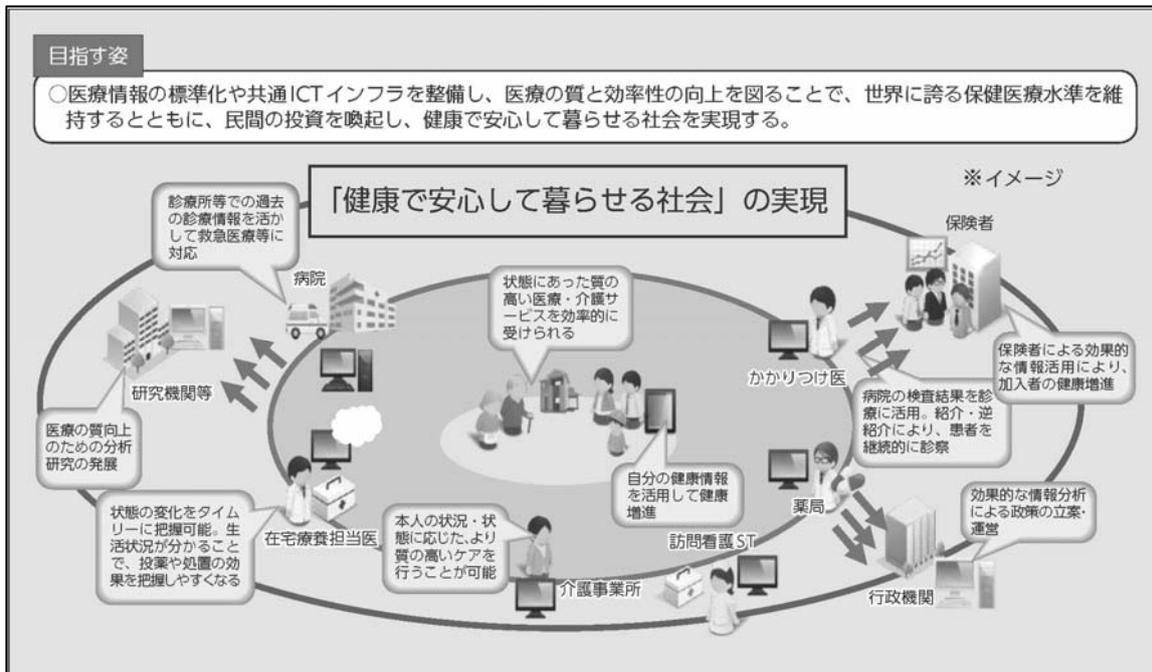


図 5-3 医療等分野における ICT 化の徹底が目指す姿
(平成 29 年版厚生労働白書、厚生労働省)

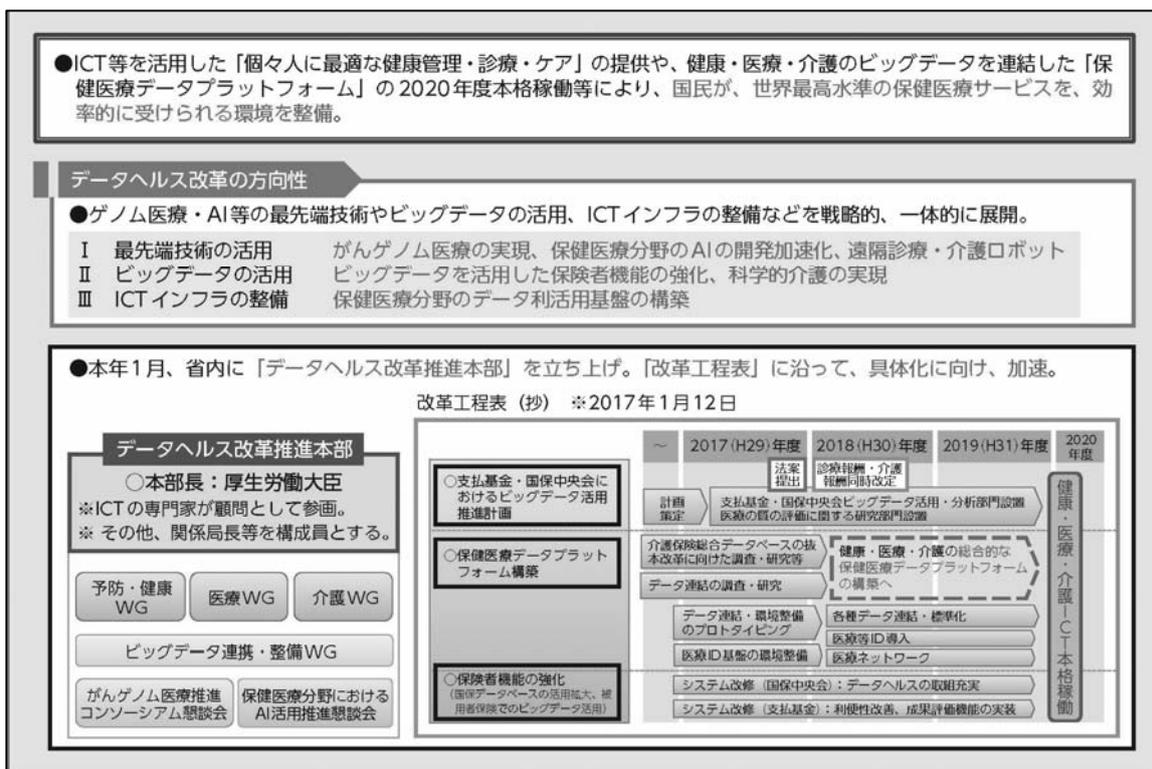


図 5-4 厚生労働省のデータヘルス改革の全体像
(平成 29 年版厚生労働白書、厚生労働省)

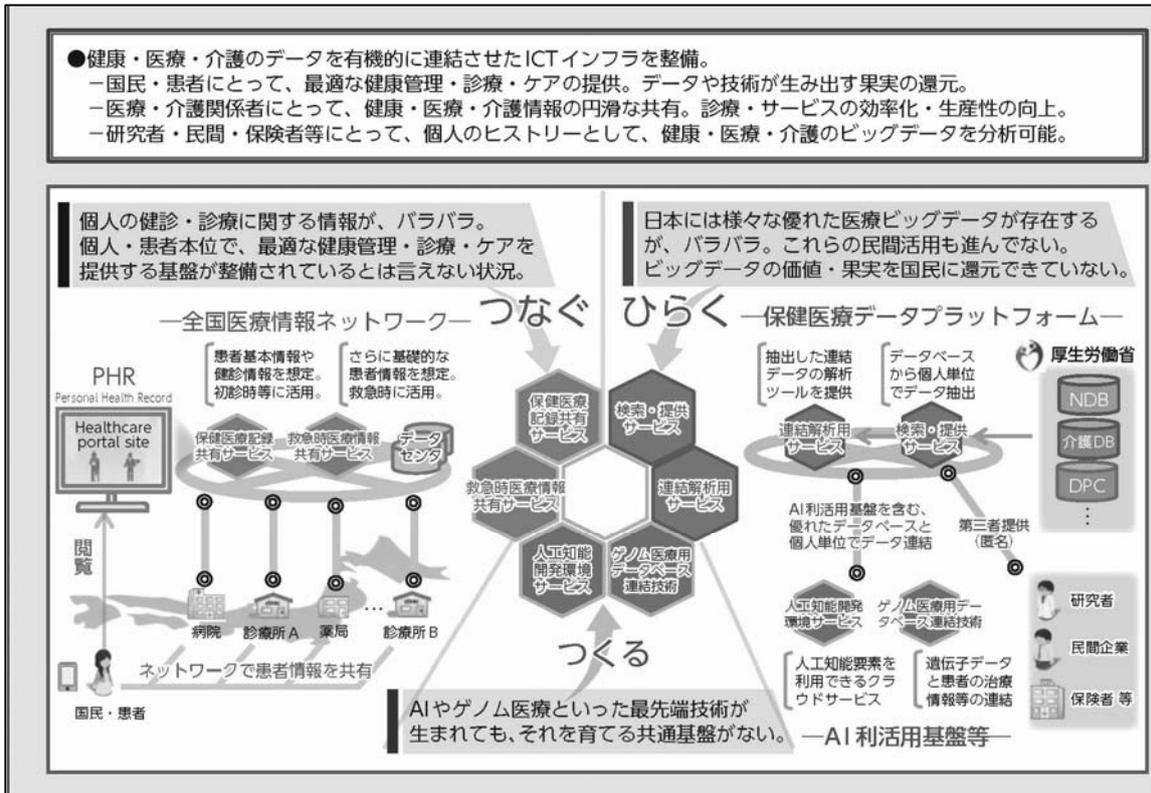


図 5-5 実効的施策を支える「データ利活用基盤」整備の概観
(平成 29 年版厚生労働白書、厚生労働省)

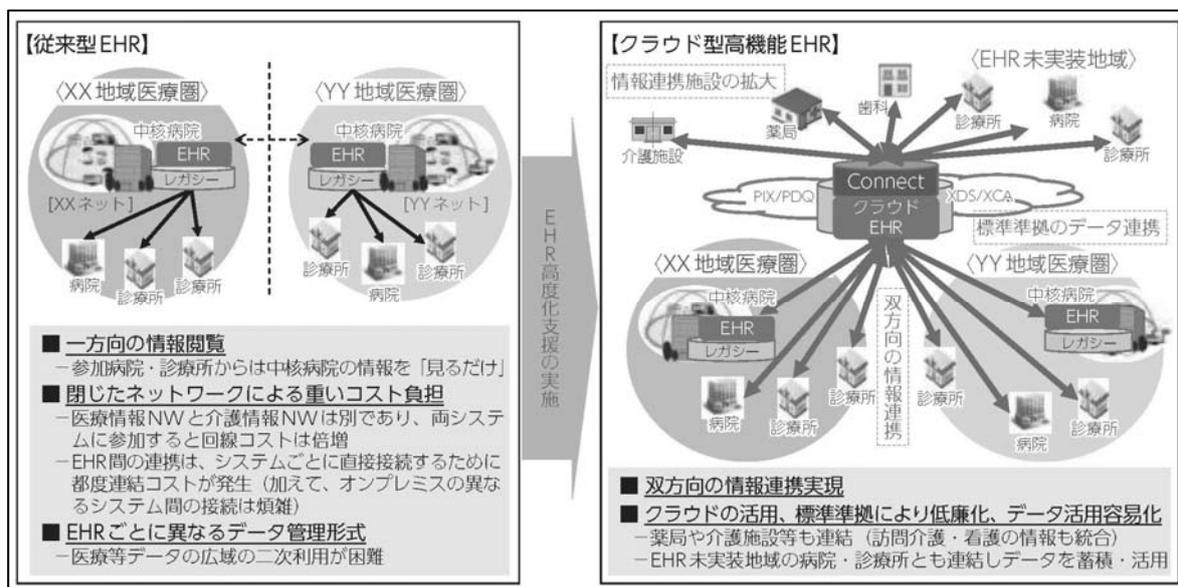


図 5-6 クラウド型 EHR 高度化補助事業（平成 29 年版情報通信白書、総務省）

我が国には多くの公的医療ビッグデータ存在するが、必ずしもこれが十分に活用されているとは言いがたい状況にある。国が掲げる様々な取り組みを推進することで、この取り組みが一気に加速することが期待される。

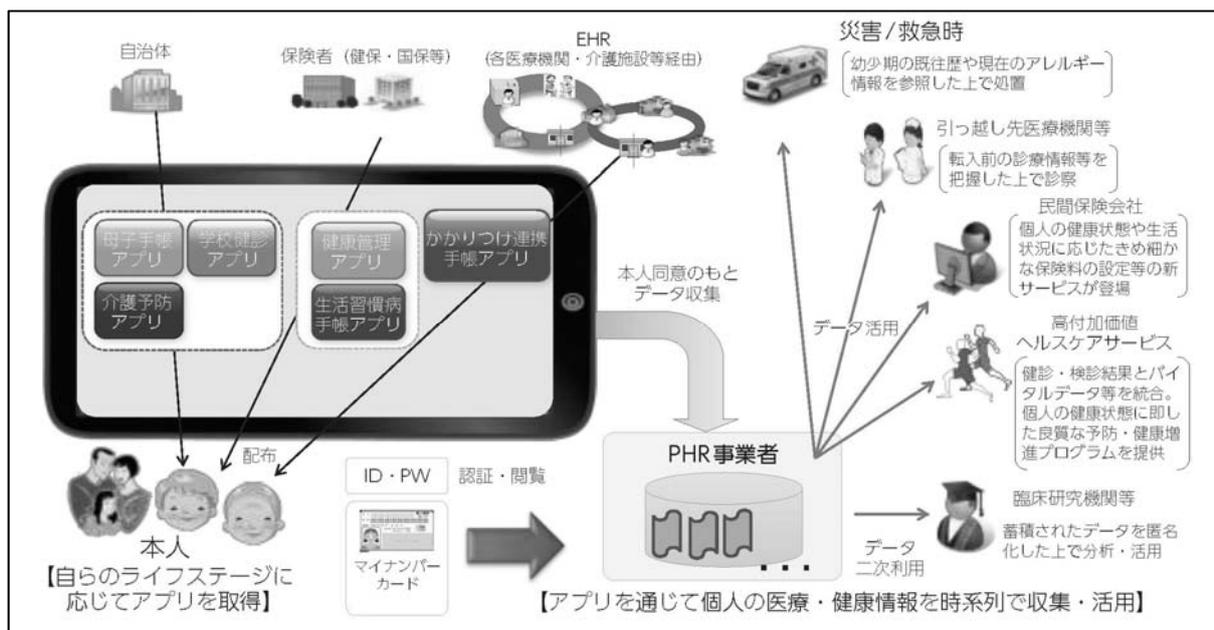


図 5-7 PHR モデル構築事業（平成 29 年版情報通信白書、総務省）

現在、全国で約 250 を超える医療ネットワークが存在するといわれている。今後これらのネットワークが有機的に結びつき、且つ医療ビッグデータの利活用が全国各地で展開される際には、歯科情報の持つ意味合いは極めて大きいものとなる。また、その有用性が大きくクローズアップされることも期待される。厚生労働省標準規格の取得は、これを大きく後押しすることになるといえる。

5-4 まとめ

今般実施した平成 29 年度の事業成果をまとめると、次の通りである。

- 平成 25 年度から 28 年度までの 4 年間にわたる事業成果として策定された、「口腔診査標準コード」をもとに、全国で 2 地区をモデル地区として選定し、実際の臨床現場において来院する患者の歯科情報をもとに、「標準コード仕様」が適切に出力されていることを検証することを目的に歯科情報を収集し、その分析を行った。
- モデル事業に協力いただいたベンダ 4 社の協力の下、実際の出力例をもとに仕様書に係る課題を検討した。
- 標準化歯科情報の厚生労働省標準規格の取得に向けて、検討、並びに準備を開始した。
- 歯科情報の検索方法、並びにビューアーのあり方について多方面から検討を行った。

以上の通り、昨年度策定した「口腔診査標準コード」のブラッシュアップ並びに問題点の検討を進め、社会実装に向けて具体的に作業を進めた。

今後、厚生労働省標準規格の取得により、歯科情報の利活用の幅が大きく広がることが期待できる。

しかし、これまでも議論されてきた大きな課題である、歯科情報の保存や管理を含め、解

決すべき課題はまだ山積している。歯科情報標準化の普及に向けては、歯科医師、そして国民の理解が不可欠であり、関係各位が一丸となり、連携を図りながら、歯科情報標準化の普及に向けて邁進したい。

■参考文献

- ・厚生労働省、平成 29 年版厚生労働白書
- ・総務省、平成 29 年版情報通信白書
- ・江澤庸博・青木孝文・柏崎潤・小菅栄子、「災害と身元確認－ICT 時代の歯科情報による個人識別－」、平成 28 年 10 月

■資料

- ・資料 1：口腔診査情報標準コード仕様 Ver1.0（2017.11.17 版）
- ・資料 2：口腔診査情報標準コード仕様項目と病名との対応例（参考）（2017.11.17 版）
- ・資料 3：CSV データの用語一覧
- ・資料 4：PDF データの用語一覧

口腔診査情報標準コード仕様

Ver. 1.0

平成 29 年 11 月 17 日版

公益社団法人 日本歯科医師会

目 次

1. 概要	3
2. 注意事項等.....	3
3. 記録方式.....	4
4. 口腔診査情報データの構成レコード	7
1) 口腔診査情報データの構成レコード.....	7
2) 口腔診査情報データの出力イメージ.....	9
3) 口腔診査情報と口腔状態スナップショットとの関係イメージ	10
5. 歯の診査情報レコードユニット	11
1) 歯の診査情報レコードユニットの構成レコード.....	11
2) 歯の診査情報レコードユニットのパートと項目	11
3) 歯の診査情報レコードユニットのパート関連イメージ	16
6. 歯科健診等補足項目レコード (HK) と他レコードとの関係.....	17
7. 各レコードフォーマット	19
1) 入力機関情報レコード (ON)	19
2) 個人識別情報レコード (PN)	23
3) 入力種別レコード (NS)	26
4) 歯の診査情報レコードユニット.....	28
4.1) I. 部位パート (TB) レコード.....	28
4.2) II. 基本状態パート (TD) レコード.....	33
4.3) III. 現在歯の内容パート (TP) レコード.....	36
4.4) IV. 欠損歯の内容パート (TM) レコード.....	53
4.5) V. その他パート (TE) レコード	59
4.6) VI. 標準プロファイル 26 項目パート (TF) レコード.....	62
4.7) VII. 歯科人間ドック検査表パート (TH) レコード	70
5) 矯正関係レコード (KK)	74
6) その他の疾病及び異常レコード (SI)	77
7) 所見・特記事項レコード (SK)	80
8) 歯科健診等補足項目レコード (HK)	82
8.1) I. 妊産婦歯科健康診査 (母子健康手帳省令様式) 補足項目 (E01)	84
8.2) II. 1 歳児歯科健康診査 (母子健康手帳省令様式) 補足項目 (E02)	86
8.3) III. 1 歳 6 か月児歯科健康診査 (母子健康手帳省令様式) 補足項目 (E03)	89
8.4) IV. 2 歳児歯科健康診査 (母子健康手帳省令様式) 補足項目 (E04)	92

8.5) V. 3歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）補足項目（E05）	95
8.6) VI. 4歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）補足項目（E06）	98
8.7) VII. 5歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）補足項目（E07）	101
8.8) VIII. 6歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）補足項目（E08）	104
8.9) IX. 就学時健康診断補足項目（E09）	107
8.10) X. 学校歯科健康診断補足項目（E10）	109
8.11) X I. 成人歯科健康診査（事業所歯科健診、歯周病検診含む）補足項目（E11）	113
8.12) X II. 後期高齢者歯科口腔健康診査（例示）補足項目（E12）	122
8.13) X III. 特殊歯科健康診査（歯の酸蝕症）補足項目（E13）	135
8.14) X IV. 歯科人間ドック検査補足項目（E14）	140
8.15) X V. かかりつけ連携手帳補足項目（E15）	145
8.16) X VI. WHO口腔健康診査（成人用）補足項目（E16）	147
8.17) X VII. WHO口腔健康診査（小児用）補足項目（E17）	152
9) 画像情報レコード（IM）	156
10) 日時レコード（DT）	158

1. 概要

口腔診査情報標準コード仕様は、生前歯科情報として災害時の身元確認での活用を目的に、歯科診療での初診時口腔診査の記録や歯科診療に伴う最新の口腔状態の記録、あるいは学校歯科健康診断等での歯科健診の記録を「口腔状態スナップショット（最新の口腔状態）」として電子的に情報交換するための標準規約で、口腔診査に係る項目とその項目に対応するコードやコード仕様、情報交換の仕組みを定義したものです。

口腔診査に係る項目は、歯種、現在歯・欠損歯の有無、現在歯の内容、欠損歯の内容などの歯の診査情報と歯列・咬合の情報を中心に、歯科健診や初診時の口腔診査だけでなく歯科診療行為（算定項目）からも紐付けしやすい項目としています。

本仕様による口腔状態スナップショットの口腔診査情報データは、厚生労働省・歯科診療情報の標準化に関する検討会の「標準プロファイル 26 項目」および「口腔状態の標準データセット」と紐付けされているため、そのまま身元確認のための歯科情報照合システムで用いることができます。また、「口腔診査情報 CSV 形式データから HL7 への変換仕様」（別添）による変換によって、大規模災害時の医療情報連携で用いられる厚生労働省標準規格 SS-MIX2 ストレージへのバックアップが可能となっています。

2. 注意事項等

・歯式コードは、レセプト電算処理歯科システム（以下「レセ電」と略します。）の歯式マスターのコードです。

・【 】は歯科健診票の歯式欄に対応した項目です。

同じ健診記号でも健診の種類によって内容が異なる場合があるので、本書ではそれらを網羅し、以下の健診記号と内容を使用しています。

／：現在歯、健全歯

C：未処置歯

○：処置歯

×：要注意乳歯、補綴処置不要な永久歯

CO：要観察歯

シ：シーラント

サ：サホライド

△：喪失歯、う蝕が原因で喪失した永久歯、要補綴歯、欠損歯

▲：う蝕以外の原因による喪失歯

無印（記入なし）：外傷、便宜抜歯等で喪失した歯、及び乳歯の喪失歯

(△)：欠損補綴されている喪失歯、インプラント治療されている喪失歯

・*は厚生労働省・歯科診療情報の標準化に関する検討会の「標準プロファイル 26 項目」

に対応した項目です。

- ・患者または健診受診者を「対象者」、患者 I D（カルテ番号）または健診受診者番号等を「医療機関内 I D」と記述します。
- ・レコードフォーマット
 - ・記録必須欄が「省略可」となっている項目の情報がない場合は、その項目の記録を省略します。
 - ・各レコードの「予備」の項目については、記録内容や形式が未定のため、内容とコードの説明を省きます。必ず記録を省略して下さい。
 - ・〔 〕（亀甲括弧）は、レコードを構成する各項目について、取りうるコード（値）を示したコード表の固有識別名称を表します。当該項目のレコード中の位置情報から連想される命名規則を採っています。
 - （例 1）ON-8：入力機関情報（ON）レコードでの第 8 項目「入力機関名」に用いられるコード表
 - （例 2）HK. E09-3：就学時健康診断（E09）に係る歯科健診等補足項目（HK）レコードでの第 3 項目「う歯数（乳歯・処置歯数）」に用いられるコード表
- ・参考資料：レセプト電算処理システム 電子レセプトの作成手引きー 歯 科 ー
（以下「レセ電手引き」と略して記述します。）
SS-MIX2 仕様書・ガイドライン Ver.1.2c
- ・別添「口腔診査情報標準コード仕様項目と標準プロファイル 26 項目との対応表」
別添「口腔診査情報 CSV 形式データから HL7 への変換仕様」

3. 記録方式

1) 媒体

本仕様では規定しません。

また、1 ファイルが複数ボリュームにまたがる出力を想定せず、媒体の空きに記録できない場合、別の大容量の媒体に記録するものとします。

2) ファイル

(1) 記録単位

1 対象者の 1 時点での出力につき、1 ファイルとして記録します。

(2) ファイル名

医療機関内 I D + “-”（ハイフン）+ 出力日時 + “-”（ハイフン）スナップショット日時とし、拡張子を“oes”とします。

- 注1) 医療機関内IDは、英数字6文字以上16文字以下の任意の桁数とします。
- 注2) 出力日時とスナップショット日時は、西暦年4桁+月2桁+日2桁+時2桁+分2桁+秒2桁の計14桁とします。
- 注3) 出力日時の時点のスナップショットのファイルを出力する場合は、出力日時とスナップショット日時は同じ値で記録します。
- 注4) 遡ってのスナップショットの場合で、時刻の一部または全部が不明であれば、不明な部分を99とします。
- 例1) 医療機関内IDが000123、出力日時が2016年9月28日12時34分56秒で、その時点のスナップショットの場合

000123-20160928123456-20160928123456.oes

- 例2) 医療機関内IDが000456、出力日時が2016年9月29日9時10分11秒で、遡って2016年7月7日15時59分(秒不明)時点のスナップショットの場合

000456-20160929091011-20160707155999.oes

(3) ファイル種類

CSV形式のテキストファイルとします。

3) レコード

(1) レコード形式

- ・可変長レコードとし、各レコードの末尾には改行コードを入れます。
- ・レコード内の各項目間は、コンマで区切ります。(数値項目の編集には位取り用のコンマの使用は不可とします。)
- ・各項目は最大バイト数を規定し、項目形式が固定の項目については最大バイト数で記録し、可変の項目については有効桁(文字)まで記録して後続するスペースは記録しません。
- ・モード(項目形式)毎の文字種別及び詳細内容は次のとおりとします。

モード	項目形式	文字種別	詳細内容
数字	可変	半角数字	上位桁のゼロ及び小数点以下の下位桁のゼロを除いた数字(小数点以下が全てゼロの場合は小数点も除く)を記録する。 【記載例】 (誤)「001」 → (正)「1」 (誤)「1.0」 → (正)「1」 (誤)「1.10」 → (正)「1.1」 (誤)「0.00」 → (正)「0」
	固定	半角数字	最大バイト数で記録する。

英数	可変	半角数字	有効文字までの記録とする。
	固定	半角数字	最大バイト数で記録する。
漢字	可変	全角文字	有効文字までの記録とする。
	固定	全角文字	最大バイト数で記録する。

- ・記録モードが「英数又は漢字」の場合、モードの混在はできません。
- ・項目形式が「固定」で入力桁数が最大バイト数に満たない場合は、先頭からゼロ埋め（ゼロフィル）をして下さい。（レコードフォーマットの項目形式「固定」、最大バイト数7の例：111 → 0000111）
- ・ファイル最終レコードの最終部分は、改行コードの後にE O Fコードを記録します。

4) 内容を表現する文字の符号

内容を記録する文字の符号は、JIS X 0201-1976 の8単位符号及びJIS X 0208-1983 の附属書1にて規定されているシフト符号化表現（シフトJIS）によるものとします。

なお、内容を記録する文字以外の制御符号は、次のとおりとします。

符号名称	図形記号	16進数	バイト数	用途
コンマ	,	(2C)	1	項目の区切りを表現する。
引用符	"	(22)	1	使用しない。
改行コード		(0D) (0A)	2	レコードの区切りを表現する。
E O Fコード		(1A)	1	ファイルの終わりを表現する。
疑問符 (全角)	?	(81) (48)	2	使用しない。(JIS規格外コードが記録された場合に疑問符(全角)に置換する。)

注：16進数は、0から9及びAからFを括弧でくくって表現する。

注1) この仕様によるファイルからHL7等のシフトJISや半角カナが使用不可な仕様のファイルに変換する場合は、その変換時に文字符号も変換するものとします。

4. 口腔診査情報データの構成レコード

1) 口腔診査情報データの構成レコード

口腔状態スナップショットの口腔診査情報データはCSV形式のデータで、入力機関情報レコード（レコード識別符号:ON）、個人識別情報レコード（レコード識別符号:PN）、入力種別レコード（レコード識別符号:NS）、歯の診査情報レコード（レコード識別符号：先頭がTで始まる7つのレコード TB、TD、TP、TM、TE、TF、TH）、矯正関係レコード（レコード識別符号:KK）、その他の疾病及び異常レコード（レコード識別符号:SI）、所見・特記事項レコード（レコード識別符号:SK）、歯科健診等補足項目レコード（レコード識別符号:HK）、画像情報レコード（レコード識別符号:IM）、日時レコード（レコード識別符号:DT）から構成されます。各レコードは、情報が存在する場合のみ記録します。

歯の診査情報レコードは口腔診査情報データの中心をなすもので、1つの歯の情報をⅠ. 部位パート（TB）、Ⅱ. 基本状態パート（TD）、Ⅲ. 現在歯の内容パート（TP）、Ⅳ. 欠損歯の内容パート（TM）、Ⅴ. その他パート（TE）、Ⅵ. 標準プロファイル26項目パート（TF）、Ⅶ. 歯科人間ドック検査表パート（TH）の7つのレコードを1ユニット（歯の診査情報レコードユニット）として記録します。ユニットは、部位パート（TB）レコードに続けて記録される、その歯に関するレコード群を表す単位を意味しています。

歯の記録順は、レセ電と同様に右上遠心から右上近心、左上近心から左上遠心、右下遠心から右下近心、左下近心から左下遠心の順に、乳歯も含め実際の歯の並び順に口腔内の全歯について記録します。従って、歯の診査情報レコードは、TB、TD、TP、TM、TE、TF、THの7レコードを1つのユニットとして、歯数等に応じて複数ユニットとなります。

また、現在歯が残根で残根上義歯が装着されているなど当該歯に複数の情報がある場合（歯種コードが同一で、状態コードあるいは部分コードが異なる場合）は、併存ユニット（後述）を使って別ユニットに記録します。例えば、現在歯として残根に関する情報をユニットに記録し、そのユニットに続く併存ユニットに欠損歯として残根上義歯に関する情報を記録します。

口腔診査情報データの構成レコード

レコード 識別符号	レコード 名称	記録必須
ON	入力機関情報レコード	必須
PN	個人識別情報レコード	必須
NS	入力種別レコード	必須
TB	歯の診査情報レコード（Ⅰ. 部位パート）	省略可
TD	歯の診査情報レコード（Ⅱ. 基本状態パート）	省略可
TP	歯の診査情報レコード（Ⅲ. 現在歯の内容パート）	省略可

TM	歯の診査情報レコード (IV. 欠損歯の内容パート)	省略可
TE	歯の診査情報レコード (V. その他パート)	省略可
TF	歯の診査情報レコード (VI. 標準プロファイル 26 項目パート)	省略可
TH	歯の診査情報レコード (VII. 歯科人間ドック検査表パート)	省略可
KK	矯正関係レコード	省略可
SI	その他の疾病及び異常レコード	省略可
SK	所見・特記事項レコード	省略可
HK	歯科健診等補足項目レコード	省略可
IM	画像情報レコード	省略可
DT	日時レコード	必須

太枠内網掛け：歯の診査情報レコードユニット

3) 口腔診査情報と口腔状態スナップショットとの関係イメージ

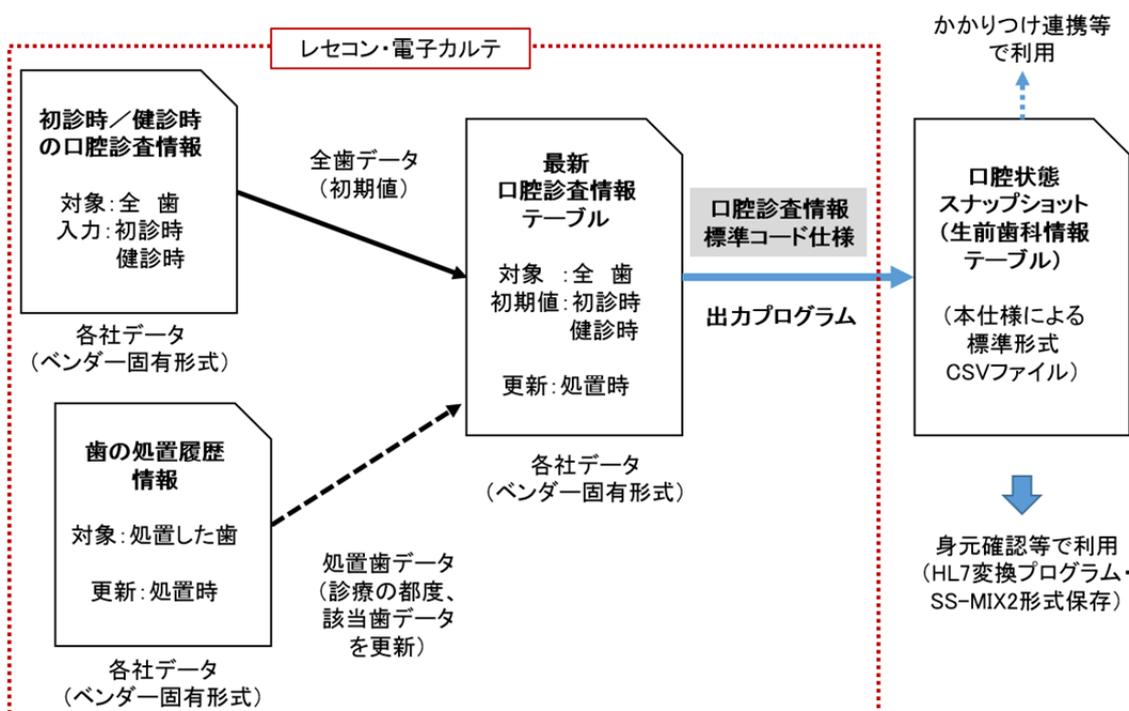
口腔診査情報と口腔状態スナップショットとの関係イメージを示します。

初診時の口腔診査情報を初期値として口腔診査情報テーブルに記載し、処置履歴の更新に合わせてテーブル上の当該歯の情報を上書きし、最新化します。

最新化されている口腔診査情報テーブルのデータを本仕様に対応した出力プログラムで口腔状態スナップショットとしてCSV形式で出力し、保存します。

情報交換には、本仕様で標準化した「口腔状態スナップショット（最新の口腔状態）」を用います。

口腔診査情報と口腔状態スナップショットとの関係イメージ



5. 歯の診査情報レコードユニット

1) 歯の診査情報レコードユニットの構成レコード

歯の診査情報レコードユニットは、歯の診査情報を示す以下の7つのパートのレコードから構成されています。

各レコードは、情報が存在する場合のみ記録します。(当該歯の歯式を示す「I. 部位パート (TB)」の情報がない場合は、当該歯の歯の診査情報レコードユニットのすべてのレコードを省略します。)

歯の診査情報レコードユニットの構成 (7つのレコード)

レコード識別符号	パート番号	パート名称	概要
TB	I	部位パート	当該歯の歯式を示します。
TD	II	基本状態パート	現在歯・欠損歯の有無を示します。
TP	III	現在歯の内容パート	現在歯の内容を示します。 1歯2窩洞など現在歯に複数の情報がある場合は、併存レコード(後述)としてレコードを複数記録します。
TM	IV	欠損歯の内容パート	欠損歯の内容を示します
TE	V	その他パート	入力年月日等を示します。
TF	VI	標準プロファイル26項目パート	標準プロファイル26項目を示します。
TH	VII	歯科人間ドック検査表パート	歯科人間ドック検査記入用紙のう蝕検査・歯周病検査表の主な内容を示します。

2) 歯の診査情報レコードユニットのパートと項目

歯の診査情報レコードユニットを構成する各パートのレコードは、それぞれ以下の項目から構成されています。

パート	項目
I. 部位パート (TB) レコード	(1) レコード識別情報
	(2) 歯種コード
	(3) 状態コード
	(4) 部分コード
	(5) 併存ユニット連番
	(6) 予備1

	(7) 予備 2
	(8) 予備 3
	(9) 予備 4
	(10) 予備 5
Ⅱ. 基本状態パート (TD) レコード	(1) レコード識別情報
	(2) 歯の基本状態
	(3) 歯科健診記号
	(4) 予備 1
	(5) 予備 2
	(6) 予備 3
	(7) 予備 4
	(8) 予備 5
Ⅲ. 現在歯の内容パート (TP) レコード	(1) レコード識別情報
	(2) 併存レコード連番
	(3) 生活歯・失活歯
	(4) 歯の萌出異常
	(5) 歯の位置異常
	(6) 歯根の分割
	(7) 歯の形態異常・形成異常
	(8) 過剰歯
	(9) 未処置歯（う蝕等、治療中を含む）
	(10) テンポラリークラウン
	(11) 処置歯（部分修復）
	(12) 窩洞形態
	(13) 歯面（切端・咬合面 I O*）
	(14) 歯面（唇側面・頬側面 B*）
	(15) 歯面（口蓋側面・舌側面 P L*）
	(16) 歯面（近心面 M*）
	(17) 歯面（遠心面 D*）
	(18) 歯の主な部位（歯冠部）
	(19) 歯の主な部位（歯頸部）
	(20) 歯の主な部位（歯根部）
	(21) 処置歯（全部修復）
	(22) 処置歯（その他修復）
	(23) 連結冠・ブリッジ支台歯

	(24) 連結冠・ブリッジ番号
	(25) レストシート
	(26) クラスプ
	(27) 固定式矯正装置
	(28) 暫間固定
	(29) 歯肉の状態
	(30) 歯石沈着
	(31) 歯根のう胞
	(32) ろう孔
	(33) 骨瘤
	(34) 予備 1
	(35) 予備 2
	(36) 予備 3
	(37) 予備 4
	(38) 予備 5
IV. 欠損歯の内容パート (TM) レコード	(1) レコード識別情報
	(2) ポンティック
	(3) ブリッジ番号
	(4) 有床義歯
	(5) 複数義歯番号
	(6) 義歯人工歯
	(7) 義歯補綴隙
	(8) 義歯大連結子
	(9) 補強線
	(10) 骨瘤
	(11) 予備 1
	(12) 予備 2
	(13) 予備 3
	(14) 予備 4
	(15) 予備 5
V. その他パート (TE) レコード	(1) レコード識別情報
	(2) 当該歯製品識別情報の有無
	(3) 当該歯製品識別情報 (製品名)
	(4) 当該歯製品識別情報 (製造番号・記号等)
	(5) 当該歯特記事項の有無

	(6) 当該歯特記事項
	(7) 当該歯入力種別
	(8) 当該歯情報入力・更新年月日
	(9) 予備 1
	(10) 予備 2
	(11) 予備 3
	(12) 予備 4
	(13) 予備 5
VI. 標準プロファイル 26 項目パート (TF) レコード	(1) レコード識別情報
	(2) 標準プロファイル 26 項目の情報の有無
	(3) 乳歯・D c d
	(4) 健全歯・S o u
	(5) C 1 ~ C 3 (治療中を含む)・C 1 2 3
	(6) 半埋伏・埋伏・R T
	(7) C R 充填・セメント充填ほか・C R
	(8) インレー、アンレー、3 / 4 冠、4 / 5 冠金属色・I n
	(9) インレー、アンレー、3 / 4 冠、4 / 5 冠歯冠色・I n T C
	(10) アマルガム充填・A F
	(11) 切端・咬合面・I O
	(12) 唇側面・頬側面・B
	(13) 口蓋側面・舌側面・P L
	(14) 近心面・M
	(15) 遠心面・D
	(16) 全部金属冠 (F M C ほか)・F M C
	(17) 前装冠 (H R、M B ほか)・H R
	(18) H J C、セラミックほか・H J C
	(19) 支台歯 (インプラントも可)・A b u
	(20) ポンティック・P o n
	(21) 残根・根面板ほか・C 4
	(22) 欠損・M A M
	(23) 死後脱落の疑い・M P M
	(24) 義歯 (人工歯あり)・D e n
	(25) インプラント・I m p l
	(26) 仮歯 (T E K、プロビ等) あり・T e C
	(27) 歯あり (状態不明)・P r e

	(28) 情報なし・Non
	(29) 予備 1
	(30) 予備 2
	(31) 予備 3
	(32) 予備 4
	(33) 予備 5
VII. 歯科人間ドック 検査表パート (TH) レコード	(1) レコード識別情報
	(2) 歯科人間ドック検査表情報の有無
	(3) う蝕 (疑わしい病名) の有無
	(4) う蝕 (疑わしい病名)
	(5) う蝕 (Per : 根尖性歯周炎 (根尖病巣))
	(6) う蝕 (Hys : 知覚過敏症)
	(7) 歯周病 (動揺度) Miller
	(8) 歯周病 (根分岐部病変)
	(9) 歯周病 (角化歯肉の有無)
	(10) 歯周病 (P S R (Periodontal Screening and Recording))
	(11) 歯周病 (P l I (Plaque Index))
	(12) 予備 1
	(13) 予備 2
	(14) 予備 3
	(15) 予備 4
(16) 予備 5	

3) 歯の診査情報レコードユニットのパート関連イメージ

歯の診査情報レコードユニットの各パートの関係は以下のようです。

「Ⅱ. 基本状態パート (TD)」で現在歯を記録した場合は、「Ⅲ. 現在歯の内容パート (TP)」を記録します (「Ⅳ. 欠損歯の内容パート (TM)」は記録できません)。

「Ⅱ. 基本状態パート (TD)」で欠損歯を記録した場合は、「Ⅳ. 欠損歯の内容パート (TM)」を記録します (「Ⅲ. 現在歯の内容パート (TP)」は記録できません)。

「Ⅲ. 現在歯の内容パート (TP)」と「Ⅳ. 欠損歯の内容パート (TM)」は排他関係です。

歯の診査情報レコードユニット	I. 部位パート (TB)	
	II. 基本状態パート (TD)	
	現在歯【現在歯／】(状態不明)* 現在歯【健全歯／】(治療痕なし)* 現在歯【健全歯(シーラント:シ)】* 現在歯【要観察歯CO】* 現在歯【要観察歯(サホライド:サ)】* 現在歯【未処置歯C】* 現在歯【未処置歯(サホライド:サ)】* 現在歯(残根上義歯)残根(未処置歯)* 現在歯(残根上義歯)根面板等(処置歯)* 現在歯【処置歯○】 現在歯【要注意乳歯×】 現在歯【現在歯／】(上記以外、何か情報あり)	欠損歯(レセプト表記略称名:MT)* 欠損歯【喪失歯△】* 欠損歯【喪失歯(う蝕が原因による喪失・永久歯)△】* 欠損歯【喪失歯(う蝕以外の原因による喪失・永久歯)▲】* 欠損歯【喪失歯(乳歯、う蝕以外の原因による喪失・永久歯)無印】* 欠損歯【喪失歯(要補綴歯)△】* 欠損歯【喪失歯(欠損補綴歯)△】* 欠損歯【喪失歯(欠損補綴歯・義歯)△】* 欠損歯【喪失歯(欠損補綴歯・義歯・床)△】* 欠損歯【喪失歯(欠損補綴歯・義歯・人工歯)△】* 欠損歯【喪失歯(欠損補綴歯・ポンティック)△】* 欠損歯(欠損補綴歯・隙)* 欠損歯【喪失歯(インプラント・タイプ不明)△】* 欠損歯【喪失歯(インプラント・ブレードタイプ)△】* 欠損歯【喪失歯(インプラント・スクリュータイプ)△】* 欠損歯【喪失歯(インプラント・シリンダータイプ)△】* 欠損歯【喪失歯(インプラント・その他)△】* 欠損歯【喪失歯(補綴処置不要歯・永久歯)×】* 欠損歯(先天欠如歯)*
	III. 現在歯の内容パート (TP)	IV. 欠損歯の内容パート (TM)
	V. その他パート (TE)	
	VI. 標準プロファイル26項目パート (TF)	
	VII. 歯科人間ドック検査表パート (TH)	

【 】は歯科健診票の歯式欄に対応した内容です。

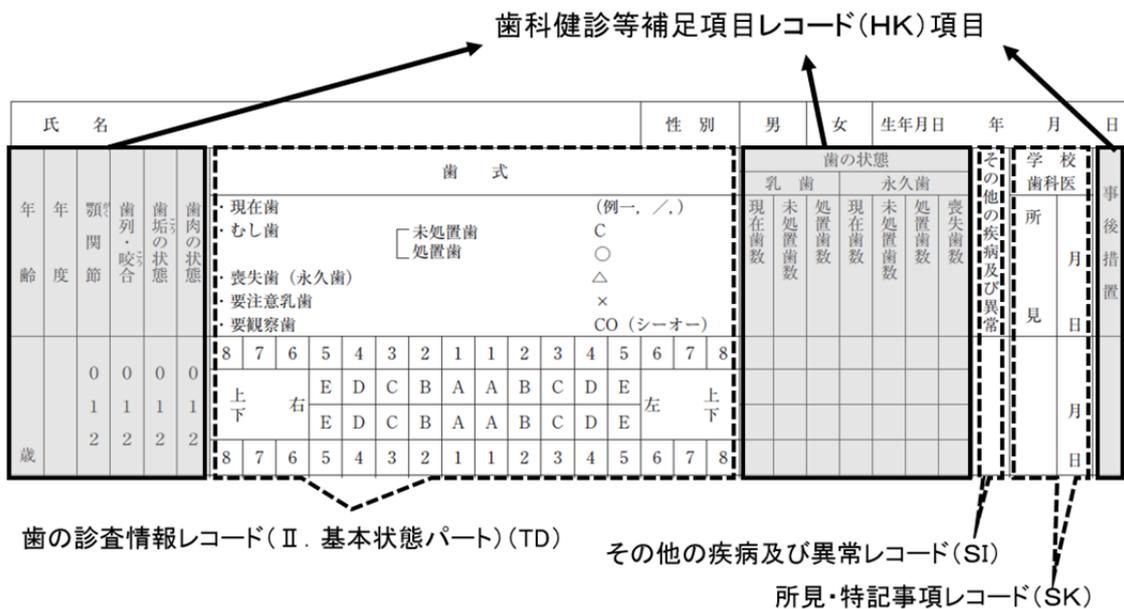
6. 歯科健診等補足項目レコード (HK) と他レコードとの関係

1) 歯科健診等補足項目レコードと他レコードとの関係イメージ

歯科健康診断等の情報のうち、歯式、その他の疾病及び異常、所見・特記事項以外の項目は、歯科健診等補足項目レコード (HK) に記録します。

歯式を記録する「歯の診査情報レコードユニット」、その他の疾病及び異常を記録する「その他の疾病及び異常レコード (SI)」、学校歯科医所見を記録する「所見・特記事項レコード (SK)」と歯科健診等補足項目レコード (HK) に記録する個々の歯科健康診断ごとの項目を合わせることで、それぞれの歯科健康診断等の情報を記録することができます。

例) 児童生徒健康診断票 (歯・口腔) と各レコードの関係



2) 歯科健診等の種別

歯科健診等補足項目レコード (HK) に記録できる歯科健診等の種別を、以下に示します。

番号	名称	符号
I	妊産婦歯科健康診査 (母子健康手帳省令様式)	E01
II	1歳児歯科健康診査 (母子健康手帳省令様式)	E02
III	1歳6か月児歯科健康診査 (母子健康手帳省令様式)	E03
IV	2歳児歯科健康診査 (母子健康手帳省令様式)	E04
V	3歳児歯科健康診査 (母子健康手帳省令様式)	E05
VI	4歳児歯科健康診査 (母子健康手帳省令様式)	E06

VII	5歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）	E07
VIII	6歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）	E08
IX	就学時健康診断	E09
X	学校歯科健康診断	E10
X I	成人歯科健康診査（事業所歯科健診、歯周病検診含む）	E11
X II	後期高齢者歯科口腔健康診査	E12
X III	歯科特殊健康診査（歯の酸蝕症）	E13
X IV	歯科人間ドック検査	E14
X V	かかりつけ連携手帳	E15
X VI	WHO口腔健康診査 成人用	E16
X VII	WHO口腔健康診査 小児用	E17

7. 各レコードフォーマット

1) 入力機関情報レコード (0N)

入力機関情報を記録します。

入力機関情報レコードフォーマット

	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)
項目	レコード識別情報	送信先機関種別	送信先機関都道府県コード	送信先機関名	送信先機関コード	入力機関種別	入力機関都道府県コード	入力機関名	入力機関コード	入力機関電話番号	診療科コード	診療科名	予備1	予備2
モード	英数	英数	数字	漢字	数字	数字	数字	漢字	数字	英数	数字	漢字	-	-
最大バイト数	2	2	2	80	7	2	2	80	7	15	3	80	-	-
項目形式	固定	固定	固定	可変	固定	固定	固定	可変	固定	可変	可変	可変	-	-
記録必須	必須	省略可	省略可	省略可	省略可	必須	必須	必須	必須	必須	必須	必須	省略	省略

	(15)	(16)	(17)
項目	予備3	予備4	予備5
モード	-	-	-
最大バイト数	-	-	-
項目形式	-	-	-
記録必須	省略	省略	省略

(1) レコード識別情報 [ON-1]

入力機関情報レコードを表す識別情報「ON」を記録します。

コード	内容	備考
ON	入力機関情報レコード	

(2) 送信先機関種別 [ON-2]

送信先の機関種別を記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	他医療機関等	
02	委託業者	
03	社会保険診療報酬支払基金	
04	地域データベース	
05	ナショナルデータベース	

(3) 送信先機関都道府県コード [ON-3]

送信先機関の所在する都道府県コード（レセ電手引き別表2と同じ）を記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(数字)	送信先機関都道府県コード	01～47

(4) 送信先機関名 [ON-4]

送信先機関名を全角 40 文字以内で記録します。（40 文字を超える場合はレセ電と同様に略します。）

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	送信先機関名	全角 40 文字以内

(5) 送信先機関コード [ON-5]

送信先が医療機関の場合は、7桁の医療機関コード（レセ電と同じ）を記録します。医療機関以外の場合は、7桁の例外コード9999999を記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(数字)	送信先機関コード	医療機関以外：9999999

(6) 入力機関種別 [ON-6]

入力機関の種別を記録します。

コード	内容	備考
01	医療機関以外	
02	医療機関	

(7) 入力機関都道府県コード [ON-7]

データ入力機関の所在する都道府県コード(レセ電手引き別表2と同じ)を記録します。

コード	内容	備考
(数字)	入力機関都道府県コード	01~47

(8) 入力機関名 [ON-8]

入力機関名を全角 40 文字以内で記録します。(40 文字を超える場合はレセ電と同様に略します。)

コード	内容	備考
(文字列)	入力機関名	全角 40 文字以内

(9) 入力機関コード [ON-9]

医療機関の場合は、7桁の医療機関コード(レセ電と同じ)を記録します。医療機関以外の場合は、7桁の例外コード9999999を記録します。

コード	内容	備考
(数字)	入力機関コード	医療機関以外：9999999

(10) 入力機関電話番号 [ON-10]

入力機関の電話番号を記録します。市外局番等は、半角の「-」「()」を用いて記録します。

コード	内容	備考
(英数)	入力機関電話番号	例 (047)368-6111

(11) 診療科コード [ON-11]

SS-MIX2 統一診療科コード表 V1.0 の診療科コードのを記録します。

通常は、歯科の2桁科コード「90」を記録します。出力システムが歯科以外の診療科コード情報を持っている場合は、その診療科コードを記録します。

コード	内容	備考
(数字)	診療科コード	

(12) 診療科名 [ON-12]

(11) 診療科コード [ON-11] に対応する SS-MIX2 統一診療科コード表 V1.0 の診療科名を記録します。

通常は、歯科の2桁科コード「90」に対応する診療科名「歯科」を記録します。出力システムが歯科以外の診療科コード情報を持っている場合は、その診療科名を記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	診療科名	全角 40 文字以内

2) 個人識別情報レコード (PN)

個人識別情報を記録します。

個人識別情報レコードフォーマット

	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)
項目	レコード識別情報	保険者番号	被保険者証(手帳)等の記号	被保険者証(手帳)等の番号	本人・家族別	医療機関内ID	個人確認用番号1(医療等ID)	個人確認用番号2(医療等ID)	診療・健診年月日	氏名	男女区別	生年月日	予備1	予備2
モード	英数	英数	英数又は漢字	英数又は漢字	英数	数字	英数	英数	数字	英数又は漢字	数字	数字	-	-
最大バイト数	2	8	38	38	2	16	64	64	8	80	2	8	-	-
項目形式	固定	固定	可変	可変	固定	可変	可変	可変	固定	可変	固定	固定	-	-
記録必須	必須	省略可	省略可	省略可	省略可	必須	省略	省略	必須	必須	必須	必須	省略	省略

	(15)	(16)	(17)
項目	予備3	予備4	予備5
モード	-	-	-
最大バイト数	-	-	-
項目形式	-	-	-
記録必須	省略	省略	省略

(1) レコード識別情報 [PN-1]

個人識別情報レコードを表す識別情報「PN」を記録します。

コード	内容	備考
PN	個人識別情報レコード	

(2) 保険者番号 [PN-2]

保険者番号を記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(数字)	保険者番号	

(3) 被保険者証（手帳）等の記号 [PN-3]

被保険者証（手帳）等の記号のみを記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	被保険者証等の記号	

(4) 被保険者証（手帳）等の番号 [PN-4]

被保険者証（手帳）等の番号のみを記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(数字)	被保険者証等の番号	

(5) 本人・家族別 [PN-5]

本人・家族別を記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
01	本人	
02	家族	

(6) 医療機関内ID [PN-6]

医療機関内ID（カルテ番号等）を記録します。

コード	内容	備考
(数字)	医療機関内ID	

(7) 個人確認用番号1 (医療等 I D) [PN-7]

個人確認用番号1 (医療等 I D) を記録します。現在は未整備のため記録は省略します。

コード	内容	備考
(省略)	個人確認用番号1 (医療等 I D)	

(8) 個人確認用番号2 (医療等 I D) [PN-8]

個人確認用番号2 (医療等 I D) を記録します。現在は未整備のため記録は省略します。

コード	内容	備考
(省略)	個人確認用番号2 (医療等 I D)	

(9) 診療・健診年月日 [PN-9]

最終の診療・健診年月日を数字8桁 (西暦年4桁+月2桁+日2桁) で記録します。

コード	内容	備考
(数字)	診療・健診年月日	

(10) 氏名 [PN-10]

対象者の氏名を、全て全角 (最大40文字) 又は全て半角 (最大80文字) で記録します。姓名の間に姓名と同じモードのスペースを記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	氏名	

(11) 男女区別 [PN-11]

男女区別を記録します。

コード	内容	備考
01	男	
02	女	

(12) 生年月日 [PN-12]

対象者の生年月日を数字8桁 (西暦年4桁+月2桁+日2桁) で記録します。

コード	内容	備考
(数字)	生年月日	

3) 入力種別レコード (NS)

入力種別を記録します。

入力種別レコードフォーマット

	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)
項目	レコード識別情報	入力種別	最新初診年月日	最終診療年月日	予備1	予備2	予備3	予備4	予備5
モード	英数	英数	数字	数字	-	-	-	-	-
最大バイト数	2	2	8	8	-	-	-	-	-
項目形式	固定	固定	固定	固定	-	-	-	-	-
記録必須	必須	必須	省略可	省略可	省略	省略	省略	省略	省略

(1) レコード識別情報 [NS-1]

入力種別レコードを表す識別情報「NS」を記録します。

コード	内容	備考
NS	入力種別レコード	

(2) 入力種別 [NS-2]

該当する入力種別を記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	初診時口腔診査	
02	治療による更新 (処置履歴)	
03	妊産婦歯科健康診査 (母子健康手帳省令様式)	
04	1歳児歯科健康診査 (母子健康手帳省令様式)	
05	1歳6か月児歯科健康診査 (母子健康手帳省令様式)	
06	2歳児歯科健康診査 (母子健康手帳省令様式)	
07	3歳児歯科健康診査 (母子健康手帳省令様式)	
08	4歳児歯科健康診査 (母子健康手帳省令様式)	

09	5歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）	
10	6歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）	
11	就学時健康診断	
12	学校歯科健康診断	
13	成人歯科健康診査（事業所歯科健診、歯周病検診含む）	
14	後期高齢者歯科口腔健康診査	
15	歯科特殊健康診査（歯の酸蝕症）	
16	歯科人間ドック検査	
17	かかりつけ連携手帳	
18	WHO口腔健康診査 成人用	
19	WHO口腔健康診査 小児用	

（3）最新初診年月日 [NS-3]

入力種別 [NS-2] が初診時口腔診査：01、治療による更新（処置履歴）：02の場合（診療データの場合）に、最新初診年月日を数字8桁（西暦年4桁+月2桁+日2桁）で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(数字)	最新初診年月日	

（4）最終診療年月日 [NS-4]

入力種別 [NS-2] が初診時口腔診査：01、治療による更新（処置履歴）：02の場合（診療データの場合）に、最終診療年月日を数字8桁（西暦年4桁+月2桁+日2桁）で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(数字)	最終診療年月日	

4) 歯の診査情報レコードユニット

1つの歯に関する情報を、以下の7つのパートのレコードで記録します。

4.1) I. 部位パート (TB) レコード

部位パートレコードフォーマット

	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)
項目	レコード識別情報	歯種コード	状態コード	部分コード	併存ユニット連番	予備1	予備2	予備3	予備4	予備5
モード	英数	英数	英数	英数	数字	-	-	-	-	-
最大バイト数	2	4	1	1	2	-	-	-	-	-
項目形式	固定	固定	固定	固定	可変	-	-	-	-	-
記録必須	必須	必須	必須	必須	省略可	省略	省略	省略	省略	省略

(1) レコード識別情報 [TB-1]

歯の診査情報レコード(部位パート)を表す識別情報「TB」を記録します。

コード	内容	備考
TB	歯の診査情報レコード(部位パート)	

(2) 歯種コード [TB-2]

歯式マスターの歯種コード(レセ電手引き別表15)4桁を記録します。

コード	内容	備考
1011	右側上顎中切歯	
1012	右側上顎側切歯	
1013	右側上顎犬歯	
1014	右側上顎第1小白歯	
1015	右側上顎第2小白歯	
1016	右側上顎第1大白歯	
1017	右側上顎第2大白歯	
1018	右側上顎第3大白歯	

1021	左側上顎中切齒	
1022	左側上顎側切齒	
1023	左側上顎犬齒	
1024	左側上顎第 1 小白齒	
1025	左側上顎第 2 小白齒	
1026	左側上顎第 1 大白齒	
1027	左側上顎第 2 大白齒	
1028	左側上顎第 3 大白齒	
1031	左側下顎中切齒	
1032	左側下顎側切齒	
1033	左側下顎犬齒	
1034	左側下顎第 1 小白齒	
1035	左側下顎第 2 小白齒	
1036	左側下顎第 1 大白齒	
1037	左側下顎第 2 大白齒	
1038	左側下顎第 3 大白齒	
1041	右側下顎中切齒	
1042	右側下顎側切齒	
1043	右側下顎犬齒	
1044	右側下顎第 1 小白齒	
1045	右側下顎第 2 小白齒	
1046	右側下顎第 1 大白齒	
1047	右側下顎第 2 大白齒	
1048	右側下顎第 3 大白齒	
1051	右側上顎乳中切齒	
1052	右側上顎乳側切齒	
1053	右側上顎乳犬齒	
1054	右側上顎第 1 乳白齒	
1055	右側上顎第 2 乳白齒	
1061	左側上顎乳中切齒	
1062	左側上顎乳側切齒	
1063	左側上顎乳犬齒	
1064	左側上顎第 1 乳白齒	
1065	左側上顎第 2 乳白齒	
1071	左側下顎乳中切齒	

1072	左側下顎乳側切齒	
1073	左側下顎乳犬齒	
1074	左側下顎第 1 乳臼齒	
1075	左側下顎第 2 乳臼齒	
1081	右側下顎乳中切齒	
1082	右側下顎乳側切齒	
1083	右側下顎乳犬齒	
1084	右側下顎第 1 乳臼齒	
1085	右側下顎第 2 乳臼齒	
101A	右側上顎中切齒近傍過剩齒	
101B	右側上顎側切齒近傍過剩齒	
101C	右側上顎犬齒近傍過剩齒	
101D	右側上顎第 1 小白齒近傍過剩齒	
101E	右側上顎第 2 小白齒近傍過剩齒	
101F	右側上顎第 1 大白齒近傍過剩齒	
101G	右側上顎第 2 大白齒近傍過剩齒	
101H	右側上顎第 3 大白齒近傍過剩齒	
102A	左側上顎中切齒近傍過剩齒	
102B	左側上顎側切齒近傍過剩齒	
102C	左側上顎犬齒近傍過剩齒	
102D	左側上顎第 1 小白齒近傍過剩齒	
102E	左側上顎第 2 小白齒近傍過剩齒	
102F	左側上顎第 1 大白齒近傍過剩齒	
102G	左側上顎第 2 大白齒近傍過剩齒	
102H	左側上顎第 3 大白齒近傍過剩齒	
103A	左側下顎中切齒近傍過剩齒	
103B	左側下顎側切齒近傍過剩齒	
103C	左側下顎犬齒近傍過剩齒	
103D	左側下顎第 1 小白齒近傍過剩齒	
103E	左側下顎第 2 小白齒近傍過剩齒	
103F	左側下顎第 1 大白齒近傍過剩齒	
103G	左側下顎第 2 大白齒近傍過剩齒	
103H	左側下顎第 3 大白齒近傍過剩齒	
104A	右側下顎中切齒近傍過剩齒	
104B	右側下顎側切齒近傍過剩齒	

104C	右側下顎犬歯近傍過剰歯	
104D	右側下顎第1小臼歯近傍過剰歯	
104E	右側下顎第2小臼歯近傍過剰歯	
104F	右側下顎第1大臼歯近傍過剰歯	
104G	右側下顎第2大臼歯近傍過剰歯	
104H	右側下顎第3大臼歯近傍過剰歯	
105A	右側上顎乳中切歯近傍過剰歯	
105B	右側上顎乳側切歯近傍過剰歯	
105C	右側上顎乳犬歯近傍過剰歯	
105D	右側上顎第1乳臼歯近傍過剰歯	
105E	右側上顎第2乳臼歯近傍過剰歯	
106A	左側上顎乳中切歯近傍過剰歯	
106B	左側上顎乳側切歯近傍過剰歯	
106C	左側上顎乳犬歯近傍過剰歯	
106D	左側上顎第1乳臼歯近傍過剰歯	
106E	左側上顎第2乳臼歯近傍過剰歯	
107A	左側下顎乳中切歯近傍過剰歯	
107B	左側下顎乳側切歯近傍過剰歯	
107C	左側下顎乳犬歯近傍過剰歯	
107D	左側下顎第1乳臼歯近傍過剰歯	
107E	左側下顎第2乳臼歯近傍過剰歯	
108A	右側下顎乳中切歯近傍過剰歯	
108B	右側下顎乳側切歯近傍過剰歯	
108C	右側下顎乳犬歯近傍過剰歯	
108D	右側下顎第1乳臼歯近傍過剰歯	
108E	右側下顎第2乳臼歯近傍過剰歯	

(3) 状態コード [TB-3]

歯式マスターの状態コード（レセ電手引き別表16）1桁を記録します。網掛けは、レセ電での任意項目です。

コード	内容	備考
0	現存歯	
1	部（部を示す場合に使用）	
2	欠損歯	
3	支台歯	

4	分割抜歯支台（根）	
5	便宜抜髄支台歯	
6	残根	
7	部インプラント	
8	部近心隙	
9	近心位に存在	

（４）部分コード 〔 TB-4 〕

歯式マスターの部分コード（レセ電手引き別表 1 7） 1 桁を記録します。網掛けは、レセ電での任意項目です。

コード	内容	備考
0	部分指定なし	
1	遠心頬側根	
2	近心頬側根	
3	近心頬側根および遠心頬側根	
4	舌側（口蓋）根	
5	舌側（口蓋）根および遠心頬側根	
6	舌側（口蓋）根および近心頬側根	
7	遠心根	
8	近心根	

（５）併存ユニット連番 〔 TB-5 〕

現在歯が残根で残根上義歯が装着されているなど、当該歯に複数の情報がある場合（歯種コードが同一で、状態コードあるいは部分コードが異なる場合）は、歯の診査情報レコードユニットの併存ユニットとして別ユニットに記録します。併存ユニット連番は、併存するユニットを連番で記録します。（例：残根と残根上義歯を記録する場合、残根を記録するユニットの併存ユニット連番は 1 を記録し、残根上義歯を記録するユニットは 2 番目のユニットとなるので併存ユニット連番は 2 を記録します。）

コード	内容	備考
(省略)	併存ユニットなし	
(数字)	併存ユニット連番	

4.2) II. 基本状態パート (TD) レコード

当該歯の基本的状態 (現在歯 (健全歯、未処置歯、処置歯)、欠損歯) を記録します。

基本状態パートレコードフォーマット

	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)
項目	レコード識別情報	歯の基本状態	歯科健診記号	予備1	予備2	予備3	予備4	予備5
モード	英数	英数	数字	-	-	-	-	-
最大バイト数	2	2	2	-	-	-	-	-
項目形式	固定	固定	固定	-	-	-	-	-
記録必須	必須	必須	必須	省略	省略	省略	省略	省略

(1) レコード識別情報 [TD-1]

歯の診査情報レコード (基本状態パート) を表す識別情報「TD」を記録します。

コード	内容	備考
TD	歯の診査情報レコード(基本状態パート)	

(2) 歯の基本状態 [TD-2]

当該歯の基本的状態 (現在歯 (健全歯、未処置歯、処置歯)、欠損歯) を記録します。

【 】内は、歯科健診票の歯式欄に対応した内容です。同じ健診記号でも健診の種類によって内容が異なる場合があるので、該当するものを記録します。

なお、「隙」については、この項以降、便宜的に欠損歯として扱っています。

コード	内容	備考
01	現在歯【現在歯／】 (状態不明) *	
02	現在歯【健全歯／】 (治療痕なし) *	
03	現在歯【健全歯 (シーラント:シ) 】 *	
04	現在歯【要観察歯 C0】 *	
05	現在歯【要観察歯 (サホライド:サ) 】 *	
06	現在歯【未処置歯 C】 *	

07	現在歯【未処置歯（サホライド：サ）】＊	
08	現在歯（残根上義歯）残根（未処置歯）＊	
09	現在歯（残根上義歯）根面板等（処置歯）＊	
10	現在歯【処置歯○】	
11	現在歯【要注意乳歯×】	
12	現在歯【現在歯／】（上記以外、何か情報あり）	
50	欠損歯（レセプト表記略称名：MT）＊	
51	欠損歯【喪失歯△】＊	
52	欠損歯【喪失歯（う蝕が原因による喪失・永久歯）△】＊	
53	欠損歯【喪失歯（う蝕以外の原因による喪失・永久歯）▲】＊	
54	欠損歯【喪失歯（乳歯、う蝕以外の原因による喪失・永久歯）無印】＊	
55	欠損歯【喪失歯（要補綴歯）△】＊	
56	欠損歯【喪失歯（欠損補綴歯）（△）】＊	
57	欠損歯【喪失歯（欠損補綴歯・義歯）（△）】＊	
58	欠損歯【喪失歯（欠損補綴歯・義歯・床）（△）】＊	
59	欠損歯【喪失歯（欠損補綴歯・義歯・人工歯）（△）】＊	
60	欠損歯【喪失歯（欠損補綴歯・ポンティック）（△）】＊	
61	欠損歯（欠損補綴歯・隙）＊	
62	欠損歯【喪失歯（インプラント・タイプ不明）（△）】＊	
63	欠損歯【喪失歯（インプラント・ブレードタイプ）（△）】＊	
64	欠損歯【喪失歯（インプラント・スクリュータイプ）（△）】＊	
65	欠損歯【喪失歯（インプラント・シリンダータイプ）（△）】＊	
66	欠損歯【喪失歯（インプラント・その他）（△）】＊	
67	欠損歯【喪失歯（補綴処置不要歯・永久歯）×】＊	
68	欠損歯（先天欠如歯）＊	

注意）将来項目追加があっても現在歯と欠損歯のコードが明確に区分できるよう、現在歯は01から、欠損歯は50からと幅を持たせてあります。

（3）歯科健診記号〔TD-3〕

当該歯の基本的状態〔TD-2〕（備考参照）に対応する歯科健診記号を記録します。

コード	内容	備考
01	／（現在歯、または健全歯）	〔TD-2〕01,02,12
02	C（未処置歯）	〔TD-2〕06,08
03	○（処置歯）	〔TD-2〕09,10

04	△（欠損歯、または喪失歯）	〔 TD-2 〕 50,51,52,53,54,55,67,68
05	（△）（欠損補綴歯）	〔 TD-2 〕 56,57,58,59,60,61,62, 63,64,65,66
06	シ（シーラント）	〔 TD-2 〕 03
07	サ（サホライド）	〔 TD-2 〕 05,07
08	CO（要観察歯）	〔 TD-2 〕 04
09	×（要注意乳歯）	〔 TD-2 〕 11

4.3) III. 現在歯の内容パート (TP) レコード

歯の基本状態が現在歯の場合に、その内容を記録します。

現在歯の内容パートレコードフォーマット

	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)
項目	レコード識別情報	併存レコード連番 (TP)	生活歯・失活歯	歯の萌出異常	歯の位置異常	歯根の分割	歯の形態異常・形成異常	過剰歯	未処置歯 (う蝕等、治療中を含む)	テンポラリークラウン	処置歯 (部分修復)	窩洞形態	歯面 (切端・咬合面 I O*)	歯面 (唇側面・頬側面 B*)
モード	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数
最大バイト数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
項目形式	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定
記録必須	必須	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可

	(15)	(16)	(17)	(18)	(19)	(20)	(21)	(22)	(23)	(24)	(25)	(26)	(27)	(28)
項目	歯面 (口蓋側面・舌側面 P L*)	歯面 (近心面 M*)	歯面 (遠心面 D*)	歯の主な部位 (歯冠部)	歯の主な部位 (歯頸部)	歯の主な部位 (歯根部)	処置歯 (全部修復)	処置歯 (その他修復)	連結冠・ブリッジ支台歯	連結冠・ブリッジ番号	レストシート	クラスプ	固定式矯正装置	暫間固定
モード	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数
最大バイト数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
項目形式	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定
記録必須	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可

	(29)	(30)	(31)	(32)	(33)	(34)	(35)	(36)	(37)	(38)
項目	歯肉の状態	歯石沈着	歯根のう胞	ろう孔	骨瘤	予備1	予備2	予備3	予備4	予備5
モード	英数	英数	英数	英数	英数	-	-	-	-	-
最大バイト数	2	2	2	2	2	-	-	-	-	-
項目形式	固定	固定	固定	固定	固定	-	-	-	-	-
記録必須	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略	省略	省略	省略	省略

(1) レコード識別情報 [TP-1]

歯の診査情報レコード（現在歯の内容パート）を表す識別情報「TP」を記録します。

コード	内容	備考
TP	歯の診査情報レコード(現在歯の内容パート)	

(2) 併存レコード連番 [TP-2]

1歯2窩洞などの複数窩洞や全部金属冠装着歯の歯頸部に2次う蝕があるなど、当該歯の「現在歯の内容」に複数の情報がある場合（当該歯の歯種コード、状態コード、部分コードが同一の場合に限る）は、併存レコードとして別レコードに記録します。併存レコード連番は併存するレコードを連番で記録します。（例：1歯2窩洞の場合、1窩洞目では併存レコード連番は1を記録し、2窩洞目では併存レコード連番は2を記録します。）

なお、(29) 歯肉の状態 [TP-29]、(30) 歯石沈着 [TP-30]、(31) 歯根のう胞 [TP-31]、(32) ろう孔 [TP-32]、(33) 骨瘤 [TP-33] の記録は、最初のレコードのみに記録します。

コード	内容	備考
(省略)	併存レコードなし	
(数字)	併存レコード連番	

(3) 生活歯・失活歯 [TP-3]

現在歯の場合、生活歯、失活歯の別を記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	生活歯	
02	失活歯 (根管充填歯、う蝕処置済み歯、残根・C4等)	
03	失活歯 (歯根端切除歯)	

(4) 歯の萌出異常 [TP-4]

現在歯の場合、主な歯の萌出異常を記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	半埋伏歯 (HRT) *	
02	半埋伏歯 (HRT) (水平) *	
03	埋伏歯 (RT) (詳細不明) *	
04	埋伏歯 (RT) (水平) *	
05	埋伏歯 (完全) (CRT) *	
06	水平埋伏智歯 (HIT) *	
07	未萌出歯*	
08	萌出途中*	

(5) 歯の位置異常 [TP-5]

現在歯の場合、主な歯の位置異常を記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	捻転歯 (ROT)	
02	転位歯	
03	傾斜歯	
04	叢生	
05	歯間離開	
06	歯の位置異常 (その他)	

(6) 歯根の分割 [TP-6]

現在歯が歯根分割歯、ヘミセクション歯（分割抜歯歯）の場合、あるいは欠損歯（ポンティック）がヘミセクション歯（分割抜歯歯）の場合、歯根の状態を記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	部分指定なし（該当なし）	
01	遠心頬側根	
02	近心頬側根	
03	近心頬側根および遠心頬側根	
04	舌側（口蓋）根	
05	舌側（口蓋）根および遠心頬側根	
06	舌側（口蓋）根および近心頬側根	
07	遠心根	
08	近心根	
09	歯根分割歯	
10	歯根（部位不明）	

(7) 歯の形態異常・形成異常 [TP-7]

現在歯の場合、主な歯の形態異常、形成異常を記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	弯曲根	
02	癒合歯	
03	癒着歯	
04	巨大歯	
05	矮小歯	
06	円錐歯	
07	エナメル質形成不全（EHP）	
08	斑状歯	
09	変色歯	
10	ピンク歯	
11	結節（切歯）	
12	結節（中心）	
13	結節（カラベリ）	

14	結節（臼旁）	
15	結節（臼後）	
16	歯の発育異常	
17	歯の形態異常（その他）	
18	歯の形成異常（その他）	

（８）過剰歯 [TP-8]

現在歯が過剰歯（歯種コード [TB-2] : 101A~108E）の場合に記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	過剰歯（SNT）	
02	過剰埋伏歯	

（９）未処置歯（う蝕等、治療中を含む） [TP-9]

現在歯が未処置歯（歯の基本状態 [TD-2] : 06 又は 07）あるいは現在歯（残根上義歯）残根（未処置歯）（[TD-2] : 08）の場合に、う蝕等未処置歯（歯内療法中など歯の修復処置が完了していない状態含む）の内容を記録します。

支台築造装着後のテンポラリークラウン装着のない歯冠形成歯は、支台築造として記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	う歯（未処置歯C）（程度不明）*	
02	C 1*	
03	C 2*	
04	C 3*	
05	C 1 〃*	
06	C 2 〃*	
07	C 3 〃*	
08	仮封・暫間充填（テンポラリークラウンを除く）・治療中 *	
09	C 4*	
10	残根*	
11	残根（残根上義歯）*	

12	咬耗 (A t t) *	
13	磨耗 (A b r) *	
14	歯質くさび状欠損 (W S D) *	
15	歯の破折 (F r T) *	
16	歯の酸蝕症*	
17	歯の酸蝕症疑い (±) *	
18	歯の酸蝕症第1度 (E 1) (Ero)*	
19	歯の酸蝕症第2度 (E 2) (Ero)*	
20	歯の酸蝕症第3度 (E 3) (Ero)*	
21	歯の酸蝕症第4度 (E 4) (Ero)*	
22	窩洞形成歯 (単純) *	
23	窩洞形成歯 (複雑) *	
24	窩洞形成歯 (支台築造) *	
25	歯冠形成歯 (部分冠) *	
26	歯冠形成歯 (全部冠) *	
27	支台築造 (メタルコア・銀色) (M コア) *	
28	支台築造 (メタルコア・黒色) (M コア) *	
29	支台築造 (メタルコア・金色) (M コア) *	
30	支台築造 (非金属コア・歯冠色他) (コア) *	

(10) テンポラリークラウン [TP-10]

現在歯または欠損歯 (インプラント、ポンティック) にテンポラリークラウン (T e C)、リテイナー、プロビジョナルレストレーションが装着されている場合に記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	部分修復のテンポラリークラウン (TeC) *	
02	全部修復のテンポラリークラウン (TeC) *	
03	その他修復のテンポラリークラウン (TeC) *	
04	ブリッジのリテイナー (5 歯以下) ・クラウン (支台歯) *	
05	ブリッジのリテイナー (5 歯以下) ・ポンティック*	
06	ブリッジのリテイナー (6 歯以上) ・クラウン (支台歯) *	
07	ブリッジのリテイナー (6 歯以上) ・ポンティック*	

08	歯周治療用装置（冠形態）＊	
09	歯周治療用装置（冠形態）ブリッジ・クラウン（支台歯）＊	
10	歯周治療用装置（冠形態）ブリッジ・ポンティック＊	
11	プロビジョナルクラウン＊	
12	プロビジョナルブリッジ・クラウン（支台歯）＊	
13	プロビジョナルブリッジ・ポンティック＊	

（１１）処置歯（部分修復）〔TP-11〕

現在歯が部分修復されている場合に記録します。

部分修復の内容が３／４冠で歯面の情報がない場合は切端と唇側面以外の修復であるとして、また、部分修復の内容が４／５冠で歯面の情報がない場合は頬側面以外の修復であるとして、それぞれ（１３）歯面（切端・咬合面 I O＊）〔TP-13〕～（１７）歯面（遠心面 D＊）〔TP-17〕および（１１）切端・咬合面・I O〔TF-11〕～（１５）遠心面・D〔TF-15〕の歯面をすべて記録します。

内容が部分修復の場合は、（１８）歯の主な部位（歯冠部）〔TP-18〕は「歯冠部」を記録します。

（部分修復が歯頸部や歯根部に及んでいない場合は、（１９）歯の主な部位（歯頸部）〔TP-19〕と（２０）歯の主な部位（歯根部）〔TP-20〕に、それぞれ「該当なし」を記録します。）

処置歯（全部修復）〔TP-21〕が記録された場合は「該当なし」を記録します（排他関係です）。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	部分修復・単純窩洞（歯冠色充填）（C F、R F、G C F）＊	
02	部分修復・複雑窩洞（歯冠色充填）（C F、R F、G C F）＊	
03	部分修復・単純窩洞（アマルガム充填）（A F）＊	
04	部分修復・複雑窩洞（アマルガム充填）（A F）＊	
05	部分修復（金箔充填・金色）＊	
06	部分修復・単純窩洞（金属インレー・銀色）（I n）＊	
07	部分修復・単純窩洞（金属インレー・黒色）（I n）＊	
08	部分修復・単純窩洞（金属インレー・金色）（I n）＊	
09	部分修復・単純窩洞（非金属インレー・歯冠色）（I n）＊	
10	部分修復・複雑窩洞（金属インレー・銀色）（I n）＊	

11	部分修復・複雑窩洞（金属インレー・黒色）（I n）*	
12	部分修復・複雑窩洞（金属インレー・金色）（I n）*	
13	部分修復・複雑窩洞（非金属インレー・歯冠色）（I n）*	
14	部分修復（金属アンレー・銀色）*	
15	部分修復（金属アンレー・黒色）*	
16	部分修復（金属アンレー・金色）*	
17	部分修復（非金属アンレー・歯冠色）*	
18	部分修復（3／4金属冠・銀色）（3／4C r o）*	
19	部分修復（3／4金属冠・黒色）（3／4C r o）*	
20	部分修復（3／4金属冠・金色）（3／4C r o）*	
21	部分修復（3／4非金属冠・歯冠色）（3／4C r o）*	
22	部分修復（4／5金属冠・銀色）（4／5C r o）*	
23	部分修復（4／5金属冠・黒色）（4／5C r o）*	
24	部分修復（4／5金属冠・金色）（4／5C r o）*	
25	部分修復（4／5非金属冠・歯冠色）（4／5C r o）*	
26	部分修復（ラミネートベニア・歯冠色）*	
27	部分修復（接着金属冠・銀色）*	
28	部分修復（接着金属冠・黒色）*	
29	部分修復（接着金属冠・金色）*	
30	部分修復（接着非金属冠・歯冠色）*	

（12）窩洞形態〔TP-12〕

現在歯が部分修復で充填またはインレーの場合、単純窩洞（隣接歯との接触面を含まない窩洞）か複雑窩洞（隣接歯との接触面を含む窩洞）の別を記録します。

コード	内容	備考
（省略）	情報なし	
00	該当なし	
01	単純窩洞（充填）	
02	複雑窩洞（充填）	
03	単純窩洞（インレー）	
04	複雑窩洞（インレー）	

(13) 歯面 (切端・咬合面 IO*) [TP-13]

現在歯が部分修復の場合、歯面を記録します。歯面は「該当なし」も含めて (13) 歯面 (切端・咬合面 IO*) [TP-13] ~ (17) 歯面 (遠心面 D*) [TP-17] すべて記録します。

歯面が独立している場合は、併存レコードとして記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	切端・咬合面 IO*	

(14) 歯面 (唇側面・頬側面 B*) [TP-14]

現在歯が部分修復の場合、歯面を記録します。歯面は「該当なし」も含めて (13) 歯面 (切端・咬合面 IO*) [TP-13] ~ (17) 歯面 (遠心面 D*) [TP-17] すべて記録します。

歯面が独立している場合は、併存レコードとして記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	唇側面・頬側面 B*	

(15) 歯面 (口蓋側面・舌側面 PL*) [TP-15]

現在歯が部分修復の場合、歯面を記録します。歯面は「該当なし」も含めて (13) 歯面 (切端・咬合面 IO*) [TP-13] ~ (17) 歯面 (遠心面 D*) [TP-17] すべて記録します。

歯面が独立している場合は、併存レコードとして記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	口蓋側面・舌側面 PL*	

(16) 歯面 (近心面 M*) [TP-16]

現在歯が部分修復の場合、歯面を記録します。歯面は「該当なし」も含めて (13) 歯面 (切端・咬合面 IO*) [TP-13] ~ (17) 歯面 (遠心面 D*) [TP-17] すべて記録します。

歯面が独立している場合は、併存レコードとして記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	近心面M*	

(17) 歯面 (遠心面D*) [TP-17]

現在歯が部分修復の場合、歯面を記録します。歯面は「該当なし」も含めて(13) 歯面 (切端・咬合面IO*) [TP-13] ~ (17) 歯面 (遠心面D*) [TP-17] すべて記録します。

歯面が独立している場合は、併存レコードとして記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	遠心面D*	

(18) 歯の主な部位 (歯冠部) [TP-18]

情報の主な部位が歯冠部の場合 (全部修復、部分修復、歯冠部の充填など) に記録します。連続する主な部位はすべて記録します。

主な部位が独立している場合は、併存レコードとして記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	歯冠部	

(19) 歯の主な部位 (歯頸部) [TP-19]

情報の主な部位が歯頸部の場合 (歯質くさび状欠損、歯頸部の充填など) に記録します。連続する主な部位はすべて記録します。

主な部位が独立している場合は、併存レコードとして記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	歯頸部	

(20) 歯の主な部位 (歯根部) [TP-20]

情報の主な部位が歯根部の場合 (根面う蝕、根面の充填など) に記録します。連続する主な部位はすべて記録します。

主な部位が独立している場合は、併存レコードとして記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	歯根部	

(21) 処置歯 (全部修復) [TP-21]

現在歯あるいは欠損歯 (インプラント) が全部修復されている場合に記録します。

内容が全部修復の場合は、(18) 歯の主な部位 (歯冠部) [TP-18] は「歯冠部」を記録します。

(全部修復が歯頸部や歯根部に及んでいない場合は、(19) 歯の主な部位 (歯頸部) [TP-19] と (20) 歯の主な部位 (歯根部) [TP-20] は、それぞれ「該当なし」を記録します。)

処置歯 (部分修復) [TP-11] が記録された場合は「該当なし」を記録します (排他関係です)。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	全部修復 (全部金属冠・銀色) (FMC) *	
02	全部修復 (全部金属冠・黒色) (FMC) *	
03	全部修復 (全部金属冠・金色) (FMC) *	
04	全部修復 (全部非金属冠・レジン系・歯冠色) (JC) *	
05	全部修復 (全部非金属冠・セラミック系・歯冠色) (JC) *	
06	全部修復 (前装金属冠・銀色) (前装MC) *	
07	全部修復 (前装金属冠・黒色) (前装MC) *	
08	全部修復 (前装金属冠・金色) (前装MC) *	
09	全部修復 (メタルボンドクラウン・銀色) (MB) *	
10	全部修復 (メタルボンドクラウン・黒色) (MB) *	
11	全部修復 (メタルボンドクラウン・金色) (MB) *	
12	全部修復 (コーヌス外冠・全部金属冠・銀色) *	
13	全部修復 (コーヌス外冠・全部金属冠・黒色) *	
14	全部修復 (コーヌス外冠・全部金属冠・金色) *	
15	全部修復 (コーヌス外冠・硬質レジン前装金属冠・銀色) *	
16	全部修復 (コーヌス外冠・硬質レジン前装金属冠・黒色) *	
17	全部修復 (コーヌス外冠・硬質レジン前装金属冠・金色) *	

18	全部修復（コーヌス外冠・メタルボンドクラウン・銀色）＊	
19	全部修復（コーヌス外冠・メタルボンドクラウン・黒色）＊	
20	全部修復（コーヌス外冠・メタルボンドクラウン・金色）＊	
21	全部修復（帯環金属冠・種類不明・銀色）＊	
22	全部修復（帯環金属冠・種類不明・黒色）＊	
23	全部修復（帯環金属冠・種類不明・金色）＊	
24	全部修復（帯環金属冠・嚙面圧印冠・銀色）＊	
25	全部修復（帯環金属冠・嚙面圧印冠・黒色）＊	
26	全部修復（帯環金属冠・嚙面圧印冠・金色）＊	
27	全部修復（帯環金属冠・嚙面充実冠・銀色）（PK）＊	
28	全部修復（帯環金属冠・嚙面充実冠・黒色）（PK）＊	
29	全部修復（帯環金属冠・嚙面充実冠・金色）（PK）＊	
30	全部修復（帯環金属冠・嚙面鑄造冠・銀色）（CCK）＊	
31	全部修復（帯環金属冠・嚙面鑄造冠・黒色）（CCK）＊	
32	全部修復（帯環金属冠・嚙面鑄造冠・金色）（CCK）＊	
33	全部修復（帯環金属冠・開面金冠・銀色）＊	
34	全部修復（帯環金属冠・開面金冠・黒色）＊	
35	全部修復（帯環金属冠・開面金冠・金色）＊	
36	全部修復（歯冠継続歯・レジン前装継続歯・銀色）（PC）＊	
37	全部修復（歯冠継続歯・レジン前装継続歯・黒色）（PC）＊	
38	全部修復（歯冠継続歯・レジン前装継続歯・金色）（PC）＊	
39	全部修復（歯冠継続歯・全部レジン冠継続歯・歯冠色）（PC）＊	
40	全部修復（乳歯冠・乳歯金属冠・銀色）＊	
41	全部修復（乳歯冠・複合レジン冠・歯冠色）＊	
42	全部修復（小児保隙装置・銀色）＊	

（２２）処置歯（その他修復）〔TP-22〕

現在歯が処置歯（部分修復）または処置歯（全部修復）以外の修復の場合、あるいは欠損歯（インプラント）が処置歯（全部修復）以外の修復の場合に記録します。

処置歯（部分修復）〔TP-11〕または処置歯（全部修復）〔TP-21〕で有りが記録された場合は「該当なし」を記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	根面板（金属・銀色）＊	

02	根面板（金属・黒色）＊	
03	根面板（金属・金色）＊	
04	根面板（非金属・歯冠色他）＊	
05	コーヌス内冠（金属冠・銀色）	
06	コーヌス内冠（金属冠・黒色）	
07	コーヌス内冠（金属冠・金色）	
08	アバットメント	
09	アタッチメント（磁性）	
10	アタッチメント（バー）	
11	アタッチメント（その他）	

（２３）連結冠・ブリッジ支台歯 [TP-23]

現在歯の処置歯（部分修復）あるいは処置歯（全部修復）が連結冠あるいはブリッジ支台歯、隙の支台歯の場合に記録します。

コード	内容	備考
（省略）	情報なし	
00	該当なし	
01	連結冠	
02	ブリッジ支台歯＊	
03	隙の支台歯＊	

（２４）連結冠・ブリッジ番号 [TP-24]

連結冠あるいはブリッジ（B r）が同顎何装置目かを記録します。

記録順はレセ電と同様に右上遠心から左上遠心、右下遠心から左下遠心の順に何装置目かを記録します。

コード	内容	備考
（省略）	情報なし	
00	該当なし	
01	同顎１装置目（固定性）	
02	同顎２装置目（固定性）	
03	同顎３装置目（固定性）	
04	同顎４装置目（固定性）	
05	同顎５装置目（固定性）	
06	同顎６装置目（固定性）	
07	同顎７装置目（固定性）	

08	同顎8装置目 (固定性)	
09	同顎1装置目 (半固定性・可撤性)	
10	同顎2装置目 (半固定性・可撤性)	
11	同顎3装置目 (半固定性・可撤性)	
12	同顎4装置目 (半固定性・可撤性)	
13	同顎5装置目 (半固定性・可撤性)	
14	同顎6装置目 (半固定性・可撤性)	
15	同顎7装置目 (半固定性・可撤性)	
16	同顎8装置目 (半固定性・可撤性)	

(25) レストシート [TP-25]

現在歯が鉤歯の場合、レストシート、ガイドプレーン等の有無を記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	レストシート等あり	

(26) クラスプ [TP-26]

現在歯が鉤歯の場合、クラスプ等の種類を記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	鉤 (内容不明)	
02	鑄造鉤 (双子鉤・銀色) (C1)	
03	鑄造鉤 (双子鉤・黒色) (C1)	
04	鑄造鉤 (双子鉤・金色) (C1)	
05	鑄造鉤 (二腕鉤・レスト付き・銀色) (C1)	
06	鑄造鉤 (二腕鉤・レスト付き・黒色) (C1)	
07	鑄造鉤 (二腕鉤・レスト付き・金色) (C1)	
08	線鉤 (双子鉤・銀色) (C1)	
09	線鉤 (双子鉤・黒色) (C1)	
10	線鉤 (双子鉤・金色) (C1)	
11	線鉤 (二腕鉤・レスト付き・銀色) (C1)	
12	線鉤 (二腕鉤・レスト付き・黒色) (C1)	
13	線鉤 (二腕鉤・レスト付き・金色) (C1)	

14	線鉤（レストのないもの・銀色）（C1）	
15	線鉤（レストのないもの・黒色）（C1）	
16	線鉤（レストのないもの・金色）（C1）	
17	コンビネーション鉤（二腕鉤・銀色）（コンビC1）	
18	コンビネーション鉤（二腕鉤・黒色）（コンビC1）	
19	コンビネーション鉤（二腕鉤・金色）（コンビC1）	
20	コンビネーション鉤（双子鉤・銀色）（コンビC1）	
21	コンビネーション鉤（双子鉤・黒色）（コンビC1）	
22	コンビネーション鉤（双子鉤・金色）（コンビC1）	
23	非金属鉤（歯冠色）	
24	非金属鉤（歯肉色）	
25	フック（銀色）	
26	フック（黒色）	
27	フック（金色）	
28	スパー（銀色）	
29	スパー（黒色）	
30	スパー（金色）	

（27）固定式矯正装置〔TP-27〕

現在歯にダイレクトボンドブラケット等の固定式矯正装置が装着されている場合に記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	ダイレクトボンドブラケット（唇側・金属）	
02	ダイレクトボンドブラケット（唇側・非金属）	
03	ダイレクトボンドブラケット（舌側・金属）	
04	ダイレクトボンドブラケット（舌側・非金属）	
05	帯環	
06	フィクスドリテーナー	

（28）暫間固定〔TP-28〕

現在歯に暫間固定や線副子が装着されている場合に記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	

00	該当なし	
01	暫間固定 (TFix)	
02	線副子	

(29) 歯肉の状態 [TP-29]

現在歯の場合、主な歯肉の状態を記録します。

(18)「歯の主な部位 (歯冠部) [TP-18] ~ (20) 歯の主な部位 (歯根部) [TP-20] の記録は省略します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	歯肉退縮	
02	歯肉増殖	
03	歯肉色素沈着	

(30) 歯石沈着 [TP-30]

現在歯に歯石沈着がみられる場合に記録します。

(18)「歯の主な部位 (歯冠部) [TP-18] ~ (20) 歯の主な部位 (歯根部) [TP-20] の記録は省略します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	歯石沈着 (ZS)	

(31) 歯根のう胞 [TP-31]

現在歯の場合、エックス線検査で歯根のう胞がみられる場合に記録します。

(18)「歯の主な部位 (歯冠部) [TP-18] ~ (20) 歯の主な部位 (歯根部) [TP-20] の記録は省略します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	歯根のう胞 (WZ)	

(32) ろう孔 [TP-32]

現在歯の場合、ろう孔がみられる場合に記録します。

(18)「歯の主な部位(歯冠部)[TP-18]～(20)歯の主な部位(歯根部)[TP-20]
の記録は省略します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	ろう孔(内歯瘻)	
02	ろう孔(外歯瘻)	

(33) 骨瘤 [TP-33]

現在歯の場合、近傍に骨瘤(骨隆起)がある場合に記録します。口腔診査時の入力用です。傷病名からの記録は、6)その他の疾病及び異常レコード(SI)の4)骨瘤[SI-4]に記録します。

(18)「歯の主な部位(歯冠部)[TP-18]～(20)歯の主な部位(歯根部)[TP-20]
の記録は省略します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	骨瘤(唇側・頬側) (T o r)	
02	骨瘤(舌側・口蓋側) (T o r)	
03	骨瘤(唇側・頬側および舌側・口蓋側) (T o r)	
04	骨瘤(側不明) (T o r)	

4.4) IV. 欠損歯の内容パート (TM) レコード

歯の基本状態が欠損歯の場合に、その内容を記録します。

欠損歯の内容パートレコードフォーマット

	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)
項目	レコード識別情報	ポンティック	ブリッジ番号	有床義歯	複数義歯番号	義歯人工歯	義歯補綴隙	義歯大連結子	補強線	骨瘤	予備1	予備2	予備3	予備4	予備5
モード	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	-	-	-	-	-
最大バイト数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	-	-	-	-	-
項目形式	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	-	-	-	-	-
記録必須	必須	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略	省略	省略	省略	省略

(1) レコード識別情報 [TM-1]

歯の診査情報レコード (欠損歯の内容パート) を表す識別情報「TM」を記録します。

コード	内容	備考
TM	歯の診査情報レコード(欠損歯の内容パート)	

(2) ポンティック [TM-2]

欠損補綴がポンティックまたは補綴隙の場合に記録します。補綴隙の場合は、I. 部位パート (TB) 状態コード [TB-3] 「部近心隙」の歯式コードを用いて記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	ポンティック (铸造ポンティック・銀色) (P o n) *	
02	ポンティック (铸造ポンティック・黒色) (P o n) *	
03	ポンティック (铸造ポンティック・金色) (P o n) *	
04	ポンティック (前装ポンティック・銀色) (P o n) *	
05	ポンティック (前装ポンティック・黒色) (P o n) *	

06	ポンティック（前装ポンティック・金色）（P o n）＊	
07	ポンティック（金属裏装ポンティック・銀色）（P o n）＊	
08	ポンティック（金属裏装ポンティック・黒色）（P o n）＊	
09	ポンティック（金属裏装ポンティック・金色）（P o n）＊	
10	ポンティック（メタルボンドポンティック・銀色）（P o n）＊	
11	ポンティック（メタルボンドポンティック・黒色）（P o n）＊	
12	ポンティック（メタルボンドポンティック・金色）（P o n）＊	
13	ポンティック（非金属ポンティック・レジン系・歯冠色）（P o n）＊	
14	ポンティック（非金属ポンティック・セラミック系・歯冠色）（P o n）＊	
15	補綴隙（鋳造隙・銀色）＊	
16	補綴隙（鋳造隙・黒色）＊	
17	補綴隙（鋳造隙・金色）＊	
18	補綴隙（前装隙・銀色）＊	
19	補綴隙（前装隙・黒色）＊	
20	補綴隙（前装隙・金色）＊	
21	補綴隙（金属裏装隙・銀色）＊	
22	補綴隙（金属裏装隙・黒色）＊	
23	補綴隙（金属裏装隙・金色）＊	
24	補綴隙（メタルボンド隙・銀色）＊	
25	補綴隙（メタルボンド隙・黒色）＊	
26	補綴隙（メタルボンド隙・金色）＊	
27	補綴隙（非金属隙・レジン系・歯冠色）＊	
28	補綴隙（非金属隙・セラミック系・歯冠色）＊	

（3）ブリッジ番号 [TM-3]

ブリッジ（B r）が同顎何装置目かを記録します。ブリッジ支台歯のブリッジ番号（現在歯の内容パート（TP）の連結冠・ブリッジ番号 [TP-24]）とは完全一致とします。

記録順はレセ電と同様に右上遠心から左上遠心、右下遠心から左下遠心の順に何装置目かを記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	同顎 1 装置目（固定性）	
02	同顎 2 装置目（固定性）	
03	同顎 3 装置目（固定性）	

04	同顎 4 装置目 (固定性)	
05	同顎 5 装置目 (固定性)	
06	同顎 6 装置目 (固定性)	
07	同顎 7 装置目 (固定性)	
08	同顎 8 装置目 (固定性)	
09	同顎 1 装置目 (半固定性・可撤性)	
10	同顎 2 装置目 (半固定性・可撤性)	
11	同顎 3 装置目 (半固定性・可撤性)	
12	同顎 4 装置目 (半固定性・可撤性)	
13	同顎 5 装置目 (半固定性・可撤性)	
14	同顎 6 装置目 (半固定性・可撤性)	
15	同顎 7 装置目 (半固定性・可撤性)	
16	同顎 8 装置目 (半固定性・可撤性)	

(4) 有床義歯 [TM-4]

欠損補綴が有床義歯 (残根上義歯を含む) の場合に記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	有床義歯 (内容不明)	
02	有床義歯 (レジン床)	
03	有床義歯 (熱可塑性樹脂床)	
04	有床義歯 (セラミック床)	
05	有床義歯 (金属床)	
06	有床義歯 (金床)	
07	有床義歯 (ノンクラスプデンチャー)	
08	総義歯 (内容不明) (FD) *	
09	総義歯 (レジン床) (FD) *	
10	総義歯 (熱可塑性樹脂床) (FD) *	
11	総義歯 (セラミック床) (FD) *	
12	総義歯 (金属床) (FD) *	
13	総義歯 (金床) (FD) *	
14	総義歯 (ノンクラスプデンチャー) (FD) *	
15	局部義歯 (内容不明) (PD) *	
16	局部義歯 (レジン床) (PD) *	

17	局部義歯（熱可塑性樹脂床）（PD）＊	
18	局部義歯（セラミック床）（PD）＊	
19	局部義歯（金属床）（PD）＊	
20	局部義歯（金床）（PD）＊	
21	局部義歯（ノンクラスプデンチャー）（PD）＊	
22	口蓋補綴・顎補綴	
23	歯周治療用装置（床義歯）	

（５）複数義歯番号 [TM-5]

欠損補綴が有床義歯の場合、同顎何床目かを記録します。記録順はレセ電と同様に右上遠心から左上遠心、右下遠心から左下遠心の順に同顎何床目かを記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	同顎２床目	
02	同顎３床目	

（６）義歯人工歯 [TM-6]

欠損補綴が有床義歯の場合、義歯人工歯の材質を記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	レジン歯	
02	スルフォン樹脂レジン歯	
03	硬質レジン歯	
04	金属歯	
05	陶歯	

（７）義歯補綴隙 [TM-7]

欠損補綴が有床義歯で補綴隙がある場合、補綴隙の材質を記録します。補綴隙の場合は、部位パート（TB）状態コード [TB-3] 「部近心隙」の歯式コードを用いて記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	補綴隙（レジン隙）	

02	補綴隙（スルフォン樹脂レジン隙）	
03	補綴隙（硬質レジン隙）	
04	補綴隙（金属隙）	
05	補綴隙（陶歯）	

（8）義歯大連結子〔TM-8〕

欠損補綴が有床義歯の場合、大連結子が使われている場合に記録します。有床義歯の範囲すべての欠損歯に記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	屈曲バー（リングル／パラタル）（B a r）	
02	鋳造バー／ストラップ（リングル／パラタル）（C a s t B a r）	
03	プレート（リングル／パラタル）	
04	リングルエプロン	

（9）補強線〔TM-9〕

欠損補綴が有床義歯の場合、補強線が使われている場合に記録します。有床義歯の範囲すべての欠損歯に記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	補強線	

（10）骨瘤〔TM-10〕

欠損歯の場合、近傍に骨瘤（骨隆起）がある場合に記録します。口腔診査時の入力用です。傷病名からの記録は、6）その他の疾病及び異常レコード（SI）の4）骨瘤〔SI-4〕に記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	骨瘤（唇側・頬側）（T o r）	
02	骨瘤（舌側・口蓋側）（T o r）	
03	骨瘤（唇側・頬側および舌側・口蓋側）（T o r）	

04	骨瘤（側不明）（T o r）	
----	----------------	--

4.5) V. その他パート (TE) レコード

当該歯に現在歯の内容あるいは欠損歯の内容以外の情報がある場合に記録します。

その他パートレコードフォーマット

	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)
項目	レコード識別情報	当該歯製品識別情報の有無	当該歯製品識別情報 (製品名)	当該歯製品識別情報 (製造番号・記号等)	当該歯特記事項の有無	当該歯特記事項	当該歯入力種別	当該歯情報入力・更新年月日	予備1	予備2	予備3	予備4	予備5
モード	英数	英数	英数 又は 漢字	英数 又は 漢字	英数	英数 又は 漢字	英数	数字	-	-	-	-	-
最大バイト数	2	2	40	20	2	400	2	8	-	-	-	-	-
項目形式	固定	固定	可変	可変	固定	可変	固定	固定	-	-	-	-	-
記録必須	必須	省略可	省略可	省略可	必須	省略可	省略可	省略可	省略	省略	省略	省略	省略

(1) レコード識別情報 [TE-1]

歯の診査情報レコード (その他の内容パート) を表す識別情報「TE」を記録します。

コード	内容	備考
TE	歯の診査情報レコード(その他の内容パート)	

(2) 当該歯製品識別情報の有無 [TE-2]

義歯やインプラントの製造番号・記号等、当該歯に係る製品識別情報の有無を記録します。義歯の場合は義歯の範囲すべての歯に記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	当該歯製品識別情報なし	

02	当該歯製品識別情報（義歯識別情報）あり	
03	当該歯製品識別情報（インプラント識別情報）あり	
04	当該歯製品識別情報（その他の製品識別情報）あり	

(3) 当該歯製品識別情報（製品名） [TE-3]

当該歯製品識別情報の有無がある場合、義歯や製品名を自由記載で記録します。義歯の場合は義歯の範囲すべての歯に記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	当該歯製品識別情報（製品名）	

(4) 当該歯製品識別情報（製造番号・記号等） [TE-4]

当該歯製品識別情報の有無がある場合、義歯や製品の製造番号や記号等を記録します。義歯の場合は義歯の範囲すべての歯に記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	当該歯製品識別情報（製造番号・記号等）	

(5) 当該歯特記事項の有無 [TE-5]

当該歯に明記すべき特記事項があるかないかを記録します。

コード	内容	備考
00	当該歯特記事項なし	
01	当該歯特記事項あり	

(6) 当該歯特記事項 [TE-6]

当該歯特記事項の有無がある場合、内容を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	当該歯特記事項	

(7) 当該歯入力種別 [TE-7]

当該歯について、初診時口腔診査、治療更新、歯科健診などの入力種別を入力します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	

01	初診時口腔診査	
02	治療による更新（処置履歴）	
03	妊産婦歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）	
04	1歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）	
05	1歳6か月児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）	
06	2歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）	
07	3歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）	
08	4歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）	
09	5歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）	
10	6歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）	
11	就学時健康診断	
12	学校歯科健康診断	
13	成人歯科健康診査（事業所歯科健診、歯周病検診含む）	
14	後期高齢者歯科口腔健康診査	
15	歯科特殊健康診査（歯の酸蝕症）	
16	歯科人間ドック検査	
17	かかりつけ連携手帳	
18	WHO口腔健康診査 成人用	
19	WHO口腔健康診査 小児用	

（8）当該歯情報入力・更新年月日 〔 TE-8 〕

当該歯の情報入力・更新年月日を数字8桁（西暦年4桁+月2桁+日2桁）で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(数字)	当該歯の情報入力・更新年月日	

4.6) VI. 標準プロファイル 26 項目パート (TF) レコード

標準プロファイル 26 項目を記録します。

標準プロファイル 26 項目パートレコードフォーマット

	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)			
項目	レコード識別情報	の有無	標準プロファイル 26 項目の情報	乳歯・D c d	健全歯・S o u	1 2 3 C 1 3 C 3 (治療中を含む)・C	半埋伏・埋伏・R T	C R C R 充填・セメント充填ほか	4 / 5 冠金属色・I n	インレー、アンレー、3 / 4 冠、	4 / 5 冠歯冠色・I n T C	インレー、アンレー、3 / 4 冠、	アマルガム充填・A F	切端・咬合面・I O	唇側面・頬側面・B	口蓋側面・舌側面・P L	近心面・M
モード	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数
最大バイト数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
項目形式	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定
記録必須	必須	必須	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可

	(15)	(16)	(17)	(18)	(19)	(20)	(21)	(22)	(23)	(24)	(25)	(26)	(27)	(28)
項目	遠心面・D	F M C 全部金属冠 (F M C ほか)	H R 前装冠 (H R、M B ほか)	J C H J C、セラミックほか・H	可)・A b u 支台歯 (インプラントも	ポンテイック・P o n	残根・根面板ほか・C 4	欠損・M A M	死後脱落の疑い・M P M	義歯 (人工歯あり)・D e n	インプラント・I m p l	り・T e C 仮歯 (T E K、プロビ等) あ	歯あり (状態不明)・P r e	情報なし・N o n
モード	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数
最大バイト数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
項目形式	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定
記録必須	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可

	(29)	(30)	(31)	(32)	(33)
項目	予備 1	予備 2	予備 3	予備 4	予備 5
モード	-	-	-	-	-
最大 バイト数	-	-	-	-	-
項目 形式	-	-	-	-	-
記録 必須	省略	省略	省略	省略	省略

(1) レコード識別情報 [TF-1]

歯の診査情報レコード(標準プロファイル 26 項目パート)を表す識別情報「TF」を記録します。

コード	内容	備考
TF	歯の診査情報レコード(標準プロファイル 26 項目パート)	

(2) 標準プロファイル 26 項目の情報の有無 [TF-2]

標準プロファイル 26 項目の情報の有無を記録します。

「標準プロファイル 26 項目の情報あり」を記録した場合、(3) 乳歯・D c d [TF-3]
～(28) 情報なし・Non [TF-28] の該当しない項目は「該当なし」を記録します。

コード	内容	備考
00	標準プロファイル 26 項目の情報なし	
01	標準プロファイル 26 項目の情報あり	

(3) 乳歯・D c d [TF-3]

他の情報から永久歯であると判断できる場合は、「該当なし」を記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	乳歯・D c d	

(4) 健全歯・S o u [TF-4]

処置歯（部分修復）、処置歯（全部修復）、処置歯（その他修復）のいずれかを有りで記録した場合は、「該当なし」を記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	健全歯・S o u	

(5) C 1～C 3（治療中を含む）・C 1 2 3 [TF-5]

治療中には、歯の修復処置が完了していない状態（歯内療法中、仮封、暫間充填、支台築造、窩洞形成、歯冠形成など）や修復物等が脱落したままの状態などを含みます。

歯の修復処置が完了し、処置歯（部分修復）や処置歯（全部修復）などが装着された場合は、本項目は「該当なし」を記録します。

治療を開始していないう蝕以外の歯の疾患（歯の破折、変色歯、歯質くさび状欠損など）は、歯あり（状態不明）・P r e [TF-27] に記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	C 1～C 3（治療中を含む）・C 1 2 3	

(6) 半埋伏・埋伏・R T [TF-6]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	半埋伏・埋伏・R T	

(7) C R 充填・セメント充填ほか・C R [TF-7]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	C R 充填・セメント充填・C R	

(8) インレー、アンレー、3／4冠、4／5冠金属色・I n [TF-8]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	

00	該当なし	
01	インレー、アンレー、3/4冠、4/5冠金属色・I n	

(9) インレー、アンレー、3/4冠、4/5冠歯冠色・I n T C [TF-9]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	インレー、アンレー、3/4冠、4/5冠歯冠色・I n T C	

(10) アマルガム充填・A F [TF-10]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	アマルガム充填・A F	

(11) 切端・咬合面・I O [TF-11]

現在歯が部分修復の場合、「該当なし」を含め(11)切端・咬合面・I O [TF-11]
～(15)遠心面・D [TF-15]の歯面をすべて記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	切端・咬合面・I O	

(12) 唇側面・頬側面・B [TF-12]

現在歯が部分修復の場合、「該当なし」を含め(11)切端・咬合面・I O [TF-11]
～(15)遠心面・D [TF-15]の歯面をすべて記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	唇側面・頬側面・B	

(13) 口蓋側面・舌側面・P L [TF-13]

現在歯が部分修復の場合、「該当なし」を含め(11)切端・咬合面・I O [TF-11]
～(15)遠心面・D [TF-15]の歯面をすべて記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	口蓋側面・舌側面・PL	

(14) 近心面・M [TF-14]

現在歯が部分修復の場合、「該当なし」を含め(11)切端・咬合面・IO [TF-11]
～(15)遠心面・D [TF-15]の歯面をすべて記録します。

コード	内容	コード
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	近心面・M	

(15) 遠心面・D [TF-15]

現在歯が部分修復の場合、「該当なし」を含め(11)切端・咬合面・IO [TF-11]
～(15)遠心面・D [TF-15]の歯面をすべて記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	遠心面・D	

(16) 全部金属冠(FMCほか)・FMC [TF-16]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	全部金属冠(FMCほか)・FMC	

(17) 前装冠(HR、MBほか)・HR [TF-17]

硬質レジン前装冠、メタルボンドクラウンなど前装冠を記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	前装冠(HR、MBほか)・HR	

(18) H J C、セラミックほか・H J C [TF-18]

硬質レジンジャケット冠、オールセラミッククラウンなどジャケットクラウン（ジャケット冠、全部非金属冠）を記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	H J C、セラミックほか・H J C	

(19) 支台歯（インプラントも可）・A b u [TF-19]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	支台歯（インプラントも可）・A b u	

(20) ポンティック・P o n [TF-20]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	ポンティック・P o n	

(21) 残根・根面板ほか・C 4 [TF-21]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	残根・根面板ほか・C 4	

(22) 欠損・M A M [TF-22]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	欠損・M A M	

(23) 死後脱落の疑い・M P M [TF-23]

本項目は、常に省略します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	死後脱落の疑い・MPM	

(24) 義歯 (人工歯あり)・Den [TF-24]

義歯の当該歯部位に人工歯が配列されていない場合も含みます。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	義歯 (人工歯あり)・Den	

(25) インプラント・Impl [TF-25]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	インプラント・Impl	

(26) 仮歯 (TEK、プロビ等) あり・TeC [TF-26]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	仮歯 (TEK、プロビ等) あり・TeC	

(27) 歯あり (状態不明)・Pre [TF-27]

歯があり、「乳歯・Dcd [TF-3]」～「仮歯 (TEK、プロビ等) あり・TeC [TF-26]」以外の状態がある場合、治療を開始していないう蝕以外の歯の疾患 (歯の破折、変色歯、歯質くさび状欠損など) がある場合も含みます。

治療を開始した場合は治療中として、「C1～C3 (治療中を含む)・C123 [TF-5]」に記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	歯あり (状態不明)・Pre	

(28) 情報なし・Non [TF-28]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	情報なし・Non	

4.7) VII. 歯科人間ドック検査表パート (TH) レコード

入力種別が歯科人間ドック検査の場合に、歯科人間ドック検査記入用紙のう蝕検査・歯周病検査表の歯式の情報を記録します。う蝕検査・歯周病検査表以外の情報は、8.14) X IV. 歯科人間ドック検査補足項目 (E14) に記録します。

歯科人間ドック検査表パートレコードフォーマット

	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	
項目	レコード識別情報	無 歯科人間ドック検査表情報の有	う蝕 (疑わしい病名) の有無	う蝕 (疑わしい病名)	う蝕 (Par : 根尖性歯周炎 (根尖病巣))	う蝕 (Hys : 知覚過敏症)	歯周病 (動揺度) Miller	歯周病 (根分岐部病変)	歯周病 (角化歯肉の有無)	歯周病 (Screening and Recording)	歯周病 (P S R (Periodontal Screening and Recording))	歯周病 (P I I (Plaque Index))	予備 1	予備 2	予備 3
モード	英数	英数	英数	漢字	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	数字	-	-	-
最大バイト数	2	2	2	40	2	2	2	2	2	2	2	4	-	-	-
項目形式	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	可変	-	-	-
記録必須	必須	必須	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略	省略	省略

	(15)	(16)
項目	予備 4	予備 5
モード	-	-
最大バイト数	-	-
項目形式	-	-
記録必須	省略	省略

(1) レコード識別情報 [TH-1]

歯の診査情報レコード(歯科人間ドック検査表パート)を表す識別情報「TH」を記録します。

コード	内容	備考
TH	歯の診査情報レコード(歯科人間ドック検査表パート)	

(2) 歯科人間ドック検査表情報の有無 [TH-2]

歯科人間ドック検査記入用紙のう蝕検査・歯周病検査表歯式の情報の有無を記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	歯科人間ドック検査表情報あり	

(3) う蝕(疑わしい病名)の有無 [TH-3]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	疑わしい病名なし	
01	疑わしい病名あり	

(4) う蝕(疑わしい病名) [TH-4]

う蝕(疑わしい病名)を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	疑わしい病名	

(5) う蝕(Per:根尖性歯周炎(根尖病巣)) [TH-5]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	Per:根尖性歯周炎(根尖病巣)	

(6) う蝕(Hys:知覚過敏症) [TH-6]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	

00	該当なし	
01	Hys : 知覚過敏症	

(7) 歯周病 (動揺度) Miller [TH-7]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	動揺度0 生理的動揺(0.2mm以内)	
02	動揺度1度:軽度,唇舌的に0.2~1mm	
03	動揺度2度:中等度,唇舌,近遠心的に1~2mm	
04	動揺度3度:高度,唇舌,近遠心的に2mm以上,また垂直方向の舞踏状動揺	

(8) 歯周病 (根分岐部病変) [TH-8]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	根分岐部病変あり	

(9) 歯周病 (角化歯肉の有無) [TH-9]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	角化歯肉あり	

(10) 歯周病 (PSR (Periodontal Screening and Recording)) [TH-10]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	0	
02	1	
03	2	
04	3	
05	4	
06	*	

(11) 歯周病 (P I I (Plaque Index)) [TH-11]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
(数字)	PII 値 (4 歯面の 0, 1, 2, 3 の合計 ÷ 4)	

5) 矯正関係レコード (KK)

歯列・咬合関係の異常など矯正関係の情報を記録します。

矯正関係レコードフォーマット

	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)
項目	レコード識別情報	矯正関係情報の有無	歯列の異常	咬合関係の異常	唇顎口蓋裂	矯正装置	その他の矯正情報の有無	その他の矯正情報	その他の矯正情報・歯式	予備1	予備2	予備3	予備4	予備5
モード	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数 又は 漢字	英数	-	-	-	-	-
最大バイト数	2	2	2	2	2	2	2	400	384	-	-	-	-	-
項目形式	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	可変	可変	-	-	-	-	-
記録必須	必須	必須	省略可	省略可	省略可	省略可	必須	省略可	省略可	省略	省略	省略	省略	省略

(1) レコード識別情報 [KK-1]

矯正関係用レコードを表す「KK」を記録します。

コード	内容	備考
KK	矯正関係レコード	

(2) 矯正関係情報の有無 [KK-2]

矯正関係情報の有無を記録します。

コード	内容	備考
00	矯正関係情報なし	
01	矯正関係情報あり	

(3) 歯列の異常 [KK-3]

主な歯列の異常を記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	狭窄歯列弓	
02	V字型歯列弓	
03	鞍状歯列弓	
04	空隙歯列弓	

(4) 咬合関係の異常 [KK-4]

主な咬合関係の異常を記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	開咬	
02	切端咬合	
03	反対咬合	
04	過蓋咬合	
05	交叉咬合 (左)	
06	交叉咬合 (右)	
07	鉤状咬合	
08	上顎前突	
09	下顎前突	
10	上下顎前突	

(5) 唇顎口蓋裂 [KK-5]

唇顎口蓋裂の情報を記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	唇裂	
02	顎裂	
03	口蓋裂	
04	唇顎裂	
05	唇顎口蓋裂	
06	唇裂の手術痕	

07	顎裂の手術痕	
08	口蓋裂の手術痕	
09	唇顎裂の手術痕	
10	唇顎口蓋裂の手術痕	

(6) 矯正装置 [KK-6]

矯正装置の情報を記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	唇側矯正装置	
02	舌側矯正装置	
03	床矯正装置	

(7) その他の矯正情報の有無 [KK-7]

その他の矯正情報の有無を記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし (その他の矯正情報なし)	
01	その他の矯正情報あり	

(8) その他の矯正情報 [KK-8]

その他の矯正関係がありの場合に内容を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	その他の矯正情報	

(9) その他の矯正情報・歯式 [KK-9]

その他の矯正情報の内容を自由記載した場合、必要に応じて歯式をレセ電の歯式 (傷病名) と同様に歯式コード 6 桁×最大 64 個で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(歯式コード)	その他の矯正情報・歯式	

6) その他の疾病及び異常レコード (SI)

口腔軟組織疾患など、その他の疾病及び異常を記録します。

その他の疾病及び異常レコードフォーマット

	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)
項目	レコード識別情報	その他の疾病及び異常の有無	小帯の異常	骨瘤	骨瘤・歯式	口蓋隆起	その他の疾病及び異常	その他の疾病及び異常・歯式	予備1	予備2	予備3	予備4	予備5
モード	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数 又は 漢字	英数	-	-	-	-	-
最大バイト数	2	2	2	2	384	2	400	384	-	-	-	-	-
項目形式	固定	固定	固定	固定	可変	固定	可変	可変	-	-	-	-	-
記録必須	必須	必須	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略	省略	省略	省略	省略

(1) レコード識別情報 [SI-1]

その他の疾病及び異常レコードを表す「SI」を記録します。

コード	内容	備考
SI	その他の疾病及び異常レコード	

(2) その他の疾病及び異常の有無 [SI-2]

その他の疾病及び異常の有無を記録します。

コード	内容	備考
00	その他の疾病及び異常なし	
01	その他の疾病及び異常あり	

(3) 小帯の異常 [SI-3]

主な小帯の異常を記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	上唇小帯異常	
02	下唇小帯異常	
03	舌小帯異常	
04	頬小帯異常	

(4) 骨瘤 [SI-4]

骨瘤（骨隆起）がある場合に記録します。傷病名からの記録用です。

口腔診査での記録は、4.3) III. 現在歯の内容部分 (TP) レコードの(33) 骨瘤 [TP-33]、または、4.4) IV. 欠損歯の内容部分 (TM) レコードの(10) 骨瘤 [TM-10] に記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	骨瘤（唇側・頬側） (T o r)	
02	骨瘤（舌側・口蓋側） (T o r)	
03	骨瘤（唇側・頬側および舌側・口蓋側） (T o r)	
04	骨瘤（側不明） (T o r)	

(5) 骨瘤・歯式 [SI-5]

骨瘤（骨隆起）部位の歯式をレセ電の歯式（傷病名）と同様に歯式コード6桁×最大64個で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(歯式コード)	骨瘤・歯式	

(6) 口蓋隆起 [SI-6]

口蓋隆起を記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	

01	口蓋隆起	
----	------	--

(7) その他の疾病及び異常 [SI-7]

その他の疾病及び異常を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	その他の疾病及び異常	

(8) その他の疾病及び異常・歯式 [SI-8]

その他の疾病及び異常の歯式をレセ電の歯式（傷病名）と同様に歯式コード6桁×最大64個で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(歯式コード)	その他の疾病及び異常・歯式	

7) 所見・特記事項レコード (SK)

所見（歯石沈着症Z Sなど学校歯科医所見を含む）あるいは特記事項（手術痕、手術歴含む）を記録します。

所見・特記事項レコードフォーマット

	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)
項目	レコード識別情報	所見・特記事項の有無	所見・特記事項	所見・特記事項・歯式	予備1	予備2	予備3	予備4	予備5
モード	英数	英数	英数 又は 漢字	英数	-	-	-	-	-
最大バイト数	2	2	400	384	-	-	-	-	-
項目形式	固定	固定	可変	可変	-	-	-	-	-
記録必須	必須	必須	省略可	省略可	省略	省略	省略	省略	省略

(1) レコード識別情報 [SK-1]

所見・特記事項レコードを表す「SK」を記録します。

コード	内容	備考
SK	所見・特記事項レコード識別情報	

(2) 所見・特記事項の有無 [SK-2]

所見・特記事項の有無を記録します。

コード	内容	備考
00	所見・特記事項なし	
01	所見・特記事項あり	

(3) 所見・特記事項 [SK-3]

所見・特記事項（手術痕、手術歴含む）を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	所見・特記事項	

(4) 所見・特記事項・歯式 [SK-4]

所見・特記事項の歯式をレセ電の歯式（傷病名）と同様に歯式コード6桁×最大64個で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(歯式コード)	所見・特記事項・歯式	

8) 歯科健診等補足項目レコード (HK)

歯科健診等で歯の診査情報レコードユニットの記録に補足する項目がある場合に記録します。

歯科健診等補足項目レコードフォーマット

	(1)	(2)	(3)	～	(n)
項目	レコード識別情報	歯科健診等の種別	該当する歯科健診等の種別ごとの補足項目		
モード	英数	英数			
最大バイト数	2	2			
項目形式	固定	固定			
記録必須	必須	必須			

(1) レコード識別情報 [HK-1]

歯科健診用補足項目レコードを表す「HK」を記録します。

コード	内容	備考
HK	歯科健診用補足項目レコード識別情報	

(2) 歯科健診等の種別 [HK-2]

補足項目を記録する歯科健診等の種別を記録します。

次項目以降の記録は、本項目で記録した歯科健診等種別の補足項目のみを記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	妊産婦歯科健康診査 (母子健康手帳省令様式)	E01 を利用
02	1歳児歯科健康診査 (母子健康手帳省令様式)	E02 を利用
03	1歳6か月児歯科健康診査 (母子健康手帳省令様式)	E03 を利用
04	2歳児歯科健康診査 (母子健康手帳省令様式)	E04 を利用
05	3歳児歯科健康診査 (母子健康手帳省令様式)	E05 を利用

06	4歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）	E06 を利用
07	5歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）	E07 を利用
08	6歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）	E08 を利用
09	就学時健康診断	E09 を利用
10	学校歯科健康診断	E10 を利用
11	成人歯科健康診査（事業所歯科健診、歯周病検診含む）	E11 を利用
12	後期高齢者歯科口腔健康診査	E12 を利用
13	歯科特殊健康診査（歯の酸蝕症）	E13 を利用
14	歯科人間ドック検査	E14 を利用
15	かかりつけ連携手帳	E15 を利用
16	WHO口腔健康診査 成人用	E16 を利用
17	WHO口腔健康診査 小児用	E17 を利用

※（3）歯科健診等の種別ごとの補足項目

上記（1）レコード識別情報、（2）歯科健診等の種別に続く項目番号（3）以降については、該当する歯科健診等の種別ごとの補足項目（次ページ以降）を記録します。

なお、歯科健診等の種別ごとの補足項目の項目番号はすべて（3）からとなっています。

8.1) I. 妊産婦歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）補足項目（E01）

妊産婦歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）補足項目レコードフォーマット

	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)
項目	初回診査年月日	妊娠・産後の別	妊娠・産後週	要治療のむし歯	要治療のむし歯ありの本数	歯石	歯肉の炎症	特記事項	予備1	予備2	予備3	予備4	予備5
モード	数字	英数	数字	英数	数字	英数	英数	英数 又は 漢字	-	-	-	-	-
最大バイト数	8	2	2	2	2	2	2	400	-	-	-	-	-
項目形式	固定	固定	可変	固定	可変	固定	固定	可変	-	-	-	-	-
記録必須	省略可	必須	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略	省略	省略	省略	省略

(3) 初回診査年月日 [HK.E01-3]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(数字)	初回診査年月日	

(4) 妊娠・産後の別 [HK.E01-4]

コード	内容	備考
01	妊娠	
02	産後	

(5) 妊娠・産後週 [HK.E01-5]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	

(数字)	妊娠・産後週数	
------	---------	--

(6) 要治療のむし歯 [HK.E01-6]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	なし	
01	あり	

(7) 要治療のむし歯ありの本数 [HK.E01-7]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(数字)	要治療のむし歯ありの本数	

(8) 歯石 [HK.E01-8]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	なし	
01	あり	

(9) 歯肉の炎症 [HK.E01-9]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	なし	
01	あり (要指導)	
02	あり (要治療)	

(10) 特記事項 [HK.E01-10]

特記事項を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	特記事項	

8.2) II. 1歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）補足項目（E02）

1歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）補足項目レコードフォーマット

	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)
項目	年齢 (歳)	年齢 (か月)	むし歯の罹患型	要治療のむし歯	要治療のむし歯ありの本数	歯の汚れ	歯肉・粘膜異常の有無	歯肉・粘膜異常の内容	かみ合わせ	かみ合わせ経過観察の内容	特記事項	予備1	予備2	予備3
モード	数字	数字	英数	英数	数字	英数	英数	英数 又は 漢字	英数	英数 又は 漢字	英数 又は 漢字	-	-	-
最大 バイト数	2	2	2	2	2	2	2	40	2	40	400	-	-	-
項目 形式	可変	可変	固定	固定	可変	固定	固定	可変	固定	可変	可変	-	-	-
記録 必須	必須	必須	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略	省略	省略

	(17)	(18)
項目	予備4	予備5
モード	-	-
最大 バイト数	-	-
項目 形式	-	-
記録 必須	省略	省略

(3) 年齢 (歳) [HK.E02-3]

コード	内容	備考
(数字)	年齢 (歳)	

(4) 年齢 (か月) [HK.E02-4]

コード	内容	備考
(数字)	年齢 (か月)	

(5) むし歯の罹患型 [HK.E02-5]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
01	O 1 : むし歯なし、歯もきれい	
02	O 2 : むし歯なし、歯の汚れ多い	
03	A : 奥歯または前歯にむし歯	
04	B : 奥歯と前歯にむし歯	
05	C : 下前歯にもむし歯	

(6) 要治療のむし歯 [HK.E02-6]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	なし	
01	あり	

(7) 要治療のむし歯ありの本数 [HK.E02-7]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(数字)	要治療のむし歯ありの本数	

(8) 歯の汚れ [HK.E02-8]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
01	きれい	
02	少ない	
03	多い	

(9) 歯肉・粘膜異常の有無 [HK.E02-9]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	なし	
01	あり	

(10) 歯肉・粘膜異常の内容 [HK.E02-10]

歯肉・粘膜異常ありの内容を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	歯肉・粘膜異常の内容	

(11) かみ合わせ [HK.E02-11]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
01	よい	
02	経過観察	

(12) かみ合わせ経過観察の内容 [HK.E02-12]

かみ合わせ経過観察の内容を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	かみ合わせ経過観察の内容	

(13) 特記事項 [HK.E02-13]

特記事項を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	特記事項	

8.3) Ⅲ. 1歳6か月児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）補足項目（E03）

1歳6か月児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）補足項目レコードフォーマット

	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)
項目	年齢（歳）	年齢（か月）	むし歯の罹患型	要治療のむし歯	要治療のむし歯ありの本数	歯の汚れ	歯肉・粘膜異常の有無	歯肉・粘膜異常の内容	かみ合わせ	かみ合わせ経過観察の内容	特記事項	予備1	予備2	予備3
モード	数字	数字	英数	英数	数字	英数	英数	英数 又は 漢字	英数	英数 又は 漢字	英数 又は 漢字	-	-	-
最大バイト数	2	2	2	2	2	2	2	40	2	40	400	-	-	-
項目形式	可変	可変	固定	固定	可変	固定	固定	可変	固定	可変	可変	-	-	-
記録必須	必須	必須	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略	省略	省略

	(17)	(18)
項目	予備4	予備5
モード	-	-
最大バイト数	-	-
項目形式	-	-
記録必須	省略	省略

(3) 年齢 (歳) [HK.E03-3]

コード	内容	備考
(数字)	年齢 (歳)	

(4) 年齢 (か月) [HK.E03-4]

コード	内容	備考
(数字)	年齢 (か月)	

(5) むし歯の罹患型 [HK.E03-5]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
01	O1 : むし歯なし、歯もきれい	
02	O2 : むし歯なし、歯の汚れ多い	
03	A : 奥歯または前歯にむし歯	
04	B : 奥歯と前歯にむし歯	
05	C : 下前歯にもむし歯	

(6) 要治療のむし歯 [HK.E03-6]

コード	内容	備考
(省略)	(情報なし)	
00	なし	
01	あり	

(7) 要治療のむし歯ありの本数 [HK.E03-7]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(数字)	要治療のむし歯ありの本数	

(8) 歯の汚れ [HK.E03-8]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
01	きれい	
02	少ない	
03	多い	

(9) 歯肉・粘膜異常の有無 [HK.E03-9]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	なし	
01	あり	

(10) 歯肉・粘膜異常の内容 [HK.E03-10]

歯肉・粘膜異常の内容を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	歯肉・粘膜異常の内容	

(11) かみ合わせ [HK.E03-11]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
01	よい	
02	経過観察	

(12) かみ合わせ経過観察の内容 [HK.E03-12]

かみ合わせ経過観察の内容を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	かみ合わせ経過観察の内容	

(13) 特記事項 [HK.E03-13]

特記事項を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	特記事項	

8.4) IV. 2歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）補足項目（E04）

2歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）補足項目レコードフォーマット

	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)
項目	年齢（歳）	年齢（か月）	むし歯の罹患型	要治療のむし歯	要治療のむし歯ありの本数	歯の汚れ	歯肉・粘膜異常の有無	歯肉・粘膜異常の内容	かみ合わせ	かみ合わせ経過観察の内容	特記事項	予備1	予備2	予備3
モード	数字	数字	英数	英数	数字	英数	英数	英数 又は 漢字	英数	英数 又は 漢字	英数 又は 漢字	-	-	-
最大バイト数	2	2	2	2	2	2	2	40	2	40	400	-	-	-
項目形式	可変	可変	固定	固定	可変	固定	固定	可変	固定	可変	可変	-	-	-
記録必須	必須	必須	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略	省略	省略

	(17)	(18)
項目	予備4	予備5
モード	-	-
最大バイト数	-	-
項目形式	-	-
記録必須	省略	省略

(3) 年齢 (歳) [HK.E04-3]

コード	内容	備考
(数字)	年齢 (歳)	

(4) 年齢 (か月) [HK.E04-4]

コード	内容	備考
(数字)	年齢 (か月)	

(5) むし歯の罹患型 [HK.E04-5]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
01	O1 : むし歯なし、歯もきれい	
02	O2 : むし歯なし、歯の汚れ多い	
03	A : 奥歯または前歯にむし歯	
04	B : 奥歯と前歯にむし歯	
05	C : 下前歯にもむし歯	

(6) 要治療のむし歯 [HK.E04-6]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	なし	
01	あり	

(7) 要治療のむし歯ありの本数 [HK.E04-7]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(数字)	要治療のむし歯ありの本数	

(8) 歯の汚れ [HK.E04-8]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
01	きれい	
02	少ない	
03	多い	

(9) 歯肉・粘膜異常の有無 [HK.E04-9]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	なし	
01	あり	

(10) 歯肉・粘膜異常の内容 [HK.E04-10]

歯肉・粘膜異常の内容を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	歯肉・粘膜異常ありの内容	

(11) かみ合わせ [HK.E04-11]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
01	よい	
02	経過観察	

(12) かみ合わせ経過観察の内容 [HK.E04-12]

かみ合わせ経過観察の内容を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	かみ合わせ経過観察の内容	

(13) 特記事項 [HK.E04-13]

特記事項を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	特記事項	

8.5) V. 3歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）補足項目（E05）

3歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）補足項目レコードフォーマット

	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)
項目	年齢 (歳)	年齢 (か月)	むし歯の罹患型	要治療のむし歯	要治療のむし歯ありの本数	歯の汚れ	歯肉・粘膜異常の有無	歯肉・粘膜異常の内容	かみ合わせ	かみ合わせ経過観察の内容	特記事項	予備1	予備2	予備3
モード	数字	数字	英数	英数	数字	英数	英数	英数 又は 漢字	英数	英数 又は 漢字	英数 又は 漢字	-	-	-
最大バイト数	2	2	2	2	2	2	2	40	2	40	400	-	-	-
項目形式	可変	可変	固定	固定	可変	固定	固定	可変	固定	可変	可変	-	-	-
記録必須	必須	必須	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略	省略	省略

	(17)	(18)
項目	予備4	予備5
モード	-	-
最大バイト数	-	-
項目形式	-	-
記録必須	省略	省略

(3) 年齢 (歳) [HK.E05-3]

コード	内容	備考
(数字)	年齢 (歳)	

(4) 年齢 (か月) [HK.E05-4]

コード	内容	備考
(数字)	年齢 (か月)	

(5) むし歯の罹患型 [HK.E05-5]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
01	O : むし歯なし	
02	A : 奥歯または前歯にむし歯	
03	B : 奥歯と前歯にむし歯	
04	C 1 : 下前歯がむし歯	
05	C 2 : 下前歯やその他にむし歯	

(6) 要治療のむし歯 [HK.E05-6]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	なし	
01	あり	

(7) 要治療のむし歯ありの本数 [HK.E05-7]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(数字)	要治療のむし歯ありの本数	

(8) 歯の汚れ [HK.E05-8]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
01	きれい	
02	少ない	
03	多い	

(9) 歯肉・粘膜異常の有無 [HK.E05-9]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	なし	
01	あり	

(10) 歯肉・粘膜異常の内容 [HK.E05-10]

歯肉・粘膜異常の内容を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	歯肉・粘膜異常ありの内容	

(11) かみ合わせ [HK.E05-11]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
01	よい	
02	経過観察	

(12) かみ合わせ経過観察の内容 [HK.E05-12]

かみ合わせ経過観察の内容を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	かみ合わせ経過観察の内容	

(13) 特記事項 [HK.E05-13]

特記事項を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	特記事項	

8.6) VI. 4歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）補足項目（E06）

4歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）補足項目レコードフォーマット

	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)
項目	年齢 (歳)	年齢 (か月)	要治療のむし歯	要治療のむし歯ありの本数	歯の汚れ	歯肉・粘膜異常の有無	歯肉・粘膜異常の内容	かみ合わせ	かみ合わせ経過観察の内容	特記事項	予備1	予備2	予備3
モード	数字	数字	英数	数字	英数	英数	英数 又は 漢字	英数	英数 又は 漢字	英数 又は 漢字	-	-	-
最大 バイト数	2	2	2	2	2	2	40	2	40	400	-	-	-
項目 形式	可変	可変	固定	可変	固定	固定	可変	固定	可変	可変	-	-	-
記録 必須	必須	必須	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略	省略	省略

	(16)	(17)
項目	予備4	予備5
モード	-	-
最大 バイト数	-	-
項目 形式	-	-
記録 必須	省略	省略

(3) 年齢 (歳) [HK.E06-3]

コード	内容	備考
(数字)	年齢 (歳)	

(4) 年齢 (か月) [HK.E06-4]

コード	内容	備考
(数字)	年齢 (か月)	

(5) 要治療のむし歯 [HK.E06-5]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	なし	
01	あり	

(6) 要治療のむし歯ありの本数 [HK.E06-6]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(数字)	要治療のむし歯ありの本数	

(7) 歯の汚れ [HK.E06-7]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
01	きれい	
02	少ない	
03	多い	

(8) 歯肉・粘膜異常の有無 [HK.E06-8]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	なし	
01	あり	

(9) 歯肉・粘膜異常の内容 [HK.E06-9]

歯肉・粘膜異常の内容を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	歯肉・粘膜異常の内容	

(10) かみ合わせ [HK.E06-10]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
01	よい	
02	経過観察	

(11) かみ合わせ経過観察の内容 [HK.E06-11]

かみ合わせ経過観察の内容を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	かみ合わせ経過観察の内容	

(12) 特記事項 [HK.E06-12]

特記事項を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	特記事項	

8.7) VII. 5歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）補足項目（E07）

5歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）補足項目レコードフォーマット

	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)
項目	年齢（歳）	年齢（か月）	要治療のむし歯	要治療のむし歯あり・乳歯の本数	要治療のむし歯あり・永久歯の本数	歯の汚れ	歯肉・粘膜異常の有無	歯肉・粘膜異常の内容	かみ合わせ	かみ合わせ経過観察の内容	歯・口腔の疾病異常	特記事項	予備3	予備4
モード	数字	数字	英数	数字	数字	英数	英数	英数 又は 漢字	英数	英数 又は 漢字	英数 又は 漢字	英数 又は 漢字	-	-
最大バイト数	2	2	2	2	2	2	2	40	2	40	40	400	-	-
項目形式	可変	可変	固定	可変	可変	固定	固定	可変	固定	可変	可変	可変	-	-
記録必須	必須	必須	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略	省略

	(17)	(18)	(19)
項目	予備3	予備4	予備5
モード	-	-	
最大バイト数	-	-	
項目形式	-	-	
記録必須	省略	省略	

(3) 年齢 (歳) [HK.E07-3]

コード	内容	備考
(数字)	年齢 (歳)	

(4) 年齢 (か月) [HK.E07-4]

コード	内容	備考
(数字)	年齢 (か月)	

(5) 要治療のむし歯 [HK.E07-5]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	なし	
01	あり	

(6) 要治療のむし歯あり・乳歯の本数 [HK.E07-6]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(数字)	要治療のむし歯あり・乳歯の本数	

(7) 要治療のむし歯あり・永久歯の本数 [HK.E07-7]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(数字)	要治療のむし歯あり・永久歯の本数	

(8) 歯の汚れ [HK.E07-8]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
01	きれい	
02	少ない	
03	多い	

(9) 歯肉・粘膜異常の有無 [HK.E07-9]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	なし	

01	あり	
----	----	--

(10) 歯肉・粘膜異常の内容 [HK.E07-10]

歯肉・粘膜異常の内容を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	歯肉・粘膜異常ありの内容	

(11) かみ合わせ [HK.E07-11]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
01	よい	
02	経過観察	

(12) かみ合わせ経過観察の内容 [HK.E07-12]

かみ合わせ経過観察の内容を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	かみ合わせ経過観察の内容	

(13) 歯・口腔の疾病異常 [HK.E07-13]

歯・口腔の疾病異常の内容を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	歯・口腔の疾病異常	

(14) 特記事項 [HK.E07-14]

特記事項を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	特記事項	

8.8) VIII. 6歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）補足項目（E08）

6歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）補足項目レコードフォーマット

	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)
項目	年齢（歳）	年齢（か月）	要治療のむし歯	要治療のむし歯あり・乳歯の本数	要治療のむし歯あり・永久歯の本数	歯の汚れ	歯肉・粘膜異常の有無	歯肉・粘膜異常の内容	かみ合わせ	かみ合わせ経過観察の内容	歯・口腔の疾病異常	特記事項	予備3	予備4
モード	数字	数字	英数	数字	数字	英数	英数	英数 又は 漢字	英数	英数 又は 漢字	英数 又は 漢字	英数 又は 漢字	-	-
最大 バイト数	2	2	2	2	2	2	2	40	2	40	40	400	-	-
項目 形式	可変	可変	固定	可変	可変	固定	固定	可変	固定	可変	可変	可変	-	-
記録 必須	必須	必須	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略	省略

	(17)	(18)	(19)
項目	予備3	予備4	予備5
モード	-	-	
最大 バイト数	-	-	
項目 形式	-	-	
記録 必須	省略	省略	

(3) 年齢 (歳) [HK.E08-3]

コード	内容	備考
(数字)	年齢 (歳)	

(4) 年齢 (か月) [HK.E08-4]

コード	内容	備考
(数字)	年齢 (か月)	

(5) 要治療のむし歯 [HK.E08-5]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	なし	
01	あり	

(6) 要治療のむし歯あり・乳歯の本数 [HK.E08-6]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(数字)	要治療のむし歯あり・乳歯の本数	

(7) 要治療のむし歯あり・永久歯の本数 [HK.E08-7]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(数字)	要治療のむし歯あり・永久歯の本数	

(8) 歯の汚れ [HK.E08-8]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
01	きれい	
02	少ない	
03	多い	

(9) 歯肉・粘膜異常 [HK.E08-9]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	なし	

01	あり	
----	----	--

(10) 歯肉・粘膜異常の内容 [HK.E08-10]

歯肉・粘膜異常の内容を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	歯肉・粘膜異常ありの内容	

(11) かみ合わせ [HK.E08-11]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
01	よい	
02	経過観察	

(12) かみ合わせ経過観察の内容 [HK.E08-12]

かみ合わせ経過観察の内容を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	かみ合わせ経過観察の内容	

(13) 歯・口腔の疾病異常 [HK.E08-13]

歯・口腔の疾病異常の内容を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	歯・口腔の疾病異常	

(14) 特記事項 [HK.E08-14]

特記事項を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	特記事項	

8.9) Ⅹ. 就学時健康診断補足項目 (E09)

就学時健康診断補足項目レコードフォーマット

	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)
項目	う歯数 (乳歯・処置歯数)	う歯数 (乳歯・未処置歯数)	う歯数 (永久歯・処置歯数)	う歯数 (永久歯・未処置歯数)	歯のその他の歯の 疾病及び異常	口腔の疾病及び異常	予備 1	予備 2	予備 3	予備 4	予備 5
モード	数字	数字	数字	数字	英数 又は 漢字	英数 又は 漢字	-	-	-	-	-
最大 バイト数	2	2	2	2	400	400	-	-	-	-	-
項目 形式	可変	可変	可変	可変	可変	可変	-	-	-	-	-
記録 必須	必須	必須	必須	必須	省略 可	省略 可	省略	省略	省略	省略	省略

(3) う歯数 (乳歯・処置歯数) [HK.E09-3]

コード	内容	備考
(数字)	う歯数 (乳歯・処置歯数)	

(4) う歯数 (乳歯・未処置歯数) [HK.E09-4]

コード	内容	備考
(数字)	う歯数 (乳歯・未処置歯数)	

(5) う歯数 (永久歯・処置歯数) [HK.E09-5]

コード	内容	備考
(数字)	う歯数 (永久歯・処置歯数)	

(6) う歯数 (永久歯・未処置歯数) [HK.E09-6]

コード	内容	備考
(数字)	う歯数 (永久歯・未処置歯数)	

(7) 歯のその他の歯の疾病及び異常 [HK.E09-7]

歯のその他の歯の疾病及び異常の内容を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	歯のその他の歯の疾病及び異常	

(8) 口腔の疾病及び異常 [HK.E09-8]

口腔の疾病及び異常の内容を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	口腔の疾病及び異常	

8.10) X. 学校歯科健康診断補足項目 (E10)

学校歯科健康診断補足項目レコードフォーマット

	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)
項目	年齢	年度	顎関節	歯列・咬合	歯垢の状態	歯肉の状態	歯の状態 (乳歯・現在歯数)	歯の状態 (乳歯・未処置歯数)	歯の状態 (乳歯・処置歯数)	歯の状態 (永久歯・現在歯数)	歯の状態 (永久歯・未処置歯数)	歯の状態 (永久歯・処置歯数)	歯の状態 (永久歯・喪失歯数)	その他の疾病及び異常(S1参照)
モード	数字	数字	英数	英数	英数	英数	数字	数字	数字	数字	数字	数字	数字	英数 又は 漢字
最大バイト数	2	4	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	400
項目形式	可変	固定	固定	固定	固定	固定	可変	可変	可変	可変	可変	可変	可変	可変
記録必須	必須	必須	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略

	(17)	(18)	(19)	(20)	(21)	(22)	(23)	(24)
項目	学校歯科医所見 (S1参照)	事後処置	備考	予備1	予備2	予備3	予備4	予備5
モード	英数又は漢字	英数	英数又は漢字	-	-	-	-	-
最大バイト数	400	2	400	-	-	-	-	-
項目形式	可変	固定	可変	-	-	-	-	-
記録必須	省略	省略可	省略可	省略	省略	省略	省略	省略

(3) 年齢 [HK.E10-3]

コード	内容	備考
(数字)	年齢	

(4) 年度 [HK.E10-4]

健診を行った年度を西暦年4桁で記録します。

コード	内容	備考
(数字)	年度	

(5) 顎関節 [HK.E10-5]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	異常なし	
01	要観察	
02	要精密検査	

(6) 歯列・咬合 [HK.E10-6]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	異常なし	
01	要観察	
02	要精検	

(7) 歯垢の状態 [HK.E10-7]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	ほとんど付着なし	
01	歯面の1/3程度まで	
02	歯面の1/3を超える	

(8) 歯肉の状態 [HK.E10-8]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	異常なし	
01	要観察GO	

02	要精密検査G	
----	--------	--

(9) 歯の状態 (乳歯・現在歯数) [HK.E10-9]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(数字)	乳歯・現在歯数	

(10) 歯の状態 (乳歯・未処置歯数) [HK.E10-10]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(数字)	乳歯・未処置歯数	

(11) 歯の状態 (乳歯・処置歯数) [HK.E10-11]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(数字)	乳歯・処置歯数	

(12) 歯の状態 (永久歯・現在歯数) [HK.E10-12]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(数字)	永久歯・現在歯数	

(13) 歯の状態 (永久歯・未処置歯数) [HK.E10-13]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(数字)	永久歯・未処置歯数	

(14) 歯の状態 (永久歯・処置歯数) [HK.E10-14]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(数字)	永久歯・処置歯数	

(15) 歯の状態 (永久歯・喪失歯数) [HK.E10-15]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	

(数字)	永久歯・喪失歯数	
------	----------	--

(16) その他の疾病及び異常 [HK.E10-16]

本項目は、「6) その他の疾病及び異常レコード (SI)」と同じ内容なので、SI に記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(省略)	6) その他の疾病及び異常レコード (SI) を参照	

(17) 学校歯科医所見 [HK.E10-17]

本項目は、「7) 所見・特記事項レコード (SK)」と同じ内容なので、SK に記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(省略)	7) 所見・特記事項レコード (SK) を参照	

(18) 事後処置 [HK.E10-18]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
01	事後処置 (経過観察)	
02	事後処置 (指導)	
03	事後処置 (処置完了)	

(19) 備考 [HK.E10-19]

備考を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	備考	

8.11) X I . 成人歯科健康診査（事業所歯科健診、歯周病検診含む）補足項目（E11）

成人歯科健康診査（事業所歯科健診、歯周病検診含む）補足項目レコードフォーマット

	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)
項目	健全歯数	未処置歯数	処置歯数	現在歯数	要補綴歯数	欠損補綴歯数	補綴状況（ブリッジ）	補綴状況（義歯）	補綴状況（インプラント）	16 歯肉の状況（C P I）・BOP17 又は	歯肉の状況（C P I）・BOP11	27 歯肉の状況（C P I）・BOP26 又は	46 歯肉の状況（C P I）・BOP47 又は	歯肉の状況（C P I）・BOP31
モード	数字	数字	数字	数字	数字	数字	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数
最大バイト数	2	2	2	2	2	2	384	384	384	2	2	2	2	2
項目形式	可変	可変	可変	可変	可変	可変	可変	可変	可変	固定	固定	固定	固定	固定
記録必須	必須	必須	必須	必須	必須	必須	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可

	(17)	(18)	(19)	(20)	(21)	(22)	(23)	(24)	(25)	(26)	(27)	(28)	(29)	(30)
項目	歯肉の状況（C P I）・BOP36 又は 37	歯肉の状況（C P I）・PD17 又は 16	歯肉の状況（C P I）・PD11	歯肉の状況（C P I）・PD26 又は 27	歯肉の状況（C P I）・PD47 又は 46	歯肉の状況（C P I）・PD31	歯肉の状況（C P I）・PD36 又は 37	歯肉の状況（C P I）・個人コード最大 値歯肉出血	歯肉の状況（C P I）・個人コード最大 値歯周ポケット	口腔清掃状態	歯石の付着	その他の所見（歯列咬合）	その他の所見（顎関節）	その他の所見（粘膜）
モード	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数
最大バイト数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
項目形式	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定
記録必須	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可

	(31)	(32)	(33)	(34)	(35)	(36)	(37)	(38)	(39)
項目	その他	判定区分	指導内容・目標	市町村への連絡事項	予備1	予備2	予備3	予備4	予備5
モード	英数 又は 漢字	英数	英数 又は 漢字	英数	-	-	-	-	-
最大 バイト数	400	2	400	2	-	-	-	-	-
項目 形式	可変	固定	可変	固定	-	-	-	-	-
記録 必須	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略	省略	省略	省略	省略

(3) 健全歯数 [HK.E11-3]

コード	内容	備考
(数字)	健全歯数／	

(4) 未処置歯数 [HK.E11-4]

コード	内容	備考
(数字)	未処置歯数C	

(5) 処置歯数 [HK.E11-5]

コード	内容	備考
(数字)	処置歯数○	

(6) 現在歯数 [HK.E11-6]

コード	内容	備考
(数字)	現在歯数 (健全歯数／+未処置歯数C+処置歯数○)	

(7) 要補綴歯数 [HK.E11-7]

コード	内容	備考
(数字)	要補綴歯数△	

(8) 欠損補綴歯数 [HK.E11-8]

コード	内容	備考
(数字)	欠損補綴歯数 (△)	

(9) 補綴状況 (ブリッジ) [HK.E11-9]

ブリッジの歯式をレセ電の歯式 (傷病名) と同様に歯式コード 6 桁×最大 64 個で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(歯式コード)	B r 歯式	

(10) 補綴状況 (義歯) [HK.E11-10]

義歯の歯式をレセ電の歯式 (傷病名) と同様に歯式コード 6 桁×最大 64 個で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(歯式コード)	義歯歯式	

(11) 補綴状況 (インプラント) [HK.E11-11]

インプラントの歯式をレセ電の歯式 (傷病名) と同様に歯式コード 6 桁×最大 64 個で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(歯式コード)	インプラント歯式	

(12) 歯肉の状況 (C P I) ・BOP17 又は 16 [HK.E11-12]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	歯肉出血 BOP (0 : 健全)	
01	歯肉出血 BOP (1 : 出血あり)	
02	歯肉出血 BOP (9 : 除外歯)	
03	歯肉出血 BOP (x : 該当歯なし)	

(13) 歯肉の状況 (C P I) ・BOP11 [HK.E11-13]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	歯肉出血 BOP (0 : 健全)	
01	歯肉出血 BOP (1 : 出血あり)	
02	歯肉出血 BOP (9 : 除外歯)	
03	歯肉出血 BOP (x : 該当歯なし)	

(14) 歯肉の状況 (C P I) ・BOP26 又は 27 [HK.E11-14]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	歯肉出血 BOP (0 : 健全)	
01	歯肉出血 BOP (1 : 出血あり)	
02	歯肉出血 BOP (9 : 除外歯)	
03	歯肉出血 BOP (x : 該当歯なし)	

(15) 歯肉の状況 (C P I) ・BOP47 又は 46 [HK.E11-15]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	歯肉出血 BOP (0 : 健全)	
01	歯肉出血 BOP (1 : 出血あり)	
02	歯肉出血 BOP (9 : 除外歯)	
03	歯肉出血 BOP (x : 該当歯なし)	

(16) 歯肉の状況 (C P I) ・BOP31 [HK.E11-16]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	歯肉出血 BOP (0 : 健全)	
01	歯肉出血 BOP (1 : 出血あり)	
02	歯肉出血 BOP (9 : 除外歯)	
03	歯肉出血 BOP (x : 該当歯なし)	

(17) 歯肉の状況 (C P I) ・BOP36 又は 37 [HK.E11-17]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	

00	歯肉出血 BOP (0 : 健全)	
01	歯肉出血 BOP (1 : 出血あり)	
02	歯肉出血 BOP (9 : 除外歯)	
03	歯肉出血 BOP (x : 該当歯なし)	

(18) 歯肉の状況 (C P I) ・PD17 又は 16 [HK.E11-18]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	歯周ポケット PD (0 : 健全)	
01	歯周ポケット PD (1 : 浅いポケット)	
02	歯周ポケット PD (2 : 深いポケット)	
03	歯周ポケット PD (9 : 除外歯)	
04	歯周ポケット PD (x : 該当歯なし)	

(19) 歯肉の状況 (C P I) ・PD11 [HK.E11-19]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	歯周ポケット PD (0 : 健全)	
01	歯周ポケット PD (1 : 浅いポケット)	
02	歯周ポケット PD (2 : 深いポケット)	
03	歯周ポケット PD (9 : 除外歯)	
04	歯周ポケット PD (x : 該当歯なし)	

(20) 歯肉の状況 (C P I) ・PD26 又は 27 [HK.E11-20]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	歯周ポケット PD (0 : 健全)	
01	歯周ポケット PD (1 : 浅いポケット)	
02	歯周ポケット PD (2 : 深いポケット)	
03	歯周ポケット PD (9 : 除外歯)	
04	歯周ポケット PD (x : 該当歯なし)	

(21) 歯肉の状況 (C P I) ・PD47 又は 46 [HK.E11-21]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	

00	歯周ポケットPD（0：健全）	
01	歯周ポケットPD（1：浅いポケット）	
02	歯周ポケットPD（2：深いポケット）	
03	歯周ポケットPD（9：除外歯）	
04	歯周ポケットPD（x：該当歯なし）	

（22）歯肉の状況（C P I）・PD31〔HK.E11-22〕

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	歯周ポケットPD（0：健全）	
01	歯周ポケットPD（1：浅いポケット）	
02	歯周ポケットPD（2：深いポケット）	
03	歯周ポケットPD（9：除外歯）	
04	歯周ポケットPD（x：該当歯なし）	

（23）歯肉の状況（C P I）・PD36又は37〔HK.E11-23〕

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	歯周ポケットPD（0：健全）	
01	歯周ポケットPD（1：浅いポケット）	
02	歯周ポケットPD（2：深いポケット）	
03	歯周ポケットPD（9：除外歯）	
04	歯周ポケットPD（x：該当歯なし）	

（24）歯肉の状況（C P I）・個人コード最大値歯肉出血〔HK.E11-24〕

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	歯肉出血BOP（0：健全）	
01	歯肉出血BOP（1：出血あり）	
02	歯肉出血BOP（9：除外歯）	
03	歯肉出血BOP（x：該当歯なし）	

（25）歯肉の状況（C P I）・個人コード最大値歯周ポケット〔HK.E11-25〕

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	

00	歯周ポケットPD（0：健全）	
01	歯周ポケットPD（1：浅いポケット）	
02	歯周ポケットPD（2：深いポケット）	
03	歯周ポケットPD（9：除外歯）	
04	歯周ポケットPD（x：該当歯なし）	

（26）口腔清掃状態 [HK.E11-26]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
01	良好	
02	普通	
03	不良	

（27）歯石の付着 [HK.E11-27]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
01	なし	
02	軽度（点状）あり	
03	中等度（帯状）以上あり	

（28）その他の所見（歯列咬合） [HK.E11-28]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
01	所見なし	
02	所見あり	

（29）その他の所見（顎関節） [HK.E11-29]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
01	所見なし	
02	所見あり	

（30）その他の所見（粘膜） [HK.E11-30]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	

01	所見なし	
02	所見あり	

(31) その他 [HK.E11-31]

その他の事項を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	その他	

(32) 判定区分 [HK.E11-32]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
01	1. 異常なし (CPI: 歯肉出血 0 かつ 歯周ポケット 0)	
02	2. 要指導 (a. CPI: 歯肉出血 1、かつ、歯周ポケット 0)	
03	2. 要指導 (b. 口腔清掃状態不良)	
04	2. 要指導 (c. 歯石の付着あり (軽度、中等度以上))	
05	2. 要指導 (d. 生活習慣や基礎疾患、歯科医療機関等の受診状況等、指導を要する。)	
06	3. 要精密検査 (a. CPI: 歯周ポケット 1)	
07	3. 要精密検査 (b. CPI: 歯周ポケット 2)	
08	3. 要精密検査 (c. 未処置歯あり)	
09	3. 要精密検査 (d. 要補綴歯あり)	
10	3. 要精密検査 (e. 生活習慣や基礎疾患等、更に詳しい検査や治療を要する)	
11	3. 要精密検査 (f. その他の所見あり (更に詳しい検査や治療が必要な場合))	

(33) 指導内容・目標 [HK.E11-33]

指導内容・目標を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	指導内容・目標	

(34) 市町村への連絡事項 [HK.E11-34]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
01	検査した医療機関にて指導予定	
02	検査した医療機関にて治療・経過観察・定期検診予定	
03	他医療機関（歯科）を紹介（紹介先：）	
04	他医療機関（医科）を紹介（紹介先：）	

8.12) X II. 後期高齢者歯科口腔健康診査（例示）補足項目（E12）

後期高齢者歯科口腔健康診査（例示）補足項目レコードフォーマット

	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
項目	歯の状態（健全歯数）	歯の状態（未処置歯数）	歯の状態（処置歯数）	歯の状態（現在歯数）	歯の状態（要補綴歯数）	歯の状態（欠損補綴歯数）	補綴状況（ブリッジ）	補綴状況（義歯）	補綴状況（インプラント）	補綴状況（上顎義歯の部位）	補綴状況（下顎義歯の部位）	補綴状況（上顎義歯の状況）	補綴状況（下顎義歯の状況）	補綴状況（義歯の必要性）	補綴状況（インプラント）
モード	数字	数字	数字	数字	数字	数字	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数
最大バイト数	2	2	2	2	2	2	384	384	384	2	2	2	2	2	2
項目形式	可変	可変	可変	可変	可変	可変	可変	可変	可変	固定	固定	固定	固定	固定	固定
記録必須	必須	必須	必須	必須	必須	必須	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可

	(18)	(19)	(20)	(21)	(22)	(23)	(24)	(25)	(26)	(27)	(28)	(29)	(30)	(31)	(32)
項目	咬合の状態（アイヒナーの分類）	咬合の状態（右側）	咬合の状態（左側）	咬合の状態（義歯装着による臼歯部での咬合 右側）	咬合の状態（義歯装着による臼歯部での咬合 左側）	咀嚼力評価	舌機能評価	嚥下機能評価	口腔衛生状態（視診）（プラークの付着状況）	口腔衛生状態（視診）（食渣）	口腔衛生状態（視診）（舌苔）	口腔衛生状態（視診）（口臭）	口腔衛生状態（視診）（義歯清掃状況）	口腔乾燥（視診）	口腔乾燥（口腔水分計等）
モード	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数
最大バイト数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
項目形式	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定
記録必須	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可

	(33)	(34)	(35)	(36)	(37)	(38)	(39)	(40)	(41)	(42)	(43)	(44)	(45)	(46)	(47)
項目	歯肉の状況 (CPI)・BOP17 又は 16	歯肉の状況 (CPI)・BOP11	歯肉の状況 (CPI)・BOP26 又は 27	歯肉の状況 (CPI)・BOP47 又は 46	歯肉の状況 (CPI)・BOP31	歯肉の状況 (CPI)・BOP36 又は 37	歯肉の状況 (CPI)・PD17 又は 16	歯肉の状況 (CPI)・PD11	歯肉の状況 (CPI)・PD26 又は 27	歯肉の状況 (CPI)・PD47 又は 46	歯肉の状況 (CPI)・PD31	歯肉の状況 (CPI)・PD36 又は 37	歯肉の状況 (CPI)・個人コード最大値歯肉出血	歯肉の状況 (CPI)・個人コード最大値歯周ポケット	健診結果 (問題なし)
モード	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数
最大 パート数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
項目 形式	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定
記録 必須	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可

	(48)	(49)	(50)	(51)	(52)	(53)	(54)	(55)	(56)	(57)	(58)	(59)	(60)	(61)
項目	健診結果 (要指導 : 口腔清掃)	健診結果 (要指導 : 義歯管理)	健診結果 (要指導 : 食事指導)	健診結果 (要指導 : その他)	健診結果 (要治療 : う蝕)	健診結果 (要治療 : 歯周疾患)	健診結果 (要治療 : 義歯)	健診結果 (要治療 : その他)	健診結果 (その他特記事項)	予備 1	予備 2	予備 3	予備 4	予備 5
モード	英数	英数	英数	英数 又は 漢字	英数	英数	英数	英数 又は 漢字	英数 又は 漢字	-	-	-	-	-
最大 パート数	2	2	2	400	2	2	2	400	400	-	-	-	-	-
項目 形式	固定	固定	固定	可変	固定	固定	固定	可変	可変	-	-	-	-	-
記録 必須	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略	省略	省略	省略	省略

(3) 歯の状態 (健全歯数) [HK.E12-3]

コード	内容	備考
(数字)	健全歯数/	

(4) 歯の状態 (未処置歯数) [HK.E12-4]

コード	内容	備考
(数字)	未処置歯数C	

(5) 歯の状態 (処置歯数) [HK.E12-5]

コード	内容	備考
(数字)	処置歯数O	

(6) 歯の状態 (現在歯数) [HK.E12-6]

コード	内容	備考
(数字)	現在歯数 (健全歯数/ + 未処置歯数C + 処置歯数O)	

(7) 歯の状態 (要補綴歯数) [HK.E12-7]

コード	内容	備考
(数字)	要補綴歯数△	

(8) 歯の状態 (欠損補綴歯数) [HK.E12-8]

コード	内容	備考
(数字)	欠損補綴歯数 (△)	

(9) 補綴状況 (ブリッジ) [HK.E12-9]

ブリッジの歯式をレセ電の歯式 (傷病名) と同様に歯式コード 6 桁×最大 64 個で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(歯式コード)	B r 歯式	

(10) 補綴状況 (義歯) [HK.E12-10]

義歯の歯式をレセ電の歯式 (傷病名) と同様に歯式コード 6 桁×最大 64 個で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	

(歯式コード)	義歯歯式	
---------	------	--

(1 1) 補綴状況 (インプラント) [HK.E12-11]

インプラントの歯式をレセ電の歯式 (傷病名) と同様に歯式コード 6 桁×最大 64 個で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(歯式コード)	インプラント歯式	

(1 2) 補綴状況 (上顎義歯の部位) [HK.E12-12]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
01	上顎総義歯	
02	上顎局部義歯	

(1 3) 補綴状況 (下顎義歯の部位) [HK.E12-13]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
01	下顎総義歯	
02	下顎局部義歯	

(1 4) 補綴状況 (上顎義歯の状況) [HK.E12-14]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
01	適合良好	
02	義歯不適合	
03	義歯破損	

(1 5) 補綴状況 (下顎義歯の状況) [HK.E12-15]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
01	適合良好	
02	義歯不適合	
03	義歯破損	

(16) 補綴状況 (義歯の必要性) [HK.E12-16]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	義歯の必要性なし	
01	義歯の必要性あり	

(17) 補綴状況 (インプラント) [HK.E12-17]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	インプラントなし	
01	インプラントあり	

(18) 咬合の状態 (アイヒナーの分類) [HK.E12-18]

(アイヒナーの分類：上下左右大・小白歯群4つの咬合支持域の残存状態)

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	A1：歯冠修復のみ	
02	A2：上下顎のうち1顎のみ歯牙欠損あり	
03	A3：上下顎とも欠損有り	
04	B1：3つの支持域をもつ	
05	B2：2つの支持域をもつ	
06	B3：1つの支持域を持つ	
07	B4：支持域がない(前歯部のみに咬合接触がある)	
08	C1：上下顎に残存歯がある(すれ違い咬合)	
09	C2：上下顎のうち1顎が無歯顎	
10	C3：上下顎とも無歯顎	

(19) 咬合の状態 (現在歯による臼歯部での咬合 右側) [HK.E12-19]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	右側なし	
01	右側あり	

(20) 咬合の状態 (現在歯による臼歯部での咬合 左側) [HK.E12-20]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	左側なし	
01	左側あり	

(21) 咬合の状態 (義歯装着による臼歯部での咬合 右側) [HK.E12-21]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	右側なし	
01	右側あり	

(22) 咬合の状態 (義歯装着による臼歯部での咬合 左側) [HK.E12-22]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	左側なし	
01	左側あり	

(23) 咀嚼力評価 [HK.E12-23]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
01	良好	
02	普通	
03	要注意	

(24) 舌機能評価 [HK.E12-24]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
01	良好	
02	普通	
03	要注意	

(25) 嚥下機能評価 [HK.E12-25]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	

01	良好	
02	普通	
03	要注意	

(26) 口腔衛生状態 (視診) (プラークの付着状況) [HK.E12-26]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	殆どない	
01	中程度	
02	多量	

(27) 口腔衛生状態 (視診) (食渣) [HK.E12-27]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	殆どない	
01	中程度	
02	多量	

(28) 口腔衛生状態 (視診) (舌苔) [HK.E12-28]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	殆どない	
01	中程度	
02	多量	

(29) 口腔衛生状態 (視診) (口臭) [HK.E12-29]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	殆どない	
01	弱い	
02	強い	

(30) 口腔衛生状態 (視診) (義歯清掃状況) [HK.E12-30]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	

00	該当なし	
01	良好	
02	普通	
03	不良	

(31) 口腔乾燥 (視診) [HK.E12-31]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
01	正常	
02	軽度	
03	中等度	
04	重度	

(32) 口腔乾燥 (口腔水分計等) [HK.E12-32]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	なし	
01	あり	
02	重度	

(33) 歯肉の状況 (C P I) ・BOP17 又は 16 [HK.E12-33]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	歯肉出血 BOP (0 : 健全)	
01	歯肉出血 BOP (1 : 出血あり)	
02	歯肉出血 BOP (9 : 除外歯)	
03	歯肉出血 BOP (x : 該当歯なし)	

(34) 歯肉の状況 (C P I) ・BOP11 [HK.E12-34]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	歯肉出血 BOP (0 : 健全)	
01	歯肉出血 BOP (1 : 出血あり)	
02	歯肉出血 BOP (9 : 除外歯)	
03	歯肉出血 BOP (x : 該当歯なし)	

(35) 歯肉の状況 (C P I) ・BOP26 又は 27 [HK.E12-35]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	歯肉出血 BOP (0 : 健全)	
01	歯肉出血 BOP (1 : 出血あり)	
02	歯肉出血 BOP (9 : 除外歯)	
03	歯肉出血 BOP (x : 該当歯なし)	

(36) 歯肉の状況 (C P I) ・BOP47 又は 46 [HK.E12-36]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	歯肉出血 BOP (0 : 健全)	
01	歯肉出血 BOP (1 : 出血あり)	
02	歯肉出血 BOP (9 : 除外歯)	
03	歯肉出血 BOP (x : 該当歯なし)	

(37) 歯肉の状況 (C P I) ・BOP31 [HK.E12-37]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	歯肉出血 BOP (0 : 健全)	
01	歯肉出血 BOP (1 : 出血あり)	
02	歯肉出血 BOP (9 : 除外歯)	
03	歯肉出血 BOP (x : 該当歯なし)	

(38) 歯肉の状況 (C P I) ・BOP36 又は 37 [HK.E12-38]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	歯肉出血 BOP (0 : 健全)	
01	歯肉出血 BOP (1 : 出血あり)	
02	歯肉出血 BOP (9 : 除外歯)	
03	歯肉出血 BOP (x : 該当歯なし)	

(39) 歯肉の状況 (C P I) ・PD17 又は 16 [HK.E12-39]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	

00	歯周ポケット PD (0 : 健全)	
01	歯周ポケット PD (1 : 浅いポケット)	
02	歯周ポケット PD (2 : 深いポケット)	
03	歯周ポケット PD (9 : 除外歯)	
04	歯周ポケット PD (x : 該当歯なし)	

(40) 歯肉の状況 (C P I) ・ PD11 [HK.E12-40]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	歯周ポケット PD (0 : 健全)	
01	歯周ポケット PD (1 : 浅いポケット)	
02	歯周ポケット PD (2 : 深いポケット)	
03	歯周ポケット PD (9 : 除外歯)	
04	歯周ポケット PD (x : 該当歯なし)	

(41) 歯肉の状況 (C P I) ・ PD26 又は 27 [HK.E12-41]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	歯周ポケット PD (0 : 健全)	
01	歯周ポケット PD (1 : 浅いポケット)	
02	歯周ポケット PD (2 : 深いポケット)	
03	歯周ポケット PD (9 : 除外歯)	
04	歯周ポケット PD (x : 該当歯なし)	

(42) 歯肉の状況 (C P I) ・ PD47 又は 46 [HK.E12-42]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	歯周ポケット PD (0 : 健全)	
01	歯周ポケット PD (1 : 浅いポケット)	
02	歯周ポケット PD (2 : 深いポケット)	
03	歯周ポケット PD (9 : 除外歯)	
04	歯周ポケット PD (x : 該当歯なし)	

(43) 歯肉の状況 (C P I) ・ PD31 [HK.E12-43]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	歯周ポケット PD (0 : 健全)	
01	歯周ポケット PD (1 : 浅いポケット)	
02	歯周ポケット PD (2 : 深いポケット)	
03	歯周ポケット PD (9 : 除外歯)	
04	歯周ポケット PD (x : 該当歯なし)	

(44) 歯肉の状況 (C P I) ・ PD36 又は 37 [HK.E12-44]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	歯周ポケット PD (0 : 健全)	
01	歯周ポケット PD (1 : 浅いポケット)	
02	歯周ポケット PD (2 : 深いポケット)	
03	歯周ポケット PD (9 : 除外歯)	
04	歯周ポケット PD (x : 該当歯なし)	

(45) 歯肉の状況 (C P I) ・ 個人コード最大値歯肉出血 [HK.E12-45]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	歯肉出血 BOP (0 : 健全)	
01	歯肉出血 BOP (1 : 出血あり)	
02	歯肉出血 BOP (9 : 除外歯)	
03	歯肉出血 BOP (x : 該当歯なし)	

(46) 歯肉の状況 (C P I) ・ 個人コード最大値歯周ポケット [HK.E12-46]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	歯周ポケット PD (0 : 健全)	
01	歯周ポケット PD (1 : 浅いポケット)	
02	歯周ポケット PD (2 : 深いポケット)	
03	歯周ポケット PD (9 : 除外歯)	
04	歯周ポケット PD (x : 該当歯なし)	

(47) 健診結果 (問題なし) [HK.E12-47]

コード	内容	備考
(省略)	該当なし	
01	問題なし	

(48) 健診結果 (要指導：口腔清掃) [HK.E12-48]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
01	健診結果 (要指導：口腔清掃)	

(49) 健診結果 (要指導：義歯管理) [HK.E12-49]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
01	健診結果 (要指導：義歯管理)	

(50) 健診結果 (要指導：食事指導) [HK.E12-50]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
01	健診結果 (要指導：食事指導)	

(51) 健診結果 (要指導：その他) [HK.E12-51]

健診結果 (要指導：その他) を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	健診結果 (要指導：その他)	

(52) 健診結果 (要治療：う蝕) [HK.E12-52]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
01	健診結果 (要治療：う蝕)	

(53) 健診結果 (要治療：歯周疾患) [HK.E12-53]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
01	健診結果 (要治療：歯周疾患)	

(54) 健診結果（要治療：義歯）〔HK.E12-54〕

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
01	健診結果（要治療：義歯）	

(55) 健診結果（要治療：その他）〔HK.E12-55〕

健診結果（要治療：その他）を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	健診結果（要治療：その他）	

(56) 健診結果（その他特記事項）〔HK.E12-56〕

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	健診結果（その他特記事項）	

8.13) XⅢ. 特殊歯科健康診査（歯の酸蝕症）補足項目（E13）

特殊歯科健康診査（歯の酸蝕症）補足項目レコードフォーマット

	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)
項目	主な取り扱い物質	主な取り扱い物質（その他）	作業内容	作業従事年数	自覚症状の有無	自覚症状の内容	歯の酸蝕症（口腔内写真）	作業環境（局所排気）	作業環境（全体排気）	作業環境（防護具）	判定（歯の酸蝕症）	就業区分（歯の酸蝕症）	診査者の意見（歯の酸蝕症に関して）	診査者の意見（う蝕）
モード	英数	英数 又は 漢字	英数 又は 漢字	数字	英数	英数 又は 漢字	数字	英数	英数	英数	英数	英数	英数 又は 漢字	英数 又は 漢字
最大バイト数	2	40	40	2	2	40	10	2	2	2	2	2	400	400
項目形式	固定	可変	可変	可変	固定	可変	可変	固定	固定	固定	固定	固定	可変	可変
記録必須	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可

	(17)	(18)	(19)	(20)	(21)	(22)	(23)	(24)	(25)	(26)
項目	診査者の意見（歯周病）	診査者の意見（歯垢）	診査者の意見（歯石）	診査者の意見（酸蝕症以外の職業性歯科疾患）	診査者の意見（その他）	予備1	予備2	予備3	予備4	予備5
モード	英数 又は 漢字	英数 又は 漢字	英数 又は 漢字	英数 又は 漢字	英数 又は 漢字	-	-	-	-	-
最大バイト数	400	400	400	400	400	-	-	-	-	-
項目形式	可変	可変	可変	可変	可変	-	-	-	-	-
記録必須	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略	省略	省略	省略	省略

(3) 主な取り扱い物質 [HK.E13-3]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
01	塩酸	
02	硫酸	
03	硝酸	
04	フッ化水素	
05	黄リン	
06	その他	

(4) 主な取り扱い物質 (その他) [HK.E13-4]

主な取り扱い物質 (その他) を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	主な取り扱い物質 (その他)	

(5) 作業内容 [HK.E13-5]

作業内容を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	作業内容	

(6) 作業従事年数 [HK.E13-6]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(数字)	作業従事年数	

(7) 自覚症状の有無 [HK.E13-7]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	自覚症状なし	
01	自覚症状あり	

(8) 自覚症状の内容 [HK.E13-8]

自覚症状の内容を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	自覚症状	

(9) 歯の酸蝕症 (口腔内写真) [HK.E13-9]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(数字)	口腔内写真 NO.	

(10) 作業環境 (局所排気) [HK.E13-10]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
01	使用 (時々)	
02	使用 (常時)	
03	使用せず	

(11) 作業環境 (全体排気) [HK.E13-11]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
01	使用 (時々)	
02	使用 (常時)	
03	使用せず	

(12) 作業環境 (防護具) [HK.E13-12]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
01	使用 (時々)	
02	使用 (常時)	
03	使用せず	

(13) 判定 (歯の酸蝕症) [HK.E13-13]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	

00	異常なし	
01	要精検	
02	要措置	

(14) 就業区分 (歯の酸蝕症) [HK.E13-14]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
01	通常勤務	
02	就業制限	
03	要休業	

(15) 診査者の意見 (歯の酸蝕症に関して) [HK.E13-15]

診査者の意見 (歯の酸蝕症に関して) を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	診査者の意見 (歯の酸蝕症に関して)	

(16) 診査者の意見 (う蝕) [HK.E13-16]

診査者の意見 (う蝕) を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	診査者の意見 (う蝕)	

(17) 診査者の意見 (歯周病) [HK.E13-17]

診査者の意見 (歯周病) を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	診査者の意見 (歯周病)	

(18) 診査者の意見 (歯垢) [HK.E13-18]

診査者の意見 (歯垢) を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	診査者の意見 (歯垢)	

(19) 診査者の意見（歯石）〔HK.E13-19〕

診査者の意見（歯石）を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	診査者の意見（歯石）	

(20) 診査者の意見（酸蝕症以外の職業性歯科疾患）〔HK.E13-20〕

診査者の意見（酸蝕症以外の職業性歯科疾患）を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	診査者の意見（酸蝕症以外の職業性歯科疾患）	

(21) 診査者の意見（その他）〔HK.E13-21〕

診査者の意見（その他）を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	診査者の意見（その他）	

8.14) XⅣ. 歯科人間ドック検査補足項目 (E14)

歯科人間ドック検査補足項目レコードフォーマット

	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)
項目	全身所見 (体格)	全身所見 (姿勢、歩行)	全身所見 (皮膚)	唾液検査 (唾液分泌量)	唾液検査 (唾液 pH 値)	唾液検査 (緩衝能)	口腔外検査の視診	口腔外検査の触診	特記事項	顎関節症関連検査 (安静時の圧痛検査 (水平位))	顎関節症関連検査 (開口時・頭部回転時の圧痛検査 (水平位))	口腔粘膜検査	口腔粘膜検査・特記事項	エックス線検査
モード	英数	英数	英数	数字	数字	英数	英数	英数	英数 又は 漢字	英数	英数	英数	英数 又は 漢字	英数
最大バイト数	2	2	2	3	2	2	2	2	400	2	2	2	400	2
項目形式	固定	固定	固定	可変	可変	固定	固定	固定	可変	固定	固定	固定	可変	固定
記録必須	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可

	(17)	(18)	(19)	(20)	(21)	(22)	(23)	(24)	(25)	(26)	(27)	(28)	(29)
項目	エックス線検査・特記事項	う蝕検査	S. mutans 数	歯周病検査	唾液潜血反応試験 (ヘモグロビンキット)	う蝕検査・歯周病検査・特記事項	咬合検査	咬合検査・特記事項	予備 1	予備 2	予備 3	予備 4	予備 5
モード	英数 又は 漢字	英数	数字	英数	英数	英数 又は 漢字	英数	英数 又は 漢字	-	-	-	-	-
最大バイト数	400	2	2	2	2	400	2	400	-	-	-	-	-
項目形式	可変	固定	固定	固定	固定	可変	固定	可変	-	-	-	-	-
記録必須	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略	省略	省略	省略	省略

(3) 全身所見 (体格) [HK.E14-3]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	異常なし	
01	異常あり	

(4) 全身所見 (姿勢、歩行) [HK.E14-4]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	異常なし	
01	異常あり	

(5) 全身所見 (皮膚) [HK.E14-5]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	異常なし	
01	異常あり	

(6) 唾液検査 (唾液分泌量) [HK.E14-6]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(数字)	唾液分泌量 mL/ 5 分	

(7) 唾液検査 (唾液 pH 値) [HK.E14-7]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(数字)	唾液 pH	

(8) 唾液検査 (緩衝能) [HK.E14-8]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
01	緩衝能 低	
02	緩衝能 中	
03	緩衝能 高	

(9) 口腔外検査の視診 [HK.E14-9]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	異常なし	
01	異常あり	

(10) 口腔外検査の触診 [HK.E14-10]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	異常なし	
01	異常あり	

(11) 特記事項 [HK.E14-11]

特記事項を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	特記事項	

(12) 顎関節症関連検査（安静時の圧痛検査（水平位）） [HK.E14-12]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	異常なし	
01	発症リスク少ない	
02	発症リスク高い	

(13) 顎関節症関連検査（開口時・頭部回転時の圧痛検査（水平位）） [HK.E14-13]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	異常なし	
01	発症リスク少ない	
02	発症リスク高い	

(14) 口腔粘膜検査 [HK.E14-14]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	

00	異常なし	
01	要経過観察	
02	要精密検査	
03	特記事項あり	

(15) 口腔粘膜検査・特記事項 [HK.E14-15]

口腔粘膜検査・特記事項を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	口腔粘膜検査・特記事項	

(16) エックス線検査 [HK.E14-16]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	異常なし	
01	要精査	
02	特記事項あり	

(17) エックス線検査・特記事項 [HK.E14-17]

エックス線検査・特記事項を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
文字列	エックス線検査・特記事項	

(18) う蝕検査 [HK.E14-18]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	異常なし	
01	異常あり	

(19) S. mutans 数 [HK.E14-19]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	0	
01	1	

02	2	
03	3	

(20) 歯周病検査 [HK.E14-20]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	異常なし	
01	異常あり	

(21) 唾液潜血反応試験 (ヘモグロビンキット) [HK.E14-21]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	陰性 (-)	
01	陽性 (+)	
02	陽性 (2+)	

(22) う蝕検査・歯周病検査・特記事項 [HK.E14-22]

う蝕検査・歯周病検査・特記事項を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	う蝕検査・歯周病検査・特記事項	

(23) 咬合検査 [HK.E14-23]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
01	よくかめる (異常なし)	
02	よくかめない (異常あり (要精査))	

(24) 咬合検査・特記事項 [HK.E14-24]

咬合検査・特記事項を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	咬合検査・特記事項	

8.15) XV. かかりつけ連携手帳補足項目 (E15)

かかりつけ連携手帳補足項目レコードフォーマット

	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)
項目	要治療のむし歯	要治療のむし歯ありの本数	歯石	歯肉の炎症	特記事項	予備1	予備2	予備3	予備4	予備5
モード	英数	数字	英数	英数	英数 又は 漢字	-	-	-	-	-
最大バイト数	2	2	2	2	400	-	-	-	-	-
項目形式	固定	可変	固定	固定	可変	-	-	-	-	-
記録必須	必須	省略可	省略可	省略可	省略可	省略	省略	省略	省略	省略

(3) 要治療のむし歯 [HK.E15-3]

コード	内容	備考
00	要治療のむし歯なし	
01	要治療のむし歯あり	

(4) 要治療のむし歯ありの本数 [HK.E15-4]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(数字)	要治療のむし歯ありの本数	

(5) 歯石 [HK.E15-5]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
01	歯石あり	
02	歯石なし	

(6) 歯肉の炎症 [HK.E15-6]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	歯肉の炎症なし	
01	歯肉の炎症あり (要指導)	
02	歯肉の炎症あり (要治療)	

(7) 特記事項 [HK.E15-7]

特記事項を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	特記事項	

8.16) XVI. WHO口腔健康診査（成人用）補足項目（E16）

WHO口腔健康診査（成人用）補足項目レコードフォーマット

	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)
項目	診査票管理情報	一般情報	一般情報（調査地区の種類）	一般情報（その他）	歯の状態	歯周状態（歯肉出血…上顎）	歯周状態（歯肉出血…上顎）	歯周状態（歯肉出血…下顎）	歯周状態（歯肉出血…下顎）	アタッチメントロス	歯のフッ素症	歯の酸蝕症（重症度）	歯の酸蝕症（酸蝕歯の数）	歯の外傷（状態）
モード	数字	数字	数字	数字	数字	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数
最大バイト数	17	18	1	8	64	16	16	16	16	6	1	1	2	1
項目形式	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定
記録必須	必須	必須	必須	必須	必須	必須	必須	必須	必須	必須	必須	必須	必須	必須

	(17)	(18)	(19)	(20)	(21)	(22)	(23)	(24)	(25)	(26)
項目	歯の外傷（外傷歯の数）	口腔粘膜病変（状態）	口腔粘膜病変（部位）	義歯	緊急介入	予備1	予備2	予備3	予備4	予備5
モード	英数	英数	英数	英数	英数	-	-	-	-	-
最大バイト数	2	3	3	2	1	-	-	-	-	-
項目形式	固定	固定	固定	固定	固定	-	-	-	-	-
記録必須	必須	必須	必須	必須	必須	省略	省略	省略	省略	省略

(3) 診査票管理情報 [HK.E16-3]

WHO 口腔健康診査票 (成人用) (2013) の診査票管理情報の 1 桁目から 17 桁目までを記録します。

1～4 桁目 (記入不要) : 9999、5～10 桁目 : 診査年月日、11～14 桁目 : 対象者番号、15 桁目 : 本調査/重複、16～17 桁目 : 診査者。

調査票の各項目が空白の場合は、半角の 9 で桁を埋めます。

コード	内容	備考
(数字)	診査票管理情報	1～17 桁目

(4) 一般情報 [HK.E16-4]

WHO 口腔健康診査票 (成人用) (2013) の一般情報の 18 桁目から 35 桁目までを記録します。

18 桁目 : 性別、19～24 桁目 : 生年月日、25～26 桁目 : 年齢、27～28 桁目 : 民族集団、29～30 桁目 : その他の集団、31～32 桁目 : 教育年数、33 桁目 : 職業、34～35 桁目 : 調査地区。

調査票の各項目が空白の場合は、半角の 9 で桁を埋めます。

コード	内容	備考
(数字)	一般情報	18～35 桁目

(5) 一般情報 (調査地区の種類) [HK.E16-5]

WHO 口腔健康診査票 (成人用) (2013) の調査地区の種類 (36 桁目) を記録します。

36 桁目 : 調査地区の種類。

コード	内容	備考
(数字)	調査地区の種類	36 桁目

(6) 一般情報 (その他) [HK.E16-6]

WHO 口腔健康診査票 (成人用) (2013) の一般情報の 37 桁目から 44 桁目までを記録します。

37～38 桁目 : その他の情報、39～40 桁目 : その他の情報、41～42 桁目 : その他の情報、43～44 桁目 : 口腔外診査。

調査票の各項目が空白の場合は、半角の 9 で桁を埋めます。

コード	内容	備考
(数字)	一般情報 (その他)	37～44 桁目

(7) 歯の状態 [HK.E16-7]

WHO 口腔健康診査票（成人用）（2013）の一般情報の 45 桁目から 108 桁目までを記録します。

歯冠と歯根について、上顎・下顎を続けて記録します。

コード	内容	備考
(数字)	歯の状態	45～108 桁目

(8) 歯周状態（歯肉出血：上顎） [HK.E16-8]

WHO 口腔健康診査票（成人用）（2013）の歯周状態の 109 桁目から 124 桁目までを記録します。

コード	内容	備考
(英数)	歯周状態（歯肉出血：上顎）	109～124 桁目

(9) 歯周状態（歯周ポケット：上顎） [HK.E16-9]

WHO 口腔健康診査票（成人用）（2013）の歯周状態の 125 桁目から 140 桁目までを記録します。

コード	内容	備考
(英数)	歯周状態（歯周ポケット：上顎）	125～140 桁目

(10) 歯周状態（歯肉出血：下顎） [HK.E16-10]

WHO 口腔健康診査票（成人用）（2013）の歯周状態の 141 桁目から 156 桁目までを記録します。

コード	内容	備考
(英数)	歯周状態（歯肉出血：下顎）	141～156 桁目

(11) 歯周状態（歯周ポケット：下顎） [HK.E16-11]

WHO 口腔健康診査票（成人用）（2013）の歯周状態の 157 桁目から 172 桁目までを記録します。

コード	内容	備考
(英数)	歯周状態（歯周ポケット：下顎）	157～172 桁目

(12) アタッチメントロス [HK.E16-12]

WHO 口腔健康診査票（成人用）（2013）の歯周状態の 173 桁目から 178 桁目までを記録します。

コード	内容	備考
(英数)	アタッチメントロス	173～178 桁目

(13) 歯のフッ素症 [HK.E16-13]

WHO 口腔健康診査票 (成人用) (2013)の歯のフッ素症の 179 桁目を記録します。

コード	内容	備考
(数字)	歯のフッ素症	179 桁目

(14) 歯の酸蝕症 (重症度) [HK.E16-14]

WHO 口腔健康診査票 (成人用) (2013)の歯の酸蝕症 (重症度) の 180 桁目を記録します。

コード	内容	備考
(数字)	歯の酸蝕症 (重症度)	180 桁目

(15) 歯の酸蝕症 (酸蝕歯の数) [HK.E16-15]

WHO 口腔健康診査票 (成人用) (2013)の歯の酸蝕症 (酸蝕歯の数) の 181 桁目から 182 桁目までを記録します。

コード	内容	備考
(数字)	歯の酸蝕症 (酸蝕歯の数)	181~182 桁目

(16) 歯の外傷 (状態) [HK.E16-16]

WHO 口腔健康診査票 (成人用) (2013)の歯の外傷 (状態) の 183 桁目を記録します。

コード	内容	備考
(数字)	歯の外傷	183 桁目

(17) 歯の外傷 (外傷歯の数) [HK.E16-17]

WHO 口腔健康診査票 (成人用) (2013)の歯の外傷 (外傷歯の数) の 184 桁目から 185 桁目までを記録します。

コード	内容	備考
(数字)	歯の外傷 (外傷歯の数)	184~185 桁目

(18) 口腔粘膜病変 (状態) [HK.E16-18]

WHO 口腔健康診査票 (成人用) (2013)の口腔粘膜病変状態の 186 桁目から 188 桁目までを記録します。

コード	内容	備考
(数字)	口腔粘膜病変 (状態)	186~188 桁目

(19) 口腔粘膜病変 (部位) [HK.E16-19]

WHO 口腔健康診査票 (成人用) (2013)の口腔粘膜病変部位の189桁目から191桁目までを記録します。

コード	内容	備考
(数字)	口腔粘膜病変 (部位)	189～191 桁目

(20) 義歯 [HK.E16-20]

WHO 口腔健康診査票 (成人用) (2013)の義歯の192桁目から193桁目までを記録します。

コード	内容	備考
(数字)	義歯	192～193 桁目

(21) 緊急介入 [HK.E16-21]

WHO 口腔健康診査票 (成人用) (2013)の緊急介入の194桁目を記録します。

コード	内容	備考
(数字)	緊急介入	194 桁目

8.17) XⅦ. WHO口腔健康診査（小児用）補足項目（E17）

WHO口腔健康診査（小児用）補足項目レコードフォーマット

	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)
項目	診査票管理情報	一般情報	一般情報（調査地区の種類）	一般情報（その他）	歯の状態	歯周状態（歯肉出血）	歯のフッ素症	歯の酸蝕症（重症度）	歯の酸蝕症（酸蝕歯の数）	歯の外傷（状態）	歯の外傷（外傷歯の数）	口腔粘膜病変（状態）	口腔粘膜病変（部位）	緊急介入
モード	数字	数字	数字	数字	英数	英数	数字	数字	数字	数字	数字	数字	数字	数字
最大バイト数	17	18	1	8	28	16	1	1	2	1	2	3	3	1
項目形式	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定
記録必須	必須	必須	必須	必須	必須	必須	必須	必須	必須	必須	必須	必須	必須	必須

	(17)	(18)	(19)	(20)	(21)
項目	予備1	予備2	予備3	予備4	予備5
モード	-	-	-	-	-
最大バイト数	-	-	-	-	-
項目形式	-	-	-	-	-
記録必須	省略	省略	省略	省略	省略

(3) 診査票管理情報 [HK.E17-3]

WHO 口腔健康診査票（小児用）（2013）の診査票管理情報の1桁目から17桁目までを記録します。

1～4桁目（記入不要）：9999、5～10桁目：診査年月日、11～14桁目：対象者番号、15桁目：本調査/重複、16～17桁目：診査者。

調査票の各項目が空白の場合は、半角の9で桁を埋めます。

コード	内容	備考
(数字)	診査票管理情報	1～17桁目

(4) 一般情報 [HK.E17-4]

WHO 口腔健康診査票（小児用）（2013）の一般情報の18桁目から35桁目までを記録します。

18桁目：性別、19～24桁目：生年月日、25～26桁目：年齢、27～28桁目：民族集団、29～30桁目：その他の集団、31～32桁目：教育年数、33桁目：職業、34～35桁目：調査地区。

調査票の各項目が空白の場合は、半角の9で桁を埋めます。

コード	内容	備考
(数字)	一般情報	18～35桁目

(5) 一般情報（調査地区の種類） [HK.E17-5]

WHO 口腔健康診査票（小児用）（2013）の調査地区の種類（36桁目）を記録します。

36桁目：調査地区の種類

コード	内容	備考
(数字)	調査地区の種類	36桁目

(6) 一般情報（その他） [HK.E17-6]

WHO 口腔健康診査票（小児用）（2013）の一般情報の37桁目から44桁目までを記録します。

37～38桁目：その他の情報、39～40桁目：その他の情報、41～42桁目：その他の情報、43～44桁目：口腔外診査。

調査票の各項目が空白の場合は、半角の9で桁を埋めます。

コード	内容	備考
(数字)	一般情報（その他）	37～44桁目

(7) 歯の状態 [HK.E17-7]

WHO 口腔健康診査票(小児用)(2013)の一般情報の45桁目から72桁目までを記録します。
歯冠について、上顎・下顎を続けて記録します。

コード	内容	備考
(英数)	歯の状態	45～72 桁目

(8) 歯周状態(歯肉出血) [HK.E17-8]

WHO 口腔健康診査票(小児用)(2013)の歯周状態の73桁目から100桁目までを記録します。

コード	内容	備考
(英数)	歯周状態(歯肉出血)	73～100 桁目

(9) 歯のフッ素症 [HK.E17-9]

WHO 口腔健康診査票(小児用)(2013)の歯のフッ素症の101桁目を記録します。

コード	内容	備考
(数字)	歯のフッ素症	101 桁目

(10) 歯の酸蝕症(重症度) [HK.E17-10]

WHO 口腔健康診査票(小児用)(2013)の歯の酸蝕症(重症度)の102桁目を記録します。

コード	内容	備考
(数字)	歯の酸蝕症(重症度)	102 桁目

(11) 歯の酸蝕症(酸蝕歯の数) [HK.E17-11]

WHO 口腔健康診査票(小児用)(2013)の歯の酸蝕症(酸蝕歯の数)の103桁目から104桁目までを記録します。

コード	内容	備考
(数字)	歯の酸蝕症(酸蝕歯の数)	103～104 桁目

(12) 歯の外傷(状態) [HK.E17-12]

WHO 口腔健康診査票(小児用)(2013)の歯の外傷(状態)の105桁目を記録します。

コード	内容	備考
(数字)	歯の外傷(状態)	105 桁目

(13) 歯の外傷 (外傷歯の数) [HK.E17-13]

WHO 口腔健康診査票 (小児用) (2013)の歯の外傷 (外傷歯の数) の106桁目から107桁目までを記録します。

コード	内容	備考
(数字)	歯の外傷 (外傷歯の数)	106～107桁目

(14) 口腔粘膜病変 (状態) [HK.E17-14]

WHO 口腔健康診査票 (小児用) (2013)の口腔粘膜病変状態の108桁目から110桁目までを記録します。

コード	内容	備考
(数字)	口腔粘膜病変 (状態)	108～110桁目

(15) 口腔粘膜病変 (部位) [HK.E17-15]

WHO 口腔健康診査票 (小児用) (2013)の口腔粘膜病変部位の111桁目から113桁目までを記録します。

コード	内容	備考
(数字)	口腔粘膜病変 (部位)	111～113桁目

(16) 緊急介入 [HK.E17-16]

WHO 口腔健康診査票 (小児用) (2013)の緊急介入の114桁目を記録します。

コード	内容	備考
(数字)	緊急介入	114桁目

9) 画像情報レコード (IM)

画像情報を記録します。

画像情報レコードフォーマット

	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)
項目	レコード識別情報	画像情報 (特徴抽出情報)	画像情報 (画像ファイル所在情報)	画像情報 (その他)	予備 1	予備 2	予備 3	予備 4	予備 5
モード	英数	英数 又は 漢字	英数 又は 漢字	英数 又は 漢字	-	-	-	-	-
最大バイト	2	400	400	400	-	-	-	-	-
項目形式	固定	可変	可変	可変	-	-	-	-	-
記録必須	必須	省略可	省略可	省略可	省略	省略	省略	省略	省略

(1) レコード識別情報 [IM-1]

画像情報レコードを表す識別情報「IM」を記録します。

コード	内容	備考
IM	画像情報レコード	

(2) 画像情報 (特徴抽出情報) [IM-2]

画像の特徴抽出情報を記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	画像情報 (特徴抽出情報)	

(3) 画像情報（画像ファイル所在情報）〔 IM-3 〕

画像ファイルの所在情報を記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	画像情報（画像ファイル所在情報）	

(4) 画像情報（その他）〔 IM-4 〕

その他の画像情報を記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	画像情報（その他）	

10) 日時レコード (DT)

ファイル作成、出力関係の日時レコードです。CSVファイル出力、スナップショット作成の日時を記録します。

日時レコードフォーマット

	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)
項目	レコード識別情報	CSVファイル出力年月日	CSVファイル出力時刻	スナップショット作成年月日	スナップショット作成時刻	予備1	予備2	予備3	予備4	予備5
モード	英数	数字	数字	数字	数字	-	-	-	-	-
最大バイト	2	8	6	8	6	-	-	-	-	-
項目形式	固定	固定	固定	固定	固定	-	-	-	-	-
記録必須	必須	必須	必須	必須	必須	省略	省略	省略	省略	省略

(1) レコード識別情報 [DT-1]

日時レコードを表す識別情報「DT」を記録します。

コード	内容	備考
DT	日時レコード	

(2) CSVファイル出力年月日 [DT-2]

CSVファイル出力年月日を数字8桁（西暦年4桁+月2桁+日2桁）で記録します。

コード	内容	備考
(数字)	CSVファイル出力年月日	

(3) CSVファイル出力時刻 [DT-3]

CSVファイル出力時刻を数字6桁(24時制時2桁+分2桁+秒2桁)で記録します。

コード	内容	備考
(数字)	CSVファイル出力時刻	

(4) スナップショット作成年月日 [DT-4]

スナップショット作成年月日を数字8桁(西暦年4桁+月2桁+日2桁)で記録します。

コード	内容	備考
(数字)	スナップショット作成年月日	

(5) スナップショット作成時刻 [DT-5]

スナップショット作成時刻を数字6桁(24時制時2桁+分2桁+秒2桁)で記録します。
不明の場合は、当該不明箇所を99とします。

コード	内容	備考
(数字)	スナップショット作成時刻	HHMMSS 不明な場合、当該箇所を99

「標準歯科病名例（～：文字列あるいは文字列なし）」欄の説明

「標準歯科病名例（～：文字列あるいは文字列なし）」欄に示されている文字列は、すべて標準病名の病名表記（LT）あるいはその一部です。

「～」は、病名表記の文字列の一部（文字列がない場合を含む）を表しています。

例) 「～歯髄炎」の「～」には、

「カリエスのない歯髄炎」の「カリエスのない」が入る場合、あるいは、文字列が入らない「歯髄炎」の場合があることを示しています。

例) 「慢性辺縁性歯周炎～」は、以下を表しています。

(病名表記)	(レセ電算コード)
慢性辺縁性歯周炎急性発作	8843614
慢性辺縁性歯周炎軽度	8843615
慢性辺縁性歯周炎重度	8843616
慢性辺縁性歯周炎中等度	8843617

例) 「～歯髄炎」は、以下を表しています。

(病名表記)	(レセ電算コード)
カリエスのない歯髄炎	5220067
壊疽性歯髄炎	5220070
急性一部性化膿性歯髄炎	5220072
急性化膿性歯髄炎	5220064
急性壊疽性歯髄炎	5220057
急性歯髄炎	5220074
急性全部性化膿性歯髄炎	5220075
急性単純性歯髄炎	5220058
血行性歯髄炎	5220077
歯髄炎	5220063
上行性歯髄炎	5220082
全部性歯髄炎	5220035
慢性壊疽性歯髄炎	5220069
慢性開放性歯髄炎	5220091
慢性歯髄炎	5220061
慢性増殖性歯髄炎	5220085
慢性単純性歯髄炎	5220093
慢性潰瘍性歯髄炎	5220089
一部性歯髄炎	8843826
う蝕第2度単純性歯髄炎	8843837
う蝕第3度慢性壊疽性歯髄炎	8843842
う蝕第3度慢性潰瘍性歯髄炎	8843843
外傷性歯髄炎	8843859
う蝕第3度急性化膿性歯髄炎	8843838
急性一部性単純性歯髄炎	8843860
う蝕第3度慢性増殖性歯髄炎	8843846
急性全部性単純性歯髄炎	8843861
慢性閉鎖性歯髄炎	8843972

口腔診査情報標準コード仕様項目と病名との対応例(参考)(2017.11.17版)

連番	¥連番	項目名と項目コード (¥: フィルタ用)	標準歯科病名例 (~: 文字列あるいは文字列なし) ※一つの病名が複数の項目に該当する場合があります。 その場合は、それぞれの項目のコードを記録してください。
		1) 入力機関情報レコード (ON)	
1	1	(1) レコード識別情報 [ON-1] ¥	
2		[ON-1] ON: 入力機関情報レコード	
3	2	(2) 送信先機関種別 [ON-2] ¥	
4		[ON-2] (省略): 情報なし	
5		[ON-2] 00: 該当なし	
6		[ON-2] 01: 他医療機関等	
7		[ON-2] 02: 委託業者	
8		[ON-2] 03: 社会保険診療報酬支払基金	
9		[ON-2] 04: 地域データベース	
10		[ON-2] 05: ナショナルデータベース	
11	3	(3) 送信先機関都道府県コード [ON-3] ¥	
12		[ON-3] (省略): 情報なし	
13		[ON-3] (数字): 送信先機関都道府県コード	
14	4	(4) 送信先機関名 [ON-4] ¥	
15		[ON-4] (省略): 情報なし	
16		[ON-4] (文字列): 送信先機関名	
17	5	(5) 送信先機関コード [ON-5] ¥	
18		[ON-5] (省略): 情報なし	
19		[ON-5] (数字): 送信先機関コード	
20	6	(6) 入力機関種別 [ON-6] ¥	
21		[ON-6] 01: 医療機関以外	
22		[ON-6] 02: 医療機関	
23	7	(7) 入力機関都道府県コード [ON-7] ¥	
24		[ON-7] (数字): 入力機関都道府県コード	
25	8	(8) 入力機関名 [ON-8] ¥	
26		[ON-8] (文字列): 入力機関名	
27	9	(9) 入力機関コード [ON-9] ¥	
28		[ON-9] (数字): 入力機関コード	
29	10	(10) 入力機関電話番号 [ON-10] ¥	
30		[ON-10] (英数): 入力機関電話番号	
31	11	(11) 診療科コード [ON-11] ¥	
32		[ON-11] (数字): 診療科コード	
33	12	(12) 診療科名 [ON-12] ¥	
34		[ON-12] (文字列): 診療科名	
		2) 個人識別情報レコード (PN)	
35	13	(1) レコード識別情報 [PN-1] ¥	
36		[PN-1] PN: 個人識別情報レコード	
37	14	(2) 保険者番号 [PN-2] ¥	
38		[PN-2] (省略): 情報なし	
39		[PN-2] (数字): 保険者番号	
40	15	(3) 被保険者証(手帳)等の記号 [PN-3] ¥	
41		[PN-3] (省略): 情報なし	
42		[PN-3] (文字列): 被保険者証(手帳)等の記号	
43	16	(4) 被保険者証(手帳)等の番号 [PN-4] ¥	
44		[PN-4] (省略): 情報なし	
45		[PN-4] (数字): 被保険者証(手帳)等の番号	
46	17	(5) 本人・家族別 [PN-5] ¥	
47		[PN-5] (省略): 情報なし	
48		[PN-5] 01: 本人	
49		[PN-5] 02: 家族	
50	18	(6) 医療機関内ID [PN-6] ¥	
51		[PN-6] (数字): 医療機関内ID	
52	19	(7) 個人確認用番号1(医療等ID) [PN-7] ¥	
53		[PN-7] (省略): 個人確認用番号1(医療等ID)	
54	20	(8) 個人確認用番号2(医療等ID) [PN-8] ¥	
55		[PN-8] (省略): 個人確認用番号2(医療等ID)	
56	21	(9) 診療・健診年月日 [PN-9] ¥	
57		[PN-9] (数字): 診療・健診年月日	
58	22	(10) 氏名 [PN-10] ¥	
59		[PN-10] (文字列): 氏名	
60	23	(11) 男女区別 [PN-11] ¥	
61		[PN-11] 01: 男	
62		[PN-11] 02: 女	
63	24	(12) 生年月日 [PN-12] ¥	
64		[PN-12] (数字): 生年月日	
		3) 入力種別レコード (NS)	
65	25	(1) レコード識別情報 [NS-1] ¥	
66		[NS-1] NS: 入力種別レコード	
67	26	(2) 入力種別 [NS-2] ¥	
68		[NS-2] 00: 該当なし	
69		[NS-2] 01: 初診時口腔診査	
70		[NS-2] 02: 治療による更新(処置履歴)	
71		[NS-2] 03: 妊産婦歯科健康診査(母子健康手帳省令様式)	
72		[NS-2] 04: 1歳児歯科健康診査(母子健康手帳省令様式)	
73		[NS-2] 05: 1歳6か月児歯科健康診査(母子健康手帳省令様式)	
74		[NS-2] 06: 2歳児歯科健康診査(母子健康手帳省令様式)	
75		[NS-2] 07: 3歳児歯科健康診査(母子健康手帳省令様式)	
76		[NS-2] 08: 4歳児歯科健康診査(母子健康手帳省令様式)	
77		[NS-2] 09: 5歳児歯科健康診査(母子健康手帳省令様式)	
78		[NS-2] 10: 6歳児歯科健康診査(母子健康手帳省令様式)	
79		[NS-2] 11: 就学時健康診断	
80		[NS-2] 12: 学校歯科健康診断	
81		[NS-2] 13: 成人歯科健康診査(事業所歯科健診、歯周病検診含む)	
82		[NS-2] 14: 後期高齢者歯科口腔健康診査	
83		[NS-2] 15: 歯科特殊健康診査(歯の酸蝕症)	
84		[NS-2] 16: 歯科人間ドック検査	
85		[NS-2] 17: かかりつけ連携手帳	
86		[NS-2] 18: WHO口腔健康診査 成人用	
87		[NS-2] 19: WHO口腔健康診査 小児用	
88	27	(3) 最新初診年月日 [NS-3] ¥	

口腔診査情報標準コード仕様項目と病名との対応例(参考)(2017.11.17版)

連番	¥連番	項目名と項目コード (¥ : フィルタ用)	標準歯科病名例 (~ : 文字列あるいは文字列なし) ※一つの病名が複数の項目に該当する場合があります。 その場合は、それぞれの項目のコードを記録してください。
89		[NS-3] (省略) : 情報なし	
90		[NS-3] (数字) : 最新初診年月日	
91	28	(4) 最終診療年月日 [NS-4] ¥	
92		[NS-4] (省略) : 情報なし	
93		[NS-4] (数字) : 最終診療年月日	
94	29	4) 歯の診査情報レコードユニット4.1) I. 部位パート (TB) レコード (1) レコード識別情報 [TB-1] ¥	
95		[TB-1] TB : 歯の診査情報レコード(部位パート)	
96	30	(2) 歯種コード [TB-2] ¥	
97		[TB-2] 1011 : 右側上顎中切歯	
98		[TB-2] 1012 : 右側上顎側切歯	
99		[TB-2] 1013 : 右側上顎犬歯	
100		[TB-2] 1014 : 右側上顎第1小臼歯	
101		[TB-2] 1015 : 右側上顎第2小臼歯	
102		[TB-2] 1016 : 右側上顎第1大臼歯	
103		[TB-2] 1017 : 右側上顎第2大臼歯	
104		[TB-2] 1018 : 右側上顎第3大臼歯	
105		[TB-2] 1021 : 左側上顎中切歯	
106		[TB-2] 1022 : 左側上顎側切歯	
107		[TB-2] 1023 : 左側上顎犬歯	
108		[TB-2] 1024 : 左側上顎第1小臼歯	
109		[TB-2] 1025 : 左側上顎第2小臼歯	
110		[TB-2] 1026 : 左側上顎第1大臼歯	
111		[TB-2] 1027 : 左側上顎第2大臼歯	
112		[TB-2] 1028 : 左側上顎第3大臼歯	
113		[TB-2] 1031 : 左側下顎中切歯	
114		[TB-2] 1032 : 左側下顎側切歯	
115		[TB-2] 1033 : 左側下顎犬歯	
116		[TB-2] 1034 : 左側下顎第1小臼歯	
117		[TB-2] 1035 : 左側下顎第2小臼歯	
118		[TB-2] 1036 : 左側下顎第1大臼歯	
119		[TB-2] 1037 : 左側下顎第2大臼歯	
120		[TB-2] 1038 : 左側下顎第3大臼歯	
121		[TB-2] 1041 : 右側下顎中切歯	
122		[TB-2] 1042 : 右側下顎側切歯	
123		[TB-2] 1043 : 右側下顎犬歯	
124		[TB-2] 1044 : 右側下顎第1小臼歯	
125		[TB-2] 1045 : 右側下顎第2小臼歯	
126		[TB-2] 1046 : 右側下顎第1大臼歯	
127		[TB-2] 1047 : 右側下顎第2大臼歯	
128		[TB-2] 1048 : 右側下顎第3大臼歯	
129		[TB-2] 1051 : 右側上顎乳中切歯	
130		[TB-2] 1052 : 右側上顎乳側切歯	
131		[TB-2] 1053 : 右側上顎乳犬歯	
132		[TB-2] 1054 : 右側上顎第1乳臼歯	
133		[TB-2] 1055 : 右側上顎第2乳臼歯	
134		[TB-2] 1061 : 左側上顎乳中切歯	
135		[TB-2] 1062 : 左側上顎乳側切歯	
136		[TB-2] 1063 : 左側上顎乳犬歯	
137		[TB-2] 1064 : 左側上顎第1乳臼歯	
138		[TB-2] 1065 : 左側上顎第2乳臼歯	
139		[TB-2] 1071 : 左側下顎乳中切歯	
140		[TB-2] 1072 : 左側下顎乳側切歯	
141		[TB-2] 1073 : 左側下顎乳犬歯	
142		[TB-2] 1074 : 左側下顎第1乳臼歯	
143		[TB-2] 1075 : 左側下顎第2乳臼歯	
144		[TB-2] 1081 : 右側下顎乳中切歯	
145		[TB-2] 1082 : 右側下顎乳側切歯	
146		[TB-2] 1083 : 右側下顎乳犬歯	
147		[TB-2] 1084 : 右側下顎第1乳臼歯	
148		[TB-2] 1085 : 右側下顎第2乳臼歯	
149		[TB-2] 101A : 右側上顎中切歯近傍過剰歯	
150		[TB-2] 101B : 右側上顎側切歯近傍過剰歯	
151		[TB-2] 101C : 右側上顎犬歯近傍過剰歯	
152		[TB-2] 101D : 右側上顎第1小臼歯近傍過剰歯	
153		[TB-2] 101E : 右側上顎第2小臼歯近傍過剰歯	
154		[TB-2] 101F : 右側上顎第1大臼歯近傍過剰歯	
155		[TB-2] 101G : 右側上顎第2大臼歯近傍過剰歯	
156		[TB-2] 101H : 右側上顎第3大臼歯近傍過剰歯	
157		[TB-2] 102A : 左側上顎中切歯近傍過剰歯	
158		[TB-2] 102B : 左側上顎側切歯近傍過剰歯	
159		[TB-2] 102C : 左側上顎犬歯近傍過剰歯	
160		[TB-2] 102D : 左側上顎第1小臼歯近傍過剰歯	
161		[TB-2] 102E : 左側上顎第2小臼歯近傍過剰歯	
162		[TB-2] 102F : 左側上顎第1大臼歯近傍過剰歯	
163		[TB-2] 102G : 左側上顎第2大臼歯近傍過剰歯	
164		[TB-2] 102H : 左側上顎第3大臼歯近傍過剰歯	
165		[TB-2] 103A : 左側下顎中切歯近傍過剰歯	
166		[TB-2] 103B : 左側下顎側切歯近傍過剰歯	
167		[TB-2] 103C : 左側下顎犬歯近傍過剰歯	
168		[TB-2] 103D : 左側下顎第1小臼歯近傍過剰歯	
169		[TB-2] 103E : 左側下顎第2小臼歯近傍過剰歯	
170		[TB-2] 103F : 左側下顎第1大臼歯近傍過剰歯	
171		[TB-2] 103G : 左側下顎第2大臼歯近傍過剰歯	
172		[TB-2] 103H : 左側下顎第3大臼歯近傍過剰歯	
173		[TB-2] 104A : 右側下顎中切歯近傍過剰歯	
174		[TB-2] 104B : 右側下顎側切歯近傍過剰歯	
175		[TB-2] 104C : 右側下顎犬歯近傍過剰歯	
176		[TB-2] 104D : 右側下顎第1小臼歯近傍過剰歯	
177		[TB-2] 104E : 右側下顎第2小臼歯近傍過剰歯	
178		[TB-2] 104F : 右側下顎第1大臼歯近傍過剰歯	

口腔診査情報標準コード仕様項目と病名との対応例(参考)(2017.11.17版)

連番	¥連番	項目名と項目コード (¥: フィルタ用)	標準歯科病名例 (~: 文字列あるいは文字列なし) ※一つの病名が複数の項目に該当する場合があります。 その場合は、それぞれの項目のコードを記録してください。
179		[TB-2] 104G: 右側下顎第2大臼歯近傍過剰歯	
180		[TB-2] 104H: 右側下顎第3大臼歯近傍過剰歯	
181		[TB-2] 105A: 右側上顎乳中切歯近傍過剰歯	
182		[TB-2] 105B: 右側上顎乳側切歯近傍過剰歯	
183		[TB-2] 105C: 右側上顎乳犬歯近傍過剰歯	
184		[TB-2] 105D: 右側上顎第1乳臼歯近傍過剰歯	
185		[TB-2] 105E: 右側上顎第2乳臼歯近傍過剰歯	
186		[TB-2] 106A: 左側上顎乳中切歯近傍過剰歯	
187		[TB-2] 106B: 左側上顎乳側切歯近傍過剰歯	
188		[TB-2] 106C: 左側上顎乳犬歯近傍過剰歯	
189		[TB-2] 106D: 左側上顎第1乳臼歯近傍過剰歯	
190		[TB-2] 106E: 左側上顎第2乳臼歯近傍過剰歯	
191		[TB-2] 107A: 左側下顎乳中切歯近傍過剰歯	
192		[TB-2] 107B: 左側下顎乳側切歯近傍過剰歯	
193		[TB-2] 107C: 左側下顎乳犬歯近傍過剰歯	
194		[TB-2] 107D: 左側下顎第1乳臼歯近傍過剰歯	
195		[TB-2] 107E: 左側下顎第2乳臼歯近傍過剰歯	
196		[TB-2] 108A: 右側下顎乳中切歯近傍過剰歯	
197		[TB-2] 108B: 右側下顎乳側切歯近傍過剰歯	
198		[TB-2] 108C: 右側下顎乳犬歯近傍過剰歯	
199		[TB-2] 108D: 右側下顎第1乳臼歯近傍過剰歯	
200		[TB-2] 108E: 右側下顎第2乳臼歯近傍過剰歯	
201	31	(3) 状態コード [TB-3] ¥	
202		[TB-3] 0: 現存歯	
203		[TB-3] 1: 部 (部を示す場合に使用)	
204		[TB-3] 2: 欠損歯	
205		[TB-3] 3: 支台歯	
206		[TB-3] 4: 分割抜歯支台 (根)	
207		[TB-3] 5: 便宜抜髄支台歯	
208		[TB-3] 6: 残根	
209		[TB-3] 7: 部インプラント	
210		[TB-3] 8: 部近心隙	
211		[TB-3] 9: 近心位に存在	
212	32	(4) 部分コード [TB-4] ¥	
213		[TB-4] 0: 部分指定なし	
214		[TB-4] 1: 遠心類側根	
215		[TB-4] 2: 近心類側根	
216		[TB-4] 3: 近心類側根および遠心類側根	
217		[TB-4] 4: 舌側 (口蓋) 根	
218		[TB-4] 5: 舌側 (口蓋) 根および遠心類側根	
219		[TB-4] 6: 舌側 (口蓋) 根および近心類側根	
220		[TB-4] 7: 遠心根	
221		[TB-4] 8: 近心根	
222	33	(5) 併存ユニット数 [TB-5] ¥	
223		[TB-5] (省略): 併存ユニットなし、又は併存ユニットの2番目以降	
224		[TB-5] (数字): 併存ユニット数	
225	34	4) 歯の診査情報レコードユニット4.2) II. 基本状態パート (TD) (1) レコード識別情報 [TD-1] ¥	
226		[TD-1] TD: 歯の診査情報レコード (基本状態パート)	
227	35	(2) 歯の基本状態 [TD-2] ¥	
228		[TD-2] 01: 現在歯【現在歯/】 (状態不明) *	慢性辺縁性歯周炎~ ~歯髄炎 ~歯周炎 ~歯肉炎 ~歯髄壊死 ~歯髄壊疽 歯石沈着症 乳歯晩期残存 過剰歯
229		[TD-2] 02: 現在歯【健全歯/】 (治療痕なし) *	
230		[TD-2] 03: 現在歯【健全歯 (シーラント: シ)】 *	
231		[TD-2] 04: 現在歯【要観察歯C0】 *	要観察歯
232		[TD-2] 05: 現在歯【要観察歯 (サホライド: サ)】 *	
233		[TD-2] 06: 現在歯【未処置歯C】 *	う蝕 う蝕第1度 う蝕第2度 う蝕第3度 う蝕第4度 二次う蝕 二次う蝕第1度 二次う蝕第2度 二次う蝕第3度 ~う蝕
234		[TD-2] 07: 現在歯【未処置歯 (サホライド: サ)】 *	
235		[TD-2] 08: 現在歯 (残根上義歯) 残根 (未処置歯) *	残根
236		[TD-2] 09: 現在歯 (残根上義歯) 根面板等 (処置歯) *	根面板~

口腔診査情報標準コード仕様項目と病名との対応例(参考)(2017.11.17版)

連番	¥連番	項目名と項目コード (¥: フィルタ用)	標準歯科病名例 (~: 文字列あるいは文字列なし) ※一つの病名が複数の項目に該当する場合があります。その場合は、それぞれの項目のコードを記録してください。
237		[TD-2] 10: 現在歯【処置歯○】	標準歯科病名例 (~: 文字列あるいは文字列なし) ※一つの病名が複数の項目に該当する場合があります。その場合は、それぞれの項目のコードを記録してください。 ~冠脱離 ~冠破損 ~冠不適合 ~冠過高 ~冠低位 ~冠粗造 歯冠継続歯~ 歯冠補綴物~ メタルボンドクラウン~ ~ポスト~ ~コア~ 欠損歯・ブリッジ (支台歯歯式に限る) ブリッジ~ (支台歯歯式に限る) 金属歯冠修復~ インレー~ アンレー~ 充填物~ アマルガム~ グラスアイオノマーセメント~ コンポジットレジン~ 小児保胎歯~
238		[TD-2] 11: 現在歯【要注意乳歯×】	
239		[TD-2] 12: 現在歯【現在歯/】 (上記以外、何か情報あり)	根管処置済の歯 根管内異物 根充済み 歯質くさび状欠損 象牙質知覚過敏症 歯の破折 ~歯 (捻転歯などの歯の位置異常、円錐歯などの歯の形態異常に限る) ~歯磨耗症 ~咬耗症 ~咬耗 ~歯酸蝕症 ~エナメル質形成不全 変色歯 未研磨歯 歯の鋭縁 歯の形成異常 歯の動揺 歯の発育不全 歯の形成期の変色 歯の色素沈着 遺伝性歯の形成異常
240		[TD-2] 50: 欠損歯 (レセプト表記略称名: MT) *	欠損歯 欠損歯・増歯 欠損歯・裏装 欠損歯・床適合 歯の欠損 喪失歯 _____ 以下は、MT略称以外 抜歯後感染 抜歯後出血 抜歯後疼痛 抜歯創癒孔形成 抜歯窩治癒不全

口腔診査情報標準コード仕様項目と病名との対応例(参考)(2017.11.17版)

連番	¥連番	項目名と項目コード (¥: フィルタ用)	標準歯科病名例 (~: 文字列あるいは文字列なし) ※一つの病名が複数の項目に該当する場合があります。 その場合は、それぞれの項目のコードを記録してください。
241		[TD-2] 51: 欠損歯【喪失歯(Δ)】*	
242		[TD-2] 52: 欠損歯【喪失歯(う蝕が原因による喪失・永久歯) Δ】*	
243		[TD-2] 53: 欠損歯【喪失歯(う蝕以外の原因による喪失・永久歯) ▲】*	
244		[TD-2] 54: 欠損歯【喪失歯(乳歯、う蝕以外の原因による喪失・永久歯) 無印】*	外傷性歯の欠損
245		[TD-2] 55: 欠損歯【喪失歯(要補綴歯) Δ】*	
246		[TD-2] 56: 欠損歯【喪失歯(欠損補綴歯) (Δ)】*	
247		[TD-2] 57: 欠損歯【喪失歯(欠損補綴歯・義歯) (Δ)】*	~義歯破損 ~義歯不適合 ~義歯陥入 ~義歯過高 ~義歯低位 ~義歯咬合面不適合 ~義歯床不適合 ~義歯床下粘膜異常 ~義歯床粘膜面不適合
248		[TD-2] 58: 欠損歯【喪失歯(欠損補綴歯・義歯・床) (Δ)】*	
249		[TD-2] 59: 欠損歯【喪失歯(欠損補綴歯・義歯・人工歯) (Δ)】*	
250		[TD-2] 60: 欠損歯【喪失歯(欠損補綴歯・ボンティック) (Δ)】*	欠損歯・ブリッジ(ボンティック歯式に限る) ブリッジ~(ボンティック歯式に限る) ~ボンティック~(ボンティック歯式に限る)
251		[TD-2] 61: 欠損歯(欠損補綴歯・隙) *	
252		[TD-2] 62: 欠損歯【喪失歯(インプラント・タイプ不明) (Δ)】*	人工歯根~ 歯科インプラント~
253		[TD-2] 63: 欠損歯【喪失歯(インプラント・プレードタイプ) (Δ)】*	
254		[TD-2] 64: 欠損歯【喪失歯(インプラント・スクリュウタイプ) (Δ)】*	
255		[TD-2] 65: 欠損歯【喪失歯(インプラント・シリンダータイプ) (Δ)】*	
256		[TD-2] 66: 欠損歯【喪失歯(インプラント・その他) (Δ)】*	
257		[TD-2] 67: 欠損歯【喪失歯(補綴処置不要歯・永久歯) ×】*	
258		[TD-2] 68: 欠損歯(先天欠如歯) *	~無歯症
259	36	(3) 歯科健診記号 [TD-3] ¥	
260		[TD-3] 01: / (現在歯、または健全歯)	
261		[TD-3] 02: C (未処置歯)	
262		[TD-3] 03: O (処置歯)	
263		[TD-3] 04: Δ (欠損歯、または喪失歯)	
264		[TD-3] 05: (Δ) (欠損補綴歯)	
265		[TD-3] 06: シ (シーラント)	
266		[TD-3] 07: サ (サホライド)	
267		[TD-3] 08: CO (要観察歯)	
268		[TD-3] 09: × (要注意乳歯)	
269	37	4) 歯の診査情報レコードユニット4.3) III. 現在歯の内容パート (TP) (1) レコード識別情報 [TP-1] ¥	
270		[TP-1] TP: 歯の診査情報レコード(現在歯の内容パート)	
271	38	(2) 併存レコード数 (TP) [TP-2] ¥	
272		[TP-2] (省略): 併存レコードなし、又は併存レコードの2番目以降	
273		[TP-2] (数字): 併存レコード数	
274	39	(3) 生活歯・失活歯 [TP-3] ¥	
275		[TP-3] (省略): 情報なし	
276		[TP-3] 00: 該当なし	
277		[TP-3] 01: 生活歯	
278		[TP-3] 02: 失活歯(根管充填歯、う蝕処置済み歯、残根・04等)	失活歯 根充済み う蝕処置済み歯 残根 う蝕第4度 根面板~ 根管内異物
279		[TP-3] 03: 失活歯(歯根端切除歯)	
280	40	(4) 歯の萌出異常 [TP-4] ¥	
281		[TP-4] (省略): 情報なし	
282		[TP-4] 00: 該当なし	
283		[TP-4] 01: 半埋伏歯 (HRT) *	半埋伏歯 半埋伏智歯
284		[TP-4] 02: 半埋伏歯 (HRT) (水平) *	
285		[TP-4] 03: 埋伏歯 (RT) (詳細不明) *	埋伏歯 ----- 以下は、その他の埋伏歯 embedded埋伏歯 埋伏智歯(智歯ここてよいか?) 歯の埋伏症 過剰埋伏歯 正中過剰埋伏歯 異常位の埋伏歯 逆生歯
286		[TP-4] 04: 埋伏歯 (RT) (水平) *	水平埋伏歯
287		[TP-4] 05: 埋伏歯(完全) (CRT) *	完全埋伏歯 骨性完全埋伏歯 下顎骨性完全埋伏智歯
288		[TP-4] 06: 水平埋伏智歯 (HIT) *	水平埋伏智歯 下顎水平埋伏智歯 完全水平埋伏智歯
289		[TP-4] 07: 未萌出歯 *	萌出遅延 未萌出歯
290		[TP-4] 08: 萌出途中 *	
291	41	(5) 歯の位置異常 [TP-5] ¥	
292		[TP-5] (省略): 情報なし	
293		[TP-5] 00: 該当なし	
294		[TP-5] 01: 捻転歯 (ROT)	捻転歯
295		[TP-5] 02: 転位歯	転位歯 唇側転位歯 舌側転位歯
296		[TP-5] 03: 傾斜歯	傾斜歯 前突歯
297		[TP-5] 04: 叢生	叢生
298		[TP-5] 05: 歯間離開	歯間離開

口腔診査情報標準コード仕様項目と病名との対応例(参考)(2017.11.17版)

連番	¥連番	項目名と項目コード (¥ : フィルタ用)	標準歯科病名例 (~ : 文字列あるいは文字列なし) ※一つの病名が複数の項目に該当する場合があります。 その場合は、それぞれの項目のコードを記録してください。
299		[TP-5] 06 : 歯の位置異常 (その他)	移転歯 高位歯 低位歯 挺出歯 沈下歯
300	42	(6) 歯根の分割 [TP-6] ¥	
301		[TP-6] (省略) : 情報なし	
302		[TP-6] 00 : 部分指定なし (該当なし)	
303		[TP-6] 01 : 遠心類側根	
304		[TP-6] 02 : 近心類側根	
305		[TP-6] 03 : 近心類側根および遠心類側根	
306		[TP-6] 04 : 舌側 (口蓋) 根	
307		[TP-6] 05 : 舌側 (口蓋) 根および遠心類側根	
308		[TP-6] 06 : 舌側 (口蓋) 根および近心類側根	
309		[TP-6] 07 : 遠心根	
310		[TP-6] 08 : 近心根	
311		[TP-6] 09 : 歯根分割歯	
312		[TP-6] 10 : 歯根 (部位不明)	
313	43	(7) 歯の形態異常・形成異常 [TP-7] ¥	
314		[TP-7] (省略) : 情報なし	
315		[TP-7] 00 : 該当なし	
316		[TP-7] 01 : 弯曲根	歯根弯曲 ————— 以下は、歯根の異常 歯根吸収 歯根破折 歯根肥大 歯根離開 歯根近接 台状根 短根歯 槌状根
317		[TP-7] 02 : 癒合歯	癒合歯
318		[TP-7] 03 : 癒着歯	癒着歯
319		[TP-7] 04 : 巨大歯	巨大歯
320		[TP-7] 05 : 矮小歯	矮小歯
321		[TP-7] 06 : 円錐歯	円錐歯
322		[TP-7] 07 : エナメル質形成不全 (EHp)	~エナメル質形成不全
323		[TP-7] 08 : 斑状歯	斑状歯
324		[TP-7] 09 : 変色歯	変色歯 萌出後の変色歯 歯の形成期の変色 歯の白色斑
325		[TP-7] 10 : ピンク歯	
326		[TP-7] 11 : 結節 (切歯)	
327		[TP-7] 12 : 結節 (中心)	中心結節
328		[TP-7] 13 : 結節 (カラベリ)	
329		[TP-7] 14 : 結節 (臼旁)	臼傍結節
330		[TP-7] 15 : 結節 (臼後)	
331		[TP-7] 16 : 歯の発育異常	歯の発育不全 奇形歯 タウロドント シャベル切歯 外反歯 歯内歯 栓状歯 双生歯 小臼歯化 切歯口蓋側溝 咬頭先鋭 犬歯化 彎曲歯
332		[TP-7] 17 : 歯の形態異常 (その他)	
333		[TP-7] 18 : 歯の形成異常 (その他)	歯の形成異常 ターナー歯 出生前エナメル質形成不全 新生児エナメル質形成不全 新産線 限局性歯の異形成症 ハッチンソン歯 桑実状臼歯
334	44	(8) 過剰歯 [TP-8] ¥	
335		[TP-8] (省略) : 情報なし	
336		[TP-8] 00 : 該当なし	
337		[TP-8] 01 : 過剰歯 (SNT)	過剰歯 ————— 以下は その他過剰歯 臼後歯 正中歯
338		[TP-8] 02 : 過剰埋伏歯	過剰埋伏歯 正中過剰埋伏歯
339	45	(9) 未処置歯 (う蝕等、治療中を含む) [TP-9] ¥	
340		[TP-9] (省略) : 情報なし	
341		[TP-9] 00 : 該当なし	
342		[TP-9] 01 : う蝕 (未処置歯C) (程度不明) *	う蝕 二次う蝕 セメント質う蝕 停止性う蝕 エナメル質初期う蝕
343		[TP-9] 02 : C1*	う蝕第1度
344		[TP-9] 03 : C2*	う蝕第2度
345		[TP-9] 04 : C3*	う蝕第3度
346		[TP-9] 05 : C1**	二次う蝕第1度
347		[TP-9] 06 : C2**	二次う蝕第2度

口腔診査情報標準コード仕様項目と病名との対応例(参考)(2017.11.17版)

連番	¥連番	項目名と項目コード (¥: フィルタ用)	標準歯科病名例 (~: 文字列あるいは文字列なし) ※一つの病名が複数の項目に該当する場合があります。 その場合は、それぞれの項目のコードを記録してください。
348		[TP-9] 07: C 3 **	二次う蝕第3度
349		[TP-9] 08: 仮封 (テンポラリークラウンを除く)・治療中*	仮封脱離
350		[TP-9] 09: C 4 *	う蝕第4度
351		[TP-9] 10: 残根*	残根
352		[TP-9] 11: 残根 (残根上義歯) *	
353		[TP-9] 12: 咬耗 (A t t) *	咬耗症 隣接面咬耗 咬合面咬耗
354		[TP-9] 13: 磨耗 (A b r) *	磨耗症 歯磨剤性歯磨耗症 習慣性歯磨耗症 職業性歯磨耗症
355		[TP-9] 14: 歯質くさび状欠損 (W S D) *	歯質くさび状欠損
356		[TP-9] 15: 歯の破折 (F r T) *	歯の破折 歯冠破折 歯根破折 切歯破折 外傷性歯の破折 外傷性歯の複雑破折
357		[TP-9] 16: 歯の酸蝕症*	歯酸蝕症 持続性嘔吐による歯酸蝕症 職業性歯酸蝕症 食事による歯酸蝕症 特発性歯酸蝕症 薬物性歯酸蝕症
358		[TP-9] 17: 歯の酸蝕症疑い (±) *	
359		[TP-9] 18: 歯の酸蝕症第1度 (E 1) (Ero) *	
360		[TP-9] 19: 歯の酸蝕症第2度 (E 2) (Ero) *	
361		[TP-9] 20: 歯の酸蝕症第3度 (E 3) (Ero) *	
362		[TP-9] 21: 歯の酸蝕症第4度 (E 4) (Ero) *	
363		[TP-9] 22: 窩洞形成歯 (単純) *	
364		[TP-9] 23: 窩洞形成歯 (複雑) *	
365		[TP-9] 24: 窩洞形成歯 (支台築造) *	
366		[TP-9] 25: 歯冠形成歯 (部分冠) *	
367		[TP-9] 26: 歯冠形成歯 (全部冠) *	
368		[TP-9] 27: 支台築造 (メタルコア・銀色) (Mコア) *	
369		[TP-9] 28: 支台築造 (メタルコア・黒色) (Mコア) *	
370		[TP-9] 29: 支台築造 (メタルコア・金色) (Mコア) *	
371		[TP-9] 30: 支台築造 (非金属コア・歯冠色他) (コア) *	
372	46	(10) テンポラリークラウン [TP-10] ¥	
373		[TP-10] (省略): 情報なし	
374		[TP-10] 00: 該当なし	
375		[TP-10] 01: 部分修復のテンポラリークラウン (TeC) *	
376		[TP-10] 02: 全部修復のテンポラリークラウン (TeC) *	
377		[TP-10] 03: その他修復のテンポラリークラウン (TeC) *	
378		[TP-10] 04: ブリッジのリテイナー (5歯以下)・クラウン*	
379		[TP-10] 05: ブリッジのリテイナー (5歯以下)・ポンティック*	
380		[TP-10] 06: ブリッジのリテイナー (6歯以上)・クラウン*	
381		[TP-10] 07: ブリッジのリテイナー (6歯以上)・ポンティック*	
382		[TP-10] 08: 歯周治療用装置 (冠形態) *	
383		[TP-10] 09: 歯周治療用装置 (冠形態) ブリッジ・クラウン*	
384		[TP-10] 10: 歯周治療用装置 (冠形態) ブリッジ・ポンティック*	
385		[TP-10] 11: プロビジョナルクラウン*	
386		[TP-10] 12: プロビジョナルブリッジ・クラウン*	
387		[TP-10] 13: プロビジョナルブリッジ・ポンティック*	
388	47	(11) 処置歯 (部分修復) [TP-11] ¥	
389		[TP-11] (省略): 情報なし	
390		[TP-11] 00: 該当なし	
391		[TP-11] 01: 部分修復・単純窩洞 (歯冠色充填) (C F、R F、G C F) *	
392		[TP-11] 02: 部分修復・複雑窩洞 (歯冠色充填) (C F、R F、G C F) *	
393		[TP-11] 03: 部分修復・単純窩洞 (アマルガム充填) (A F) *	
394		[TP-11] 04: 部分修復・複雑窩洞 (アマルガム充填) (A F) *	
395		[TP-11] 05: 部分修復 (金箔充填・金色) *	
396		[TP-11] 06: 部分修復・単純窩洞 (金属インレー・銀色) (I n) *	
397		[TP-11] 07: 部分修復・単純窩洞 (金属インレー・黒色) (I n) *	
398		[TP-11] 08: 部分修復・単純窩洞 (金属インレー・金色) (I n) *	
399		[TP-11] 09: 部分修復・単純窩洞 (非金属インレー・歯冠色) (I n) *	
400		[TP-11] 10: 部分修復・複雑窩洞 (金属インレー・銀色) (I n) *	
401		[TP-11] 11: 部分修復・複雑窩洞 (金属インレー・黒色) (I n) *	
402		[TP-11] 12: 部分修復・複雑窩洞 (金属インレー・金色) (I n) *	
403		[TP-11] 13: 部分修復・複雑窩洞 (非金属インレー・歯冠色) (I n) *	
404		[TP-11] 14: 部分修復 (金属インレー・銀色) *	

口腔診査情報標準コード仕様項目と病名との対応例(参考)(2017.11.17版)

連番	¥連番	項目名と項目コード (¥: フィルタ用)	標準歯科病名例 (~: 文字列あるいは文字列なし) ※一つの病名が複数の項目に該当する場合があります。 その場合は、それぞれの項目のコードを記録してください。
405		[TP-11] 15: 部分修復 (金属アンレー・黒色) *	
406		[TP-11] 16: 部分修復 (金属アンレー・金色) *	
407		[TP-11] 17: 部分修復 (非金属アンレー・歯冠色) *	
408		[TP-11] 18: 部分修復 (3/4金属冠・銀色) (3/4Cro) *	
409		[TP-11] 19: 部分修復 (3/4金属冠・黒色) (3/4Cro) *	
410		[TP-11] 20: 部分修復 (3/4金属冠・金色) (3/4Cro) *	
411		[TP-11] 21: 部分修復 (3/4非金属冠・歯冠色) (3/4Cro) *	
412		[TP-11] 22: 部分修復 (4/5金属冠・銀色) (4/5Cro) *	
413		[TP-11] 23: 部分修復 (4/5金属冠・黒色) (4/5Cro) *	
414		[TP-11] 24: 部分修復 (4/5金属冠・金色) (4/5Cro) *	
415		[TP-11] 25: 部分修復 (4/5非金属冠・歯冠色) (4/5Cro) *	
416		[TP-11] 26: 部分修復 (ラミネートベニア・歯冠色) *	
417		[TP-11] 27: 部分修復 (接着金属冠・銀色) *	
418		[TP-11] 28: 部分修復 (接着金属冠・黒色) *	
419		[TP-11] 29: 部分修復 (接着金属冠・金色) *	
420		[TP-11] 30: 部分修復 (接着非金属冠・歯冠色) *	
421	48	(12) 窩洞形態 [TP-12] ¥	
422		[TP-12] (省略): 情報なし	
423		[TP-12] 00: 該当なし	
424		[TP-12] 01: 単純窩洞 (充填)	
425		[TP-12] 02: 複雑窩洞 (充填)	
426		[TP-12] 03: 単純窩洞 (インレー)	
427		[TP-12] 04: 複雑窩洞 (インレー)	
428	49	(13) 歯面 (切端・咬合面 I O*) [TP-13] ¥	
429		[TP-13] (省略): 情報なし	
430		[TP-13] 00: 該当なし	
431		[TP-13] 01: 切端・咬合面 I O*	
432	50	(14) 歯面 (唇側面・頬側面 B*) [TP-14] ¥	
433		[TP-14] (省略): 情報なし	
434		[TP-14] 00: 該当なし	
435		[TP-14] 01: 唇側面・頬側面 B*	
436	51	(15) 歯面 (口蓋側面・舌側面 P L*) [TP-15] ¥	
437		[TP-15] (省略): 情報なし	
438		[TP-15] 00: 該当なし	
439		[TP-15] 01: 口蓋側面・舌側面 P L*	
440	52	(16) 歯面 (近心面 M*) [TP-16] ¥	
441		[TP-16] (省略): 情報なし	
442		[TP-16] 00: 該当なし	
443		[TP-16] 01: 近心面 M*	
444	53	(17) 歯面 (遠心面 D*) [TP-17] ¥	
445		[TP-17] (省略): 情報なし	
446		[TP-17] 00: 該当なし	
447		[TP-17] 01: 遠心面 D*	
448	54	(18) 歯の主な部位 (歯冠部) [TP-18] ¥	
449		[TP-18] (省略): 情報なし	
450		[TP-18] 00: 該当なし	
451		[TP-18] 01: 歯冠部	
452	55	(19) 歯の主な部位 (歯頸部) [TP-19] ¥	
453		[TP-19] (省略): 情報なし	
454		[TP-19] 00: 該当なし	
455		[TP-19] 01: 歯頸部	
456	56	(20) 歯の主な部位 (歯根部) [TP-20] ¥	
457		[TP-20] (省略): 情報なし	
458		[TP-20] 00: 該当なし	
459		[TP-20] 01: 歯根部	
460	57	(21) 処置歯 (全部修復) [TP-21] ¥	
461		[TP-21] (省略): 情報なし	
462		[TP-21] 00: 該当なし	
463		[TP-21] 01: 全部修復 (全部金属冠・銀色) (FMC) *	
464		[TP-21] 02: 全部修復 (全部金属冠・黒色) (FMC) *	
465		[TP-21] 03: 全部修復 (全部金属冠・金色) (FMC) *	
466		[TP-21] 04: 全部修復 (全部非金属冠・レジン系・歯冠色) (JC) *	
467		[TP-21] 05: 全部修復 (全部非金属冠・セラミック系・歯冠色) (JC) *	
468		[TP-21] 06: 全部修復 (前装金属冠・銀色) (前装MC) *	
469		[TP-21] 07: 全部修復 (前装金属冠・黒色) (前装MC) *	
470		[TP-21] 08: 全部修復 (前装金属冠・金色) (前装MC) *	
471		[TP-21] 09: 全部修復 (メタルボンドクラウン・銀色) (MB) *	
472		[TP-21] 10: 全部修復 (メタルボンドクラウン・黒色) (MB) *	
473		[TP-21] 11: 全部修復 (メタルボンドクラウン・金色) (MB) *	

口腔診査情報標準コード仕様項目と病名との対応例(参考)(2017.11.17版)

連番	¥連番	項目名と項目コード (¥: フィルタ用)	標準歯科病名例 (~: 文字列あるいは文字列なし) ※一つの病名が複数の項目に該当する場合があります。 その場合は、それぞれの項目のコードを記録してください。
474		[TP-21] 12: 全部修復 (コーヌス外冠・全部金属冠・銀色) *	
475		[TP-21] 13: 全部修復 (コーヌス外冠・全部金属冠・黒色) *	
476		[TP-21] 14: 全部修復 (コーヌス外冠・全部金属冠・金色) *	
477		[TP-21] 15: 全部修復 (コーヌス外冠・硬質レジン前装金属冠・銀色) *	
478		[TP-21] 16: 全部修復 (コーヌス外冠・硬質レジン前装金属冠・黒色) *	
479		[TP-21] 17: 全部修復 (コーヌス外冠・硬質レジン前装金属冠・金色) *	
480		[TP-21] 18: 全部修復 (コーヌス外冠・メタルボンドクラウン・銀色) *	
481		[TP-21] 19: 全部修復 (コーヌス外冠・メタルボンドクラウン・黒色) *	
482		[TP-21] 20: 全部修復 (コーヌス外冠・メタルボンドクラウン・金色) *	
483		[TP-21] 21: 全部修復 (帯環金属冠・種類不明・銀色) *	
484		[TP-21] 22: 全部修復 (帯環金属冠・種類不明・黒色) *	
485		[TP-21] 23: 全部修復 (帯環金属冠・種類不明・金色) *	
486		[TP-21] 24: 全部修復 (帯環金属冠・嚼面圧印冠・銀色) *	
487		[TP-21] 25: 全部修復 (帯環金属冠・嚼面圧印冠・黒色) *	
488		[TP-21] 26: 全部修復 (帯環金属冠・嚼面圧印冠・金色) *	
489		[TP-21] 27: 全部修復 (帯環金属冠・嚼面充実冠・銀色) (PK) *	
490		[TP-21] 28: 全部修復 (帯環金属冠・嚼面充実冠・黒色) (PK) *	
491		[TP-21] 29: 全部修復 (帯環金属冠・嚼面充実冠・金色) (PK) *	
492		[TP-21] 30: 全部修復 (帯環金属冠・嚼面鑄造冠・銀色) (CKK) *	
493		[TP-21] 31: 全部修復 (帯環金属冠・嚼面鑄造冠・黒色) (CKK) *	
494		[TP-21] 32: 全部修復 (帯環金属冠・嚼面鑄造冠・金色) (CKK) *	
495		[TP-21] 33: 全部修復 (帯環金属冠・開面金冠・銀色) *	
496		[TP-21] 34: 全部修復 (帯環金属冠・開面金冠・黒色) *	
497		[TP-21] 35: 全部修復 (帯環金属冠・開面金冠・金色) *	
498		[TP-21] 36: 全部修復 (歯冠継続歯・レジン前装継続歯・銀色) (PC) *	
499		[TP-21] 37: 全部修復 (歯冠継続歯・レジン前装継続歯・黒色) (PC) *	
500		[TP-21] 38: 全部修復 (歯冠継続歯・レジン前装継続歯・金色) (PC) *	
501		[TP-21] 39: 全部修復 (歯冠継続歯・全部レジン冠継続歯・歯冠色) (PC) *	
502		[TP-21] 40: 全部修復 (乳歯冠・乳歯金属冠・銀色) *	
503		[TP-21] 41: 全部修復 (乳歯冠・複合レジン冠・歯冠色) *	
504		[TP-21] 42: 全部修復 (小児保険装置・銀色) *	
505	58	(22) 処置歯(その他修復) [TP-22] ¥	
506		[TP-22] (省略): 情報なし	
507		[TP-22] 00: 該当なし	
508		[TP-22] 01: 根面板 (金属・銀色) *	
509		[TP-22] 02: 根面板 (金属・黒色) *	
510		[TP-22] 03: 根面板 (金属・金色) *	
511		[TP-22] 04: 根面板 (非金属・歯冠色他) *	
512		[TP-22] 05: コーヌス内冠 (金属冠・銀色)	
513		[TP-22] 06: コーヌス内冠 (金属冠・黒色)	
514		[TP-22] 07: コーヌス内冠 (金属冠・金色)	
515		[TP-22] 08: アバットメント	
516		[TP-22] 09: アタッチメント (磁性)	
517		[TP-22] 10: アタッチメント (バー)	
518		[TP-22] 11: アタッチメント(その他)	
519	59	(23) 連結冠・ブリッジ支台歯 [TP-23] ¥	
520		[TP-23] (省略): 情報なし	
521		[TP-23] 00: 該当なし	
522		[TP-23] 01: 連結冠	
523		[TP-23] 02: ブリッジ支台歯*	
524		[TP-23] 03: 隙の支台歯*	
525	60	(24) 連結冠・ブリッジ番号 [TP-24] ¥	
526		[TP-24] (省略): 情報なし	
527		[TP-24] 00: 該当なし	
528		[TP-24] 01: 同類1装置目 (固定性)	
529		[TP-24] 02: 同類2装置目 (固定性)	
530		[TP-24] 03: 同類3装置目 (固定性)	
531		[TP-24] 04: 同類4装置目 (固定性)	

口腔診査情報標準コード仕様項目と病名との対応例(参考)(2017.11.17版)

連番	¥連番	項目名と項目コード (¥ : フィルタ用)	標準歯科病名例 (~ : 文字列あるいは文字列なし) ※一つの病名が複数の項目に該当する場合があります。 その場合は、それぞれの項目のコードを記録してください。
532		[TP-24] 05 : 同類5 装置目 (固定性)	
533		[TP-24] 06 : 同類6 装置目 (固定性)	
534		[TP-24] 07 : 同類7 装置目 (固定性)	
535		[TP-24] 08 : 同類8 装置目 (固定性)	
536		[TP-24] 09 : 同類1 装置目 (半固定性・可撤性)	
537		[TP-24] 10 : 同類2 装置目 (半固定性・可撤性)	
538		[TP-24] 11 : 同類3 装置目 (半固定性・可撤性)	
539		[TP-24] 12 : 同類4 装置目 (半固定性・可撤性)	
540		[TP-24] 13 : 同類5 装置目 (半固定性・可撤性)	
541		[TP-24] 14 : 同類6 装置目 (半固定性・可撤性)	
542		[TP-24] 15 : 同類7 装置目 (半固定性・可撤性)	
543		[TP-24] 16 : 同類8 装置目 (半固定性・可撤性)	
544	61	(25) レストシート [TP-25] ¥	
545		[TP-25] (省略) : 情報なし	
546		[TP-25] 00 : 該当なし	
547		[TP-25] 01 : レストシート等あり	
548	62	(26) クラスプ [TP-26] ¥	
549		[TP-26] (省略) : 情報なし	
550		[TP-26] 00 : 該当なし	
551		[TP-26] 01 : 鉤 (内容不明)	
552		[TP-26] 02 : 鑄造鉤 (双子鉤・銀色) (C I)	
553		[TP-26] 03 : 鑄造鉤 (双子鉤・黒色) (C I)	
554		[TP-26] 04 : 鑄造鉤 (双子鉤・金色) (C I)	
555		[TP-26] 05 : 鑄造鉤 (二腕鉤・レスト付き・銀色) (C I)	
556		[TP-26] 06 : 鑄造鉤 (二腕鉤・レスト付き・黒色) (C I)	
557		[TP-26] 07 : 鑄造鉤 (二腕鉤・レスト付き・金色) (C I)	
558		[TP-26] 08 : 線鉤 (双子鉤・銀色) (C I)	
559		[TP-26] 09 : 線鉤 (双子鉤・黒色) (C I)	
560		[TP-26] 10 : 線鉤 (双子鉤・金色) (C I)	
561		[TP-26] 11 : 線鉤 (二腕鉤・レスト付き・銀色) (C I)	
562		[TP-26] 12 : 線鉤 (二腕鉤・レスト付き・黒色) (C I)	
563		[TP-26] 13 : 線鉤 (二腕鉤・レスト付き・金色) (C I)	
564		[TP-26] 14 : 線鉤 (レストのないもの・銀色) (C I)	
565		[TP-26] 15 : 線鉤 (レストのないもの・黒色) (C I)	
566		[TP-26] 16 : 線鉤 (レストのないもの・金色) (C I)	
567		[TP-26] 17 : コンビネーション鉤 (二腕鉤・銀色) (コンビC I)	
568		[TP-26] 18 : コンビネーション鉤 (二腕鉤・黒色) (コンビC I)	
569		[TP-26] 19 : コンビネーション鉤 (二腕鉤・金色) (コンビC I)	
570		[TP-26] 20 : コンビネーション鉤 (双子鉤・銀色) (コンビC I)	
571		[TP-26] 21 : コンビネーション鉤 (双子鉤・黒色) (コンビC I)	
572		[TP-26] 22 : コンビネーション鉤 (双子鉤・金色) (コンビC I)	
573		[TP-26] 23 : 非金属鉤 (歯冠色)	
574		[TP-26] 24 : 非金属鉤 (歯肉色)	
575		[TP-26] 25 : フック (銀色)	
576		[TP-26] 26 : フック (黒色)	
577		[TP-26] 27 : フック (金色)	
578		[TP-26] 28 : スパー (銀色)	
579		[TP-26] 29 : スパー (黒色)	
580		[TP-26] 30 : スパー (金色)	
581	63	(27) 固定式矯正装置 [TP-27] ¥	
582		[TP-27] (省略) : 情報なし	
583		[TP-27] 00 : 該当なし	
584		[TP-27] 01 : ダイレクトボンドブラケット (唇側・金属)	
585		[TP-27] 02 : ダイレクトボンドブラケット (唇側・非金属)	
586		[TP-27] 03 : ダイレクトボンドブラケット (舌側・金属)	
587		[TP-27] 04 : ダイレクトボンドブラケット (舌側・非金属)	
588		[TP-27] 05 : 帯環	
589		[TP-27] 06 : フィクスドリテナー	
590	64	(28) 暫間固定 [TP-28] ¥	
591		[TP-28] (省略) : 情報なし	
592		[TP-28] 00 : 該当なし	
593		[TP-28] 01 : 暫間固定 (TFix)	
594		[TP-28] 02 : 線副子	
595	65	(29) 歯肉の状態 [TP-29] ¥	
596		[TP-29] (省略) : 情報なし	
597		[TP-29] 00 : 該当なし	
598		[TP-29] 01 : 歯肉退縮	歯肉退縮 歯肉萎縮 歯肉増殖症 歯肉肥大
599		[TP-29] 02 : 歯肉増殖	歯肉増殖症 歯肉肥大
600		[TP-29] 03 : 歯肉色素沈着	歯肉色素沈着症
601	66	(30) 歯石沈着 [TP-30] ¥	
602		[TP-30] (省略) : 情報なし	
603		[TP-30] 00 : 該当なし	
604		[TP-30] 01 : 歯石沈着 (Z S)	歯石沈着症 歯肉下歯石 歯肉上歯石
605	67	(31) 歯根のう胞 [TP-31] ¥	
606		[TP-31] (省略) : 情報なし	
607		[TP-31] 00 : 該当なし	
608		[TP-31] 01 : 歯根のう胞 (W Z)	歯根のう胞
609	68	(32) ろう孔 [TP-32] ¥	
610		[TP-32] (省略) : 情報なし	
611		[TP-32] 00 : 該当なし	
612		[TP-32] 01 : ろう孔 (内歯瘻)	内歯瘻
613		[TP-32] 02 : ろう孔 (外歯瘻)	外歯瘻
614	69	(33) 骨瘤 [TP-33] [TP-33] (省略) : 情報なし¥	
615		[TP-33] 00 : 該当なし	
616		[TP-33] 01 : 骨瘤 (唇側・頬側) (T o r)	
617		[TP-33] 02 : 骨瘤 (舌側・口蓋側) (T o r)	
618		[TP-33] 03 : 骨瘤 (唇側・頬側および舌側・口蓋側) (T o r)	

口腔診査情報標準コード仕様項目と病名との対応例(参考)(2017.11.17版)

連番	¥連番	項目名と項目コード(¥: フィルタ用)	標準歯科病名例(~: 文字列あるいは文字列なし) ※一つの病名が複数の項目に該当する場合があります。 その場合は、それぞれの項目のコードを記録してください。
619		[TP-33] 04: 骨瘤(側不明) (T o r)	骨瘤(部位による) 下顎隆起(部位による) 口蓋隆起
620	70	4) 歯の診査情報レコードユニット4.4) IV. 欠損歯の内容パート(TM) (1) レコード識別情報 [TM-1] ¥	
621		[TM-1] TM: 歯の診査情報レコード(欠損歯の内容パート)	
622	71	(2) ポンテック [TM-2] ¥	
623		[TM-2] (省略): 情報なし	
624		[TM-2] 00: 該当なし	
625		[TM-2] 01: ポンテック(鑄造ポンテック・銀色) (P o n) *	
626		[TM-2] 02: ポンテック(鑄造ポンテック・黒色) (P o n) *	
627		[TM-2] 03: ポンテック(鑄造ポンテック・金色) (P o n) *	
628		[TM-2] 04: ポンテック(前装ポンテック・銀色) (P o n) *	
629		[TM-2] 05: ポンテック(前装ポンテック・黒色) (P o n) *	
630		[TM-2] 06: ポンテック(前装ポンテック・金色) (P o n) *	
631		[TM-2] 07: ポンテック(金属裏装ポンテック・銀色) (P o n) *	
632		[TM-2] 08: ポンテック(金属裏装ポンテック・黒色) (P o n) *	
633		[TM-2] 09: ポンテック(金属裏装ポンテック・金色) (P o n) *	
634		[TM-2] 10: ポンテック(メタルボンドポンテック・銀色) (P o n) *	
635		[TM-2] 11: ポンテック(メタルボンドポンテック・黒色) (P o n) *	
636		[TM-2] 12: ポンテック(メタルボンドポンテック・金色) (P o n) *	
637		[TM-2] 13: ポンテック(非金属ポンテック・レジン系・歯冠色) (P o n) *	
638		[TM-2] 14: ポンテック(非金属ポンテック・セラミック系・歯冠色) (P o n) *	
639		[TM-2] 15: 補綴隙(鑄造隙・銀色) *	
640		[TM-2] 16: 補綴隙(鑄造隙・黒色) *	
641		[TM-2] 17: 補綴隙(鑄造隙・金色) *	
642		[TM-2] 18: 補綴隙(前装隙・銀色) *	
643		[TM-2] 19: 補綴隙(前装隙・黒色) *	
644		[TM-2] 20: 補綴隙(前装隙・金色) *	
645		[TM-2] 21: 補綴隙(金属裏装隙・銀色) *	
646		[TM-2] 22: 補綴隙(金属裏装隙・黒色) *	
647		[TM-2] 23: 補綴隙(金属裏装隙・金色) *	
648		[TM-2] 24: 補綴隙(メタルボンド隙・銀色) *	
649		[TM-2] 25: 補綴隙(メタルボンド隙・黒色) *	
650		[TM-2] 26: 補綴隙(メタルボンド隙・金色) *	
651		[TM-2] 27: 補綴隙(非金属隙・レジン系・歯冠色) *	
652		[TM-2] 28: 補綴隙(非金属隙・セラミック系・歯冠色) *	
653	72	(3) フリッジ番号 [TM-3] ¥	
654		[TM-3] (省略): 情報なし	
655		[TM-3] 00: 該当なし	
656		[TM-3] 01: 同顎1装置目(固定性)	
657		[TM-3] 02: 同顎2装置目(固定性)	
658		[TM-3] 03: 同顎3装置目(固定性)	
659		[TM-3] 04: 同顎4装置目(固定性)	
660		[TM-3] 05: 同顎5装置目(固定性)	
661		[TM-3] 06: 同顎6装置目(固定性)	
662		[TM-3] 07: 同顎7装置目(固定性)	
663		[TM-3] 08: 同顎8装置目(固定性)	
664		[TM-3] 09: 同顎1装置目(半固定性・可撤性)	
665		[TM-3] 10: 同顎2装置目(半固定性・可撤性)	
666		[TM-3] 11: 同顎3装置目(半固定性・可撤性)	
667		[TM-3] 12: 同顎4装置目(半固定性・可撤性)	
668		[TM-3] 13: 同顎5装置目(半固定性・可撤性)	
669		[TM-3] 14: 同顎6装置目(半固定性・可撤性)	
670		[TM-3] 15: 同顎7装置目(半固定性・可撤性)	
671		[TM-3] 16: 同顎8装置目(半固定性・可撤性)	
672	73	(4) 有床義歯 [TM-4] ¥	
673		[TM-4] (省略): 情報なし	
674		[TM-4] 00: 該当なし	
675		[TM-4] 01: 有床義歯(内容不明)	
676		[TM-4] 02: 有床義歯(レジン床)	
677		[TM-4] 03: 有床義歯(熱可塑性樹脂床)	
678		[TM-4] 04: 有床義歯(セラミック床)	
679		[TM-4] 05: 有床義歯(金属床)	
680		[TM-4] 06: 有床義歯(金床)	
681		[TM-4] 07: 有床義歯(ノンクラスプデンチャー)	
682		[TM-4] 08: 総義歯(内容不明) (F D) *	
683		[TM-4] 09: 総義歯(レジン床) (F D) *	
684		[TM-4] 10: 総義歯(熱可塑性樹脂床) (F D) *	
685		[TM-4] 11: 総義歯(セラミック床) (F D) *	
686		[TM-4] 12: 総義歯(金属床) (F D) *	

口腔診査情報標準コード仕様項目と病名との対応例(参考)(2017.11.17版)

連番	¥連番	項目名と項目コード (¥ : フィルタ用)	標準歯科病名例 (~ : 文字列あるいは文字列なし) ※一つの病名が複数の項目に該当する場合があります。 その場合は、それぞれの項目のコードを記録してください。
687		[TM-4] 13 : 総義歯 (金床) (FD) *	
688		[TM-4] 14 : 総義歯 (ノンクラスプデンチャー) (FD) *	
689		[TM-4] 15 : 局部義歯 (内容不明) (PD) *	
690		[TM-4] 16 : 局部義歯 (レジン床) (PD) *	
691		[TM-4] 17 : 局部義歯 (熱可塑性樹脂床) (PD) *	
692		[TM-4] 18 : 局部義歯 (セラミック床) (PD) *	
693		[TM-4] 19 : 局部義歯 (金属床) (PD) *	
694		[TM-4] 20 : 局部義歯 (金床) (PD) *	
695		[TM-4] 21 : 局部義歯 (ノンクラスプデンチャー) (PD) *	
696		[TM-4] 22 : 口蓋補綴・顎補綴	
697		[TM-4] 23 : 歯周治療用装置 (床義歯)	
698	74	(5) 複数義歯番号 [TM-5] ¥	
699		[TM-5] (省略) : 情報なし	
700		[TM-5] 00 : 該当なし	
701		[TM-5] 01 : 同顎2床目	
702		[TM-5] 02 : 同顎3床目	
703	75	(6) 義歯人工歯 [TM-6] ¥	
704		[TM-6] (省略) : 情報なし	
705		[TM-6] 00 : 該当なし	
706		[TM-6] 01 : レジン歯	
707		[TM-6] 02 : スルフォン樹脂レジン歯	
708		[TM-6] 03 : 硬質レジン歯	
709		[TM-6] 04 : 金属歯	
710		[TM-6] 05 : 陶歯	
711	76	(7) 義歯補綴隙 [TM-7] ¥	
712		[TM-7] (省略) : 情報なし	
713		[TM-7] 00 : 該当なし	
714		[TM-7] 01 : 補綴隙 (レジン隙)	
715		[TM-7] 02 : 補綴隙 (スルフォン樹脂レジン隙)	
716		[TM-7] 03 : 補綴隙 (硬質レジン隙)	
717		[TM-7] 04 : 補綴隙 (金属隙)	
718		[TM-7] 05 : 補綴隙 (陶歯)	
719	77	(8) 義歯大連結子 [TM-8] ¥	
720		[TM-8] (省略) : 情報なし	
721		[TM-8] 00 : 該当なし	
722		[TM-8] 01 : 屈曲バー (リングル/バラタル) (Bar)	
723		[TM-8] 02 : 鑄造バー/ストラップ (リングル/バラタル) (Cast Bar)	
724		[TM-8] 03 : プレート (リングル/バラタル)	
725		[TM-8] 04 : リンガルエプロン	
726	78	(9) 補強線 [TM-9] ¥	
727		[TM-9] (省略) : 情報なし	
728		[TM-9] 00 : 該当なし	
729		[TM-9] 01 : 補強線	
730	79	(10) 骨瘤 [TM-10] ¥	
731		[TM-10] (省略) : 情報なし	
732		[TM-10] 00 : 該当なし	
733		[TM-10] 01 : 骨瘤 (唇側・頬側) (Tor)	
734		[TM-10] 02 : 骨瘤 (舌側・口蓋側) (Tor)	
735		[TM-10] 03 : 骨瘤 (唇側・頬側および舌側・口蓋側) (Tor)	
736		[TM-10] 04 : 骨瘤 (側不明) (Tor)	骨瘤 (部位による) 下顎隆起 (部位による) 口蓋隆起
737	80	4) 歯の診査情報レコードユニット4.5 V. その他パート (TE) (1) レコード識別情報 [TE-1] ¥	
738		[TE-1] TE : 歯の診査情報レコード (その他の内容パート)	
739	81	(2) 当該歯製品識別情報の有無 [TE-2] ¥	
740		[TE-2] (省略) : 情報なし	
741		[TE-2] 00 : 該当なし	
742		[TE-2] 01 : 当該歯製品識別情報なし	
743		[TE-2] 02 : 当該歯製品識別情報 (義歯識別情報) あり	
744		[TE-2] 03 : 当該歯製品識別情報 (インプラント識別情報) あり	
745		[TE-2] 04 : 当該歯製品識別情報 (その他の製品識別情報) あり	
746	82	(3) 当該歯製品識別情報 (製品名) [TE-3] ¥	
747		[TE-3] (省略) : 情報なし	
748		[TE-3] (文字列) : 当該歯製品識別情報 (製品名)	
749	83	(4) 当該歯製品識別情報 (製造番号・記号等) [TE-4] ¥	
750		[TE-4] (省略) : 情報なし	
751		[TE-4] (文字列) : 当該歯製品識別情報 (製造番号・記号等)	
752	84	(5) 当該歯特記事項の有無 [TE-5] ¥	
753		[TE-5] 00 : 当該歯特記事項なし	
754		[TE-5] 01 : 当該歯特記事項あり	
755	85	(6) 当該歯特記事項 [TE-6] ¥	
756		[TE-6] (省略) : 情報なし	
757		[TE-6] (文字列) : 当該歯特記事項	
758	86	(7) 当該歯入力種別 [TE-7] ¥	
759		[TE-7] (省略) : 情報なし	
760		[TE-7] 00 : 該当なし	
761		[TE-7] 01 : 初診時口腔診査	
762		[TE-7] 02 : 治療による更新 (処置履歴)	
763		[TE-7] 03 : 妊産婦歯科健康診査 (母子健康手帳省令様式)	
764		[TE-7] 04 : 1歳児歯科健康診査 (母子健康手帳省令様式)	
765		[TE-7] 05 : 1歳6か月児歯科健康診査 (母子健康手帳省令様式)	
766		[TE-7] 06 : 2歳児歯科健康診査 (母子健康手帳省令様式)	

口腔診査情報標準コード仕様項目と病名との対応例(参考)(2017.11.17版)

連番	¥連番	項目名と項目コード (¥ : フィルタ用)	標準歯科病名例 (~ : 文字列あるいは文字列なし) ※一つの病名が複数の項目に該当する場合があります。 その場合は、それぞれの項目のコードを記録してください。
767		[TE-7] 07 : 3歳児歯科健康診査 (母子健康手帳省令様式)	
768		[TE-7] 08 : 4歳児歯科健康診査 (母子健康手帳省令様式)	
769		[TE-7] 09 : 5歳児歯科健康診査 (母子健康手帳省令様式)	
770		[TE-7] 10 : 6歳児歯科健康診査 (母子健康手帳省令様式)	
771		[TE-7] 11 : 就学時健康診断	
772		[TE-7] 12 : 学校歯科健康診断	
773		[TE-7] 13 : 成人歯科健康診査 (事業所歯科健診、歯周病検診含む)	
774		[TE-7] 14 : 後期高齢者歯科口腔健康診査	
775		[TE-7] 15 : 歯科特殊健康診査 (歯の酸蝕症)	
776		[TE-7] 16 : 歯科人間ドック検査	
777		[TE-7] 17 : かかりつけ連携手帳	
778		[TE-7] 18 : WHO口腔健康診査 成人用	
779		[TE-7] 19 : WHO口腔健康診査 小児用	
780	87	(8) 当該歯情報入力・更新年月日 [TE-8] ¥	
781		[TE-8] (省略) : 情報なし	
782		[TE-8] (数字) : 当該歯の情報入力・更新年月日	
783	88	4) 歯の診査情報レコードユニット4.6) VI. 標準プロファイル26項目パート (TF) (1) レコード識別情報 [TF-1] ¥	
784		[TF-1] TF : 歯の診査情報レコード (標準プロファイル26項目パート)	
785	89	(2) 標準プロファイル26項目の情報の有無 [TF-2] ¥	
786		[TF-2] 00 : 標準プロファイル26項目の情報なし	
787		[TF-2] 01 : 標準プロファイル26項目の情報あり	
788	90	(3) 乳歯・D c d [TF-3] ¥	
789		[TF-3] (省略) : 情報なし	
790		[TF-3] 00 : 該当なし	
791		[TF-3] 01 : 乳歯・D c d	
792	91	(4) 健全歯・S o u [TF-4] ¥	
793		[TF-4] (省略) : 情報なし	
794		[TF-4] 00 : 該当なし	
795		[TF-4] 01 : 健全歯・S o u	
796	92	(5) C 1 ~ C 3 (治療中を含む) ・ C 1 2 3 [TF-5] ¥	
797		[TF-5] (省略) : 情報なし	
798		[TF-5] 00 : 該当なし	
799		[TF-5] 01 : C 1 ~ C 3 (治療中を含む) ・ C 1 2 3	
800	93	(6) 半埋伏・埋伏・R T [TF-6] ¥	
801		[TF-6] (省略) : 情報なし	
802		[TF-6] 00 : 該当なし	
803		[TF-6] 01 : 半埋伏・埋伏・R T	
804	94	(7) CR充填・セメント充填ほか・CR [TF-7] ¥	
805		[TF-7] (省略) : 情報なし	
806		[TF-7] 00 : 該当なし	
807		[TF-7] 01 : CR充填・セメント充填・CR	
808	95	(8) インレー、アンレー、3/4冠、4/5冠金属色・I n [TF-8] ¥	
809		[TF-8] (省略) : 情報なし	
810		[TF-8] 00 : 該当なし	
811		[TF-8] 01 : インレー、アンレー、3/4冠、4/5冠金属色・I n	
812	96	(9) インレー、アンレー、3/4冠、4/5冠歯冠色・I n T C [TF-9] ¥	
813		[TF-9] (省略) : 情報なし	
814		[TF-9] 00 : 該当なし	
815		[TF-9] 01 : インレー、アンレー、3/4冠、4/5冠歯冠色・I n T C	
816	97	(10) アマルガム充填・A F [TF-10] ¥	
817		[TF-10] (省略) : 情報なし	
818		[TF-10] 00 : 該当なし	
819		[TF-10] 01 : アマルガム充填・A F	
820	98	(11) 切端・咬合面・I O [TF-11] ¥	
821		[TF-11] (省略) : 情報なし	
822		[TF-11] 00 : 該当なし	
823		[TF-11] 01 : 切端・咬合面・I O	
824	99	(12) 唇側面・頬側面・B [TF-12] ¥	
825		[TF-12] (省略) : 情報なし	
826		[TF-12] 00 : 該当なし	
827		[TF-12] 01 : 唇側面・頬側面・B	
828	100	(13) 口蓋側面・舌側面・P L [TF-13] ¥	
829		[TF-13] (省略) : 情報なし	
830		[TF-13] 00 : 該当なし	
831		[TF-13] 01 : 口蓋側面・舌側面・P L	
832	101	(14) 近心面・M [TF-14] ¥	
833		[TF-14] (省略) : 情報なし	
834		[TF-14] 00 : 該当なし	
835		[TF-14] 01 : 近心面・M	
836	102	(15) 遠心面・D [TF-15] ¥	
837		[TF-15] (省略) : 情報なし	
838		[TF-15] 00 : 該当なし	
839		[TF-15] 01 : 遠心面・D	
840	103	(16) 全部金属冠 (FMCほか) ・ F M C [TF-16] ¥	
841		[TF-16] (省略) : 情報なし	
842		[TF-16] 00 : 該当なし	
843		[TF-16] 01 : 全部金属冠 (FMCほか) ・ F M C	
844	104	(17) 前装冠 (HR、MBほか) ・ H R [TF-17] ¥	
845		[TF-17] (省略) : 情報なし	
846		[TF-17] 00 : 該当なし	
847		[TF-17] 01 : 前装冠 (HR、MBほか) ・ H R	
848	105	(18) H J C、セラミックほか・H J C [TF-18] ¥	
849		[TF-18] (省略) : 情報なし	
850		[TF-18] 00 : 該当なし	
851		[TF-18] 01 : H J C、セラミックほか・H J C	
852	106	(19) 支台歯 (インプラントも可) ・ A b u [TF-19] ¥	
853		[TF-19] (省略) : 情報なし	
854		[TF-19] 00 : 該当なし	
855		[TF-19] 01 : 支台歯 (インプラントも可) ・ A b u	
856	107	(20) ボンティック・P o n [TF-20] ¥	

口腔診査情報標準コード仕様項目と病名との対応例(参考)(2017.11.17版)

連番	¥連番	項目名と項目コード (¥: フィルタ用)	標準歯科病名例 (~: 文字列あるいは文字列なし) ※一つの病名が複数の項目に該当する場合があります。 その場合は、それぞれの項目のコードを記録してください。
857		[TF-20] (省略) : 情報なし	
858		[TF-20] 00 : 該当なし	
859		[TF-20] 01 : ポンティック・P o n	
860	108	(2 1) 残根・根面板ほか・C 4 [TF-21] ¥	
861		[TF-21] (省略) : 情報なし	
862		[TF-21] 00 : 該当なし	
863		[TF-21] 01 : 残根・根面板ほか・C 4	
864	109	(2 2) 欠損・MAM [TF-22] ¥	
865		[TF-22] (省略) : 情報なし	
866		[TF-22] 00 : 該当なし	
867		[TF-22] 01 : 欠損・MAM	
868	110	(2 3) 死後脱落の疑い・MPM [TF-23] ¥	
869		[TF-23] (省略) : 情報なし	
870		[TF-23] 00 : 該当なし	
871		[TF-23] 01 : 死後脱落の疑い・MPM	
872	111	(2 4) 義歯 (人工歯あり) ・D e n [TF-24] ¥	
873		[TF-24] (省略) : 情報なし	
874		[TF-24] 00 : 該当なし	
875		[TF-24] 01 : 義歯 (人工歯あり) ・D e n	
876	112	(2 5) インプラント・I m p l [TF-25] ¥	
877		[TF-25] (省略) : 情報なし	
878		[TF-25] 00 : 該当なし	
879		[TF-25] 01 : インプラント・I m p l	
880	113	(2 6) 仮歯 (T E K、プロビ等) あり・T e c [TF-26] ¥	
881		[TF-26] (省略) : 情報なし	
882		[TF-26] 00 : 該当なし	
883		[TF-26] 01 : 仮歯 (T E K、プロビ等) あり・T e c	
884	114	(2 7) 歯あり (状態不明) ・P r e [TF-27] ¥	
885		[TF-27] (省略) : 情報なし	
886		[TF-27] 00 : 該当なし	
887		[TF-27] 01 : 歯あり (状態不明) ・P r e	
888	115	(2 8) 情報なし・N o n [TF-28] ¥	
889		[TF-28] (省略) : 情報なし	
890		[TF-28] 00 : 該当なし	
891		[TF-28] 01 : 情報なし・N o n	
892	116	4) 歯の診査情報レコードユニット4.7) VII. 歯科人間ドック検査表パート (TH) (1) レコード識別情報 [TH-1] ¥	
893		[TH-1] TH: 歯の診査情報レコード(歯科人間ドック検査表パート)	
894	117	(2) 歯科人間ドック検査表情報の有無 [TH-2] ¥	
895		[TH-2] (省略) : 情報なし	
896		[TH-2] 00 : 該当なし	
897		[TH-2] 01 : 歯科人間ドック検査表情報あり	
898	118	(3) う蝕 (疑わしい病名) の有無 [TH-3] ¥	
899		[TH-3] (省略) : 情報なし	
900		[TH-3] 00 : 疑わしい病名なし	
901		[TH-3] 01 : 疑わしい病名あり	
902	119	(4) う蝕 (疑わしい病名) [TH-4] ¥	
903		[TH-4] (省略) : 情報なし	
904		[TH-4] (文字列) : 疑わしい病名	
905	120	(5) う蝕 (P e r : 根尖性歯周炎 (根尖病巣)) [TH-5] ¥	
906		[TH-5] (省略) : 情報なし	
907		[TH-5] 00 : 該当なし	
908		[TH-5] 01 : P e r : 根尖性歯周炎 (根尖病巣)	
909	121	(6) う蝕 (H y s : 知覚過敏症) [TH-6] ¥	
910		[TH-6] (省略) : 情報なし	
911		[TH-6] 00 : 該当なし	
912		[TH-6] 01 : H y s : 知覚過敏症	
913	122	(7) 歯周病 (動揺度) M i l l e r [TH-7] ¥	
914		[TH-7] (省略) : 情報なし	
915		[TH-7] 00 : 該当なし	
916		[TH-7] 01 : 動揺度 0 生理的動揺 (0. 2mm以内)	
917		[TH-7] 02 : 動揺度 1 度 : 軽度、唇舌的に 0. 2 ~ 1mm	
918		[TH-7] 03 : 動揺度 2 度 : 中等度、唇舌、近遠心的に 1 ~ 2mm	
919		[TH-7] 04 : 動揺度 3 度 : 高度、唇舌、近遠心的に 2mm以上、また垂直方向の舞踏状動揺	
920	123	(8) 歯周病 (根分岐部病変) [TH-8] ¥	
921		[TH-8] (省略) : 情報なし	
922		[TH-8] 00 : 該当なし	
923		[TH-8] 01 : 根分岐部病変あり	
924	124	(9) 歯周病 (角化歯肉の有無) [TH-9] ¥	
925		[TH-9] (省略) : 情報なし	
926		[TH-9] 00 : 該当なし	
927		[TH-9] 01 : 角化歯肉あり	
928	125	(10) 歯周病 (P S R (Periodontal Screening and Recording)) [TH-10] ¥	
929		[TH-10] (省略) : 情報なし	
930		[TH-10] 00 : 該当なし	
931		[TH-10] 01 : 0	
932		[TH-10] 02 : 1	
933		[TH-10] 03 : 2	
934		[TH-10] 04 : 3	
935		[TH-10] 05 : 4	
936		[TH-10] 06 : *	
937	126	(11) 歯周病 (P I I (Plaque Index)) [TH-11] ¥	
938		[TH-11] (省略) : 情報なし	
939		[TH-11] 00 : 該当なし	
940		[TH-11] (数字) : P I I 値 (4 歯面の 0, 1, 2, 3 の計 / 4)	
941	127	5) 矯正関係レコード (KK) (1) レコード識別情報 [KK-1] ¥	
942		[KK-1] KK: 矯正関係レコード	
943	128	(2) 矯正関係情報の有無 [KK-2] ¥	
944		[KK-2] 00 : 矯正関係情報なし	
945		[KK-2] 01 : 矯正関係情報あり	

口腔診査情報標準コード仕様項目と病名との対応例(参考)(2017.11.17版)

連番	¥連番	項目名と項目コード (¥: フィルタ用)	標準歯科病名例 (~: 文字列あるいは文字列なし) ※一つの病名が複数の項目に該当する場合があります。 その場合は、それぞれの項目のコードを記録してください。
946	129	(3) 歯列の異常 [KK-3] ¥	
947		[KK-3] (省略): 情報なし	
948		[KK-3] 00: 該当なし	
949		[KK-3] 01: 狭窄歯列弓	狭窄歯列弓
950		[KK-3] 02: V型歯列弓	V型歯列弓
951		[KK-3] 03: 鞍状歯列弓	鞍状歯列弓
952		[KK-3] 04: 空隙歯列弓	空隙歯列弓
953	130	(4) 咬合関係の異常 [KK-4] ¥	
954		[KK-4] (省略): 情報なし	
955		[KK-4] 00: 該当なし	
956		[KK-4] 01: 開咬	開咬 臼歯部開咬 前歯部開咬
957		[KK-4] 02: 切端咬合	切端咬合
958		[KK-4] 03: 反対咬合	反対咬合
959		[KK-4] 04: 過蓋咬合	過蓋咬合
960		[KK-4] 05: 交叉咬合 (左)	交叉咬合 (左右による) 前歯部交叉咬合 (左右による) 臼歯部交叉咬合 (左右による)
961		[KK-4] 06: 交叉咬合 (右)	交叉咬合 (左右による) 前歯部交叉咬合 (左右による) 臼歯部交叉咬合 (左右による)
962		[KK-4] 07: 缺状咬合	
963		[KK-4] 08: 上顎前突	上顎前突症
964		[KK-4] 09: 下顎前突	下顎前突症
965		[KK-4] 10: 上下顎前突	上下顎前突症
966	131	(5) 唇顎口蓋裂 [KK-5] ¥	
967		[KK-5] (省略): 情報なし	
968		[KK-5] 00: 該当なし	
969		[KK-5] 01: 唇裂	唇裂 正中唇裂 皮下唇裂 片側性唇裂 両側性唇裂 片側性完全唇裂 両側性完全唇裂 片側性不完全唇裂 両側性不完全唇裂
970		[KK-5] 02: 顎裂	
971		[KK-5] 03: 口蓋裂	口蓋裂 粘膜下口蓋裂 硬口蓋裂 軟口蓋裂 硬軟口蓋裂
972		[KK-5] 04: 唇顎裂	唇顎裂
973		[KK-5] 05: 唇顎口蓋裂	唇顎口蓋裂 片側性唇顎口蓋裂 両側性唇顎口蓋裂 ----- 以下、その他 片側性唇顎・粘膜下口蓋裂 片側性唇顎硬口蓋裂 片側性唇顎硬軟口蓋裂 片側性唇顎軟口蓋裂 両側性唇顎・粘膜下口蓋裂 両側性唇顎硬口蓋裂 両側性唇顎硬軟口蓋裂 両側性唇顎軟口蓋裂
974		[KK-5] 06: 唇裂の手術痕	唇裂術後 変治唇裂
975		[KK-5] 07: 顎裂の手術痕	
976		[KK-5] 08: 口蓋裂の手術痕	
977		[KK-5] 09: 唇顎裂の手術痕	
978		[KK-5] 10: 唇顎口蓋裂の手術痕	
979	132	(6) 矯正装置 [KK-6] ¥	
980		[KK-6] (省略): 情報なし	
981		[KK-6] 00: 該当なし	
982		[KK-6] 01: 唇側矯正装置	
983		[KK-6] 02: 舌側矯正装置	
984		[KK-6] 03: 床矯正装置	
985	133	(7) その他の矯正情報の有無 [KK-7] ¥	
986		[KK-7] (省略): 情報なし	
987		[KK-7] 00: 該当なし (その他の矯正情報なし)	
988		[KK-7] 01: その他の矯正情報あり	
989	134	(8) その他の矯正情報 [KK-8] ¥	
990		[KK-8] (省略): 情報なし	
991		[KK-8] (文字列): その他の矯正情報	
992	135	(9) その他の矯正情報・歯式 [KK-9] ¥	
993		[KK-9] (省略): 情報なし	
994		[KK-9] (歯式コード): その他の矯正情報・歯式	
995	136	6) その他の疾病及び異常レコード (SI) (1) レコード識別情報 [SI-1] ¥	
996		[SI-1] SI: その他の疾病及び異常レコード	
997	137	(2) その他の疾病及び異常の有無 [SI-2] ¥	
998		[SI-2] 00: その他の疾病及び異常なし	
999		[SI-2] 01: その他の疾病及び異常あり	
1000	138	(3) 小帯の異常 [SI-3] ¥	
1001		[SI-3] (省略): 情報なし	
1002		[SI-3] 00: 該当なし	
1003		[SI-3] 01: 上唇小帯異常	
1004		[SI-3] 02: 下唇小帯異常	
1005		[SI-3] 03: 舌小帯異常	

口腔診査情報標準コード仕様項目と病名との対応例(参考)(2017.11.17版)

連番	¥連番	項目名と項目コード (¥ : フィルタ用)	標準歯科病名例 (~ : 文字列あるいは文字列なし) ※一つの病名が複数の項目に該当する場合があります。 その場合は、それぞれの項目のコードを記録してください。
1006		[SI-3] 04 : 頬小帯異常	
1007	139	(4) 骨瘤 [SI-4] ¥	
1008		[SI-4] (省略) : 情報なし	
1009		[SI-4] 00 : 該当なし	
1010		[SI-4] 01 : 骨瘤 (唇側・頬側) (T o r)	
1011		[SI-4] 02 : 骨瘤 (舌側・口蓋側) (T o r)	
1012		[SI-4] 03 : 骨瘤 (唇側・頬側および舌側・口蓋側) (T o r)	
1013		[SI-4] 04 : 骨瘤 (側不明) (T o r)	
1014	140	(5) 骨瘤・歯式 [SI-5] ¥	
1015		[SI-5] (省略) 情報なし	
1016		[SI-5] (歯式コード) 骨瘤 (骨隆起) ・歯式	
1017	141	(5) 口蓋隆起 [SI-5] ¥	
1018		[SI-5] (省略) : 情報なし	
1019		[SI-5] 00 : 該当なし	
1020		[SI-5] 01 : 口蓋隆起	
1021	142	(6) その他の疾病及び異常 [SI-6] ¥	
1022		[SI-6] (省略) : 情報なし	
1023		[SI-6] (文字列) : その他の疾病及び異常	
1024	143	(7) その他の疾病及び異常・歯式 [SI-7] ¥	
1025		[SI-7] (省略) : 情報なし	
1026		[SI-7] (歯式コード) : その他の疾病及び異常・歯式	
1027	144	7) 所見・特記事項レコード (SK) (1) レコード識別情報 [SK-1] ¥	
1028		[SK-1] SK : 所見・特記事項レコード識別情報	
1029	145	(2) 所見・特記事項の有無 [SK-2] ¥	
1030		[SK-2] 00 : 所見・特記事項なし	
1031		[SK-2] 01 : 所見・特記事項あり	
1032	146	(3) 所見・特記事項 [SK-3] ¥	
1033		[SK-3] (省略) : 情報なし	
1034		[SK-3] (文字列) : 所見・特記事項	
1035	147	(4) 所見・特記事項・歯式 [SK-4] ¥	
1036		[SK-4] (省略) : 情報なし	
1037		[SK-4] (歯式コード) : 所見・特記事項・歯式	
1038	148	8) 歯科健診等補足項目レコード (HK) (1) レコード識別情報 [HK-1] ¥	
1039		[HK-1] HK : 歯科健診用補足項目レコード識別情報	
1040	149	(2) 歯科健診等の種別 [HK-2] ¥	
1041		[HK-2] 00 : 該当なし	
1042		[HK-2] 01 : 妊産婦歯科健康診査 (母子健康手帳省令様式)	
1043		[HK-2] 02 : 1歳児歯科健康診査 (母子健康手帳省令様式)	
1044		[HK-2] 03 : 1歳6か月児歯科健康診査 (母子健康手帳省令様式)	
1045		[HK-2] 04 : 2歳児歯科健康診査 (母子健康手帳省令様式)	
1046		[HK-2] 05 : 3歳児歯科健康診査 (母子健康手帳省令様式)	
1047		[HK-2] 06 : 4歳児歯科健康診査 (母子健康手帳省令様式)	
1048		[HK-2] 07 : 5歳児歯科健康診査 (母子健康手帳省令様式)	
1049		[HK-2] 08 : 6歳児歯科健康診査 (母子健康手帳省令様式)	
1050		[HK-2] 09 : 就学時健康診断	
1051		[HK-2] 10 : 学校歯科健康診断	
1052		[HK-2] 11 : 成人歯科健康診査 (事業所歯科健診、歯周病検診含む)	
1053		[HK-2] 12 : 後期高齢者歯科口腔健康診査	
1054		[HK-2] 13 : 歯科特殊健康診査 (歯の酸蝕症)	
1055		[HK-2] 14 : 歯科人間ドック検査	
1056		[HK-2] 15 : かかりつけ連携手帳	
1057		[HK-2] 16 : WHO口腔健康診査 成人用	
1058		[HK-2] 17 : WHO口腔健康診査 小児用	
1059	150	8. 1) I. 妊産婦歯科健康診査 (母子健康手帳省令様式) 補足項目 (E01) (3) 初回診査年月日 [HK.E01-3] ¥	
1060		[HK.E01-3] (省略) : 情報なし	
1061		[HK.E01-3] (数字) : 初回診査年月日	
1062	151	(4) 妊娠・産後の別 [HK.E01-4] ¥	
1063		[HK.E01-4] 01 : 妊娠	
1064		[HK.E01-4] 02 : 産後	
1065	152	(5) 妊娠・産後週 [HK.E01-5] ¥	
1066		[HK.E01-5] (省略) : 情報なし	
1067		[HK.E01-5] (数字) : 妊娠・産後週数	
1068	153	(6) 要治療のむし歯 [HK.E01-6] ¥	
1069		[HK.E01-6] (省略) : 情報なし	
1070		[HK.E01-6] 00 : なし	
1071		[HK.E01-6] 01 : あり	
1072	154	(7) 要治療のむし歯ありの本数 [HK.E01-7] ¥	
1073		[HK.E01-7] (省略) : 情報なし	
1074		[HK.E01-7] (数字) : 要治療のむし歯ありの本数	
1075	155	(8) 歯石 [HK.E01-8] ¥	
1076		[HK.E01-8] (省略) : 情報なし	
1077		[HK.E01-8] 00 : なし	
1078		[HK.E01-8] 01 : あり	
1079	156	(9) 歯肉の炎症 [HK.E01-9] ¥	
1080		[HK.E01-9] (省略) : 情報なし	
1081		[HK.E01-9] 00 : なし	
1082		[HK.E01-9] 01 : あり (要指導)	
1083		[HK.E01-9] 02 : あり (要治療)	
1084	157	(10) 特記事項 [HK.E01-10] ¥	
1085		[HK.E01-10] (省略) : 情報なし	
1086		[HK.E01-10] (文字列) : 特記事項	
1087	158	8. 2) II. 1歳児歯科健康診査 (母子健康手帳省令様式) 補足項目 (E02) (3) 年齢 (歳) [HK.E02-3] ¥	
1088		[HK.E02-3] (数字) : 年齢 (歳)	
1089	159	(4) 年齢 (か月) [HK.E02-4] ¥	
1090		[HK.E02-4] (数字) : 年齢 (か月)	
1091	160	(5) むし歯の罹患型 [HK.E02-5] ¥	
1092		[HK.E02-5] (省略) : 情報なし	

口腔診査情報標準コード仕様項目と病名との対応例(参考)(2017.11.17版)

連番	¥連番	項目名と項目コード (¥ : フィルタ用)	標準歯科病名例 (~ : 文字列あるいは文字列なし) ※一つの病名が複数の項目に該当する場合があります。 その場合は、それぞれの項目のコードを記録してください。
1093		[HK.E02-5] 01 : O 1 : むし歯なし、歯もきれい	
1094		[HK.E02-5] 02 : O 2 : むし歯なし、歯の汚れ多い	
1095		[HK.E02-5] 03 : A : 奥歯または前歯にむし歯	
1096		[HK.E02-5] 04 : B : 奥歯と前歯にむし歯	
1097		[HK.E02-5] 05 : C : 下前歯にもむし歯	
1098	161	(6) 要治療のむし歯 [HK.E02-6] ¥	
1099		[HK.E02-6] (省略) : 情報なし	
1100		[HK.E02-6] 00 : なし	
1101		[HK.E02-6] 01 : あり	
1102	162	(7) 要治療のむし歯ありの本数 [HK.E02-7] ¥	
1103		[HK.E02-7] (省略) : 情報なし	
1104		[HK.E02-7] (数字) : 要治療のむし歯ありの本数	
1105	163	(8) 歯の汚れ [HK.E02-8] ¥	
1106		[HK.E02-8] (省略) : 情報なし	
1107		[HK.E02-8] 01 : きれい	
1108		[HK.E02-8] 02 : 少ない	
1109		[HK.E02-8] 03 : 多い	
1110	164	(9) 歯肉・粘膜異常の有無 [HK.E02-9] ¥	
1111		[HK.E02-9] (省略) : 情報なし	
1112		[HK.E02-9] 00 : なし	
1113		[HK.E02-9] 01 : あり	
1114	165	(10) 歯肉・粘膜異常の内容 [HK.E02-10] ¥	
1115		[HK.E02-10] (省略) : 情報なし	
1116		[HK.E02-10] (文字列) : 歯肉・粘膜異常の内容	
1117	166	(11) かみ合わせ [HK.E02-11] ¥	
1118		[HK.E02-11] (省略) : 情報なし	
1119		[HK.E02-11] 01 : よい	
1120		[HK.E02-11] 02 : 経過観察	
1121	167	(12) かみ合わせ経過観察の内容 [HK.E02-12] ¥	
1122		[HK.E02-12] (省略) : 情報なし	
1123		[HK.E02-12] (文字列) : かみ合わせ経過観察の内容	
1124	168	(13) 特記事項 [HK.E02-13] ¥	
1125		[HK.E02-13] (省略) : 情報なし	
1126		[HK.E02-13] (文字列) : 特記事項	
1127	169	8.3 Ⅲ. 1歳6か月児歯科健康診査(母子健康手帳省令様式)補足項目(E03) (3) 年齢(歳) [HK.E03-3] ¥	
1128		[HK.E03-3] (数字) : 年齢(歳)	
1129	170	(4) 年齢(か月) [HK.E03-4] ¥	
1130		[HK.E03-4] (数字) : 年齢(か月)	
1131	171	(5) むし歯の罹患型 [HK.E03-5] ¥	
1132		[HK.E03-5] (省略) : 情報なし	
1133		[HK.E03-5] 01 : O 1 : むし歯なし、歯もきれい	
1134		[HK.E03-5] 02 : O 2 : むし歯なし、歯の汚れ多い	
1135		[HK.E03-5] 03 : A : 奥歯または前歯にむし歯	
1136		[HK.E03-5] 04 : B : 奥歯と前歯にむし歯	
1137		[HK.E03-5] 05 : C : 下前歯にもむし歯	
1138	172	(6) 要治療のむし歯 [HK.E03-6] ¥	
1139		[HK.E03-6] (省略) : (情報なし)	
1140		[HK.E03-6] 00 : なし	
1141		[HK.E03-6] 01 : あり	
1142	173	(7) 要治療のむし歯ありの本数 [HK.E03-7] ¥	
1143		[HK.E03-7] (省略) : 情報なし	
1144		[HK.E03-7] (数字) : 要治療のむし歯ありの本数	
1145	174	(8) 歯の汚れ [HK.E03-8] ¥	
1146		[HK.E03-8] (省略) : 情報なし	
1147		[HK.E03-8] 01 : きれい	
1148		[HK.E03-8] 02 : 少ない	
1149		[HK.E03-8] 03 : 多い	
1150	175	(9) 歯肉・粘膜異常の有無 [HK.E03-9] ¥	
1151		[HK.E03-9] (省略) : 情報なし	
1152		[HK.E03-9] 00 : なし	
1153		[HK.E03-9] 01 : あり	
1154	176	(10) 歯肉・粘膜異常の内容 [HK.E03-10] ¥	
1155		[HK.E03-10] (省略) : 情報なし	
1156		[HK.E03-10] (文字列) : 歯肉・粘膜異常の内容	
1157	177	(11) かみ合わせ [HK.E03-11] ¥	
1158		[HK.E03-11] (省略) : 情報なし	
1159		[HK.E03-11] 01 : よい	
1160		[HK.E03-11] 02 : 経過観察	
1161	178	(12) かみ合わせ経過観察の内容 [HK.E03-12] ¥	
1162		[HK.E03-12] (省略) : 情報なし	
1163		[HK.E03-12] (文字列) : かみ合わせ経過観察の内容	
1164	179	(13) 特記事項 [HK.E03-13] ¥	
1165		[HK.E03-13] (省略) : 情報なし	
1166		[HK.E03-13] (文字列) : 特記事項	
1167	180	8.4 Ⅳ. 2歳児歯科健康診査(母子健康手帳省令様式)補足項目(E04) (3) 年齢(歳) [HK.E04-3] ¥	
1168		[HK.E04-3] (数字) : 年齢(歳)	
1169	181	(4) 年齢(か月) [HK.E04-4] ¥	
1170		[HK.E04-4] (数字) : 年齢(か月)	
1171	182	(5) むし歯の罹患型 [HK.E04-5] ¥	
1172		[HK.E04-5] (省略) : 情報なし	
1173		[HK.E04-5] 01 : O 1 : むし歯なし、歯もきれい	
1174		[HK.E04-5] 02 : O 2 : むし歯なし、歯の汚れ多い	
1175		[HK.E04-5] 03 : A : 奥歯または前歯にむし歯	
1176		[HK.E04-5] 04 : B : 奥歯と前歯にむし歯	
1177		[HK.E04-5] 05 : C : 下前歯にもむし歯	
1178	183	(6) 要治療のむし歯 [HK.E04-6] ¥	
1179		[HK.E04-6] (省略) : 情報なし	
1180		[HK.E04-6] 00 : なし	
1181		[HK.E04-6] 01 : あり	

口腔診査情報標準コード仕様項目と病名との対応例(参考)(2017.11.17版)

連番	¥連番	項目名と項目コード (¥: フィルタ用)	標準歯科病名例 (~: 文字列あるいは文字列なし) ※一つの病名が複数の項目に該当する場合があります。 その場合は、それぞれの項目のコードを記録してください。
1182	184	(7) 要治療のむし歯ありの本数 [HK.E04-7] ¥	
1183		[HK.E04-7] (省略): 情報なし	
1184		[HK.E04-7] (数字): 要治療のむし歯ありの本数	
1185	185	(8) 歯の汚れ [HK.E04-8] ¥	
1186		[HK.E04-8] (省略): 情報なし	
1187		[HK.E04-8] 01: きれい	
1188		[HK.E04-8] 02: 少ない	
1189		[HK.E04-8] 03: 多い	
1190	186	(9) 歯肉・粘膜異常の有無 [HK.E04-9] ¥	
1191		[HK.E04-9] (省略): 情報なし	
1192		[HK.E04-9] 00: なし	
1193		[HK.E04-9] 01: あり	
1194	187	(10) 歯肉・粘膜異常の内容 [HK.E04-10] ¥	
1195		[HK.E04-10] (省略): 情報なし	
1196		[HK.E04-10] (文字列): 歯肉・粘膜異常ありの内容	
1197	188	(11) かみ合わせ [HK.E04-11] ¥	
1198		[HK.E04-11] (省略): 情報なし	
1199		[HK.E04-11] 01: よい	
1200		[HK.E04-11] 02: 経過観察	
1201	189	(12) かみ合わせ経過観察の内容 [HK.E04-12] ¥	
1202		[HK.E04-12] (省略): 情報なし	
1203		[HK.E04-12] (文字列): かみ合わせ経過観察の内容	
1204	190	(13) 特記事項 [HK.E04-13] ¥	
1205		[HK.E04-13] (省略): 情報なし	
1206		[HK.E04-13] (文字列): 特記事項	
1207	191	8.5) V. 3歳児歯科健康診査(母子健康手帳省令様式) 補足項目 (E05)	
1208		(3) 年齢(歳) [HK.E05-3] ¥	
1209	192	(4) 年齢(か月) [HK.E05-4] ¥	
1210		[HK.E05-4] (数字): 年齢(か月)	
1211	193	(5) むし歯の罹患型 [HK.E05-5] ¥	
1212		[HK.E05-5] (省略): 情報なし	
1213		[HK.E05-5] 01: O: むし歯なし	
1214		[HK.E05-5] 02: A: 奥歯または前歯にむし歯	
1215		[HK.E05-5] 03: B: 奥歯と前歯にむし歯	
1216		[HK.E05-5] 04: C1: 下前歯がむし歯	
1217		[HK.E05-5] 05: C2: 下前歯やその他にむし歯	
1218	194	(6) 要治療のむし歯 [HK.E05-6] ¥	
1219		[HK.E05-6] (省略): 情報なし	
1220		[HK.E05-6] 00: なし	
1221		[HK.E05-6] 01: あり	
1222	195	(7) 要治療のむし歯ありの本数 [HK.E05-7] ¥	
1223		[HK.E05-7] (省略): 情報なし	
1224		[HK.E05-7] (数字): 要治療のむし歯ありの本数	
1225	196	(8) 歯の汚れ [HK.E05-8] ¥	
1226		[HK.E05-8] (省略): 情報なし	
1227		[HK.E05-8] 01: きれい	
1228		[HK.E05-8] 02: 少ない	
1229		[HK.E05-8] 03: 多い	
1230	197	(9) 歯肉・粘膜異常の有無 [HK.E05-9] ¥	
1231		[HK.E05-9] (省略): 情報なし	
1232		[HK.E05-9] 00: なし	
1233		[HK.E05-9] 01: あり	
1234	198	(10) 歯肉・粘膜異常の内容 [HK.E05-10] ¥	
1235		[HK.E05-10] (省略): 情報なし	
1236		[HK.E05-10] (文字列): 歯肉・粘膜異常ありの内容	
1237	199	(11) かみ合わせ [HK.E05-11] ¥	
1238		[HK.E05-11] (省略): 情報なし	
1239		[HK.E05-11] 01: よい	
1240		[HK.E05-11] 02: 経過観察	
1241	200	(12) かみ合わせ経過観察の内容 [HK.E05-12] ¥	
1242		[HK.E05-12] (省略): 情報なし	
1243		[HK.E05-12] (文字列): かみ合わせ経過観察の内容	
1244	201	(13) 特記事項 [HK.E05-13] ¥	
1245		[HK.E05-13] (省略): 情報なし	
1246		[HK.E05-13] (文字列): 特記事項	
1247	202	8.6) VI. 4歳児歯科健康診査(母子健康手帳省令様式) 補足項目 (E06)	
1248		(3) 年齢(歳) [HK.E06-3] ¥	
1249	203	(4) 年齢(か月) [HK.E06-4] ¥	
1250		[HK.E06-4] (数字): 年齢(か月)	
1251	204	(5) 要治療のむし歯 [HK.E06-5] ¥	
1252		[HK.E06-5] (省略): 情報なし	
1253		[HK.E06-5] 00: なし	
1254		[HK.E06-5] 01: あり	
1255	205	(6) 要治療のむし歯ありの本数 [HK.E06-6] ¥	
1256		[HK.E06-6] (省略): 情報なし	
1257		[HK.E06-6] (数字): 要治療のむし歯ありの本数	
1258	206	(7) 歯の汚れ [HK.E06-7] ¥	
1259		[HK.E06-7] (省略): 情報なし	
1260		[HK.E06-7] 01: きれい	
1261		[HK.E06-7] 02: 少ない	
1262		[HK.E06-7] 03: 多い	
1263	207	(8) 歯肉・粘膜異常の有無 [HK.E06-8] ¥	
1264		[HK.E06-8] (省略): 情報なし	
1265		[HK.E06-8] 00: なし	
1266		[HK.E06-8] 01: あり	
1267	208	(9) 歯肉・粘膜異常の内容 [HK.E06-9] ¥	
1268		[HK.E06-9] (省略): 情報なし	
1269		[HK.E06-9] (文字列): 歯肉・粘膜異常の内容	
1270	209	(10) かみ合わせ [HK.E06-10] ¥	

口腔診査情報標準コード仕様項目と病名との対応例(参考)(2017.11.17版)

連番	¥連番	項目名と項目コード(¥: フィルタ用)	標準歯科病名例(~: 文字列あるいは文字列なし) ※一つの病名が複数の項目に該当する場合があります。 その場合は、それぞれの項目のコードを記録してください。
1271		[HK.E06-10] (省略): 情報なし	
1272		[HK.E06-10] 01: よい	
1273		[HK.E06-10] 02: 経過観察	
1274	210	(11) かみ合わせ経過観察の内容 [HK.E06-11] ¥	
1275		[HK.E06-11] (省略): 情報なし	
1276		[HK.E06-11] (文字列): かみ合わせ経過観察の内容	
1277	211	(12) 特記事項 [HK.E06-12] ¥	
1278		[HK.E06-12] (省略): 情報なし	
1279		[HK.E06-12] (文字列): 特記事項	
1280	212	8.7) VII. 5歳児歯科健康診査(母子健康手帳省令様式) 補足項目(E07) (3) 年齢(歳) [HK.E07-3] ¥	
1281		[HK.E07-3] (数字): 年齢(歳)	
1282	213	(4) 年齢(か月) [HK.E07-4] ¥	
1283		[HK.E07-4] (数字): 年齢(か月)	
1284	214	(5) 要治療のむし歯 [HK.E07-5] ¥	
1285		[HK.E07-5] (省略): 情報なし	
1286		[HK.E07-5] 00: なし	
1287		[HK.E07-5] 01: あり	
1288	215	(6) 要治療のむし歯あり・乳歯の本数 [HK.E07-6] ¥	
1289		[HK.E07-6] (省略): 情報なし	
1290		[HK.E07-6] (数字): 要治療のむし歯あり・乳歯の本数	
1291	216	(7) 要治療のむし歯あり・永久歯の本数 [HK.E07-7] ¥	
1292		[HK.E07-7] (省略): 情報なし	
1293		[HK.E07-7] (数字): 要治療のむし歯あり・永久歯の本数	
1294	217	(8) 歯の汚れ [HK.E07-8] ¥	
1295		[HK.E07-8] (省略): 情報なし	
1296		[HK.E07-8] 01: きれい	
1297		[HK.E07-8] 02: 少ない	
1298		[HK.E07-8] 03: 多い	
1299	218	(9) 歯肉・粘膜異常の有無 [HK.E07-9] ¥	
1300		[HK.E07-9] (省略): 情報なし	
1301		[HK.E07-9] 00: なし	
1302		[HK.E07-9] 01: あり	
1303	219	(10) 歯肉・粘膜異常の内容 [HK.E07-10] ¥	
1304		[HK.E07-10] (省略): 情報なし	
1305		[HK.E07-10] (文字列): 歯肉・粘膜異常ありの内容	
1306	220	(11) かみ合わせ [HK.E07-11] ¥	
1307		[HK.E07-11] (省略): 情報なし	
1308		[HK.E07-11] 01: よい	
1309		[HK.E07-11] 02: 経過観察	
1310	221	(12) かみ合わせ経過観察の内容 [HK.E07-12] ¥	
1311		[HK.E07-12] (省略): 情報なし	
1312		[HK.E07-12] (文字列): かみ合わせ経過観察の内容	
1313	222	(13) 歯・口腔の疾病異常 [HK.E07-13] ¥	
1314		[HK.E07-13] (省略): 情報なし	
1315		[HK.E07-13] (文字列): 歯・口腔の疾病異常	
1316	223	(14) 特記事項 [HK.E07-14] ¥	
1317		[HK.E07-14] (省略): 情報なし	
1318		[HK.E07-14] (文字列): 特記事項	
1319	224	8.8) VIII. 6歳児歯科健康診査(母子健康手帳省令様式) 補足項目(E08) (3) 年齢(歳)常 [HK.E08-3] ¥	
1320		[HK.E08-3] (数字): 年齢(歳)	
1321	225	(4) 年齢(か月)常 [HK.E08-4] ¥	
1322		[HK.E08-4] (数字): 年齢(か月)	
1323	226	(5) 要治療のむし歯常 [HK.E08-5] ¥	
1324		[HK.E08-5] (省略): 情報なし	
1325		[HK.E08-5] 00: なし	
1326		[HK.E08-5] 01: あり	
1327	227	(6) 要治療のむし歯あり・乳歯の本数常 [HK.E08-6] ¥	
1328		[HK.E08-6] (省略): 情報なし	
1329		[HK.E08-6] (数字): 要治療のむし歯あり・乳歯の本数	
1330	228	(7) 要治療のむし歯あり・永久歯の本数常 [HK.E08-7] ¥	
1331		[HK.E08-7] (省略): 情報なし	
1332		[HK.E08-7] (数字): 要治療のむし歯あり・永久歯の本数	
1333	229	(8) 歯の汚れ常 [HK.E08-8] ¥	
1334		[HK.E08-8] (省略): 情報なし	
1335		[HK.E08-8] 01: きれい	
1336		[HK.E08-8] 02: 少ない	
1337		[HK.E08-8] 03: 多い	
1338	230	(9) 歯肉・粘膜異常常 [HK.E08-9] ¥	
1339		[HK.E08-9] (省略): 情報なし	
1340		[HK.E08-9] 00: なし	
1341		[HK.E08-9] 01: あり	
1342	231	(10) 歯肉・粘膜異常の内容常 [HK.E08-10] ¥	
1343		[HK.E08-10] (省略): 情報なし	
1344		[HK.E08-10] (文字列): 歯肉・粘膜異常ありの内容	
1345	232	(11) かみ合わせ常 [HK.E08-11] ¥	
1346		[HK.E08-11] (省略): 情報なし	
1347		[HK.E08-11] 01: よい	
1348		[HK.E08-11] 02: 経過観察	
1349	233	(12) かみ合わせ経過観察の内容 [HK.E08-12] ¥	
1350		[HK.E08-12] (省略): 情報なし	
1351		[HK.E08-12] (文字列): かみ合わせ経過観察の内容	
1352	234	(13) 歯・口腔の疾病異常 [HK.E08-13] ¥	
1353		[HK.E08-13] (省略): 情報なし	
1354		[HK.E08-13] (文字列): 歯・口腔の疾病異常	
1355	235	(14) 特記事項常 [HK.E08-14] ¥	
1356		[HK.E08-14] (省略): 情報なし	
1357		[HK.E08-14] (文字列): 特記事項	
1358	236	8.9) IX. 就学時健康診断補足項目(E09) (3) う歯数(乳歯・処置歯数) [HK.E09-3] ¥	

口腔診査情報標準コード仕様項目と病名との対応例(参考)(2017.11.17版)

連番	¥連番	項目名と項目コード(¥: フィルタ用)	標準歯科病名例(~: 文字列あるいは文字列なし) ※一つの病名が複数の項目に該当する場合があります。 その場合は、それぞれの項目のコードを記録してください。
1359		[HK.E09-3] (数字) : う歯数(乳歯・処置歯数)	
1360	237	(4) う歯数(乳歯・未処置歯数) [HK.E09-4] ¥	
1361		[HK.E09-4] (数字) : う歯数(乳歯・未処置歯数)	
1362	238	(5) う歯数(永久歯・処置歯数) [HK.E09-5] ¥	
1363		[HK.E09-5] (数字) : う歯数(永久歯・処置歯数)	
1364	239	(6) う歯数(永久歯・未処置歯数) [HK.E09-6] ¥	
1365		[HK.E09-6] (数字) : う歯数(永久歯・未処置歯数)	
1366	240	(7) 歯のその他の歯の疾病及び異常 [HK.E09-7] ¥	
1367		[HK.E09-7] (省略) : 情報なし	
1368		[HK.E09-7] (文字列) : 歯のその他の歯の疾病及び異常	
1369	241	(8) 口腔の疾病及び異常 [HK.E09-8] ¥	
1370		[HK.E09-8] (省略) : 情報なし	
1371		[HK.E09-8] (文字列) : 口腔の疾病及び異常	
1372	242	8.10) X. 学校歯科健康診断補足項目(E10) (3) 年齢 [HK.E10-3] ¥	
1373		[HK.E10-3] (数字) : 年齢	
1374	243	(4) 年度 [HK.E10-4] ¥	
1375		[HK.E10-4] (数字) : 年度	
1376	244	(5) 顎関節 [HK.E10-5] ¥	
1377		[HK.E10-5] (省略) : 情報なし	
1378		[HK.E10-5] 00: 異常なし	
1379		[HK.E10-5] 01: 要観察	
1380		[HK.E10-5] 02: 要精密検査	
1381	245	(6) 歯列・咬合 [HK.E10-6] ¥	
1382		[HK.E10-6] (省略) : 情報なし	
1383		[HK.E10-6] 00: 異常なし	
1384		[HK.E10-6] 01: 要観察	
1385		[HK.E10-6] 02: 要精検	
1386	246	(7) 歯垢の状態 [HK.E10-7] ¥	
1387		[HK.E10-7] (省略) : 情報なし	
1388		[HK.E10-7] 00: ほとんど付着なし	
1389		[HK.E10-7] 01: 歯面の1/3程度まで	
1390		[HK.E10-7] 02: 歯面の1/3を超える	
1391	247	(8) 歯肉の状態 [HK.E10-8] ¥	
1392		[HK.E10-8] (省略) : 情報なし	
1393		[HK.E10-8] 00: 異常なし	
1394		[HK.E10-8] 01: 要観察G O	
1395		[HK.E10-8] 02: 要精密検査G	
1396	248	(9) 歯の状態(乳歯・現在歯数) [HK.E10-9] ¥	
1397		[HK.E10-9] (省略) : 情報なし	
1398		[HK.E10-9] (数字) : 乳歯・現在歯数	
1399	249	(10) 歯の状態(乳歯・未処置歯数) [HK.E10-10] ¥	
1400		[HK.E10-10] (省略) : 情報なし	
1401		[HK.E10-10] (数字) : 乳歯・未処置歯数	
1402	250	(11) 歯の状態(乳歯・処置歯数) [HK.E10-11] ¥	
1403		[HK.E10-11] (省略) : 情報なし	
1404		[HK.E10-11] (数字) : 乳歯・処置歯数	
1405	251	(12) 歯の状態(永久歯・現在歯数) [HK.E10-12] ¥	
1406		[HK.E10-12] (省略) : 情報なし	
1407		[HK.E10-12] (数字) : 永久歯・現在歯数	
1408	252	(13) 歯の状態(永久歯・未処置歯数) [HK.E10-13] ¥	
1409		[HK.E10-13] (省略) : 情報なし	
1410		[HK.E10-13] (数字) : 永久歯・未処置歯数	
1411	253	(14) 歯の状態(永久歯・処置歯数) [HK.E10-14] ¥	
1412		[HK.E10-14] (省略) : 情報なし	
1413		[HK.E10-14] (数字) : 永久歯・処置歯数	
1414	254	(15) 歯の状態(永久歯・喪失歯数) [HK.E10-15] ¥	
1415		[HK.E10-15] (省略) : 情報なし	
1416		[HK.E10-15] (数字) : 永久歯・喪失歯数	
1417	255	(16) その他の疾病及び異常 [HK.E10-16] ¥	
1418		[HK.E10-16] (省略) : 情報なし	
1419		[HK.E10-16] (省略) : その他の疾病及び異常レコード(S1) 参照	
1420	256	(17) 学校歯科医所見 [HK.E10-17] ¥	
1421		[HK.E10-17] (省略) : 情報なし	
1422		[HK.E10-17] (省略) : 所見・特記事項レコード(SK) 参照	
1423	257	(18) 事後処置 [HK.E10-18] ¥	
1424		[HK.E10-18] (省略) : 情報なし	
1425		[HK.E10-18] 01: 事後処置(経過観察)	
1426		[HK.E10-18] 02: 事後処置(指導)	
1427		[HK.E10-18] 03: 事後処置(処置完了)	
1428	258	(19) 備考 [HK.E10-19] ¥	
1429		[HK.E10-19] (省略) : 情報なし	
1430		[HK.E10-19] (文字列) : 備考	
1431	259	8.11) X I. 成人歯科健康診査(事業所歯科健診、歯周病検診含む) 補足項目(E11) (3) 健全歯数 [HK.E11-3] ¥	
1432		[HK.E11-3] (数字) : 健全歯数	
1433	260	(4) 未処置歯数 [HK.E11-4] ¥	
1434		[HK.E11-4] (数字) : 未処置歯数C	
1435	261	(5) 処置歯数 [HK.E11-5] ¥	
1436		[HK.E11-5] (数字) : 処置歯数O	
1437	262	(6) 現在歯数 [HK.E11-6] ¥	
1438		[HK.E11-6] (数字) : 現在歯数(健全歯数/ +未処置歯数C +処置歯数O)	
1439	263	(7) 要補綴歯数 [HK.E11-7] ¥	
1440		[HK.E11-7] (数字) : 要補綴歯数Δ	
1441	264	(8) 欠損補綴歯数 [HK.E11-8] ¥	
1442		[HK.E11-8] (数字) : 欠損補綴歯数(Δ)	
1443	265	(9) 補綴状況(ブリッジ) [HK.E11-9] ¥	
1444		[TP-23] (省略) : 情報なし	
1445		[TP-23] 00: 該当なし	
1446	266	(10) 補綴状況(義歯) [HK.E11-10] ¥	
1447		[HK.E11-10] (省略) : 情報なし	

口腔診査情報標準コード仕様項目と病名との対応例(参考)(2017.11.17版)

連番	¥連番	項目名と項目コード (¥ : フィルタ用)	標準歯科病名例 (~ : 文字列あるいは文字列なし) ※一つの病名が複数の項目に該当する場合があります。 その場合は、それぞれの項目のコードを記録してください。
1448		[HK.E11-10] (歯式コード) : 義歯歯式	
1449	267	(1 1) 補綴状況 (インプラント) [HK.E11-11] ¥	
1450		[HK.E11-11] (省略) : 情報なし	
1451		[HK.E11-11] (歯式コード) : インプラント歯式	
1452	268	(1 2) 歯肉の状況 (C P I) ・ BOP17又は16 [HK.E11-12] ¥	
1453		[HK.E11-12] (省略) : 情報なし	
1454		[HK.E11-12] 00 : 歯肉出血BOP (0 : 健全)	
1455		[HK.E11-12] 01 : 歯肉出血BOP (1 : 出血あり)	
1456		[HK.E11-12] 02 : 歯肉出血BOP (9 : 除外歯)	
1457		[HK.E11-12] 03 : 歯肉出血BOP (x : 該当歯なし)	
1458	269	(1 3) 歯肉の状況 (C P I) ・ BOP11 [HK.E11-13] ¥	
1459		[HK.E11-13] (省略) : 情報なし	
1460		[HK.E11-13] 00 : 歯肉出血BOP (0 : 健全)	
1461		[HK.E11-13] 01 : 歯肉出血BOP (1 : 出血あり)	
1462		[HK.E11-13] 02 : 歯肉出血BOP (9 : 除外歯)	
1463		[HK.E11-13] 03 : 歯肉出血BOP (x : 該当歯なし)	
1464	270	(1 4) 歯肉の状況 (C P I) ・ BOP26又は27 [HK.E11-14] ¥	
1465		[HK.E11-14] (省略) : 情報なし	
1466		[HK.E11-14] 00 : 歯肉出血BOP (0 : 健全)	
1467		[HK.E11-14] 01 : 歯肉出血BOP (1 : 出血あり)	
1468		[HK.E11-14] 02 : 歯肉出血BOP (9 : 除外歯)	
1469		[HK.E11-14] 03 : 歯肉出血BOP (x : 該当歯なし)	
1470	271	(1 5) 歯肉の状況 (C P I) ・ BOP47又は46 [HK.E11-15] ¥	
1471		[HK.E11-15] (省略) : 情報なし	
1472		[HK.E11-15] 00 : 歯肉出血BOP (0 : 健全)	
1473		[HK.E11-15] 01 : 歯肉出血BOP (1 : 出血あり)	
1474		[HK.E11-15] 02 : 歯肉出血BOP (9 : 除外歯)	
1475		[HK.E11-15] 03 : 歯肉出血BOP (x : 該当歯なし)	
1476	272	(1 6) 歯肉の状況 (C P I) ・ BOP31 [HK.E11-16] ¥	
1477		[HK.E11-16] (省略) : 情報なし	
1478		[HK.E11-16] 00 : 歯肉出血BOP (0 : 健全)	
1479		[HK.E11-16] 01 : 歯肉出血BOP (1 : 出血あり)	
1480		[HK.E11-16] 02 : 歯肉出血BOP (9 : 除外歯)	
1481		[HK.E11-16] 03 : 歯肉出血BOP (x : 該当歯なし)	
1482	273	(1 7) 歯肉の状況 (C P I) ・ BOP36又は37 [HK.E11-17] ¥	
1483		[HK.E11-17] (省略) : 情報なし	
1484		[HK.E11-17] 00 : 歯肉出血BOP (0 : 健全)	
1485		[HK.E11-17] 01 : 歯肉出血BOP (1 : 出血あり)	
1486		[HK.E11-17] 02 : 歯肉出血BOP (9 : 除外歯)	
1487		[HK.E11-17] 03 : 歯肉出血BOP (x : 該当歯なし)	
1488	274	(1 8) 歯肉の状況 (C P I) ・ PD17又は16 [HK.E11-18] ¥	
1489		[HK.E11-18] (省略) : 情報なし	
1490		[HK.E11-18] 00 : 歯周ポケットPD (0 : 健全)	
1491		[HK.E11-18] 01 : 歯周ポケットPD (1 : 浅いポケット)	
1492		[HK.E11-18] 02 : 歯周ポケットPD (2 : 深いポケット)	
1493		[HK.E11-18] 03 : 歯周ポケットPD (9 : 除外歯)	
1494		[HK.E11-18] 04 : 歯周ポケットPD (x : 該当歯なし)	
1495	275	(1 9) 歯肉の状況 (C P I) ・ PD11 [HK.E11-19] ¥	
1496		[HK.E11-19] (省略) : 情報なし	
1497		[HK.E11-19] 00 : 歯周ポケットPD (0 : 健全)	
1498		[HK.E11-19] 01 : 歯周ポケットPD (1 : 浅いポケット)	
1499		[HK.E11-19] 02 : 歯周ポケットPD (2 : 深いポケット)	
1500		[HK.E11-19] 03 : 歯周ポケットPD (9 : 除外歯)	
1501		[HK.E11-19] 04 : 歯周ポケットPD (x : 該当歯なし)	
1502	276	(2 0) 歯肉の状況 (C P I) ・ PD26又は27 [HK.E11-20] ¥	
1503		[HK.E11-20] (省略) : 情報なし	
1504		[HK.E11-20] 00 : 歯周ポケットPD (0 : 健全)	
1505		[HK.E11-20] 01 : 歯周ポケットPD (1 : 浅いポケット)	
1506		[HK.E11-20] 02 : 歯周ポケットPD (2 : 深いポケット)	
1507		[HK.E11-20] 03 : 歯周ポケットPD (9 : 除外歯)	
1508		[HK.E11-20] 04 : 歯周ポケットPD (x : 該当歯なし)	
1509	277	(2 1) 歯肉の状況 (C P I) ・ PD47又は46 [HK.E11-21] ¥	
1510		[HK.E11-21] (省略) : 情報なし	
1511		[HK.E11-21] 00 : 歯周ポケットPD (0 : 健全)	
1512		[HK.E11-21] 01 : 歯周ポケットPD (1 : 浅いポケット)	
1513		[HK.E11-21] 02 : 歯周ポケットPD (2 : 深いポケット)	
1514		[HK.E11-21] 03 : 歯周ポケットPD (9 : 除外歯)	
1515		[HK.E11-21] 04 : 歯周ポケットPD (x : 該当歯なし)	
1516	278	(2 2) 歯肉の状況 (C P I) ・ PD31 [HK.E11-22] ¥	
1517		[HK.E11-22] (省略) : 情報なし	
1518		[HK.E11-22] 00 : 歯周ポケットPD (0 : 健全)	
1519		[HK.E11-22] 01 : 歯周ポケットPD (1 : 浅いポケット)	
1520		[HK.E11-22] 02 : 歯周ポケットPD (2 : 深いポケット)	
1521		[HK.E11-22] 03 : 歯周ポケットPD (9 : 除外歯)	
1522		[HK.E11-22] 04 : 歯周ポケットPD (x : 該当歯なし)	
1523	279	(2 3) 歯肉の状況 (C P I) ・ PD36又は37 [HK.E11-23] ¥	
1524		[HK.E11-23] (省略) : 情報なし	
1525		[HK.E11-23] 00 : 歯周ポケットPD (0 : 健全)	
1526		[HK.E11-23] 01 : 歯周ポケットPD (1 : 浅いポケット)	
1527		[HK.E11-23] 02 : 歯周ポケットPD (2 : 深いポケット)	
1528		[HK.E11-23] 03 : 歯周ポケットPD (9 : 除外歯)	
1529		[HK.E11-23] 04 : 歯周ポケットPD (x : 該当歯なし)	
1530	280	(2 4) 歯肉の状況 (C P I) ・ 個人コード最大値歯肉出血 [HK.E11-24] ¥	
1531		[HK.E11-24] (省略) : 情報なし	
1532		[HK.E11-24] 00 : 歯肉出血BOP (0 : 健全)	
1533		[HK.E11-24] 01 : 歯肉出血BOP (1 : 出血あり)	
1534		[HK.E11-24] 02 : 歯肉出血BOP (9 : 除外歯)	
1535		[HK.E11-24] 03 : 歯肉出血BOP (x : 該当歯なし)	
1536	281	(2 5) 歯肉の状況 (C P I) ・ 個人コード最大値歯周ポケット [HK.E11-25] ¥	
1537		[HK.E11-25] (省略) : 情報なし	
1538		[HK.E11-25] 00 : 歯周ポケットPD (0 : 健全)	

口腔診査情報標準コード仕様項目と病名との対応例(参考)(2017.11.17版)

連番	¥連番	項目名と項目コード(¥: フィルタ用)	標準歯科病名例(~: 文字列あるいは文字列なし) ※一つの病名が複数の項目に該当する場合があります。 その場合は、それぞれの項目のコードを記録してください。
1539		[HK.E11-25] 01: 歯周ポケットPD (1: 浅いポケット)	
1540		[HK.E11-25] 02: 歯周ポケットPD (2: 深いポケット)	
1541		[HK.E11-25] 03: 歯周ポケットPD (9: 除外歯)	
1542		[HK.E11-25] 04: 歯周ポケットPD (x: 該当歯なし)	
1543	282	(26) 口腔清掃状態 [HK.E11-26] ¥	
1544		[HK.E11-26] (省略): 情報なし	
1545		[HK.E11-26] 01: 良好	
1546		[HK.E11-26] 02: 普通	
1547		[HK.E11-26] 03: 不良	
1548	283	(27) 歯石の付着 [HK.E11-27] ¥	
1549		[HK.E11-27] (省略): 情報なし	
1550		[HK.E11-27] 01: なし	
1551		[HK.E11-27] 02: 軽度(点状)あり	
1552		[HK.E11-27] 03: 中等度(帯状)以上あり	
1553	284	(28) その他の所見(歯列咬合) [HK.E11-28] ¥	
1554		[HK.E11-28] (省略): 情報なし	
1555		[HK.E11-28] 01: 所見なし	
1556		[HK.E11-28] 02: 所見あり	
1557	285	(29) その他の所見(顎関節) [HK.E11-29] ¥	
1558		[HK.E11-29] (省略): 情報なし	
1559		[HK.E11-29] 01: 所見なし	
1560		[HK.E11-29] 02: 所見あり	
1561	286	(30) その他の所見(粘膜) [HK.E11-30] ¥	
1562		[HK.E11-30] (省略): 情報なし	
1563		[HK.E11-30] 01: 所見なし	
1564		[HK.E11-30] 02: 所見あり	
1565	287	(31) その他 [HK.E11-31] ¥	
1566		[HK.E11-31] (省略): 情報なし	
1567		[HK.E11-31] (文字列): その他	
1568	288	(32) 判定区分 [HK.E11-32] ¥	
1569		[HK.E11-32] (省略): 情報なし	
1570		[HK.E11-32] 01: 1. 異常なし (CPI: 歯肉出血0かつ歯周ポケット0)	
1571		[HK.E11-32] 02: 2. 要指導 (a.CPI: 歯肉出血1、かつ、歯周ポケット0)	
1572		[HK.E11-32] 03: 2. 要指導 (b. 口腔清掃状態不良)	
1573		[HK.E11-32] 04: 2. 要指導 (c. 歯石の付着あり(軽度、中等度以上))	
1574		[HK.E11-32] 05: 2. 要指導 (d. 生活習慣や基礎疾患、歯科医療機関等の受診状況等、指導を要する。)	
1575		[HK.E11-32] 06: 3. 要精密検査 (a.CPI: 歯周ポケット1)	
1576		[HK.E11-32] 07: 3. 要精密検査 (b.CPI: 歯周ポケット2)	
1577		[HK.E11-32] 08: 3. 要精密検査 (c. 未処置歯あり)	
1578		[HK.E11-32] 09: 3. 要精密検査 (d. 要補綴歯あり)	
1579		[HK.E11-32] 10: 3. 要精密検査 (e. 生活習慣や基礎疾患等、更に詳しい検査や治療を要する)	
1580		[HK.E11-32] 11: 3. 要精密検査 (f. その他の所見あり(更に詳しい検査や治療が必要な場合))	
1581	289	(33) 指導内容・目標 [HK.E11-33] ¥	
1582		[HK.E11-33] (省略): 情報なし	
1583		[HK.E11-33] (文字列): 指導内容・目標	
1584	290	(34) 市町村への連絡事項 [HK.E11-34] ¥	
1585		[HK.E11-34] (省略): 情報なし	
1586		[HK.E11-34] 01: 検査した医療機関にて指導予定	
1587		[HK.E11-34] 02: 検査した医療機関にて治療・経過観察・定期検診予定	
1588		[HK.E11-34] 03: 他医療機関(歯科)を紹介(紹介先:)	
1589		[HK.E11-34] 04: 他医療機関(医科)を紹介(紹介先:)	
1590	291	8.12) X II. 後期高齢者歯科口腔健康診査(例示) 補足項目 (E12) (3) 歯の状態(健全歯数) [HK.E12-3] ¥	
1591		[HK.E12-3] (数字): 健全歯数/	
1592	292	(4) 歯の状態(未処置歯数) [HK.E12-4] ¥	
1593		[HK.E12-4] (数字): 未処置歯数C	
1594	293	(5) 歯の状態(処置歯数) [HK.E12-5] ¥	
1595		[HK.E12-5] (数字): 処置歯数O	
1596	294	(6) 歯の状態(現在歯数) [HK.E12-6] ¥	
1597		[HK.E12-6] (数字): 現在歯数(健全歯数/ + 未処置歯数C + 処置歯数O)	
1598	295	(7) 歯の状態(要補綴歯数) [HK.E12-7] ¥	
1599		[HK.E12-7] (数字): 要補綴歯数△	
1600	296	(8) 歯の状態(欠損補綴歯数) [HK.E12-8] ¥	
1601		[HK.E12-8] (数字): 欠損補綴歯数(△)	
1602	297	(9) 補綴状況(ブリッジ) [HK.E12-9] ¥	
1603		[HK.E12-9] (省略): 情報なし	
1604		[HK.E12-9] (歯式コード): Br 歯式	
1605	298	(10) 補綴状況(義歯) [HK.E12-10] ¥	
1606		[HK.E12-10] (省略): 情報なし	
1607		[HK.E12-10] (歯式コード): 義歯歯式	
1608	299	(11) 補綴状況(インプラント) [HK.E12-11] ¥	
1609		[HK.E12-11] (省略): 情報なし	
1610		[HK.E12-11] (歯式コード): インプラント歯式	
1611	300	(12) 補綴状況(上顎義歯の部位) [HK.E12-12] ¥	
1612		[HK.E12-12] (省略): 情報なし	
1613		[HK.E12-12] 01: 上顎総義歯	
1614		[HK.E12-12] 02: 上顎局部義歯	
1615	301	(13) 補綴状況(下顎義歯の部位) [HK.E12-13] ¥	
1616		[HK.E12-13] (省略): 情報なし	
1617		[HK.E12-13] 01: 下顎総義歯	
1618		[HK.E12-13] 02: 下顎局部義歯	
1619	302	(14) 補綴状況(上顎義歯の状況) [HK.E12-14] ¥	
1620		[HK.E12-14] (省略): 情報なし	
1621		[HK.E12-14] 01: 適合良好	
1622		[HK.E12-14] 02: 義歯不適合	
1623		[HK.E12-14] 03: 義歯破損	
1624	303	(15) 補綴状況(下顎義歯の状況) [HK.E12-15] ¥	
1625		[HK.E12-15] (省略): 情報なし	
1626		[HK.E12-15] 01: 適合良好	
1627		[HK.E12-15] 02: 義歯不適合	
1628		[HK.E12-15] 03: 義歯破損	

口腔診査情報標準コード仕様項目と病名との対応例(参考)(2017.11.17版)

連番	¥連番	項目名と項目コード(¥: フィルタ用)	標準歯科病名例(~: 文字列あるいは文字列なし) ※一つの病名が複数の項目に該当する場合があります。 その場合は、それぞれの項目のコードを記録してください。
1629	304	(16) 補綴状況(義歯の必要性) [HK.E12-16] ¥	
1630		[HK.E12-16] (省略): 情報なし	
1631		[HK.E12-16] 00: 義歯の必要性なし	
1632		[HK.E12-16] 01: 義歯の必要性あり	
1633	305	(17) 補綴状況(インプラント) [HK.E12-17] ¥	
1634		[HK.E12-17] (省略): 情報なし	
1635		[HK.E12-17] 00: インプラントなし	
1636		[HK.E12-17] 01: インプラントあり	
1637	306	(18) 咬合の状態(アイヒナーの分類) [HK.E12-18] ¥	
1638		[HK.E12-18] (省略): 情報なし	
1639		[HK.E12-18] 00: 該当なし	
1640		[HK.E12-18] 01: A1: 歯冠修復のみ	
1641		[HK.E12-18] 02: A2: 上下顎のうち1顎のみ歯牙欠損あり	
1642		[HK.E12-18] 03: A3: 上下顎とも欠損あり	
1643		[HK.E12-18] 04: B1: 3つの支持域をもつ	
1644		[HK.E12-18] 05: B2: 2つの支持域をもつ	
1645		[HK.E12-18] 06: B3: 1つの支持域を持つ	
1646		[HK.E12-18] 07: B4: 支持域がない(前歯部のみ咬合接触がある)	
1647		[HK.E12-18] 08: C1: 上下顎に残存歯がある(すれ違い咬合)	
1648		[HK.E12-18] 09: C2: 上下顎のうち1顎が無歯顎	
1649		[HK.E12-18] 10: C3: 上下顎とも無歯顎	
1650	307	(19) 咬合の状態(現在歯による臼歯部での咬合 右側) [HK.E12-19] ¥	
1651		[HK.E12-19] (省略): 情報なし	
1652		[HK.E12-19] 00: 右側なし	
1653		[HK.E12-19] 01: 右側あり	
1654	308	(20) 咬合の状態(現在歯による臼歯部での咬合 左側) [HK.E12-20] ¥	
1655		[HK.E12-20] (省略): 情報なし	
1656		[HK.E12-20] 00: 左側なし	
1657		[HK.E12-20] 01: 左側あり	
1658	309	(21) 咬合の状態(義歯装着による臼歯部での咬合 右側) [HK.E12-21] ¥	
1659		[HK.E12-21] (省略): 情報なし	
1660		[HK.E12-21] 00: 右側なし	
1661		[HK.E12-21] 01: 右側あり	
1662	310	(22) 咬合の状態(義歯装着による臼歯部での咬合 左側) [HK.E12-22] ¥	
1663		[HK.E12-22] (省略): 情報なし	
1664		[HK.E12-22] 00: 左側なし	
1665		[HK.E12-22] 01: 左側あり	
1666	311	(23) 咀嚼力評価 [HK.E12-23] ¥	
1667		[HK.E12-23] (省略): 情報なし	
1668		[HK.E12-23] 01: 良好	
1669		[HK.E12-23] 02: 普通	
1670		[HK.E12-23] 03: 要注意	
1671	312	(24) 舌機能評価 [HK.E12-24] ¥	
1672		[HK.E12-24] (省略): 情報なし	
1673		[HK.E12-24] 01: 良好	
1674		[HK.E12-24] 02: 普通	
1675		[HK.E12-24] 03: 要注意	
1676	313	(25) 嚥下機能評価 [HK.E12-25] ¥	
1677		[HK.E12-25] (省略): 情報なし	
1678		[HK.E12-25] 01: 良好	
1679		[HK.E12-25] 02: 普通	
1680		[HK.E12-25] 03: 要注意	
1681	314	(26) 口腔衛生状態(視診)(ブラークの付着状況) [HK.E12-26] ¥	
1682		[HK.E12-26] (省略): 情報なし	
1683		[HK.E12-26] 00: 殆どない	
1684		[HK.E12-26] 01: 中程度	
1685		[HK.E12-26] 02: 多量	
1686	315	(27) 口腔衛生状態(視診)(食渣) [HK.E12-27] ¥	
1687		[HK.E12-27] (省略): 情報なし	
1688		[HK.E12-27] 00: 殆どない	
1689		[HK.E12-27] 01: 中程度	
1690		[HK.E12-27] 02: 多量	
1691	316	(28) 口腔衛生状態(視診)(舌苔) [HK.E12-28] ¥	
1692		[HK.E12-28] (省略): 情報なし	
1693		[HK.E12-28] 00: 殆どない	
1694		[HK.E12-28] 01: 中程度	
1695		[HK.E12-28] 02: 多量	
1696	317	(29) 口腔衛生状態(視診)(口臭) [HK.E12-29] ¥	
1697		[HK.E12-29] (省略): 情報なし	
1698		[HK.E12-29] 00: 殆どない	
1699		[HK.E12-29] 01: 弱い	
1700		[HK.E12-29] 02: 強い	
1701	318	(30) 口腔衛生状態(視診)(義歯清掃状況) [HK.E12-30] ¥	
1702		[HK.E12-30] (省略): 情報なし	
1703		[HK.E12-30] 00: 該当なし	
1704		[HK.E12-30] 01: 良好	
1705		[HK.E12-30] 02: 普通	
1706		[HK.E12-30] 03: 不良	
1707	319	(31) 口腔乾燥(視診) [HK.E12-31] ¥	
1708		[HK.E12-31] (省略): 情報なし	
1709		[HK.E12-31] 01: 正常	
1710		[HK.E12-31] 02: 軽度	
1711		[HK.E12-31] 03: 中等度	
1712		[HK.E12-31] 04: 重度	
1713	320	(32) 口腔乾燥(口腔水分計等) [HK.E12-32] ¥	
1714		[HK.E12-32] (省略): 情報なし	
1715		[HK.E12-32] 00: なし	
1716		[HK.E12-32] 01: あり	
1717		[HK.E12-32] 02: 重度	
1718	321	(33) 歯肉の状況(CPI)・BOP17又はI6 [HK.E12-33] ¥	
1719		[HK.E12-33] (省略): 情報なし	

口腔診査情報標準コード仕様項目と病名との対応例(参考)(2017.11.17版)

連番	¥連番	項目名と項目コード(¥: フィルタ用)	標準歯科病名例(~: 文字列あるいは文字列なし) ※一つの病名が複数の項目に該当する場合があります。 その場合は、それぞれの項目のコードを記録してください。
1720		[HK.E12-33] 00: 歯肉出血BOP (0: 健全)	
1721		[HK.E12-33] 01: 歯肉出血BOP (1: 出血あり)	
1722		[HK.E12-33] 02: 歯肉出血BOP (9: 除外歯)	
1723		[HK.E12-33] 03: 歯肉出血BOP (x: 該当歯なし)	
1724	322	(3 4) 歯肉の状況 (C P I) ・BOP11 [HK.E12-34] ¥	
1725		[HK.E12-34] (省略): 情報なし	
1726		[HK.E12-34] 00: 歯肉出血BOP (0: 健全)	
1727		[HK.E12-34] 01: 歯肉出血BOP (1: 出血あり)	
1728		[HK.E12-34] 02: 歯肉出血BOP (9: 除外歯)	
1729		[HK.E12-34] 03: 歯肉出血BOP (x: 該当歯なし)	
1730	323	(3 5) 歯肉の状況 (C P I) ・BOP26又は27 [HK.E12-35] ¥	
1731		[HK.E12-35] (省略): 情報なし	
1732		[HK.E12-35] 00: 歯肉出血BOP (0: 健全)	
1733		[HK.E12-35] 01: 歯肉出血BOP (1: 出血あり)	
1734		[HK.E12-35] 02: 歯肉出血BOP (9: 除外歯)	
1735		[HK.E12-35] 03: 歯肉出血BOP (x: 該当歯なし)	
1736	324	(3 6) 歯肉の状況 (C P I) ・BOP47又は46 [HK.E12-36] ¥	
1737		[HK.E12-36] (省略): 情報なし	
1738		[HK.E12-36] 00: 歯肉出血BOP (0: 健全)	
1739		[HK.E12-36] 01: 歯肉出血BOP (1: 出血あり)	
1740		[HK.E12-36] 02: 歯肉出血BOP (9: 除外歯)	
1741		[HK.E12-36] 03: 歯肉出血BOP (x: 該当歯なし)	
1742	325	(3 7) 歯肉の状況 (C P I) ・BOP31 [HK.E12-37] ¥	
1743		[HK.E12-37] (省略): 情報なし	
1744		[HK.E12-37] 00: 歯肉出血BOP (0: 健全)	
1745		[HK.E12-37] 01: 歯肉出血BOP (1: 出血あり)	
1746		[HK.E12-37] 02: 歯肉出血BOP (9: 除外歯)	
1747		[HK.E12-37] 03: 歯肉出血BOP (x: 該当歯なし)	
1748	326	(3 8) 歯肉の状況 (C P I) ・BOP36又は37 [HK.E12-38] ¥	
1749		[HK.E12-38] (省略): 情報なし	
1750		[HK.E12-38] 00: 歯肉出血BOP (0: 健全)	
1751		[HK.E12-38] 01: 歯肉出血BOP (1: 出血あり)	
1752		[HK.E12-38] 02: 歯肉出血BOP (9: 除外歯)	
1753		[HK.E12-38] 03: 歯肉出血BOP (x: 該当歯なし)	
1754	327	(3 9) 歯肉の状況 (C P I) ・PD17又は16 [HK.E12-39] ¥	
1755		[HK.E12-39] (省略): 情報なし	
1756		[HK.E12-39] 00: 歯周ポケットPD (0: 健全)	
1757		[HK.E12-39] 01: 歯周ポケットPD (1: 浅いポケット)	
1758		[HK.E12-39] 02: 歯周ポケットPD (2: 深いポケット)	
1759		[HK.E12-39] 03: 歯周ポケットPD (9: 除外歯)	
1760		[HK.E12-39] 04: 歯周ポケットPD (x: 該当歯なし)	
1761	328	(4 0) 歯肉の状況 (C P I) ・PD11 [HK.E12-40] ¥	
1762		[HK.E12-40] (省略): 情報なし	
1763		[HK.E12-40] 00: 歯周ポケットPD (0: 健全)	
1764		[HK.E12-40] 01: 歯周ポケットPD (1: 浅いポケット)	
1765		[HK.E12-40] 02: 歯周ポケットPD (2: 深いポケット)	
1766		[HK.E12-40] 03: 歯周ポケットPD (9: 除外歯)	
1767		[HK.E12-40] 04: 歯周ポケットPD (x: 該当歯なし)	
1768	329	(4 1) 歯肉の状況 (C P I) ・PD26又は27 [HK.E12-41] ¥	
1769		[HK.E12-41] (省略): 情報なし	
1770		[HK.E12-41] 00: 歯周ポケットPD (0: 健全)	
1771		[HK.E12-41] 01: 歯周ポケットPD (1: 浅いポケット)	
1772		[HK.E12-41] 02: 歯周ポケットPD (2: 深いポケット)	
1773		[HK.E12-41] 03: 歯周ポケットPD (9: 除外歯)	
1774		[HK.E12-41] 04: 歯周ポケットPD (x: 該当歯なし)	
1775	330	(4 2) 歯肉の状況 (C P I) ・PD47又は46 [HK.E12-42] ¥	
1776		[HK.E12-42] (省略): 情報なし	
1777		[HK.E12-42] 00: 歯周ポケットPD (0: 健全)	
1778		[HK.E12-42] 01: 歯周ポケットPD (1: 浅いポケット)	
1779		[HK.E12-42] 02: 歯周ポケットPD (2: 深いポケット)	
1780		[HK.E12-42] 03: 歯周ポケットPD (9: 除外歯)	
1781		[HK.E12-42] 04: 歯周ポケットPD (x: 該当歯なし)	
1782	331	(4 3) 歯肉の状況 (C P I) ・PD31 [HK.E12-43] ¥	
1783		[HK.E12-43] (省略): 情報なし	
1784		[HK.E12-43] 00: 歯周ポケットPD (0: 健全)	
1785		[HK.E12-43] 01: 歯周ポケットPD (1: 浅いポケット)	
1786		[HK.E12-43] 02: 歯周ポケットPD (2: 深いポケット)	
1787		[HK.E12-43] 03: 歯周ポケットPD (9: 除外歯)	
1788		[HK.E12-43] 04: 歯周ポケットPD (x: 該当歯なし)	
1789	332	(4 4) 歯肉の状況 (C P I) ・PD36又は37 [HK.E12-44] ¥	
1790		[HK.E12-44] (省略): 情報なし	
1791		[HK.E12-44] 00: 歯周ポケットPD (0: 健全)	
1792		[HK.E12-44] 01: 歯周ポケットPD (1: 浅いポケット)	
1793		[HK.E12-44] 02: 歯周ポケットPD (2: 深いポケット)	
1794		[HK.E12-44] 03: 歯周ポケットPD (9: 除外歯)	
1795		[HK.E12-44] 04: 歯周ポケットPD (x: 該当歯なし)	
1796	333	(4 5) 歯肉の状況 (C P I) ・個人コード最大値歯肉出血 [HK.E12-45] ¥	
1797		[HK.E12-45] (省略): 情報なし	
1798		[HK.E12-45] 00: 歯肉出血BOP (0: 健全)	
1799		[HK.E12-45] 01: 歯肉出血BOP (1: 出血あり)	
1800		[HK.E12-45] 02: 歯肉出血BOP (9: 除外歯)	
1801		[HK.E12-45] 03: 歯肉出血BOP (x: 該当歯なし)	
1802	334	(4 6) 歯肉の状況 (C P I) ・個人コード最大値歯周ポケット [HK.E12-46] ¥	
1803		[HK.E12-46] (省略): 情報なし	
1804		[HK.E12-46] 00: 歯周ポケットPD (0: 健全)	
1805		[HK.E12-46] 01: 歯周ポケットPD (1: 浅いポケット)	
1806		[HK.E12-46] 02: 歯周ポケットPD (2: 深いポケット)	
1807		[HK.E12-46] 03: 歯周ポケットPD (9: 除外歯)	
1808		[HK.E12-46] 04: 歯周ポケットPD (x: 該当歯なし)	
1809	335	(4 7) 健診結果(問題なし) [HK.E12-47] ¥	
1810		[HK.E12-47] (省略): 該当なし	

口腔診査情報標準コード仕様項目と病名との対応例(参考)(2017.11.17版)

連番	¥連番	項目名と項目コード(¥: フィルタ用)	標準歯科病名例(~: 文字列あるいは文字列なし) ※一つの病名が複数の項目に該当する場合があります。 その場合は、それぞれの項目のコードを記録してください。
1811		[HK.E12-47] 01: 問題なし	
1812	336	(48) 健診結果(要指導: 口腔清掃) [HK.E12-48] ¥	
1813		[HK.E12-48] (省略): 情報なし	
1814		[HK.E12-48] 01: 健診結果(要指導: 口腔清掃)	
1815	337	(49) 健診結果(要指導: 義歯管理) [HK.E12-49] ¥	
1816		[HK.E12-49] (省略): 情報なし	
1817		[HK.E12-49] 01: 健診結果(要指導: 義歯管理)	
1818	338	(50) 健診結果(要指導: 食事指導) [HK.E12-50] ¥	
1819		[HK.E12-50] (省略): 情報なし	
1820		[HK.E12-50] 01: 健診結果(要指導: 食事指導)	
1821	339	(51) 健診結果(要指導: その他) [HK.E12-51] ¥	
1822		[HK.E12-51] (省略): 情報なし	
1823		[HK.E12-51] (文字列): 健診結果(要指導: その他)	
1824	340	(52) 健診結果(要治療: う蝕) [HK.E12-52] ¥	
1825		[HK.E12-52] (省略): 情報なし	
1826		[HK.E12-52] 01: 健診結果(要治療: う蝕)	
1827	341	(53) 健診結果(要治療: 歯周疾患) [HK.E12-53] ¥	
1828		[HK.E12-53] (省略): 情報なし	
1829		[HK.E12-53] 01: 健診結果(要治療: 歯周疾患)	
1830	342	(54) 健診結果(要治療: 義歯) [HK.E12-54] ¥	
1831		[HK.E12-54] (省略): 情報なし	
1832		[HK.E12-54] 01: 健診結果(要治療: 義歯)	
1833	343	(55) 健診結果(要治療: その他) [HK.E12-55] ¥	
1834		[HK.E12-55] (省略): 情報なし	
1835		[HK.E12-55] (文字列): 健診結果(要治療: その他)	
1836	344	(56) 健診結果(その他特記事項) [HK.E12-56] ¥	
1837		[HK.E12-56] (省略): 情報なし	
1838		[HK.E12-56] (文字列): 健診結果(その他特記事項)	
1839	345	8.13) X III. 特殊歯科健康診査(歯の酸蝕症) 補足項目(E13) (3) 主な取り扱い物質 [HK.E13-3] ¥	
1840		[HK.E13-3] (省略): 情報なし	
1841		[HK.E13-3] 01: 塩酸	
1842		[HK.E13-3] 02: 硫酸	
1843		[HK.E13-3] 03: 硝酸	
1844		[HK.E13-3] 04: フッ化水素	
1845		[HK.E13-3] 05: 黄リン	
1846		[HK.E13-3] 06: その他	
1847	346	(4) 主な取り扱い物質(その他) [HK.E13-4] ¥	
1848		[HK.E13-4] (省略): 情報なし	
1849		[HK.E13-4] (文字列): 主な取り扱い物質(その他)	
1850	347	(5) 作業内容 [HK.E13-5] ¥	
1851		[HK.E13-5] (省略): 情報なし	
1852		[HK.E13-5] (文字列): 作業内容	
1853	348	(6) 作業従事年数 [HK.E13-6] ¥	
1854		[HK.E13-6] (省略): 情報なし	
1855		[HK.E13-6] (数字): 作業従事年数	
1856	349	(7) 自覚症状の有無 [HK.E13-7] ¥	
1857		[HK.E13-7] (省略): 情報なし	
1858		[HK.E13-7] 00: 自覚症状なし	
1859		[HK.E13-7] 01: 自覚症状あり	
1860	350	(8) 自覚症状の内容 [HK.E13-8] ¥	
1861		[HK.E13-8] (省略): 情報なし	
1862		[HK.E13-8] (文字列): 自覚症状	
1863	351	(9) 歯の酸蝕症(口腔内写真) [HK.E13-9] ¥	
1864		[HK.E13-9] (省略): 情報なし	
1865		[HK.E13-9] (数字): 口腔内写真NO.	
1866	352	(10) 作業環境(局所排気) [HK.E13-10] ¥	
1867		[HK.E13-10] (省略): 情報なし	
1868		[HK.E13-10] 01: 使用(時々)	
1869		[HK.E13-10] 02: 使用(常時)	
1870		[HK.E13-10] 03: 使用せず	
1871	353	(11) 作業環境(全体排気) [HK.E13-11] ¥	
1872		[HK.E13-11] (省略): 情報なし	
1873		[HK.E13-11] 01: 使用(時々)	
1874		[HK.E13-11] 02: 使用(常時)	
1875		[HK.E13-11] 03: 使用せず	
1876	354	(12) 作業環境(防護具) [HK.E13-12] ¥	
1877		[HK.E13-12] (省略): 情報なし	
1878		[HK.E13-12] 01: 使用(時々)	
1879		[HK.E13-12] 02: 使用(常時)	
1880		[HK.E13-12] 03: 使用せず	
1881	355	(13) 判定(歯の酸蝕症) [HK.E13-13] ¥	
1882		[HK.E13-13] (省略): 情報なし	
1883		[HK.E13-13] 00: 異常なし	
1884		[HK.E13-13] 01: 要精検	
1885		[HK.E13-13] 02: 要措置	
1886	356	(14) 就業区分(歯の酸蝕症) [HK.E13-14] ¥	
1887		[HK.E13-14] (省略): 情報なし	
1888		[HK.E13-14] 01: 通常勤務	
1889		[HK.E13-14] 02: 就業制限	
1890		[HK.E13-14] 03: 要休業	
1891	357	(15) 診査者の意見(歯の酸蝕症に関して) [HK.E13-15] ¥	
1892		[HK.E13-15] (省略): 情報なし	
1893		[HK.E13-15] (文字列): 診査者の意見(歯の酸蝕症に関して)	
1894	358	(16) 診査者の意見(う蝕) [HK.E13-16] ¥	
1895		[HK.E13-16] (省略): 情報なし	
1896		[HK.E13-16] (文字列): 診査者の意見(う蝕)	
1897	359	(17) 診査者の意見(歯周病) [HK.E13-17] ¥	
1898		[HK.E13-17] (省略): 情報なし	
1899		[HK.E13-17] (文字列): 診査者の意見(歯周病)	
1900	360	(18) 診査者の意見(歯垢) [HK.E13-18] ¥	

口腔診査情報標準コード仕様項目と病名との対応例(参考)(2017.11.17版)

連番	¥連番	項目名と項目コード (¥ : フィルタ用)	標準歯科病名例 (~ : 文字列あるいは文字列なし) ※一つの病名が複数の項目に該当する場合があります。 その場合は、それぞれの項目のコードを記録してください。
1901		[HK.E13-18] (省略) : 情報なし	
1902		[HK.E13-18] (文字列) : 診査者の意見 (歯垢)	
1903	361	(19) 診査者の意見 (歯石) [HK.E13-19] ¥	
1904		[HK.E13-19] (省略) : 情報なし	
1905		[HK.E13-19] (文字列) : 診査者の意見 (歯石)	
1906	362	(20) 診査者の意見 (酸蝕症以外の職業性歯科疾患) [HK.E13-20] ¥	
1907		[HK.E13-20] (省略) : 情報なし	
1908		[HK.E13-20] (文字列) : 診査者の意見 (酸蝕症以外の職業性歯科疾患)	
1909	363	(21) 診査者の意見 (その他) [HK.E13-21] ¥	
1910		[HK.E13-21] (省略) : 情報なし	
1911		[HK.E13-21] (文字列) : 診査者の意見 (その他)	
1912	364	8.14) XIV. 歯科人間ドック検査補足項目 (E14) (3) 全身所見 (体格) [HK.E14-3] ¥	
1913		[HK.E14-3] (省略) : 情報なし	
1914		[HK.E14-3] 00 : 異常なし	
1915		[HK.E14-3] 01 : 異常あり	
1916	365	(4) 全身所見 (姿勢、歩行) [HK.E14-4] ¥	
1917		[HK.E14-4] (省略) : 情報なし	
1918		[HK.E14-4] 00 : 異常なし	
1919		[HK.E14-4] 01 : 異常あり	
1920	366	(5) 全身所見 (皮膚) [HK.E14-5] ¥	
1921		[HK.E14-5] (省略) : 情報なし	
1922		[HK.E14-5] 00 : 異常なし	
1923		[HK.E14-5] 01 : 異常あり	
1924	367	(6) 唾液検査 (唾液分泌量) [HK.E14-6] ¥	
1925		[HK.E14-6] (省略) : 情報なし	
1926		[HK.E14-6] (数字) : 唾液分泌量 mL / 5分	
1927	368	(7) 唾液検査 (唾液pH値) [HK.E14-7] ¥	
1928		[HK.E14-7] (省略) : 情報なし	
1929		[HK.E14-7] (数字) : 唾液pH	
1930	369	(8) 唾液検査 (緩衝能) [HK.E14-8] ¥	
1931		[HK.E14-8] (省略) : 情報なし	
1932		[HK.E14-8] 01 : 緩衝能 低	
1933		[HK.E14-8] 02 : 緩衝能 中	
1934		[HK.E14-8] 03 : 緩衝能 高	
1935	370	(9) 口腔外検査の視診 [HK.E14-9] ¥	
1936		[HK.E14-9] (省略) : 情報なし	
1937		[HK.E14-9] 00 : 異常なし	
1938		[HK.E14-9] 01 : 異常あり	
1939	371	(10) 口腔外検査の触診 [HK.E14-10] ¥	
1940		[HK.E14-10] (省略) : 情報なし	
1941		[HK.E14-10] 00 : 異常なし	
1942		[HK.E14-10] 01 : 異常あり	
1943	372	(11) 特記事項 [HK.E14-11] ¥	
1944		[HK.E14-11] (省略) : 情報なし	
1945		[HK.E14-11] (文字列) : 特記事項	
1946	373	(12) 顎関節症関連検査 (安静時の圧痛検査 (水平位)) [HK.E14-12] ¥	
1947		[HK.E14-12] (省略) : 情報なし	
1948		[HK.E14-12] 00 : 異常なし	
1949		[HK.E14-12] 01 : 発症リスク少ない	
1950		[HK.E14-12] 02 : 発症リスク高い	
1951	374	(13) 顎関節症関連検査 (開口時・頭部回転時の圧痛検査 (水平位)) [HK.E14-13] ¥	
1952		[HK.E14-13] (省略) : 情報なし	
1953		[HK.E14-13] 00 : 異常なし	
1954		[HK.E14-13] 01 : 発症リスク少ない	
1955		[HK.E14-13] 02 : 発症リスク高い	
1956	375	(14) 口腔粘膜検査 [HK.E14-14] ¥	
1957		[HK.E14-14] (省略) : 情報なし	
1958		[HK.E14-14] 00 : 異常なし	
1959		[HK.E14-14] 01 : 要経過観察	
1960		[HK.E14-14] 02 : 要精密検査	
1961		[HK.E14-14] 03 : 特記事項あり	
1962	376	(15) 口腔粘膜検査・特記事項 [HK.E14-15] ¥	
1963		[HK.E14-15] (省略) : 情報なし	
1964		[HK.E14-15] (文字列) : 口腔粘膜検査・特記事項	
1965	377	(16) エックス線検査 [HK.E14-16] ¥	
1966		[HK.E14-16] (省略) : 情報なし	
1967		[HK.E14-16] 00 : 異常なし	
1968		[HK.E14-16] 01 : 要精査	
1969		[HK.E14-16] 02 : 特記事項あり	
1970	378	(17) エックス線検査・特記事項 [HK.E14-17] ¥	
1971		[HK.E14-17] (省略) : 情報なし	
1972		[HK.E14-17] 文字列 : エックス線検査・特記事項	
1973	379	(18) う蝕検査 [HK.E14-18] ¥	
1974		[HK.E14-18] (省略) : 情報なし	
1975		[HK.E14-18] 00 : 異常なし	
1976		[HK.E14-18] 01 : 異常あり	
1977	380	(19) S.mutans数 [HK.E14-19] ¥	
1978		[HK.E14-19] (省略) : 情報なし	
1979		[HK.E14-19] 00 : 0	
1980		[HK.E14-19] 01 : 1	
1981		[HK.E14-19] 02 : 2	
1982		[HK.E14-19] 03 : 3	
1983	381	(20) 歯周病検査 [HK.E14-20] ¥	
1984		[HK.E14-20] (省略) : 情報なし	
1985		[HK.E14-20] 00 : 異常なし	
1986		[HK.E14-20] 01 : 異常あり	
1987	382	(21) 唾液潜血反応試験 (商 : ペリオスクリーン) [HK.E14-21] ¥	
1988		[HK.E14-21] (省略) : 情報なし	
1989		[HK.E14-21] 00 : 陰性 (-)	
1990		[HK.E14-21] 01 : 陽性 (+)	

口腔診査情報標準コード仕様項目と病名との対応例(参考)(2017.11.17版)

連番	¥連番	項目名と項目コード(¥: フィルタ用)	標準歯科病名例(~: 文字列あるいは文字列なし) ※一つの病名が複数の項目に該当する場合があります。その場合は、それぞれの項目のコードを記録してください。
1991		[HK.E14-21] 02: 陽性(2+)	
1992	383	(22) う蝕検査・歯周病検査・特記事項 [HK.E14-22] ¥	
1993		[HK.E14-22] (省略): 情報なし	
1994		[HK.E14-22] (文字列): う蝕検査・歯周病検査・特記事項	
1995	384	(23) 咬合検査 [HK.E14-23] ¥	
1996		[HK.E14-23] (省略): 情報なし	
1997		[HK.E14-23] 01: よくかめる(異常なし)	
1998		[HK.E14-23] 02: よくかめない(異常あり(要精査))	
1999	385	(24) 咬合検査・特記事項 [HK.E14-24] ¥	
2000		[HK.E14-24] (省略): 情報なし	
2001		[HK.E14-24] (文字列): 咬合検査・特記事項	
2002	386	8.15) X V. かかりつけ連携手帳補足項目 (E15) (3) 要治療のむし歯 [HK.E15-3] ¥	
2003		[HK.E15-3] 00: 要治療のむし歯なし	
2004		[HK.E15-3] 01: 要治療のむし歯あり	
2005	387	(4) 要治療のむし歯ありの本数 [HK.E15-4] ¥	
2006		[HK.E15-4] (省略): 情報なし	
2007		[HK.E15-4] (数字): 要治療のむし歯ありの本数	
2008	388	(5) 歯石 [HK.E15-5] ¥	
2009		[HK.E15-5] (省略): 情報なし	
2010		[HK.E15-5] 01: 歯石あり	
2011		[HK.E15-5] 02: 歯石なし	
2012	389	(6) 歯肉の炎症 [HK.E15-6] ¥	
2013		[HK.E15-6] (省略): 情報なし	
2014		[HK.E15-6] 00: 歯肉の炎症なし	
2015		[HK.E15-6] 01: 歯肉の炎症あり(要指導)	
2016		[HK.E15-6] 02: 歯肉の炎症あり(要治療)	
2017	390	(7) 特記事項 [HK.E15-7] ¥	
2018		[HK.E15-7] (省略): 情報なし	
2019		[HK.E15-7] (文字列): 特記事項	
2020	391	8.16) X VI. W H O 口腔健康診査(成人用)補足項目 (E16) (3) 診査票管理情報 [HK.E16-3] ¥	
2021		[HK.E16-3] (数字): 診査票管理情報	
2022	392	(4) 一般情報 [HK.E16-4] ¥	
2023		[HK.E16-4] (数字): 一般情報	
2024	393	(5) 一般情報(調査地区の種類) [HK.E16-5] ¥	
2025		[HK.E16-5] (数字): 調査地区の種類	
2026	394	(6) 一般情報(その他) [HK.E16-6] ¥	
2027		[HK.E16-6] (数字): 一般情報(その他)	
2028	395	(7) 歯の状態 [HK.E16-7] ¥	
2029		[HK.E16-7] (数字): 歯の状態	
2030	396	(8) 歯周状態(歯肉出血:上顎) [HK.E16-8] ¥	
2031		[HK.E16-8] (英数): 歯周状態(歯肉出血:上顎)	
2032	397	(9) 歯周状態(歯周ポケット:上顎) [HK.E16-9] ¥	
2033		[HK.E16-9] (英数): 歯周状態(歯周ポケット:上顎)	
2034	398	(10) 歯周状態(歯肉出血:下顎) [HK.E16-10] ¥	
2035		[HK.E16-10] (英数): 歯周状態(歯肉出血:下顎)	
2036	399	(11) 歯周状態(歯周ポケット:下顎) [HK.E16-11] ¥	
2037		[HK.E16-11] (英数): 歯周状態(歯周ポケット:下顎)	
2038	400	(12) アタッチメントロス [HK.E16-12] ¥	
2039		[HK.E16-12] (英数): アタッチメントロス	
2040	401	(13) 歯のフッ素症 [HK.E16-13] ¥	
2041		[HK.E16-13] (数字): 歯のフッ素症	
2042	402	(14) 歯の酸蝕症(重症度) [HK.E16-14] ¥	
2043		[HK.E16-14] (数字): 歯の酸蝕症(重症度)	
2044	411	(15) 歯の酸蝕症(酸蝕菌の数) [HK.E16-15] ¥	
2045		[HK.E16-15] (数字): 歯の酸蝕症(酸蝕菌の数)	
2046	403	(16) 歯の外傷(状態) [HK.E16-16] ¥	
2047		[HK.E16-16] (数字): 歯の外傷(状態)	
2048	404	(17) 歯の外傷(外傷歯の数) [HK.E16-17] ¥	
2049		[HK.E16-17] (数字): 歯の外傷(外傷歯の数)	
2050	405	(18) 口腔粘膜病変(状態) [HK.E16-18] ¥	
2051		[HK.E16-18] (数字): 口腔粘膜病変(状態)	
2052	406	(19) 口腔粘膜病変(部位) [HK.E16-19] ¥	
2053		[HK.E16-19] (数字): 口腔粘膜病変(部位)	
2054	407	(20) 義歯 [HK.E16-20] ¥	
2055		[HK.E16-20] (数字): 義歯	
2056	408	(21) 緊急介入 [HK.E16-21] ¥	
2057		[HK.E16-21] (数字): 緊急介入	
2058	409	8.17) X VII. W H O 口腔健康診査(小児用)補足項目 (E17) (3) 診査票管理情報 [HK.E17-3] ¥	
2059		[HK.E17-3] (数字): 診査票管理情報	
2060	410	(4) 一般情報 [HK.E17-4] ¥	
2061		[HK.E17-4] (数字): 一般情報	
2062	412	(5) 一般情報(調査地区の種類) [HK.E17-5] ¥	
2063		[HK.E17-5] (数字): 調査地区の種類	
2064	413	(6) 一般情報(その他) [HK.E17-6] ¥	
2065		[HK.E17-6] (数字): 一般情報(その他)	
2066	414	(7) 歯の状態 [HK.E17-7] ¥	
2067		[HK.E17-7] (英数): 歯の状態	
2068	415	(8) 歯周状態(歯肉出血) [HK.E17-8] ¥	
2069		[HK.E17-8] (英数): 歯周状態(歯肉出血)	
2070	416	(9) 歯のフッ素症 [HK.E17-9] ¥	
2071		[HK.E17-9] (数字): 歯のフッ素症	
2072	417	(10) 歯の酸蝕症 [HK.E17-10] ¥	
2073		[HK.E17-10] (数字): 歯の酸蝕症(重症度)	
2074	418	(11) 歯の酸蝕症(酸蝕菌の数) [HK.E17-11] ¥	
2075		[HK.E17-11] (数字): 歯の酸蝕症(酸蝕菌の数)	
2076	419	(12) 歯の外傷 [HK.E17-12] ¥	
2077		[HK.E17-12] (数字): 歯の外傷(状態)	
2078	420	(13) 歯の外傷(外傷歯の数) [HK.E17-13] ¥	

口腔診査情報標準コード仕様項目と病名との対応例(参考)(2017.11.17版)

連番	¥連番	項目名と項目コード (¥ : フィルタ用)	標準歯科病名例 (~ : 文字列あるいは文字列なし) ※一つの病名が複数の項目に該当する場合があります。 その場合は、それぞれの項目のコードを記録してください。
2079		[HK.E17-13] (数字) : 歯の外傷 (外傷歯の数)	
2080	421	(14) 口腔粘膜病変 (状態) [HK.E17-14] ¥	
2081		[HK.E17-14] (数字) : 口腔粘膜病変 (状態)	
2082	422	(15) 口腔粘膜病変 (部位) [HK.E17-15] ¥	
2083		[HK.E17-15] (数字) : 口腔粘膜病変 (部位)	
2084	423	(16) 緊急介入 [HK.E17-16] ¥	
2085		[HK.E17-16] (数字) : 緊急介入	
2086	424	9) 画像情報レコード (IM) (1) レコード識別情報 [IM-1] ¥	
2087		[IM-1] IM : 画像情報レコード	
2088	425	(2) 画像情報 (特徴抽出情報) [IMI-2] ¥	
2089		[IMI-2] (省略) 情報なし	
2090		[IMI-2] (文字列) 画像情報 (特徴抽出情報)	
2091	426	(3) 画像情報 (画像ファイル所在情報) [IM-3] ¥	
2092		[IM-3] (省略) 情報なし	
2093		[IM-3] (文字列) 画像情報 (画像ファイル所在情報)	
2094	427	(4) 画像情報 (その他) [IM-4] ¥	
2095		[IM-4] (省略) 情報なし	
2096		[IM-4] (文字列) 画像情報 (画像ファイル所在情報)	
2097	428	10) 日時レコード (DT) (1) レコード識別情報 [DT-1] ¥	
2098		[DT-1] DT : 日時レコード	
2099	429	(2) CSVファイル出力年月日 [DT-2] ¥	
2100		[DT-2] (数字) : CSVファイル出力年月日	
2101		[DT-3] (数字) : CSVファイル出力時刻	
2102	430	(4) スナップショット作成年月日 [DT-4] ¥	
2103		[DT-4] (数字) : スナップショット作成年月日	
2104	431	(5) スナップショット作成時刻 [DT-5] ¥	
2105		[DT-5] (数字) : スナップショット作成時刻	

CSVファイルで使われている用語	新潟	静岡	総計
TP,,01,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	5680		5680
TP,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		1529	1529
TM,,,,,,,,,,,,,	85	159	244
TM,,,15,00,,,,,,,,,	172		172
TP,,,,,,02,,,,,01,00,00,,00,,,,,,,,,,,,,		168	168
TP,,,,,,01,,,,,01,00,00,,00,,,,,,,,,,,,,		166	166
TP,,02,,,,,,00,,00,00,00,00,00,,,01,00,,,,,,,,,,,,,		155	155
TP,,01,,,,,,02,02,00,00,00,00,00,,,00,00,,,,,,,,,,,,,		154	154
TP,2,,,,,,,,,00,00,00,00,00,,,,,,,,,,,,,		152	152
TM,,,16,00,03,,,,,,,,,	138		138
TP,,02,,,,,,00,,,,,01,,,01,00,,,,,,,,,,,,,	135		135
TP,,01,,,,,,01,01,00,01,00,00,00,01,,,00,00,,,,,,,,,,,,,	119		119
TP,,01,,,,,,02,02,00,00,00,00,00,01,,,00,00,,,,,,,,,,,,,	114		114
TP,,,,,,01,01,,01,,,01,,,00,00,,,,,,,,,,,,,	110		110
TP,,,,,,10,,,,,01,00,00,,00,,,,,,,,,,,,,		98	98
TM,,,08,00,,,,,,,,,	96		96
TM,,,01,,,,,,,,,	13	79	92
TM,01,01,,,,,,,,,	51	40	91
TP,1,01,,,,,,02,02,00,00,00,00,00,00,00,00,00,00,,,,,,,,,,,,,		89	89
TP,,01,,,,,,00,,,,,01,,,01,00,,,,,,,,,,,,,	78		78
TP,3,,,,,,,,,00,00,00,00,00,,,,,,,,,,,,,		73	73
TP,,,,,,,,,,,,,01,00,00,01,00,,,,,,,,,,,,,		72	72
TM,,,02,,,,,,,,,		69	69
TM,,,16,00,03,,02,,,,,,,,,	69		69
TP,,01,,,,,,00,,,,,01,,,04,00,,,,,,,,,,,,,	69		69
TM,,,16,00,01,,02,,,,,,,,,	66		66
TP,,01,,,,,,01,01,00,01,00,00,00,,,00,00,,,,,,,,,,,,,		61	61
TP,,02,,,,,,00,,,,,01,,,06,00,,,,,,,,,,,,,	60		60
TM,,,09,00,03,,,,,,,,,	57		57
TM,,,10,00,02,,02,,,,,,,,,	56		56
TP,02,,,,,,02,02,,,,,01,01,,,00,00,,,,,,,,,,,,,	55		55
TP,,02,,,,,,00,,00,00,00,00,00,,,06,00,,,,,,,,,,,,,		53	53
TP,,,,,,00,,,,,01,,,01,00,,,,,,,,,,,,,	52		52
TP,,,,,,01,,,,,,,,,,,,,	19	31	50
TP,,02,,,,,,00,,00,00,00,00,00,,,01,00,02,01,,,,,,,,,,,,,		50	50
TP,,01,,,,,,01,01,01,00,00,00,00,01,,,00,00,,,,,,,,,,,,,	47		47
TM,,,16,,03,,,,,,,,,	9	36	45
TP,,01,,,,,,02,02,00,00,00,01,00,01,,,00,00,,,,,,,,,,,,,	44		44
TP,,02,,,,,,00,,,,,01,,,01,00,02,01,,,,,,,,,,,,,	44		44
TM,,,01,,03,,,,,,,,,	43		43
TM,,,16,,01,,02,,,,,,,,,		43	43

CSVファイルで使われている用語	新潟	静岡	総計
TM,,,15,00,03,,,,,,,,,		20	20
TP,,02,,,,,,,,,00,,00,00,00,00,00,,,,,01,00,02,02,,,,,,,,,,,,,			20
TP,01,01,,,,,,,,,01,01,00,01,00,00,00,01,,,00,00,,,,,,,,,,,,,	20		20
TP,,01,,,,,,,,,00,,00,00,00,00,00,,,,,01,00,02,01,,,,,,,,,,,,,		19	19
TP,,02,,,,,30,,,,,,,,,01,00,00,01,00,,,,,,,,,,,,,		19	19
TP,6,,,,,,,,,00,00,00,00,00,,,,,,,,,,,,,		19	19
TM,,,01,,,02,,,,,,,,,		18	18
TM,01,02,,,,,,,,,,,,,	7	11	18
TP,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		18	18
TM,,,09,01,,02,,,,,,,,,		16	16
TP,,,,,,,,,,,,,01,00,00,01,00,02,,,,,,,,,,,,,		16	16
TP,,,,,,,,,01,01,01,,,,,01,,,00,00,,,,,,,,,,,,,	16		16
TP,,01,,,,,,,,,10,04,01,00,00,00,01,,,00,00,,,,,,,,,,,,,		16	16
TP,,01,,,,,,,,,10,04,01,00,00,00,01,01,,,00,00,,,,,,,,,,,,,	16		16
TP,,02,,,,,,,,,10,,,,,01,00,00,,00,,,,,,,,,,,,,		16	16
TP,,02,,,,,,,,,00,,,,,00,,01,00,04,,,,,,,,,,,,,	15		15
TM,,,01,,02,,,,,,,,,	14		14
TM,,,09,00,,,,,,,,,	14		14
TP,,01,,,,,,,,,10,04,01,00,00,01,01,01,,,00,00,,,,,,,,,,,,,	14		14
TP,,02,,,,,,,,,00,,00,00,00,00,00,,,,,01,00,02,03,,,,,,,,,,,,,		14	14
TP,,02,,,,,27,,,,,,,,,01,00,00,01,00,,,,,,,,,,,,,		14	14
TP,02,01,,,,,,,,,02,02,00,00,00,00,01,01,,,00,00,,,,,,,,,,,,,	14		14
TM,,,09,00,03,,02,,,,,,,,,	13		13
TM,27,,,,,,,,,,,,,		13	13
TP,,01,,,,,,,,,00,,,,,01,,,06,00,02,01,,,,,,,,,,,,,	13		13
TP,,01,,,,,,,,,02,02,00,00,00,00,01,,,00,00,,,,,,,,,,,,,		13	13
TP,,01,,,,,,,,,10,04,01,00,00,01,00,01,,,00,00,,,,,,,,,,,,,	13		13
TP,,02,,,,,08,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		13	13
TP,02,,,,,,,,,01,01,,01,,,01,,,00,00,,,,,,,,,,,,,	13		13
TP,02,01,,,,,,,,,01,01,00,01,00,00,00,01,,,00,00,,,,,,,,,,,,,	13		13
TM,,,08,00,,02,,,,,,,,,	12		12
TM,,,16,00,01,,,01,,,,,	12		12
TM,04,02,,,,,,,,,,,,,	3	9	12
TP,,,,,,,,,,,,,01,00,00,06,00,02,,,,,,,,,,,,,		12	12
TP,,,,,,,,,01,01,,01,,01,,,00,00,,,,,,,,,,,,,	12		12
TP,,,,,,,,,10,04,01,,01,01,01,,,00,00,,,,,,,,,,,,,	12		12
TP,,01,,,,,,,,,00,,,,,01,,,01,00,02,01,,,,,,,,,,,,,	12		12
TP,,01,,,,,,,,,10,04,01,00,00,01,01,,,00,00,,,,,,,,,,,,,		12	12
TP,,02,,,,,,,,,02,02,00,00,00,00,00,,,,,00,00,,,,,,,,,,,,,		12	12
TP,1,01,,,,,,,,,02,02,00,01,00,01,00,00,00,00,00,00,00,,,,,,,,,,,,,		12	12
TM,01,03,,,,,,,,,,,,,	1	10	11

CSVファイルで使われている用語	新潟	静岡	総計
TP,,,,,,00,00,00,00,00,,,,,02,,,,,,		11	11
TP,,,,,,00,,,,,01,,,05,00,,,,,,	11		11
TP,,01,,,,,,00,00,00,00,00,,,,,02,,,,,,		11	11
TP,,01,,,,,02,02,01,00,01,00,01,01,,,00,00,,,,,,	11		11
TP,,02,,,,,00,,00,00,00,00,00,,,06,00,02,02,,,,,,		11	11
TP,,02,,,,,27,,,,,00,00,00,00,00,,,,,,		11	11
TM,,,16,00,,,,,,	10		10
TM,07,01,,,,,,	5	5	10
TP,,01,,,,,01,01,01,00,00,00,00,,,00,00,,,,,,		10	10
TP,,01,,,,,02,02,00,01,00,01,01,,,00,00,,,,,,		10	10
TP,,01,,,,,02,02,01,00,01,00,01,01,,,00,00,,,,,01,,,,,,	10		10
TP,01,01,,,,,02,02,00,00,00,01,00,01,,,00,00,,,,,,	10		10
TP,3,01,,,,,,00,00,00,00,00,,,,,,		10	10
TP,7,,,,,,00,00,00,00,00,,,,,,		10	10
TM,,,16,00,,02,,,,,	9		9
TM,,01,01,,,,,,		9	9
TM,,01,16,,01,,02,,,,,		9	9
TM,,02,16,,03,,02,,,,,		9	9
TP,,,,,,00,,,,,01,,,06,00,,,,,,	9		9
TP,,01,,,,,,05,,,,,,	9		9
TP,,01,,,,,00,,00,00,00,00,00,,,06,00,,,,,,		9	9
TP,,01,,,,,02,02,00,01,00,00,01,,,00,00,,,,,,		9	9
TP,,01,,,,,02,02,00,01,00,00,01,01,,,00,00,,,,,,	9		9
TP,,01,,,,,02,02,00,01,00,01,00,01,,,00,00,,,,,,	9		9
TP,,01,,,,,02,02,01,00,00,00,01,,,00,00,,,,,,		9	9
TP,,01,,,,,02,02,01,00,00,01,00,01,,,00,00,,,,,,	9		9
TP,,01,,,,,02,02,01,01,00,00,01,01,,,00,00,,,,,,	9		9
TP,,01,,,,,06,,00,00,00,00,00,,,00,00,,,,,,		9	9
TP,,02,,,,,00,,,,,01,,,01,00,,,,,01,,,,,,	9		9
TP,,02,,,,,00,,,,,01,,,01,00,,,05,,,,,,	9		9
TP,01,,,,,01,01,01,,,,,01,,,00,00,,,,,,	9		9
TP,2,02,,,,,00,00,00,00,00,,,,,,		9	9
TM,,,03,,02,,,,,,		8	8
TM,,,09,00,01,,,,,,	8		8
TM,,,15,00,,,01,,,,,	8		8
TM,,02,01,,,,,,		8	8
TP,,,,,,02,01,,,,,,	8		8
TP,,01,,,,,00,,,,,00,,01,00,00,,,,,,	8		8
TP,,02,,,,,00,,00,00,00,00,00,,,06,00,02,03,,,,,,		8	8
TP,,02,,,,,02,,,,,01,00,00,,00,,,,,,		8	8
TP,,02,,,,,01,,,,,,	8		8

CSVファイルで使われている用語	新潟	静岡	総計	
TM,,05,16,,01,,02,,,,,,			5	5
TP,,,,,,01,,,,,,	5			5
TP,,,,,,01,00,00,01,00,02,,,01,,,,,,			5	5
TP,,,,,,00,,,,,01,,,04,00,,,,,,	5			5
TP,,,,,,00,,,,,01,,,06,00,01,,,,,,	5			5
TP,,,,,,27,,,,,,01,00,00,01,00,,,,,,			5	5
TP,,03,,,,,,00,00,00,00,00,,,,,,			5	5
TP,,01,,,,,,01,01,00,00,01,00,00,01,,,00,00,,,,,,	5			5
TP,,01,,,,,,02,02,01,01,01,01,01,01,,,00,00,,,,,01,,,,,,	5			5
TP,,01,,,,,,22,00,01,00,01,01,01,01,,,00,00,02,01,,,,,,	5			5
TP,,01,,,,,,22,00,01,00,01,01,01,01,,,00,00,02,02,,,,,,	5			5
TP,,01,03,,,,,,	5			5
TP,,01,06,,,,,,	5			5
TP,,02,,,,,,01,00,00,06,00,,,,,,			5	5
TP,,02,,,,,,00,,,,,00,,01,00,01,,,,,,	5			5
TP,,02,,,,,,00,,,,,01,,,06,00,,,05,,,,,,	5			5
TP,,02,,,,,,00,,00,00,00,00,00,,,01,00,02,05,,,,,,			5	5
TP,,02,,,,,,00,,00,00,00,00,00,,,06,00,02,01,,,01,,,,,,			5	5
TP,,02,,,,,,01,01,00,01,00,00,00,01,,,00,00,,,,,,	5			5
TP,,02,,,,,07,,,,,00,00,00,00,00,,,,,,			5	5
TP,,02,,,,,27,,,,,,01,00,00,01,00,02,,,,,,			5	5
TP,02,01,,,,,,01,01,00,00,01,00,00,01,,,00,00,,,,,,	5			5
TP,02,01,,,,,,01,01,01,00,00,00,00,01,,,00,00,,,,,,	5			5
TP,1,,,,,,00,00,00,00,00,00,00,00,,,,,,			5	5
TP,1,02,,,,,,02,02,00,00,00,00,00,00,00,00,00,00,,,,,,			5	5
TP,2,,,,,,00,01,00,00,00,,,,,,			5	5
TP,9,,,,,,00,00,00,00,00,,,,,,			5	5
TM,,16,01,03,,,,,,	4			4
TM,,02,,,,,,			4	4
TM,,03,,,,,,			4	4
TM,,03,01,,,,,,			4	4
TM,,03,01,,,02,,,,,,			4	4
TP,,,,,,00,00,00,00,00,,,,,,01,,,,,,			4	4
TP,,,,,,1,,,,,1,0,0,0,,,			4	4
TP,,,,,,10,04,01,,,01,01,,,00,00,,,,,,	4			4
TP,,,,,,22,,01,00,01,01,01,01,00,00,00,,,,,,			4	4
TP,,,,,,08,,,,,00,00,00,00,00,,,,,,			4	4
TP,,01,,,,,,14,,,,,,	4			4
TP,,01,,,,,,00,00,00,00,00,,,,,02,03,,,,,,			4	4
TP,,01,,,,,,00,,00,00,00,00,00,,,01,00,02,02,,,,,,			4	4
TP,,01,,,,,,00,,00,00,00,00,00,,,06,00,02,03,,,,,,			4	4

CSVファイルで使われている用語	新潟	静岡	総計	
TP,,01,,,,,,00,,00,00,00,00,00,,,06,00,02,05,,,,,,			4	4
TP,,01,,,,,,01,01,00,01,00,00,00,01,,,00,00,02,01,,,,,,		4		4
TP,,01,,,,,,01,01,01,01,00,00,00,01,,,00,00,,,,,,		4		4
TP,,01,,,,,,02,02,00,01,00,01,01,01,,,00,00,,,,,,		4		4
TP,,01,,,,,,02,02,01,00,00,01,00,,,00,00,,,,,,			4	4
TP,,01,,,,,,02,02,01,00,01,01,00,01,,,00,00,,,,,01,,,,,,		4		4
TP,,01,,,,,,10,04,00,00,00,00,00,,,00,00,,,,,,			4	4
TP,,01,,,,,,22,,00,00,00,00,00,,,00,00,,,,,,			4	4
TP,,02,,,,,,00,00,00,00,00,00,,,,,02,01,,,,,,			4	4
TP,,02,,,,,,00,,00,00,00,00,00,,,01,00,02,04,,,,,,			4	4
TP,,02,,,,,,01,01,00,00,00,00,00,,,00,00,,,,,,			4	4
TP,,02,,,,,24,,,00,00,00,00,00,,,,,,			4	4
TP,,02,,,,,25,,,,,,			4	4
TP,,02,,,,,27,,,,,,01,00,00,01,00,,,01,,,,,,			4	4
TP,01,,,,,,01,,,,,,	4			4
TP,01,01,,,,,,01,01,00,00,01,00,00,01,,,00,00,,,,,,	4			4
TP,01,01,,,,,,02,02,00,00,00,00,01,01,,,00,00,,,,,,	4			4
TP,01,01,,,,,,02,02,00,00,00,01,01,01,,,00,00,,,,,,	4			4
TP,02,01,,,,,,	4			4
TP,02,01,,,,,,02,02,00,00,00,01,00,01,,,00,00,,,,,,	4			4
TP,1,01,,,,,,02,02,00,01,00,00,01,00,00,00,00,,,,,,			4	4
TP,1,01,,,,,,10,,00,00,00,00,00,01,00,00,00,00,,,,,,			4	4
TM,,,16,00,01,,02,01,,,,,	3			3
TM,,,16,01,,,01,,,,,	3			3
TM,,01,01,,,01,,,,,	3			3
TM,,01,16,,03,,02,,,,,			3	3
TM,,02,16,,01,,,,,			3	3
TM,,02,16,,01,,02,,,,,			3	3
TM,,04,,,,,,			3	3
TM,,04,01,,,,,,			3	3
TM,,04,16,,01,,02,,,,,			3	3
TM,01,04,,,,,,			3	3
TP,,,,,,01,00,00,01,00,,,01,,,,,,			3	3
TP,,,,,,01,00,00,04,00,,,,,,			3	3
TP,,,,,,01,01,,01,,,01,,,00,00,,,,,01,,,,,,	3			3
TP,,,,,,02,,,,,01,00,00,,00,,,01,,,,,,			3	3
TP,,,,,,02,02,,,01,,01,,,00,00,,,,,01,,,,,,	3			3
TP,,,,,,22,,01,00,01,01,01,01,,,00,00,02,01,,,,,,	3			3
TP,,,,,,09,,,00,00,00,00,00,,,,,,			3	3
TP,,,,,,11,,,00,00,00,00,00,,,,,,			3	3
TP,,,,,,25,,,,,,	3			3

CSVファイルで使われている用語	新潟	静岡	総計
TP,,,,,,27,,,,,,01,00,00,06,00,,,,,,			3
TP,,,,,,27,,,,,,01,00,00,06,00,02,,,,,,			3
TP,,01,,,,,,00,,,,,,01,,,06,00,02,02,,,,,,		3	3
TP,,01,,,,,,00,,00,00,00,00,00,,,01,00,02,03,,,,,,			3
TP,,01,,,,,,01,01,00,00,01,00,00,,,00,00,,,,,,			3
TP,,01,,,,,,01,01,00,01,00,00,00,01,,,00,00,,,,,,01,,,,,,		3	3
TP,,01,,,,,,02,02,00,00,01,00,01,,,00,00,,,,,,			3
TP,,01,,,,,,02,02,00,01,01,00,01,,,00,00,,,,,,			3
TP,,01,,,,,,02,02,00,01,01,01,01,01,,,00,00,,,,,,		3	3
TP,,01,,,,,,02,02,01,01,00,00,01,,,00,00,,,,,,			3
TP,,01,,,,,,02,02,01,01,01,00,01,01,,,00,00,,,,,,01,,,,,,		3	3
TP,,01,,,,,,10,04,01,01,00,00,01,01,,,00,00,,,,,,		3	3
TP,,01,,,,,,10,04,01,01,00,01,01,01,,,00,00,,,,,,		3	3
TP,,02,,,,,,01,00,00,01,00,02,,,01,,,,,,			3
TP,,02,,,,,,00,,,,,,00,,01,00,00,,,,,,		3	3
TP,,02,,,,,,00,,,,,,01,,,01,00,,,14,,,,,,		3	3
TP,,02,,,,,,00,,,,,,01,,,01,00,02,02,,,,,,		3	3
TP,,02,,,,,,00,,,,,,01,,,01,00,02,03,,,,,,		3	3
TP,,02,,,,,,01,,,,,,01,00,00,,00,,,,,,			3
TP,,02,,,,,,01,,00,00,00,00,00,,,00,00,,,,,,			3
TP,,02,,,,,,02,02,00,01,00,00,01,01,,,00,00,,,,,,		3	3
TP,,02,,,,,,27,,,,,,			3
TP,01,,,,,,10,04,01,,,01,01,,,00,00,,,,,,		3	3
TP,01,01,,,,,,01,01,01,00,00,00,00,01,,,00,00,,,,,,		3	3
TP,01,01,,,,,,06,03,01,00,00,00,00,01,,,00,00,,,,,,		3	3
TP,02,01,,,,,,01,01,00,01,00,00,00,01,,,00,00,,,,,,01,,,,,,		3	3
TP,02,01,,,,,,02,02,01,00,00,00,01,01,,,00,00,,,,,,		3	3
TP,02,01,,,,,,02,02,01,00,00,01,00,01,,,00,00,,,,,,		3	3
TP,02,01,,,,,,10,04,01,00,00,01,00,01,,,00,00,,,,,,		3	3
TP,02,01,,,,,,10,04,01,00,00,01,01,01,,,00,00,,,,,,		3	3
TP,1,01,,,,,,01,01,01,00,00,00,00,00,00,00,00,00,,,,,,			3
TP,1,01,,,,,,02,02,00,00,00,00,01,00,00,00,00,00,,,,,,			3
TP,1,01,,,,,,02,02,00,00,00,01,00,00,00,00,00,00,,,,,,			3
TP,1,01,,,,,,02,02,00,00,01,00,01,00,00,00,00,00,,,,,,			3
TP,1,02,,,,,,00,,00,00,00,00,00,00,00,00,01,00,,,,,,			3
TP,10,,,,,,00,00,00,00,00,,,,,,			3
TP,2,,,,,,01,00,00,00,00,,,,,,			3
TP,2,,,,,,01,01,00,01,00,00,00,,,00,,,,,,			3
TP,2,01,,,,,,00,,00,00,00,00,00,,,06,00,02,,,,,,			3
TP,2,02,,,,,,00,,00,00,00,00,00,,,01,00,,,,,,			3
TP,2,02,,,,,,00,,00,00,00,00,00,,,06,00,,,,,,			3

CSVファイルで使われている用語	新潟	静岡	総計	
TM,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,			2	2
TM,,,01,,01,,,,,,,,,,		2		2
TM,,,01,00,03,,,,,,,,,,		2		2
TM,,,08,00,01,,,,,,,,,,		2		2
TM,,,08,00,01,,02,,,,,,,,,,		2		2
TM,,01,16,,01,,,,,,,,,,			2	2
TM,,02,01,,,,,02,,,,,,,,,,			2	2
TM,,04,01,,,,,02,,,,,,,,,,			2	2
TM,01,05,,,,,,,,,,,,,			2	2
TM,04,05,,,,,,,,,,,,,			2	2
TM,07,02,,,,,,,,,,,,,			2	2
TP,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,11,,,,,,,,,,,,,	2			2
TP,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,01,,,,,,,,,,,,,	2			2
TP,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,01,00,00,06,00,02,,,01,,,,,,,,,,,,,			2	2
TP,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,1,0,0,1,0,,,,,			2	2
TP,,,,,,,,,,,,,00,,00,00,00,00,00,,,,,01,00,,,,,,,,,,,,,			2	2
TP,,,,,,,,,,,,,03,,,,,,,,,01,00,00,,00,,,,,,,,,,,,,			2	2
TP,,,,,,,,,,,,,04,,,,,,,,,01,00,00,,00,,,,,,,,,,,,,			2	2
TP,,,,,,,,,,,,,10,,,,,,,,,01,00,00,,00,,,01,,,,,,,,,,,,,			2	2
TP,,,,,,,,,,,,,10,04,01,,,01,,,01,,,00,00,,,,,,,,,,,,,	2			2
TP,,,,,,,,,,,,,10,04,01,,01,01,,01,,,00,00,,,,,,,,,,,,,	2			2
TP,,,,,,,,,,,,,2,,,,,,,,,1,0,0,0,,,,,			2	2
TP,,,,,,,,,,,,,22,,01,00,01,01,01,01,,,00,00,,,,,,,,,,,,,	2			2
TP,,,,,,,,,,,,,01,,01,01,,01,,,01,,,00,00,,,,,,,,,,,,,	2			2
TP,,,,,,,,,,,,,01,,01,01,01,,,,,01,,,00,00,,,,,,,,,,,,,	2			2
TP,,,,,,,,,,,,,03,,,,,00,00,00,00,00,,,,,,,,,,,,,			2	2
TP,,,,,,,,,,,,,15,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	2			2
TP,,,,,,,,,,,,,26,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	2			2
TP,,,,,,,,,,,,,27,,,,,,,,,01,00,00,04,00,,,,,,,,,,,,,			2	2
TP,,,,,,,,,,,,,30,,,,,,,,,01,00,00,01,00,,,,,,,,,,,,,			2	2
TP,,,,,,,,,,,,,30,,,,,,,,,01,00,00,01,00,02,,,,,,,,,,,,,			2	2
TP,,,,,,,,,,,,,30,,,,,,,,,01,00,00,06,00,02,,,,,,,,,,,,,			2	2
TP,,,07,,,,,,,,,00,00,00,00,00,,,,,,,,,,,,,			2	2
TP,,01,,,,,,,,,,,,,02,01,,,,,,,,,,,,,	2			2
TP,,01,,,,,,,,,,,,,00,00,00,00,00,,,,,02,02,,,,,,,,,,,,,			2	2
TP,,01,,,,,,,,,,,,,00,00,00,00,00,,,,,02,06,,,,,,,,,,,,,			2	2
TP,,01,,,,,,,,,,,,,04,00,00,00,00,00,,,,,,,,,,,,,			2	2
TP,,01,,,,,,,,,00,,,,,01,,,01,00,02,02,,,,,,,,,,,,,	2			2
TP,,01,,,,,,,,,00,,,,,01,,,04,00,,,,,05,,,,,,,,,,,,,	2			2
TP,,01,,,,,,,,,00,,,,,01,,,06,00,,,,,14,,,,,,,,,,,,,	2			2
TP,,01,,,,,,,,,00,,00,00,00,00,00,,,,,06,00,02,02,,,,,,,,,,,,,			2	2

CSVファイルで使われている用語	新潟	静岡	総計
TP,,01,,,,,,01,01,01,00,00,00,00,01,,,00,00,,,05,,,,,,		2	2
TP,,01,,,,,,01,01,01,00,00,00,00,01,,,00,00,,,14,,,,,,		2	2
TP,,01,,,,,,01,01,01,00,01,00,00,,,00,00,,,,,,			2
TP,,01,,,,,,01,01,01,01,00,00,00,,,00,00,,,,,,			2
TP,,01,,,,,,02,02,00,00,00,00,01,01,,,00,00,,,01,,,,,,	2		2
TP,,01,,,,,,02,02,00,00,00,01,00,01,,,00,00,,,01,,,,,,	2		2
TP,,01,,,,,,02,02,00,00,01,00,01,01,,,00,00,,,,,,	2		2
TP,,01,,,,,,02,02,00,00,01,01,00,01,,,00,00,,,,,,	2		2
TP,,01,,,,,,02,02,00,00,01,01,01,01,,,00,00,,,,,,	2		2
TP,,01,,,,,,02,02,00,01,01,01,00,,,00,00,,,,,,			2
TP,,01,,,,,,02,02,00,01,01,01,00,01,,,00,00,,,,,,	2		2
TP,,01,,,,,,02,02,01,00,00,01,01,,,00,00,,,,,,			2
TP,,01,,,,,,02,02,01,00,00,01,01,01,,,00,00,,,,,,	2		2
TP,,01,,,,,,02,02,01,00,01,01,01,01,,,00,00,,,,,,	2		2
TP,,01,,,,,,02,02,01,01,01,01,01,,,00,00,,,,,,			2
TP,,01,,,,,,06,,01,00,00,00,00,,,00,00,,,,,,			2
TP,,01,,,,,,06,04,00,00,00,00,00,,,00,00,,,,,,			2
TP,,01,,,,,,10,,01,00,00,00,01,,,00,00,,,,,,			2
TP,,01,,,,,,10,04,01,01,01,01,01,,,00,00,,,,,,			2
TP,,01,,,,,,22,00,01,00,01,01,01,01,,,00,00,,,01,,,,,,	2		2
TP,,02,,,,,,01,,,,,,	2		2
TP,,02,,,,,,14,,,,,,	2		2
TP,,02,,,,,,01,00,00,01,00,02,,,,,,			2
TP,,02,,,,,,01,00,00,06,00,02,,,,,,			2
TP,,02,,,,,,00,00,00,00,00,,,,,01,,,,,			2
TP,,02,,,,,,00,00,00,00,00,,,,,02,02,,,,,			2
TP,,02,,,,,,00,,,,,01,,,01,00,,,02,,,,,	2		2
TP,,02,,,,,,00,,,,,01,,,06,00,02,01,,,01,,,,,	2		2
TP,,02,,,,,,00,,00,00,00,00,00,,,01,00,02,08,,,,,			2
TP,,02,,,,,,00,,00,00,00,00,00,,,06,00,02,06,,,,,			2
TP,,02,,,,,,01,01,00,00,00,00,00,01,,,00,00,,,,,	2		2
TP,,02,,,,,,01,01,00,00,01,00,00,,,00,00,,,,,			2
TP,,02,,,,,,02,02,00,00,00,01,00,01,,,00,00,,,,,	2		2
TP,,02,,,,,,10,04,01,00,00,00,01,01,,,00,00,,,,,	2		2
TP,,02,,,,,,10,04,01,00,00,01,01,01,,,00,00,,,,,	2		2
TP,,02,,,,,,22,00,01,00,01,01,01,01,,,00,00,,,,,	2		2
TP,,02,,,,,11,,,,,			2
TP,,02,,,,,27,,,,,01,00,00,,00,,,,,			2
TP,,02,,,,,27,,,,,01,00,00,06,00,02,,,,,			2
TP,,02,,,,,27,,,,,01,00,00,06,00,02,,,01,,,,,			2
TP,,02,,,,,27,,00,,,,,01,,,01,00,,,,,	2		2

CSVファイルで使われている用語	新潟	静岡	総計	
TP,,02,,,,,30,,,,,,01,00,00,04,00,,,,,,			2	2
TP,,02,,07,,,,,00,,,,,01,,01,00,,,,,,		2		2
TP,,02,,07,,,,,00,,00,00,00,00,00,,,01,00,02,01,,,,,,			2	2
TP,,02,,08,,,,,00,,00,00,00,00,00,,,01,00,,,,,,			2	2
TP,,02,,08,,,,,00,,00,00,00,00,00,,,01,00,02,01,,,,,,			2	2
TP,01,,,,,,10,04,01,,01,01,01,01,,00,00,,,,,,	2			2
TP,01,,,,,,01,,02,02,,,01,,01,,00,00,,,,,,	2			2
TP,01,01,,,,,,01,01,00,01,00,00,00,01,,,00,00,02,01,,,,,,	2			2
TP,01,01,,,,,,02,02,00,00,00,01,01,01,,00,00,,,,,01,,,,,,	2			2
TP,01,01,,,,,,02,02,00,01,00,00,00,01,,,00,00,,,,,,	2			2
TP,01,01,,,,,,02,02,00,01,00,01,00,01,,00,00,,,,,,	2			2
TP,01,01,,,,,,10,04,01,00,00,00,01,01,,00,00,,,,,,	2			2
TP,01,01,,,,,,10,04,01,00,00,01,01,01,,00,00,,,,,,	2			2
TP,01,02,,,,,,01,01,00,01,00,00,00,01,,,00,00,,,,,,	2			2
TP,02,01,,,,,,02,02,00,00,01,00,01,01,,00,00,,,,,,	2			2
TP,02,01,,,,,,10,04,01,00,00,00,01,01,,00,00,,,,,,	2			2
TP,02,02,,,,,,01,01,00,01,00,00,00,01,,,00,00,,,,,,	2			2
TP,1,01,,,,,,00,,00,00,00,00,00,00,00,00,06,00,02,01,,,,,,			2	2
TP,1,01,,,,,,02,02,00,01,01,00,01,00,00,00,00,00,,,,,,			2	2
TP,1,01,,,,,,06,,00,00,00,00,00,01,00,00,00,00,,,,,,			2	2
TP,1,01,,,,,,06,03,00,00,00,00,00,01,00,00,00,00,,,,,,			2	2
TP,1,01,,,,,,10,,00,01,00,00,00,01,00,00,00,00,,,,,,			2	2
TP,1,02,,,,,,00,,00,00,00,00,00,00,00,00,06,00,,,,,,			2	2
TP,1,02,,,,,,01,01,00,00,00,00,00,00,00,00,00,00,,,,,,			2	2
TP,11,,,,,,00,00,00,00,00,,,,,,			2	2
TP,12,,,,,,00,00,00,00,00,,,,,,			2	2
TP,13,,,,,,00,00,00,00,00,,,,,,			2	2
TP,2,,,,,,00,00,01,00,01,,,,,,			2	2
TP,2,,,,,,01,00,01,00,00,,,,,,			2	2
TP,2,,,,,,01,00,01,01,01,,,,,,			2	2
TP,2,,,,,,01,01,01,01,01,,,,,,			2	2
TP,2,01,,,,,,00,,00,00,00,00,00,,,01,00,02,,,,,,			2	2
TP,3,01,,,,,,00,,00,00,00,00,00,,,06,00,02,,,,,,			2	2
TP,3,02,,,,,,00,00,00,00,00,,,,,,			2	2
TP,3,02,,,,,,00,,00,00,00,00,00,,,01,00,,,,,,			2	2
TP,4,01,,,,,,00,,00,00,00,00,00,,,06,00,02,,,,,,			2	2
TM,,,15,01,03,,,,,,		1		1
TM,,,16,01,,,,,,		1		1
TM,,,16,02,03,,,,,,		1		1
TM,,,23,01,,,,,,		1		1
TM,,05,16,,03,,,,,,			1	1

CSVファイルで使われている用語	新潟	静岡	総計
TM,01,06,,,,,,,,,,,,,			1
TM,01,08,,,,,,,,,,,,,			1
TM,04,06,,,,,,,,,,,,,			1
TM,07,03,,,,,,,,,,,,,			1
TM,07,05,,,,,,,,,,,,,			1
TP,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,14,,,,,,,,,,,,,	1		1
TP,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,01,00,00,06,00,,,,,01,,,,,,,,,,,,,			1
TP,,,,,,,,,,,,,00,,,,,,,,,01,,,01,00,,,,,05,,,,,,,,,,,,,	1		1
TP,,,,,,,,,,,,,00,,,,,,,,,01,,,01,00,,01,,05,,,,,,,,,,,,,	1		1
TP,,,,,,,,,,,,,01,,,,,,,,,01,00,00,,00,,,,,01,,,,,,,,,,,,,			1
TP,,,,,,,,,,,,,01,,,,,,,,,01,00,00,,00,02,,,,,,,,,,,,,			1
TP,,,,,,,,,,,,,01,01,00,00,00,00,00,,,,,00,00,,,,,,,,,,,,,			1
TP,,,,,,,,,,,,,02,02,,,,,01,01,,,00,00,,,01,05,,,,,,,,,,,,,	1		1
TP,,,,,,,,,,,,,02,02,,,,,01,01,,,00,00,,01,,,,,,,,,,,,,	1		1
TP,,,,,,,,,,,,,09,03,,,,,01,,,00,00,,,,,,,,,,,,,	1		1
TP,,,,,,,,,,,,,10,04,,,,,01,,01,,,00,00,,,,,,,,,,,,,	1		1
TP,,,,,,,,,,,,,10,04,01,,01,,01,01,,,00,00,,,,,,,,,,,,,	1		1
TP,,,,,,,,,,,,,10,04,01,,01,01,01,01,,,00,00,,,,,,,,,,,,,	1		1
TP,,,,,,,,,,,,,10,04,01,01,,01,,01,,,00,00,,,,,,,,,,,,,	1		1
TP,,,,,,,,,,,,,10,04,01,01,,01,01,01,,,00,00,,,,,,,,,,,,,	1		1
TP,,,,,,,,,,,,,10,04,01,01,01,,01,01,,,00,00,,,,,,,,,,,,,	1		1
TP,,,,,,,,,,,,,12,,,,,,01,00,00,,00,,,,,,,,,,,,,			1
TP,,,,,,,,,,,,,22,,01,00,01,01,01,01,00,00,,00,02,,,,,,,,,,,,,			1
TP,,,,,,,,,,,,,02,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	1		1
TP,,,,,,,,,,,,,01,,,,,,,,,,,,,,,,,01,,,,,,,,,,,,,	1		1
TP,,,,,,,,,,,,,01,02,02,,,,,01,01,,,00,00,,,,,,,,,,,,,	1		1
TP,,,,,,,,,,,,,08,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,			1
TP,,,,,,,,,,,,,08,,,,,,,,,,,,,,,,,01,,,,,,,,,,,,,			1
TP,,,,,,,,,,,,,09,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	1		1
TP,,,,,,,,,,,,,10,,,,,00,00,00,00,00,,,,,,,,,,,,,			1
TP,,,,,,,,,,,,,11,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,			1
TP,,,,,,,,,,,,,22,,,01,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,			1
TP,,,,,,,,,,,,,25,,,,,,,,,,,,,02,,,,,,,,,,,,,			1
TP,,,,,,,,,,,,,27,,,,,,01,00,00,01,00,,,,,01,,,,,,,,,,,,,			1
TP,,,,,,,,,,,,,27,,,,,,01,00,00,01,00,02,,,,,,,,,,,,,			1
TP,,,,,,,,,,,,,27,,,,,,01,00,00,06,00,,,,,01,,,,,,,,,,,,,			1
TP,,,,,,,,,,,,,27,,,,,,01,00,00,06,00,02,,,01,,,,,,,,,,,,,			1
TP,,,,,07,,,,,,,,,,,,,01,00,00,01,00,02,,,,,,,,,,,,,			1
TP,,,,,07,,,27,,,,,,01,00,00,01,00,02,,,,,,,,,,,,,			1
TP,,,03,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	1		1
TP,,01,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,01,,,,,,,,,,,,,	1		1

CSVファイルで使われている用語	新潟	静岡	総計	
TP,,01,,,,,,,,,,,,,02,,01,,,,,,,,,		1	1	
TP,,01,,,,,,,,,,,,,05,,01,,,,,,,,,		1	1	
TP,,01,,,,,,,,,,,,,02,01,,02,,,,,,,,,		1	1	
TP,,01,,,,,,,,,00,,,,,01,,,01,00,,,14,,,,,,,,,		1	1	
TP,,01,,,,,,,,,00,,,,,01,,,01,00,02,01,,05,,,,,,,,,		1	1	
TP,,01,,,,,,,,,00,,,,,01,,,06,00,02,01,,,01,,,,,,,,,		1	1	
TP,,01,,,,,,,,,00,,,,,01,,,06,00,02,01,,14,,,,,,,,,		1	1	
TP,,01,,,,,,,,,00,,00,00,00,00,00,,,01,00,02,04,,,,,,,,,			1	1
TP,,01,,,,,,,,,00,,00,00,00,00,00,,,04,00,,,,,,,,,			1	1
TP,,01,,,,,,,,,01,01,00,00,00,00,00,01,,,00,00,,,14,,,,,,,,,		1	1	
TP,,01,,,,,,,,,01,01,00,00,01,00,00,01,,,00,00,,,,,01,,,,,,,,,		1	1	
TP,,01,,,,,,,,,01,01,00,01,00,00,00,01,,,00,00,,,02,,,,,,,,,		1	1	
TP,,01,,,,,,,,,01,01,00,01,00,00,00,01,,,00,00,,,05,,,,,,,,,		1	1	
TP,,01,,,,,,,,,02,02,00,00,00,00,01,,,00,00,,,,,01,,,,,,,,,			1	1
TP,,01,,,,,,,,,02,02,00,00,00,00,01,01,,,00,00,,,14,,,,,,,,,		1	1	
TP,,01,,,,,,,,,02,02,00,00,00,01,00,,,00,00,,,,,01,,,,,,,,,			1	1
TP,,01,,,,,,,,,02,02,00,00,00,01,00,01,,,00,00,,,05,,,,,,,,,		1	1	
TP,,01,,,,,,,,,02,02,00,00,00,01,01,01,,,00,00,,,,,01,,,,,,,,,		1	1	
TP,,01,,,,,,,,,02,02,00,00,01,01,00,,,00,00,,,,,,,,,			1	1
TP,,01,,,,,,,,,02,02,00,01,00,00,01,01,,,00,00,,,14,,,,,,,,,		1	1	
TP,,01,,,,,,,,,02,02,00,01,01,01,01,01,,,00,00,,,,,01,,,,,,,,,		1	1	
TP,,01,,,,,,,,,02,02,01,00,00,00,01,01,,,00,00,,,05,,,,,,,,,		1	1	
TP,,01,,,,,,,,,02,02,01,00,01,00,01,,,00,00,,,,,,,,,			1	1
TP,,01,,,,,,,,,02,02,01,00,01,00,01,01,,,00,00,,,05,,,,,,,,,		1	1	
TP,,01,,,,,,,,,02,02,01,00,01,01,00,,,00,00,,,,,,,,,			1	1
TP,,01,,,,,,,,,02,02,01,01,00,01,01,01,,,00,00,,,,,,,,,		1	1	
TP,,01,,,,,,,,,02,02,01,01,01,00,01,,,00,00,,,,,,,,,			1	1
TP,,01,,,,,,,,,02,02,01,01,01,01,00,01,,,00,00,,,,,,,,,		1	1	
TP,,01,,,,,,,,,06,,01,01,00,00,00,,,00,00,,,,,,,,,			1	1
TP,,01,,,,,,,,,06,03,01,00,01,00,00,01,,,00,00,,,,,,,,,		1	1	
TP,,01,,,,,,,,,06,03,01,01,00,00,00,,,00,00,,,,,,,,,			1	1
TP,,01,,,,,,,,,06,03,01,01,00,00,00,01,,,00,00,,,,,,,,,		1	1	
TP,,01,,,,,,,,,06,04,01,00,00,00,00,,,00,00,,,,,,,,,			1	1
TP,,01,,,,,,,,,10,,,,,01,00,00,,00,,,,,,,,,			1	1
TP,,01,,,,,,,,,10,,01,01,00,01,00,,,00,00,,,,,,,,,			1	1
TP,,01,,,,,,,,,10,04,01,00,00,00,01,01,,,00,00,,,,,01,,,,,,,,,		1	1	
TP,,01,,,,,,,,,10,04,01,00,00,01,01,01,,,00,00,,,,,01,,,,,,,,,		1	1	
TP,,01,,,,,,,,,10,04,01,00,01,00,01,,,00,00,,,,,,,,,			1	1
TP,,01,,,,,,,,,10,04,01,00,01,00,01,01,,,00,00,,,,,,,,,		1	1	
TP,,01,,,,,,,,,10,04,01,00,01,01,00,01,,,00,00,,,,,,,,,			1	1

CSVファイルで使われている用語	新潟	静岡	総計	
TP,,01,,,,,,10,04,01,00,01,01,01,,,00,00,,,,,,			1	1
TP,,01,,,,,,10,04,01,00,01,01,01,01,,,00,00,,,,,,		1		1
TP,,01,,,,,,10,04,01,01,01,00,01,,,00,00,,,,,,			1	1
TP,,01,,,,,,10,04,01,01,01,01,00,,,00,00,,,,,,			1	1
TP,,01,,,,,,10,04,01,01,01,01,00,01,,,00,00,,,,,,	1			1
TP,,01,,,,,,18,00,00,00,01,01,01,01,,,00,00,,,,,,	1			1
TP,,01,,,,,,18,00,00,00,01,01,01,01,,,00,00,02,01,,,,,,	1			1
TP,,01,,,,,,27,00,01,00,01,01,01,01,,,00,00,02,01,,,,,,	1			1
TP,,01,08,,,,,,	1			1
TP,,02,,,,,,02,01,,,,,,	1			1
TP,,02,,,,,,01,00,00,01,00,,,01,,,,,,			1	1
TP,,02,,,,,,01,00,00,04,00,,,,,,			1	1
TP,,02,,,,,,00,00,00,00,00,,,01,,,,,,			1	1
TP,,02,,,,,,00,,,,,01,,,01,00,,,02,01,,,,,,	1			1
TP,,02,,,,,,00,,,,,01,,,01,00,02,01,,,01,,,,,,	1			1
TP,,02,,,,,,00,,,,,01,,,01,00,02,01,,02,,,,,,	1			1
TP,,02,,,,,,00,,,,,01,,,04,00,,,02,,,,,,	1			1
TP,,02,,,,,,00,,00,00,00,00,00,,,01,00,02,01,,05,,,,,,			1	1
TP,,02,,,,,,00,,00,00,00,00,00,,,01,00,02,04,,,,,01,,,,,,			1	1
TP,,02,,,,,,00,,00,00,00,00,00,,,01,00,02,05,,05,,,,,,			1	1
TP,,02,,,,,,00,,00,00,00,00,00,,,06,00,02,02,,,,,01,,,,,,			1	1
TP,,02,,,,,,00,,00,00,00,00,00,,,06,00,02,04,,,,,,			1	1
TP,,02,,,,,,00,,00,00,00,00,00,,,06,00,02,05,,,,,,			1	1
TP,,02,,,,,,01,,,,,01,00,00,,00,,,01,,,,,,			1	1
TP,,02,,,,,,01,01,00,00,01,00,00,01,,,00,00,,,,,,	1			1
TP,,02,,,,,,01,01,00,01,00,00,00,,,00,00,,,,,,			1	1
TP,,02,,,,,,01,01,00,01,00,00,00,01,,,00,00,,,05,,,,,,	1			1
TP,,02,,,,,,01,01,01,00,00,00,00,,,00,00,,,,,,			1	1
TP,,02,,,,,,02,02,00,00,00,00,00,01,,,00,00,,,,,,	1			1
TP,,02,,,,,,02,02,00,00,00,00,01,01,,,00,00,,,,,,	1			1
TP,,02,,,,,,02,02,00,00,01,00,01,01,,,00,00,,,,,,	1			1
TP,,02,,,,,,02,02,00,00,01,01,01,,,00,00,,,,,,			1	1
TP,,02,,,,,,02,02,00,01,00,01,00,,,00,00,,,,,,			1	1
TP,,02,,,,,,02,02,00,01,00,01,00,01,,,00,00,,,,,,	1			1
TP,,02,,,,,,02,02,00,01,01,00,01,01,,,00,00,,,,,,	1			1
TP,,02,,,,,,02,02,01,00,00,00,01,01,,,00,00,,,05,,,,,,	1			1
TP,,02,,,,,,02,02,01,00,00,01,00,01,,,00,00,,,,,,	1			1
TP,,02,,,,,,02,02,01,00,01,01,01,01,,,00,00,,,,,01,,,,,,	1			1
TP,,02,,,,,,06,03,00,00,00,00,00,01,,,00,00,,,,,,	1			1

CSVファイルで使われている用語	新潟	静岡	総計	
TP,,02,,,,,10,,,,,01,00,00,,00,02,,,,,00,00,,,,,00,00,,,,,			1	1
TP,,02,,,,,10,04,00,00,00,00,00,00,01,,00,00,,,,,00,00,,,,,	1			1
TP,,02,,,,,10,04,01,00,00,01,00,01,,00,00,,,,,00,00,,,,,	1			1
TP,,02,,,,,10,04,01,00,01,01,00,,,00,00,,,,,00,00,,,,,			1	1
TP,,02,,,,,10,04,01,00,01,01,01,01,,00,00,,,,,00,00,,,,,	1			1
TP,,02,,,,,10,04,01,01,01,01,00,,,00,00,,,,,00,00,,,,,			1	1
TP,,02,,,,,22,,00,00,00,00,00,00,,,00,00,,,,,00,00,,,,,			1	1
TP,,02,,,,,24,,,,,00,00,00,00,00,00,,,,,00,00,,,,,	1			1
TP,,02,,,,,25,,,,,00,00,00,00,00,00,,,,,00,00,,,,,			1	1
TP,,02,,,,,26,00,,,,,01,,04,00,,,,,00,00,,,,,	1			1
TP,,02,,,,,27,,,,,01,00,00,04,00,,,,,00,00,,,,,			1	1
TP,,02,,,,,27,00,,,,,01,,06,00,,,,,00,00,,,,,	1			1
TP,,02,,,,,30,,,,,01,00,00,03,00,02,,01,,,,,00,00,,,,,			1	1
TP,,02,,,,,30,,,,,01,00,00,06,00,,,,,00,00,,,,,			1	1
TP,,02,,,,,30,00,,,,,01,,01,00,,,,,00,00,,,,,	1			1
TP,,02,,04,,01,,00,,,,,01,,01,00,,,,,00,00,,,,,	1			1
TP,,02,,07,,,,,00,00,00,00,00,00,,,,,03,,,,,00,00,,,,,			1	1
TP,,02,,07,,,,,00,00,00,01,,01,00,02,01,,01,,,,,00,00,,,,,	1			1
TP,,02,,07,,,,,00,00,00,00,00,00,00,,,01,00,02,02,,,,,00,00,,,,,			1	1
TP,,02,,07,,,,,01,,,,,01,00,00,00,02,,,,,00,00,,,,,			1	1
TP,,02,,07,,,27,,,,,01,00,00,01,00,,,,,00,00,,,,,			1	1
TP,,02,,07,,,27,,,00,00,00,00,00,00,,,,,00,00,,,,,			1	1
TP,,02,,07,,,27,00,,,,,01,,01,00,,,,,00,00,,,,,	1			1
TP,,02,,08,,,,,00,00,00,00,00,00,,,,,00,00,,,,,			1	1
TP,,02,,08,,,,,00,00,00,01,,01,00,,,,,00,00,,,,,	1			1
TP,,02,,08,,,,,00,00,00,00,00,00,00,,,01,00,02,02,05,,,,,00,00,,,,,			1	1
TP,,02,,08,,,,,00,00,00,00,00,00,00,,,01,00,02,05,,,,,00,00,,,,,			1	1
TP,,02,,08,,,27,,,00,00,00,00,00,00,,,,,00,00,,,,,			1	1
TP,,02,,08,,,30,,,,,01,00,00,01,00,02,,,,,00,00,,,,,			1	1
TP,,02,,08,,,30,,,00,00,00,00,00,00,,,,,00,00,,,,,			1	1
TP,,02,,09,,,27,,,,,00,00,00,00,00,00,,,,,00,00,,,,,			1	1
TP,,02,,09,,,27,,,,,01,00,00,01,00,,,,,00,00,,,,,			1	1
TP,,03,,,,,00,00,00,00,00,00,,,,,00,00,,,,,			1	1
TP,,03,,,,,00,00,00,00,00,00,,,,,02,01,,,,,00,00,,,,,			1	1
TP,,03,,,,,00,,,,,01,,01,00,02,01,,,,,00,00,,,,,	1			1
TP,01,,,,,01,01,,01,,01,,00,00,,,,,01,,,,,00,00,,,,,	1			1
TP,01,,,,,01,01,01,,,,,01,,00,00,,01,05,,,,,00,00,,,,,	1			1
TP,01,,,,,10,04,01,,01,,01,,00,00,,,,,00,00,,,,,	1			1
TP,01,,,,,10,04,01,,01,,01,01,,00,00,,,,,00,00,,,,,	1			1
TP,01,,,,,10,04,01,01,01,,01,01,,00,00,,,,,00,00,,,,,	1			1
TP,01,,,,,10,04,01,01,01,01,01,01,,00,00,,,,,00,00,,,,,	1			1

CSVファイルで使われている用語	新潟	静岡	総計
TP,01,,,,,,,,01,,10,04,01,,,,01,01,,,00,00,,,,,,,,,,,,,		1	1
TP,01,01,,,,,,,,,01,01,01,01,00,00,00,01,,,00,00,,,,,01,,,,,,,,,		1	1
TP,01,01,,,,,,,,,02,02,00,00,00,00,01,01,,,00,00,,,,,01,,,,,,,,,		1	1
TP,01,01,,,,,,,,,02,02,00,00,00,01,00,01,,,00,00,,,,,01,,,,,,,,,		1	1
TP,01,01,,,,,,,,,02,02,00,00,01,00,01,01,,,00,00,,,,,,,,,,,,,		1	1
TP,01,01,,,,,,,,,02,02,00,00,01,01,00,01,,,00,00,,,,,,,,,,,,,		1	1
TP,01,01,,,,,,,,,02,02,01,00,00,00,01,01,,,00,00,,,,,,,,,,,,,		1	1
TP,01,01,,,,,,,,,10,04,00,00,00,00,01,01,,,00,00,,,,,,,,,,,,,		1	1
TP,01,01,,,,,,,,,10,04,01,00,00,01,00,01,,,00,00,,,,,,,,,,,,,		1	1
TP,01,01,,,,,,,,,10,04,01,00,00,01,01,01,,,00,00,02,01,,,,,,,,,,,,,		1	1
TP,01,01,,,,,,,,,10,04,01,01,00,01,00,01,,,00,00,,,,,,,,,,,,,		1	1
TP,01,01,,,,,,,,,22,00,01,00,01,01,01,01,,,00,00,,,,,,,,,,,,,		1	1
TP,01,01,,,,,,,,,22,00,01,00,01,01,01,01,,,00,00,,,,,01,,,,,,,,,		1	1
TP,01,02,,,,,,,,,01,01,01,00,00,00,00,01,,,00,00,,,,,,,,,,,,,		1	1
TP,01,02,,,,,,,,,01,01,01,00,00,00,00,01,,,00,00,02,01,,,,,,,,,,,,,		1	1
TP,01,02,,,,,,,,,10,04,01,00,00,00,01,01,,,00,00,,,,,,,,,,,,,		1	1
TP,01,02,,,,,,,,,22,00,01,00,01,01,01,01,,,00,00,,,,,,,,,,,,,		1	1
TP,02,,,,,,,,,01,01,01,,,,,01,,,00,00,,,,,,,,,,,,,		1	1
TP,02,01,,,,,,,,,01,01,00,01,00,00,00,01,,,00,00,02,01,,,,,,,,,,,,,		1	1
TP,02,01,,,,,,,,,01,01,01,00,00,00,00,01,,,00,00,,,,,01,,,,,,,,,		1	1
TP,02,01,,,,,,,,,02,02,00,00,00,01,00,01,,,00,00,,,,,01,,,,,,,,,		1	1
TP,02,01,,,,,,,,,02,02,00,00,00,01,01,01,,,00,00,,,,,,,,,,,,,		1	1
TP,02,01,,,,,,,,,02,02,00,00,01,01,01,01,,,00,00,,,,,,,,,,,,,		1	1
TP,02,01,,,,,,,,,02,02,00,01,00,01,00,01,,,00,00,,,,,,,,,,,,,		1	1
TP,02,01,,,,,,,,,06,03,01,01,00,00,00,01,,,00,00,,,,,,,,,,,,,		1	1
TP,02,01,,,,,,,,,10,04,01,01,00,00,01,01,,,00,00,,,,,,,,,,,,,		1	1
TP,02,01,,,,,,,,,18,00,00,00,01,01,01,01,,,00,00,,,,,01,,,,,,,,,		1	1
TP,02,01,,,,,,,,,18,00,00,00,01,01,01,01,,,00,00,02,01,,,,,,,,,,,,,		1	1
TP,02,01,,,,,,,,,22,00,01,00,01,01,01,01,,,00,00,,,,,,,,,,,,,		1	1
TP,02,01,,,,,,,,,22,00,01,00,01,01,01,01,,,00,00,02,01,,,,,,,,,,,,,		1	1
TP,02,02,,,,,,,,,01,01,00,01,00,00,00,01,,,00,00,02,01,,,,,,,,,,,,,		1	1
TP,02,02,,,,,,,,,02,02,00,00,00,01,00,01,,,00,00,,,,,,,,,,,,,		1	1
TP,02,02,,,,,,,,,02,02,01,00,00,00,01,01,,,00,00,,,,,,,,,,,,,		1	1
TP,02,02,,,,,,,,,10,04,01,00,00,01,00,01,,,00,00,,,,,,,,,,,,,		1	1
TP,03,01,,,,,,,,,01,01,00,01,00,00,00,01,,,00,00,,,,,,,,,,,,,		1	1
TP,03,01,,,,,,,,,01,01,00,01,00,00,00,01,,,00,00,,,,,01,,,,,,,,,		1	1
TP,03,01,,,,,,,,,01,01,01,00,00,00,00,01,,,00,00,,,,,01,,,,,,,,,		1	1
TP,03,01,,,,,,,,,02,02,00,00,00,01,00,01,,,00,00,,,,,,,,,,,,,		1	1
TP,03,01,,,,,,,,,02,02,00,00,01,00,00,01,,,00,00,,,,,,,,,,,,,		1	1
TP,03,01,,,,,,,,,02,02,00,00,01,00,01,01,,,00,00,,,,,,,,,,,,,		1	1
TP,03,01,,,,,,,,,02,02,00,01,00,00,00,01,,,00,00,,,,,,,,,,,,,		1	1

CSVファイルで使われている用語	新潟	静岡	総計
TP,03,01,,,,,,02,02,01,00,00,01,00,01,,,00,00,,,,,,		1	1
TP,03,02,,,,,,18,00,00,00,01,01,01,01,,,00,00,02,01,,,,,,		1	1
TP,04,01,,,,,,02,02,00,00,00,01,00,01,,,00,00,,,,,,		1	1
TP,05,01,,,,,,01,01,00,01,00,00,00,01,,,00,00,,,,,,		1	1
TP,1,,,,,,02,02,00,00,00,00,00,00,00,00,00,,,,,,			1
TP,1,01,,,,,,00,00,00,00,00,00,00,00,,,02,,,,,,			1
TP,1,01,,,,,,00,00,00,00,00,00,00,00,,,02,05,,,,,,			1
TP,1,01,,,,,,00,,00,00,00,00,00,00,00,01,00,,,,,,			1
TP,1,01,,,,,,00,,00,00,00,00,00,00,00,01,00,02,03,,,,,,			1
TP,1,01,,,,,,00,,00,00,00,00,00,00,00,01,00,02,04,,,,,,			1
TP,1,01,,,,,,00,,00,00,00,00,00,00,00,06,00,02,02,,,,,,			1
TP,1,01,,,,,,01,04,00,00,00,00,00,00,00,00,00,,,,,,			1
TP,1,01,,,,,,02,02,00,00,01,01,00,00,00,00,00,,,,,,			1
TP,1,01,,,,,,02,02,00,01,00,00,00,00,00,00,00,,,,,,			1
TP,1,01,,,,,,02,02,00,01,00,01,01,00,00,00,00,,,,,,			1
TP,1,01,,,,,,02,02,01,00,00,00,01,00,00,00,00,,,,,,			1
TP,1,01,,,,,,02,02,01,00,00,01,00,00,00,00,00,,,,,,			1
TP,1,01,,,,,,02,02,01,00,01,00,01,00,00,00,00,,,,,,			1
TP,1,01,,,,,,06,04,00,01,00,00,00,00,00,00,00,,,,,,			1
TP,1,01,,,,,,10,03,01,00,00,01,01,00,00,00,00,,,,,,			1
TP,1,01,,,,,,10,04,00,00,00,00,00,01,00,00,00,,,,,,			1
TP,1,01,,,,,,10,04,00,00,00,01,00,01,00,00,00,,,,,,			1
TP,1,01,,,,,,10,04,01,00,00,00,01,01,00,00,00,,,,,,			1
TP,1,01,,,,,,10,04,01,00,00,01,01,00,00,00,00,,,,,,			1
TP,1,01,,,,,,10,04,01,00,01,01,00,01,00,00,00,,,,,,			1
TP,1,01,03,,,,,01,,00,00,00,00,00,00,00,00,00,,,,,,			1
TP,1,02,,,,,,00,,00,00,00,00,00,00,00,00,04,00,,,,,,			1
TP,1,02,,,,,,00,,00,00,00,00,00,00,00,00,06,00,,,,,01,,,,,			1
TP,1,02,,,,,,02,02,00,01,01,00,01,00,00,00,00,,,,,,			1
TP,1,02,,,,,,10,04,00,00,00,00,00,01,00,00,00,,,,,,			1
TP,10,01,,,,,,00,,00,00,00,00,00,,,01,00,,,,,,			1
TP,14,,,,,,00,00,00,00,00,,,,,,			1
TP,15,,,,,,00,00,00,00,00,,,,,,			1
TP,2,,,,,,00,00,00,00,00,,,,,02,,,,,,			1
TP,2,,,,,,00,00,00,01,00,,,,,,			1
TP,2,,,,,,00,01,00,01,00,,,,,,			1
TP,2,,,,,,01,00,00,00,01,,,,,,			1
TP,2,,,,,,01,00,00,01,00,,,,,,			1
TP,2,01,,,,,,00,00,00,00,00,,,,,02,,,,,,			1
TP,2,01,,,,,,00,,00,00,00,00,00,,,01,00,,,,,,			1
TP,2,02,,,,,,00,,00,00,00,00,00,,,04,00,,,,,,			1

CSVファイルで使われている用語	新潟	静岡	総計
TP,3,,,,,,,,,00,00,01,00,00,,,,,,,,,,,,,			1
TP,3,01,,,,,,,,,00,00,00,00,00,,,,,02,,,,,,,,,,,,,			1
TP,3,01,,,,,,,,,00,00,00,00,00,00,,,,,01,00,,,,,,,,,,,,,			1
TP,3,01,,,,,,,,,00,00,00,00,00,00,,,,,01,00,02,,,,,,,,,,,,,			1
TP,3,02,,,,,,,,,00,00,00,00,00,00,,,,,04,00,,,,,,,,,,,,,			1
TP,3,02,,,,,,,,,00,00,00,00,00,00,,,,,06,00,,,,,,,,,,,,,			1
TP,3,02,,,,,,,,,00,00,00,00,00,00,,,,,06,00,,,,,,,,,01,,,,,,,,,			1
TP,4,01,,,,,,,,,00,00,00,00,00,,,,,,,,,,,,,			1
TP,4,01,,,,,,,,,00,00,00,00,00,00,,,,,01,00,,,,,,,,,,,,,			1
TP,4,02,,,,,,,,,00,00,00,00,00,,,,,,,,,,,,,			1
TP,4,02,,,,,,,,,00,00,00,00,00,00,,,,,01,00,,,,,,,,,,,,,			1
TP,4,02,,,,,,,,,00,00,00,00,00,00,,,,,04,00,,,,,,,,,,,,,			1
TP,4,02,,,,,,,,,00,00,00,00,00,00,,,,,06,00,,,,,,,,,,,,,			1
TP,5,01,,,,,,,,,00,00,00,00,00,,,,,,,,,,,,,			1
TP,5,01,,,,,,,,,00,00,00,00,00,00,,,,,01,00,,,,,,,,,,,,,			1
TP,5,01,,,,,,,,,00,00,00,00,00,00,,,,,06,00,02,,,,,,,,,,,,,			1
TP,5,02,,,,,,,,,00,00,00,00,00,,,,,,,,,,,,,			1
TP,5,02,,,,,,,,,00,00,00,00,00,00,,,,,01,00,,,,,,,,,,,,,			1
TP,5,02,,,,,,,,,00,00,00,00,00,00,,,,,04,00,,,,,,,,,,,,,			1
TP,5,02,,,,,,,,,00,00,00,00,00,00,,,,,06,00,,,,,,,,,,,,,			1
TP,6,01,,,,,,,,,00,00,00,00,00,,,,,,,,,,,,,			1
TP,6,01,,,,,,,,,00,00,00,00,00,00,,,,,01,00,,,,,,,,,,,,,			1
TP,6,02,,,,,,,,,00,00,00,00,00,00,,,,,04,00,,,,,,,,,,,,,			1
TP,7,01,,,,,,,,,00,00,00,00,00,00,,,,,01,00,,,,,,,,,,,,,			1
TP,8,01,,,,,,,,,00,00,00,00,00,00,,,,,01,00,,,,,,,,,,,,,			1
TP,9,01,,,,,,,,,00,00,00,00,00,00,,,,,01,00,,,,,,,,,,,,,			1
総計	9051	5171	14222

PDF ファイル内 用語	歯の 有無	基本 状態	件数
空欄	有	健全歯	4135
X	無	欠損歯	2375
／	有	健全歯	2301
FMC	有	処置歯	1910
なし	無	欠損歯	704
X義歯	無	欠損歯	592
CR (O)	有	処置歯	376
CR (B)	有	処置歯	348
X 義歯	無	欠損歯	291
インレー (MOD)	有	処置歯	249
CR	有	処置歯	213
インレー (OD)	有	処置歯	207
前装MC	有	処置歯	157
MB	有	処置歯	146
CR (M)	有	処置歯	145
不明	変換 せず	変換せ ず	122
Xボンティック	無	欠損歯	99
X・義歯	無	欠損歯	94
／FMC	有	処置歯	93
義歯	無	欠損歯	92
AF (O)	有	処置歯	91
インレー (MO)	有	処置歯	91
インレー (O)	有	処置歯	90
CR (D)	有	処置歯	85
CR (OD)	有	処置歯	85
HJC	有	処置歯	85
In (OD)	有	処置歯	85
C	有	未処置 歯	79
FMC／	有	処置歯	74
義歯X	無	欠損歯	74
硬レ	有	処置歯	73
RJC	有	処置歯	70

PDF ファイル内 用語	歯の 有無	基本 状態	件数
前装冠	有	処置歯	70
硬レ前装冠	有	処置歯	66
義歯 X	無	欠損歯	61
In (MOD)	有	処置歯	59
インレー	有	処置歯	56
空欄	有	健全歯	56
欠損	無	欠損歯	56
XD	無	欠損歯	54
FCK	有	処置歯	53
(B) CR	有	処置歯	49
／空	有	健全歯	49
FMC Br	有	処置歯	48
MT	無	欠損歯	48
X ボンティック	無	欠損歯	47
メタルボンド	有	処置歯	47
／CR (B)	有	処置歯	46
C2	有	未処置 歯	44
HRF	有	処置歯	44
CR (MO)	有	処置歯	43
ボンティック	無	欠損歯	42
CR (MBD)	有	処置歯	41
HRV	有	処置歯	41
C4	有	未処置 歯	40
CR (MD)	有	処置歯	40
CR (B)／	有	処置歯	39
X・ボンティック	無	欠損歯	39
／前装MC	有	処置歯	38
X欠損	無	欠損歯	38
CR (MB)	有	処置歯	37
空／	有	健全歯	37
CR (OB)	有	処置歯	35
前装MC／	有	処置歯	35

PDF ファイル内 用語	歯の 有無	基本 状態	件数	PDF ファイル内 用語	歯の 有無	基本 状態	件数
A F	有	処置歯	33	インレー (OM)	有	処置歯	20
I n (MO)	有	処置歯	33	／HRV	有	処置歯	19
残根	無	未処置 歯	33	／インレー (MO D)	有	処置歯	19
C R (F)	有	処置歯	32	CAD／CAM	有	処置歯	19
C R (MOD)	有	処置歯	31	C R (BD)	有	処置歯	19
C R F (B)	有	処置歯	31	MB／	有	処置歯	19
I n	有	処置歯	30	X ギシ	無	欠損歯	19
C R (BMP)	有	処置歯	28	／X義歯	無	欠損歯	18
C R (B歯頸部)	有	処置歯	28	HR	有	処置歯	18
X：義歯	無	欠損歯	28	ポンティック B r	無	欠損歯	18
4／5 MC	有	処置歯	27	前CK	有	処置歯	18
FMC・B r	有	処置歯	27	／MB	有	処置歯	17
Xポンティック B r	無	欠損歯	27	／X	無	欠損歯	17
インレー (MOD B)	有	処置歯	27	B r FMC	有	処置歯	17
インレー (OB)	有	処置歯	27	CO	有	未処置 歯	17
X D	無	欠損歯	26	C R (I)	有	処置歯	17
X ポンティック B r	無	欠損歯	26	インレー (OP)	有	処置歯	17
I n (O)	有	処置歯	25	C R／	有	処置歯	16
インレー (MOB)	有	処置歯	25	インレー (MOB D)	有	処置歯	16
／CR (MBD)	有	処置歯	24	インレー (MOD)	有	処置歯	16
4／5冠	有	処置歯	24	／			
C R (P)	有	処置歯	24	I n (OP)	有	処置歯	15
C R J	有	処置歯	24	MT (義歯)	無	欠損歯	15
アマルガム (O)	有	処置歯	24	レジン前装冠 (パ ラ)	有	処置歯	15
4／5 CR	有	処置歯	22	B r	有	処置歯	14
X／	無	欠損歯	22	B r X ポンティ ック	無	欠損歯	14
埋伏智歯	無	変換せ ず	22	B r Xポンティック	無	欠損歯	14
I n (OB)	有	処置歯	20	C R (BO)	有	処置歯	14
Xギシ	無	欠損歯	20	C R (DOL)	有	処置歯	14

PDF ファイル内 用語	歯の 有無	基本 状態	件数	PDF ファイル内 用語	歯の 有無	基本 状態	件数
CR (MBD) /	有	処置歯	14	ボンティック・X	無	欠損歯	11
FMC (パラ)	有	処置歯	14	Br			
HJK	有	処置歯	14	治療中	無	未処置 歯	11
X・Br ポンティッ ク	無	欠損歯	14	前MC	有	処置歯	11
レジン前装冠	有	処置歯	14	/CR (O)	有	処置歯	10
(O) CR	有	処置歯	13	4/5冠+ (B) C	有	処置歯	10
C3	有	未処置 歯	13	R	有	健全歯	10
CR (DB)	有	処置歯	13	C/	有	健全歯	10
インレー (MOD P)	有	処置歯	13	CR (BDP)	有	処置歯	10
前痕er	有	処置歯	13	CR (MB) /	有	処置歯	10
前装	有	処置歯	13	CR (ML)	有	処置歯	10
/B	有	健全歯	12	CR (MP)	有	処置歯	10
/C	有	健全歯	12	HRV/	有	処置歯	10
/CR	有	処置歯	12	In (MOP)	有	処置歯	10
CR (MBP)	有	処置歯	12	In (ODB)	有	処置歯	10
X義歯/	無	欠損歯	12	Tec	有	処置歯	10
シーラント	有	処置歯	12	インレー (MOL)	有	処置歯	10
レジン前装金属冠	有	処置歯	12	インレー (OD) /	有	処置歯	10
冠	有	処置歯	12	サンライズCr	有	処置歯	10
/CR (M)	有	処置歯	11	メタルボンド/	有	処置歯	10
/CR (MB)	有	処置歯	11	前装Cr	有	処置歯	10
/インレー (OD)	有	処置歯	11	前装冠Br	有	処置歯	10
4/5CK	有	処置歯	11	埋伏歯	無	変換せ ず	10
Br FMC/	有	処置歯	11	/Xボンティック	無	欠損歯	9
CR (BM)	有	処置歯	11	Br			
CR (L)	有	処置歯	11	/メタルボンド	有	処置歯	9
CR (ODB)	有	処置歯	11	/前装冠	有	処置歯	9
CRF (O)	有	処置歯	11	CR (DP)	有	処置歯	9
X欠陥	無	欠損歯	11	CR (MOB)	有	処置歯	9
インレー (MOD L)	有	処置歯	11	CR (MOP)	有	処置歯	9
				CR (OP)	有	処置歯	9

PDF ファイル内 用語	歯の 有無	基本 状態	件数	PDF ファイル内 用語	歯の 有無	基本 状態	件数
F C K (パラ)	有	処置歯	9	H I T	有	処置歯	7
H T C	有	処置歯	9	I n (MOB)	有	処置歯	7
I n (MODP)	有	処置歯	9	M B (インプラン ト)	有	処置歯	7
インレー (BOL)	有	処置歯	9	M B C	有	処置歯	7
／A	有	健全歯	8	X 義歯／	無	欠損歯	7
／C 2	有	未処置 歯	8	X・ポンティック／	無	欠損歯	7
C R (DL)	有	処置歯	8	X・ポンティック・ B r	無	欠損歯	7
C R (ODL)	有	処置歯	8	X・前装ポンティッ ク	無	欠損歯	7
C R (不明)	有	処置歯	8	X B r ポンティック	無	欠損歯	7
C R F (コーピン グ) D	有	処置歯	8	前装H C	有	処置歯	7
M B B r	有	処置歯	8	半埋伏	有	健全歯	7
X ポンティック B r	無	欠損歯	8	未萌出	無	変換せ ず	7
インレー (MOP)	有	処置歯	8	(B・O) C R	有	処置歯	6
インレーMOD	有	処置歯	8	／C R (BDP)	有	処置歯	6
ジルコニア	有	処置歯	8	／X・義歯	無	欠損歯	6
ポーセレン前装冠	有	処置歯	8	／前装C r	有	処置歯	6
前装 C r	有	処置歯	8	×ポンティックB r	無	欠損歯	6
前装冠／	有	処置歯	8	A F (OD)	有	処置歯	6
／C R (OD)	有	処置歯	7	B r	有	処置歯	6
／D	有	健全歯	7	B r Xポンティッ ク	無	欠損歯	6
／X ポンティック B r	無	欠損歯	7	B r ポンティック	無	欠損歯	6
A F (L)	有	処置歯	7				
A F (OB)	有	処置歯	7				
C K	有	処置歯	7	C 2 (D)	有	未処置 歯	6
C R (DOP)	有	処置歯	7	C R (M) ／	有	処置歯	6
C R (M, D)	有	処置歯	7	C R (M, D)	有	処置歯	6
C R (M. D)	有	処置歯	7	C R (MO L)	有	処置歯	6
C R 充填 (歯頸部)	有	処置歯	7	C R (OD) ／	有	処置歯	6
D X	無	欠損歯	7	C R (OM)	有	処置歯	6

PDF ファイル内 用語	歯の 有無	基本 状態	件数	PDF ファイル内 用語	歯の 有無	基本 状態	件数
CR (PD)	有	処置歯	6	Br X ポンティ ック／	無	欠損歯	5
FMC (鉤歯)	有	処置歯	6	Br X ポンティッ ク／	無	欠損歯	5
G, MB	有	処置歯	6	Br 前そう	有	処置歯	5
GMC	有	処置歯	6	C (D)	有	未処置 歯	5
Gインレー	有	処置歯	6	CAD/CAM冠	有	処置歯	5
In (MOD) イン レー	有	処置歯	6	CR (BDL)	有	処置歯	5
Inlay (OD)	有	処置歯	6	CR (BDP) /	有	処置歯	5
MBCr	有	処置歯	6	CR (BOD)	有	処置歯	5
TEK	有	処置歯	6	CR (M+D)	有	処置歯	5
XX	無	欠損歯	6	CR (M・D)	有	処置歯	5
インレー (BO)	有	処置歯	6	CR (MB, DB)	有	処置歯	5
インレー (MLD)	有	処置歯	6	CR (O, B)	有	処置歯	5
インレー (MOB L)	有	処置歯	6	CRF (M)	有	処置歯	5
インレー (OBD)	有	処置歯	6	G FMC	有	処置歯	5
インレー (OD)、 CR (B)	有	処置歯	6	HJCr	有	処置歯	5
インレー (ODB)	有	処置歯	6	Inlay (O)	有	処置歯	5
セラマージュ	有	処置歯	6	P3	有	処置歯	5
ポンティック Br	無	欠損歯	6	per	有	処置歯	5
前・MC・Br	有	処置歯	6	R前装冠	有	処置歯	5
(OD) In	有	処置歯	5	X ポンティック／	無	欠損歯	5
(R (B))	有	処置歯	5	X・ポンティック	無	欠損歯	5
(人工歯) MT	無	欠損歯	5	Br	無	欠損歯	5
/CR (D)	有	処置歯	5	X・義歯／	無	欠損歯	5
/HRF	有	処置歯	5	X前装ポンティック	無	欠損歯	5
/義歯	無	欠損歯	5	インプラント	有	処置歯	5
/前装 Br	有	処置歯	5	インレー (DOB)	有	処置歯	5
4/5	有	処置歯	5	コーピング (CR F) D	有	処置歯	5
AF (P)	有	処置歯	5	ジルコニアCr	有	処置歯	5
Am (O)	有	処置歯	5				

PDF ファイル内 用語	歯の 有無	基本 状態	件数
メタルコア	有	処置歯	5
レジン前装冠 (不明)	有	処置歯	5
欠損 (P. D)	無	欠損歯	5
欠損 (不明)	無	欠損歯	5
硬質レジン前装冠	有	処置歯	5
残根義歯	無	未処置 歯	5
前 MC	有	処置歯	5
前 MC B r	有	処置歯	5
(M o) I n	有	処置歯	4
(MOD) I n l a	有	処置歯	4
y			
(O) C R F	有	処置歯	4
(O・B) C R	有	処置歯	4
/A]	有	健全歯	4
/C R (H B D)	有	処置歯	4
/C R (M, D)	有	処置歯	4
/E	有	健全歯	4
/F M C B r	有	処置歯	4
/F M C B r	有	処置歯	4
/X ポンティック	無	欠損歯	4
/X・ポンティック	無	欠損歯	4
/前装冠 B r	有	処置歯	4
△	無	欠損歯	4
A/	有	健全歯	4
A F (M O B D)	有	処置歯	4
B/	有	健全歯	4
C 2 (B)	有	未処置 歯	4
C 2 (M)	有	未処置 歯	4

PDF ファイル内 用語	歯の 有無	基本 状態	件数
CO (O)	有	未処置 歯	4
CR (BOL)	有	処置歯	4
CR (DOB)	有	処置歯	4
CR (H)	有	処置歯	4
CR (LD)	有	処置歯	4
CR (OM) /	有	処置歯	4
CR (WSD)	有	処置歯	4
CRF (D)	有	処置歯	4
CRインレー (O D)	有	処置歯	4
CR充填 (B)	有	処置歯	4
D/	有	健全歯	4
FHC	有	処置歯	4
IF (MO)	有	処置歯	4
In (MOD) CR (B)	有	処置歯	4
In (MOL)	有	処置歯	4
In (OD) /	有	処置歯	4
In/	有	処置歯	4
MB B r.	有	処置歯	4
MB c r	有	処置歯	4
MOインレー	有	処置歯	4
On	有	処置歯	4
X ポンティック B r	無	欠損歯	4
X ポンティック B r	無	欠損歯	4
X 前装ポンティッ ク	無	欠損歯	4
X-ポンティック	無	欠損歯	4
X-ポンティック B r	無	欠損歯	4
Xポンティック/	無	欠損歯	4

PDF ファイル内 用語	歯の 有無	基本 状態	件数	PDF ファイル内 用語	歯の 有無	基本 状態	件数
X ポンテック	無	欠損歯	4	(I) C R	有	処置歯	3
アンレー (MOD B)	有	処置歯	4	(MOD) C R	有	処置歯	3
インレー (DO)	有	処置歯	4	(MOD) インレー	有	処置歯	3
インレー (MD)	有	処置歯	4	(OD) インレー	有	処置歯	3
インレー (MOD B P)	有	処置歯	4	／B	有	健全歯	3
インレー (MOP D)	有	処置歯	4	／C	有	健全歯	3
インレー (O) C R (B)	有	処置歯	4	／C R M O	有	処置歯	3
インレー (ODP)	有	処置歯	4	／D	有	健全歯	3
インレー (OL)	有	処置歯	4	／H P F	有	処置歯	3
コア	有	処置歯	4	／M B B r	有	処置歯	3
ジルコニアポーセラ ンボンドC r	有	処置歯	4	3／4冠	有	処置歯	3
ジルコニア連	有	処置歯	4	4／5冠、C R (B)	有	処置歯	3
プラチナ	有	処置歯	4	A F (MOD)	有	処置歯	3
リングC r	有	処置歯	4	A F (OP)	有	処置歯	3
レジン前装冠B r 空	有	処置歯	4	B r X ポンテ イック／	無	欠損歯	3
根面板	有	処置歯	4	B r X・ポンティ ック／	無	欠損歯	3
根面板 義歯	有	処置歯	4	B r ポンティック	無	欠損歯	3
磁性アタッチメント	有	処置歯	4	X／	無	欠損歯	3
水平埋没智歯	無	変換せ ず	4	B r 前装冠	有	処置歯	3
埋伏歯 (パノラマ所 見)	無	変換せ ず	4	B r 前装冠／	有	処置歯	3
連 FMC	有	処置歯	4	B r X ポンティッ ク	無	欠損歯	3
「A／	有	健全歯	3	B r 前装MC	有	処置歯	3
「B／	有	健全歯	3	C 2 (O)	有	未処置 歯	3
「C／	有	健全歯	3	C 2／	有	未処置 歯	3
「E／FMC	有	健全歯	3	C A D C A M	有	処置歯	3
				C R (B) インレ ー (OD) ／	有	処置歯	3
				C R (B D) ／	有	処置歯	3

PDF ファイル内 用語	歯の 有無	基本 状態	件数
CR (BMD)	有	処置歯	3
CR (BML)	有	処置歯	3
CR (DB) /	有	処置歯	3
CR (DD)	有	処置歯	3
CR (DO)	有	処置歯	3
CR (HBD)	有	処置歯	3
CR (M, D) /	有	処置歯	3
CR (MB, DPB I)	有	処置歯	3
CR (MBO) /	有	処置歯	3
CR (MD) /	有	処置歯	3
CR (O+B)	有	処置歯	3
CR (OBD)	有	処置歯	3
CR (PM)	有	処置歯	3
D FMC	有	処置歯	3
E FMC	有	処置歯	3
FMC Br	有	処置歯	3
FMC (パラ) B r 殆	有	処置歯	3
FMC+ (B) CR	有	処置歯	3
FMC・Br /	有	処置歯	3
FMC不明	変換 せず	処置歯	3
FML	変換 せず	変換せ ず	3
G MB	有	処置歯	3
GMB	有	処置歯	3
HPF /	有	処置歯	3
HRF /	有	処置歯	3
IF (O)	有	処置歯	3
IF (OD)	有	処置歯	3
In (BOD)	有	処置歯	3
In (MOD) /	有	処置歯	3

PDF ファイル内 用語	歯の 有無	基本 状態	件数
In (MODBL)	有	処置歯	3
In (MOPD)	有	処置歯	3
In (OBD)	有	処置歯	3
In (ODBL)	有	処置歯	3
IN (ODL)	有	処置歯	3
M. 13 (インプラ ント)	有	処置歯	3
MT (人工歯)	無	欠損歯	3
MT (不明)	無	欠損歯	3
ODインレー	有	処置歯	3
ODインレー (パ ラ)	有	処置歯	3
X	無	欠損歯	3
X Br	無	欠損歯	3
X MB ポンティ ック	無	欠損歯	3
X、ポンティック	無	欠損歯	3
X、義歯	無	欠損歯	3
X・ポンティック・ HRF	無	欠損歯	3
アマルガム	有	処置歯	3
アマルガム (B)	有	処置歯	3
アンレー	有	処置歯	3
アンレー (ODB L)	有	処置歯	3
インレー (BOD)	有	処置歯	3
インレー (BOP)	有	処置歯	3
インレー (MO) /	有	処置歯	3
インレー (MOD)	有	処置歯	3
CR (B)	有	処置歯	3
インレー (O)、C R (B)	有	処置歯	3

PDF ファイル内 用語	歯の 有無	基本 状態	件数	PDF ファイル内 用語	歯の 有無	基本 状態	件数
インレー (ODL)	有	処置歯	3	(MOD) I n l a y + (B) C R	有	処置歯	2
インレーCR (B)	有	処置歯	3	(MOD) O n l a y + (L) C R	有	処置歯	2
ポンティック X	無	欠損歯	3	(MODL) 4 / 5 C K + (B) C R	有	処置歯	2
ポンティック X	無	欠損歯	3	(OB) C R	有	処置歯	2
リングCr + (B) CR	有	処置歯	3	(OB) I n l a y	有	処置歯	2
レジ前装冠 (P o n t c)	無	欠損歯	3	(OD) C R F	有	処置歯	2
レジ前装冠 (パ ラ) B r 殆	有	処置歯	3	(OD) I n l a y	有	処置歯	2
義歯 /	無	欠損歯	3	(OD) I n l a y + (B) C R	有	処置歯	2
根治中	有	未処置 歯	3	(ODBP) O n l a y	有	処置歯	2
先欠	無	変換せ ず	3	(R (O))	有	処置歯	2
前装 /	有	処置歯	3	(R (O + B))	有	処置歯	2
前装Cr /	有	処置歯	3	(前装 /	有	処置歯	2
前装冠 B r	有	処置歯	3	/ X ポンティッ ク B r	有	欠損歯	2
半分埋伏智歯	有	健全歯	3	/ 前装MC B r	有	処置歯	2
埋伏	無	変換せ ず	3	/ B]	有	健全歯	2
連FMC	有	処置歯	3	/ C]	有	健全歯	2
[D /	有	健全歯	2	/ C R O	有	処置歯	2
(B) + (M) C R	有	処置歯	2	/ C R (BMP)	有	処置歯	2
(B) C R, 磁性ア タッチメント	有	処置歯	2	/ C R (DB)	有	処置歯	2
(DB) C R /	有	処置歯	2	/ C R (L)	有	処置歯	2
(DI) C R	有	処置歯	2	/ C R (M, D, B)	有	処置歯	2
(M) + (D) C R	有	処置歯	2	/ C R (MBP + D P)	有	処置歯	2
(M) C R	有	処置歯	2	/ C R (MP)	有	処置歯	2
(MOBL) I n + (B) C R	有	処置歯	2	/ C R (MPD)	有	処置歯	2
				/ D]	有	健全歯	2

PDF ファイル内 用語	歯の 有無	基本 状態	件数	PDF ファイル内 用語	歯の 有無	基本 状態	件数	
／Gインレー	有	処置歯	2	B r HB／	有	処置歯	2	
／H J K	有	処置歯	2	B r MB／	有	処置歯	2	
／I n (MOD)	有	処置歯	2	B r X・ポンティ ック	無	欠損歯	2	
／I n (OD)	有	処置歯	2	B r メタルボンド	有	処置歯	2	
／MB I	有	処置歯	2	B r メタルボンド	有	処置歯	2	
／X 義歯	無	欠損歯	2	／	有	処置歯	2	
／X・ポンティック B r	無	欠損歯	2	B r 前装／	有	処置歯	2	
／Xポンティック	無	欠損歯	2	B r、FMC／	有	処置歯	2	
／アマルガム (O), CR (B)	有	処置歯	2	B r.	有	処置歯	2	
／インレー (MO)	有	処置歯	2	B r Xポンティック	無	欠損歯	2	
／シーラント	有	処置歯	2	／	B r ポンティック	無	欠損歯	2
／前 MC	有	処置歯	2	X	有	未処置 歯	2	
／前装冠 B r	有	処置歯	2	C (B)	有	未処置 歯	2	
／咬耗	有	処置歯	2	C (F) 硬レ	有	未処置 歯	2	
／矮小歯	有	処置歯	2	C 2 (M+D)	有	未処置 歯	2	
√	変換 せず	変換せ ず	2	C 2 (OD)	有	未処置 歯	2	
×義歯	無	欠損歯	2	CAD／CAM冠／	有	処置歯	2	
└A／CR	有	処置歯	2	CADCAM冠	有	処置歯	2	
└C／	有	健全歯	2	CAD冠	有	処置歯	2	
└D／	有	健全歯	2	CR O	有	処置歯	2	
└E／インレー	有	処置歯	2	CR O／	有	処置歯	2	
4／5冠 CR (W. S. D)	有	処置歯	2	CR OD／	有	処置歯	2	
4分の5冠	有	処置歯	2	CR (B) インレ ー (MOD)	有	処置歯	2	
A F (MO)	有	処置歯	2	CR (B)、C	有	処置歯	2	
A F (O) CR (B)	有	処置歯	2	CR (B) +インレ ー (OD)	有	処置歯	2	
A F (OBD)	有	処置歯	2					
A r F (o)	有	処置歯	2					
B r 前装冠／	有	処置歯	2					

PDF ファイル内 用語	歯の 有無	基本 状態	件数
CR (B, B) /	有	処置歯	2
CR (B, M)	有	処置歯	2
CR (B, M)	有	処置歯	2
CR (BDPM)	有	処置歯	2
CR (BHP)	有	処置歯	2
CR (BM) /	有	処置歯	2
CR (BOM)	有	処置歯	2
CR (D)	有	処置歯	2
CR (D) /	有	処置歯	2
CR (DB+B)	有	処置歯	2
CR (HB)	有	処置歯	2
CR (L) /	有	処置歯	2
CR (L) 盲孔 C 2 (D)	有	処置歯	2
CR (LM)	有	処置歯	2
CR (M) (D)	有	処置歯	2
CR (M) (P)	有	処置歯	2
CR (MB+B)	有	処置歯	2
CR (MB・DB)	有	処置歯	2
CR (MBA)	有	処置歯	2
CR (MO+D)	有	処置歯	2
CR (MOBP)	有	処置歯	2
CR (MP) /	有	処置歯	2
CR (O) C	有	処置歯	2
CR (O) C 2 (M)	有	処置歯	2
CR (OBL)	有	処置歯	2
CR (OD) (B)	有	処置歯	2
CR (OD+B)	有	処置歯	2
CR (ODP)	有	処置歯	2
CR (レ)	有	処置歯	2
CR+AF (O)	有	処置歯	2
CRF	有	処置歯	2

PDF ファイル内 用語	歯の 有無	基本 状態	件数
CRF (B) (鉤 歯)	有	処置歯	2
CRF (OD)	有	処置歯	2
CRIn	有	処置歯	2
CRIN (MO)	有	処置歯	2
CR充填	有	処置歯	2
CR充填 (不明)	有	処置歯	2
E /	有	健全歯	2
E-MAX	変換 せず	変換せ ず	2
EX	変換 せず	変換せ ず	2
FMC C 2	有	処置歯	2
FMC E	有	処置歯	2
FMC (不明)	有	処置歯	2
FMC・連結	有	処置歯	2
FMC連結	有	処置歯	2
G FMC /	有	処置歯	2
GFMC	有	処置歯	2
Gインレー /	有	処置歯	2
HJC不明	有	処置歯	2
HRJ	有	処置歯	2
IF (MD)	有	処置歯	2
IF (OL)	有	処置歯	2
IMC	有	処置歯	2
In MOD	有	処置歯	2
In (BO)	有	処置歯	2
In (BPOD)	有	処置歯	2
IN (LOD)	有	処置歯	2
In (MD)	有	処置歯	2
In (MOBP)	有	処置歯	2
In (MOD) + C	有	処置歯	2
R (B) /			

PDF ファイル内 用語	歯の 有無	基本 状態	件数	PDF ファイル内 用語	歯の 有無	基本 状態	件数
I n (MOD) ・ C R (B)	有	処置歯	2	X P o n T i c B r	無	欠損歯	2
I n (MODB)	有	処置歯	2	X X	無	欠損歯	2
I n (OM)	有	処置歯	2	X ポンティック	無	欠損歯	2
I n l a y (MO D) + C R (B)	有	処置歯	2	/			
M. B (インプラン ト)	有	処置歯	2	X ポンティック T e c	無	欠損歯	2
M B C R (DB) /	有	処置歯	2	X 義歯 /	無	欠損歯	2
M B C r.	有	処置歯	2	X ・ T E C	無	欠損歯	2
M B (銀色)	有	処置歯	2	X ・ ポンティック	無	欠損歯	2
M B. B r	有	処置歯	2	B r /	無	欠損歯	2
M I	有	処置歯	2	X C 4	無	欠損歯	2
M O D	有	処置歯	2	X P D	無	欠損歯	2
O n (MOD L B)	有	処置歯	2	X X 義歯	無	欠損歯	2
O N (POBD)	有	処置歯	2	X 金属リソウポンテ ィック	無	欠損歯	2
O N (POD)	有	処置歯	2	Z r B r	有	処置歯	2
O R	有	処置歯	2	Z r ポンティック B r	有	欠損歯	2
O インレー (パラ)	有	処置歯	2	アマルガム (OD)	有	処置歯	2
P G A 前装冠	有	処置歯	2	アマルガム (P)	有	処置歯	2
P M C	有	処置歯	2	アマルガム充	有	処置歯	2
P o n t i c (パ ラ)	有	処置歯	2	アンレー (OD P)	有	処置歯	2
R (o)	有	処置歯	2	ア充 (O)	有	処置歯	2
W. S. D	有	処置歯	2	インレー セラミッ ク I n (MOD)	有	処置歯	2
X D A	無	欠損歯	2	インレー (B O D M)	有	処置歯	2
X D B	無	欠損歯	2	インレー (B r)	有	処置歯	2
X D D	無	欠損歯	2	インレー (C D)	有	処置歯	2
X D E	無	欠損歯	2	インレー (D)	有	処置歯	2
X F M C	無	欠損歯	2	インレー (H D)	有	処置歯	2
X P D 義歯	無	欠損歯	2				
X P o n t i c	無	欠損歯	2				

PDF ファイル内 用語	歯の 有無	基本 状態	件数	PDF ファイル内 用語	歯の 有無	基本 状態	件数
インレー (M, O, D)	有	処置歯	2	セラミック (OD)	有	処置歯	2
インレー (MOBLD)	有	処置歯	2	セラミックCR	有	処置歯	2
インレー (MOD), CR (B)	有	処置歯	2	バケツ冠	有	処置歯	2
インレー (MOD)、CR (B)	有	処置歯	2	プラチナ (MOB P)	有	処置歯	2
インレー (MODBL)	有	処置歯	2	プラチナ (MOD)	有	処置歯	2
インレー (MODBL)、CR (B)	有	処置歯	2	プラチナ (MOD B)	有	処置歯	2
インレー (MODBL)	有	処置歯	2	プラチナ (MOD P)	有	処置歯	2
インレー (MODLB)	有	処置歯	2	フルベークメタルボンドC r	有	処置歯	2
インレー (MOLD)	有	処置歯	2	ポーセレンラミネートベニア	有	処置歯	2
インレー (O. D)	有	処置歯	2	ポンティックX B r	無	欠損歯	2
インレー (OBDL)	有	処置歯	2	ポンティックX B r	無	欠損歯	2
インレー (ODBL)	有	処置歯	2	メタルボンド (フルベイク)	有	処置歯	2
インレー (ODBP)	有	処置歯	2	ラミネートベニア	有	処置歯	2
インレー (ODM)	有	処置歯	2	レジンコア	有	処置歯	2
インレー (OPD)	有	処置歯	2	レジン冠	有	処置歯	2
インレー/E]	有	処置歯	2	課 r	変換せず	変換せず	2
インレー/E]	有	処置歯	2	欠損 (抜去)	無	欠損歯	2
インレーOM	有	処置歯	2	硬レC (F)	有	処置歯	2
こうし (不明)	有	処置歯	2	硬レジャケット冠	有	処置歯	2
コーレ (硬レ)	有	処置歯	2	硬レフルベイク冠	有	処置歯	2
シーラント/	有	処置歯	2	硬レ前装冠 (2次C)	有	処置歯	2
ぜCK	有	処置歯	2	残	変換せず	変換せず	2

PDF ファイル内 用語	歯の 有無	基本 状態	件数	PDF ファイル内 用語	歯の 有無	基本 状態	件数
残根、義歯	無	未処置 歯	2	(B) インレー (D)	有	処置歯	1
残根歯	無	未処置 歯	2	(B I) C R A	有	処置歯	1
残存義歯	無	欠損歯	2	(B 歯頸部) C R F	有	処置歯	1
治療中／	無	未処置 歯	2	(D) (B) C R	有	処置歯	1
水平半埋伏	無	変換せ ず	2	(D) C R	有	処置歯	1
水平埋伏	無	変換せ ず	2	(D+B) C R	有	処置歯	1
水平埋伏パノラマ所 見	無	変換せ ず	2	(DB, B u) C R ／	有	処置歯	1
水平埋伏歯 (パノラ マ所見)	無	変換せ ず	2	(M, D) C /	有	処置歯	1
前装 C r B r	有	処置歯	2	(M+B) C R, 磁 性アタッチメント	有	処置歯	1
前装 (r	有	処置歯	2	(MB) C R, 磁性 アタッチメント	有	処置歯	1
前装MC B	有	処置歯	2	(MI) C R F	有	処置歯	1
半萌出	有	健全歯	2	(MOB P) 4 / 5 冠	有	処置歯	1
半埋伏歯	有	健全歯	2	(MODP) O n l a y	有	処置歯	1
分割抜歯済 遠心根 のみ	有	処置歯	2	(MOP) I n l a y + C R (B)	有	処置歯	1
矮小歯	有	健全歯	2	(MOPD) O n l a y	有	処置歯	1
矮小歯／	有	健全歯	2	(O) (B) C R	有	処置歯	1
「D／CR (OD)	有	健全歯	1	(O) A m + (O D) I n l a y	有	処置歯	1
(ADCAM)	有	処置歯	1	(O) アマルガム	有	処置歯	1
(B) (O) C R	有	処置歯	1	(O) インレー	有	処置歯	1
(B) . (D) C R	有	処置歯	1	(OB) インレー	有	処置歯	1
(B) + (BDP)	有	処置歯	1	(OD) + (B) C R	有	処置歯	1
CR	有	処置歯	1	(OD) I n l a y + (B) A n	有	処置歯	1
(B) C R C	有	処置歯	1				
(B) C R D	有	処置歯	1				
(B) C R E	有	処置歯	1				

PDF ファイル内 用語	歯の 有無	基本 状態	件数	PDF ファイル内 用語	歯の 有無	基本 状態	件数
(ODBP) Onlay + (B) CR	有	処置歯	1	／ X ポンティック ク Br	有	欠損歯	1
(ODP) Inlay	有	処置歯	1	／ X ポンティック	有	欠損歯	1
(ODP) Inlay + (B) CR	有	処置歯	1	／ 「A	有	健全歯	1
(ODP) インレー	有	処置歯	1	／ 「B	有	健全歯	1
(OP) CR	有	処置歯	1	／ A」 1」	有	健全歯	1
(p) + (B 歯頸 部) CRF	有	処置歯	1	／ Br	有	処置歯	1
(P) CRF	有	処置歯	1	／ C (D)	有	未処置 歯	1
(R (HBP)	有	処置歯	1	／ C (M)	有	未処置 歯	1
(R (MB))	有	処置歯	1	／ C 4	有	未処置 歯	1
(R (MBP))	有	処置歯	1	／ CADCAM	有	処置歯	1
(R (O)	有	処置歯	1	／ CM (M)	有	未処置 歯	1
(RLO)	有	処置歯	1	／ CR BD	有	処置歯	1
(ボンティック) 欠 損	有	処置歯	1	／ CR C 2 ' '	有	処置歯	1
(近心根分割抜歯 済) Br ポンティック ク FMC	有	処置歯	1	／ CR OD	有	処置歯	1
(近心根分割抜歯 済) ポンティック F MC Br	有	処置歯	1	／ CR (B、M、 D、L)	有	処置歯	1
(硬レ) コーレ	有	処置歯	1	／ CR (BM・L D)	有	処置歯	1
(自費の冠) ←グラ ディア前装冠	有	処置歯	1	／ CR (BML・D L) C	有	処置歯	1
／	有	健全歯	1	／ CR (BP)	有	処置歯	1
／ CAD/CAM	有	処置歯	1	／ c R (LDB)	有	処置歯	1
／ CR MDB	有	処置歯	1	／ CR (M, B)	有	処置歯	1
／ HRF (Br)	有	処置歯	1	／ CR (M・D)	有	処置歯	1
／ X	有	欠損歯	1	／ CR (MD)	有	処置歯	1
				／ CR (ML・L D)	有	処置歯	1
				／ CR (MOD)	有	処置歯	1
				／ CR (O) C	有	処置歯	1

PDF ファイル内 用語	歯の 有無	基本 状態	件数	PDF ファイル内 用語	歯の 有無	基本 状態	件数
／CR (O、B)	有	処置歯	1	／インレー (MO D)、CR (B)	有	処置歯	1
／CR (O+B)	有	処置歯	1	／インレー (MO D) CR (B)	有	処置歯	1
／CR (OD+B)	有	処置歯	1	／インレー (O)	有	処置歯	1
／CR (OM)	有	処置歯	1	／ポンティック X B r	無	欠損歯	1
／CR (OM, O D)	有	処置歯	1	／ポンティック X B r	無	欠損歯	1
／CR (OM・O D)	有	処置歯	1	／ポンティック X	無	欠損歯	1
／CR (P)	有	処置歯	1	／メタルボンド, C R (B)	有	処置歯	1
／CR (PD)	有	処置歯	1	／完全埋伏	無	変換せ ず	1
／FMC	有	処置歯	1	／完全埋伏歯	無	変換せ ず	1
／FMC 歯根破折	有	処置歯	1	／前装	有	処置歯	1
／FMC, CR (B)	有	処置歯	1	／前装 B r	有	処置歯	1
／FMC・B r	有	処置歯	1	／前装 MC B r	有	処置歯	1
／FMC B r	有	処置歯	1	×ポンティック	無	欠損歯	1
／Gインレー CR	有	処置歯	1	×ポンティック C r	無	欠損歯	1
／Gインレー CR	有	処置歯	1	┌1└A／	有	健全歯	1
／H J C	有	処置歯	1	└A／CR (MB・ D I P)	有	処置歯	1
／HTK	有	処置歯	1	└A／萌出中	有	健全歯	1
／MI	有	処置歯	1	└B／CR	有	処置歯	1
／X インプラント ハイブリット	無	欠損歯	1	└B／CR (P)	有	処置歯	1
／X ポンティック B r	無	欠損歯	1	└B／前装冠	有	処置歯	1
／アイオノマー (M OD)	有	処置歯	1	└C／前装冠	有	処置歯	1
／アマルガム (o)、WSD	有	処置歯	1	└D／CR (MO D)	有	処置歯	1
／インレー	有	処置歯	1	└E／FMC	有	処置歯	1
／インレー (MO D), CR (B)	有	処置歯	1	3／4 CK (バラ)	有	処置歯	1
				3／4 CK B r 殆	有	処置歯	1

PDF ファイル内 用語	歯の 有無	基本 状態	件数	PDF ファイル内 用語	歯の 有無	基本 状態	件数
3 / 4 MC	有	処置歯	1	A m	有	処置歯	1
4 / 5 C r o	有	処置歯	1	A m (OP)	有	処置歯	1
4 / 5 FMC	有	処置歯	1	A m ・ C	有	処置歯	1
4 / 5 MC	有	処置歯	1	A m F (O)	有	処置歯	1
4 / 5 MC C R (B C)	有	処置歯	1	A m F (O) B C R (B)	有	処置歯	1
4 / 5 c k (パラ)	有	処置歯	1	A n F (B)	有	処置歯	1
4 / 5 C r o	有	処置歯	1	A n F (D)	有	処置歯	1
4 / 5 MC	有	処置歯	1	B C R	有	処置歯	1
4 / 5 MC B r	有	処置歯	1	B C R ・ インレー (OD) /	有	処置歯	1
4 / 5 冠 (R (L)	有	処置歯	1	B r FMC	有	処置歯	1
5 / 4 C r	有	処置歯	1	B r FMC /	有	処置歯	1
A	有	健全歯	1	B r X ポンテ イック /	無	欠損歯	1
A C R	有	処置歯	1	B r /	有	処置歯	1
A / X	有	欠損歯	1	B r ・ ポンティッ ク	無	欠損歯	1
A F (O)	有	処置歯	1	B r FMC P 3	有	処置歯	1
A F (0)	有	処置歯	1	B r FMC P 3 /	有	処置歯	1
A F (BD)	有	処置歯	1	B r FMC ポン ティック	無	欠損歯	1
A F (O) (Q I F)	有	処置歯	1	B r FMC, C R (B)	有	処置歯	1
A F (O) (R) (B)	有	処置歯	1	B r X P a u t c e	無	欠損歯	1
A F (O) /	有	処置歯	1	B r X P o n T i c	無	欠損歯	1
A F (O) + C R (D)	有	処置歯	1	B r ポンティック X	無	欠損歯	1
A F (O) + C R M P	有	処置歯	1	B r ポンティック 無	無	欠損歯	1
A F (O, B)	有	処置歯	1	／	無	欠損歯	1
A F (O B P)	有	処置歯	1				
A F /	有	処置歯	1				
A F ・ C R	有	処置歯	1				
A F ・ C R ・ C 2	有	処置歯	1				
A F C R (D)	有	処置歯	1				

PDF ファイル内 用語	歯の 有無	基本 状態	件数	PDF ファイル内 用語	歯の 有無	基本 状態	件数
B r ポンティック X	無	欠損歯	1	C 前装冠	有	未処置 歯	1
B r ポンティック X /	無	欠損歯	1	C (I D)	有	未処置 歯	1
B r 前装C r /	有	処置歯	1	C (M)	有	未処置 歯	1
B r 前装MC /	有	処置歯	1	C (M, P)	有	未処置 歯	1
B r 前装M C C R (B) /	有	処置歯	1	C (M + D)	有	未処置 歯	1
B r 着装 MC	有	処置歯	1	C (M O D B P)	有	未処置 歯	1
B r、FMC	有	処置歯	1	C (コア)	有	未処置 歯	1
B r i、FMC	有	処置歯	1	C (遠心) /	有	未処置 歯	1
B r i 前装MC	有	処置歯	1	C (不明)	有	未処置 歯	1
B r X 不明	変換 せず	変換せ ず	1	C → P u L	有	未処置 歯	1
B r ハソン FMC /	有	処置歯	1	C 1 2 (D)	有	未処置 歯	1
B r ハソン X ポン ティック /	無	欠損歯	1	C 1 2 (M O)	有	未処置 歯	1
B r ハソン 前装C r p e r /	有	処置歯	1	C 2 C R (O B)	有	未処置 歯	1
B r ポンティック・ X	無	欠損歯	1	C 2 (O) + C R (M O)	有	未処置 歯	1
B r ポンティック X	無	欠損歯	1	C 2 (歯牙破折)	有	未処置 歯	1
C C R (B・M L) /	有	未処置 歯	1	C 2 C R (M D)	有	未処置 歯	1
C C R (B M L・ B・D L) /	有	未処置 歯	1	C 2 D	有	未処置 歯	1
C インレー (M O D)	有	未処置 歯	1				
C インレー (M O D B)	有	未処置 歯	1				
C 根治中	有	未処置 歯	1				

PDF ファイル内 用語	歯の 有無	基本 状態	件数	PDF ファイル内 用語	歯の 有無	基本 状態	件数
C 3 不明	有	未処置 歯	1	C R (B) A	有	処置歯	1
C 3 (D)	有	未処置 歯	1	C R (B) I n (MOD)	有	処置歯	1
C 3 (M)	有	未処置 歯	1	C R (B) インレ ー (MOD) /	有	処置歯	1
C 3 /	有	未処置 歯	1	C R (B) (M, D)	有	処置歯	1
C 3 ・ P e r	有	未処置 歯	1	C R (B) (MO)	有	処置歯	1
C 5 (ML)	有	未処置 歯	1	C R (B) (O)	有	処置歯	1
C A D	有	処置歯	1	C R (B) (PD)	有	処置歯	1
C A D / C A M C r	有	処置歯	1	C R (B) 、 A r F (O)	有	処置歯	1
C E (B) /	有	処置歯	1	C R (B) 、 アマル ガム (O) /	有	処置歯	1
C E (O)	有	処置歯	1	C R (B) + 不明	有	処置歯	1
C F (O)	有	処置歯	1	C R (B) + I n	有	処置歯	1
C F L	有	処置歯	1	(U)			
C P (B)	有	処置歯	1	C R (B) ・ インレ ー (OD) /	有	処置歯	1
C P (M)	有	処置歯	1	C R (B) C	有	処置歯	1
C R (B D)	有	処置歯	1	C R (B) C 2	有	処置歯	1
C R (M)	有	処置歯	1	C R (B) E	有	処置歯	1
C R / A]	有	処置歯	1	C R (B) I n (M O B L)	有	処置歯	1
C R B 歯頸部	有	処置歯	1	C R (B) インレー (MO) /	有	処置歯	1
C R I I C 2	有	処置歯	1	C R (B) インレー (MOD) /	有	処置歯	1
C R I n (MO)	有	処置歯	1	C R (B, D)	有	処置歯	1
C R M, B	有	処置歯	1	C R (B, D) /	有	処置歯	1
C R MOD	有	処置歯	1	C R (B, D, M, L)	有	処置歯	1
C R O B	有	処置歯	1				
C R O L	有	処置歯	1				
C R (B)	有	処置歯	1				
C R (O)	有	処置歯	1				
C R (B)	有	処置歯	1				

PDF ファイル内 用語	歯の 有無	基本 状態	件数	PDF ファイル内 用語	歯の 有無	基本 状態	件数
CR (B, D, P)	有	処置歯	1	CR (DBL)	有	処置歯	1
CR (B, M) /	有	処置歯	1	CR (DBM)	有	処置歯	1
CR (B, M, L, D)	有	処置歯	1	CR (DL) C 2 (M)	有	処置歯	1
CR (B, P)	有	処置歯	1	CR (DLP) C (P)	有	処置歯	1
CR (B、P)	有	処置歯	1	CR (DM)	有	処置歯	1
CR (B. H. O)	有	処置歯	1	CR (F) C (M)	有	処置歯	1
CR (B. O)	有	処置歯	1	CR (F. OP)	有	処置歯	1
CR (B/ML) /	有	処置歯	1	CR (FL)	有	処置歯	1
CR (B・C)	有	処置歯	1	CR (FM)	有	処置歯	1
CR (B・DBL)	有	処置歯	1	CR (FM. L)	有	処置歯	1
CR (B・DL)	有	処置歯	1	CR (FML)	有	処置歯	1
CR (B・I)	有	処置歯	1	CR (FO)	有	処置歯	1
CR (B・LD)	有	処置歯	1	CR (H・D) /	有	処置歯	1
CR (B・M)	有	処置歯	1	Cr (HBI)	有	処置歯	1
CR (BDPIM) /	有	処置歯	1	CR (HO)	有	処置歯	1
CR (BM・BD) /	有	処置歯	1	CR (HP. F)	有	処置歯	1
CR (BML+D)	有	処置歯	1	CR (HPD) /	有	処置歯	1
CR (BOP)	有	処置歯	1	CR (HR)	有	処置歯	1
CR (B歯頸部C O)	有	処置歯	1	CR (I・B)	有	処置歯	1
CR (B歯視頸部)	有	処置歯	1	CR (I・B・M)	有	処置歯	1
CR (CB)	有	処置歯	1	CR (ID)	有	処置歯	1
CR (D) (B)	有	処置歯	1	CR (IDB)	有	処置歯	1
CR (D) . インレ ー (MOD)	有	処置歯	1	CR (L) C	有	処置歯	1
CR (D, B, P) /	有	処置歯	1	CR (LD/	有	処置歯	1
CR (D、D)	有	処置歯	1	CR (M) A	有	処置歯	1
CR (D. P)	有	処置歯	1	CR (M) CR (D) C 2	有	処置歯	1
				CR (M, B)	有	処置歯	1
				CR (M, B, P) /	有	処置歯	1
				CR (M, P)	有	処置歯	1

PDF ファイル内 用語	歯の 有無	基本 状態	件数	PDF ファイル内 用語	歯の 有無	基本 状態	件数
CR (M、D、B)	有	処置歯	1	CR (MIDL B)	有	処置歯	1
CR (M、O)	有	処置歯	1	CR (ML+D)	有	処置歯	1
CR (M、OD)	有	処置歯	1	CR (ML+DL)	有	処置歯	1
CR (M、P)	有	処置歯	1	CR (MLB)	有	処置歯	1
CR (M+B r)	有	処置歯	1	CR (MLDL)	有	処置歯	1
CR (M+D+不 明)	有	処置歯	1	CR (MO B L)	有	処置歯	1
CR (M・D) /	有	処置歯	1	CR (MO+B)	有	処置歯	1
CR (MB、BP)	有	処置歯	1	CR (MO+O)	有	処置歯	1
CR (MB、DO)	有	処置歯	1	CR (MOD) (B)	有	処置歯	1
CR (MB、OB)	有	処置歯	1	CR (MOD) /	有	処置歯	1
CR (MB+D)	有	処置歯	1	CR (MODP)	有	処置歯	1
CR (MB・BD) /	有	処置歯	1	CR (MOPL)	有	処置歯	1
CR (MB・BL) /	有	処置歯	1	CR (MP) /A」	有	処置歯	1
CR (MB・DI P) /A」	有	処置歯	1	CR (MP, BD)	有	処置歯	1
CR (MB・DP) /	有	処置歯	1	CR (MPD) /	有	処置歯	1
CR (MBL)	有	処置歯	1	CR (O) (B)	有	処置歯	1
CR (MBO)	有	処置歯	1	CR (O) /	有	処置歯	1
CR (MC)	有	処置歯	1	CR (O)・C2	有	処置歯	1
CR (MD))	有	処置歯	1	CR (O) D	有	処置歯	1
CR (MD) C2	有	処置歯	1	CR (O) ん	有	処置歯	1
CR (MDB)	有	処置歯	1	CR (O, D) /	有	処置歯	1
CR (MF)	有	処置歯	1	CR (O, D)	有	処置歯	1
CR (MF) C (O)	有	処置歯	1	CR (O+WSD)	有	処置歯	1
CR (MFL、F)	有	処置歯	1	CR (OD、ML)	有	処置歯	1
CR (MFP、D)	有	処置歯	1	CR (OF)	有	処置歯	1
CR (MIB)	有	処置歯	1	CR (OH)	有	処置歯	1
				CR (OH・OD) /	有	処置歯	1
				CR (OKB)	有	処置歯	1
				CR (OL)	有	処置歯	1

PDF ファイル内 用語	歯の 有無	基本 状態	件数	PDF ファイル内 用語	歯の 有無	基本 状態	件数
CR (OM) C	有	処置歯	1	CRF (OD) E	有	処置歯	1
CR (OMDF P)	有	処置歯	1	CRF (PL) C	有	処置歯	1
CR (OP	有	処置歯	1	CRF (R) (こう し) C	有	処置歯	1
CR (OP) u C 2	有	処置歯	1	CR I n MOD)	有	処置歯	1
CR (OP, B)	有	処置歯	1	CR I N (MOB)	有	処置歯	1
CR (OP+B)	有	処置歯	1	CR I N (MOD)	有	処置歯	1
CR (OPD)	有	処置歯	1	CR 充填 (咬合面)	有	処置歯	1
CR (P) /	有	処置歯	1	C アマルガム (O) /	有	処置歯	1
CR (P, D)	有	処置歯	1	C インレー (OD)	有	処置歯	1
CR (P. M)	有	処置歯	1	D (MO) インレ ー (D) CR	有	処置歯	1
CR (PBM)	有	処置歯	1	D インレー B r (M L OD)	有	処置歯	1
CR (PM, FO D)	有	処置歯	1	E ポンティック X	無	欠損歯	1
CR (POB)	有	処置歯	1	E-M a x	変換 せず	変換せ ず	1
CR (W. S. D)	有	処置歯	1	E-M A X C r	変換 せず	変換せ ず	1
CR (W. S. D) インレー (MOB)	有	処置歯	1	e R (BDL) /	有	処置歯	1
CR、C	有	処置歯	1	FC	有	処置歯	1
CR+I n (OD)	有	処置歯	1	FC (パラ)	有	処置歯	1
CR・C2	有	処置歯	1	FCC	有	処置歯	1
CR・C3	有	処置歯	1	FCK (D)	有	処置歯	1
CR・I n	有	処置歯	1	FCK, CR (P)	有	処置歯	1
CRCB	有	処置歯	1	F e K /	有	処置歯	1
CRCP	有	処置歯	1	FM (パラ)	有	処置歯	1
CRF (B) C	有	処置歯	1	FMC	有	処置歯	1
CRF (B) D	有	処置歯	1	FMC (近心根の み)	有	処置歯	1
CRF (B) (不 明)	有	処置歯	1				
CRF (D) D	有	処置歯	1				
CRF (L)	有	処置歯	1				
CRF (MO)	有	処置歯	1				
CRF (O)	有	処置歯	1				

PDF ファイル内 用語	歯の 有無	基本 状態	件数	PDF ファイル内 用語	歯の 有無	基本 状態	件数
FMC /	有	処置歯	1	FMC、B r	有	処置歯	1
FMC B側 C	有	処置歯	1	FMC、B r /	有	処置歯	1
FMC B側 C /	有	処置歯	1	FMC、C R (B)	有	処置歯	1
FMC C R	有	処置歯	1	FMC、ポンティッ ク	有	処置歯	1
FMC C R (B)	有	処置歯	1	FMC、C R (B)	有	処置歯	1
FMC C R (B)	有	処置歯	1	FMC / E]	有	処置歯	1
FMC C R (MB D)	有	処置歯	1	FMC / E]	有	処置歯	1
FMC D	有	処置歯	1	FMC + B 歯頸部 C R	有	処置歯	1
FMC P 3 /	有	処置歯	1	FMC + C R (B 歯 頸部)	有	処置歯	1
FMC P W	有	処置歯	1	FMC ・ B r 破損	有	処置歯	1
FMC ダツリ	有	処置歯	1	FMC B r	有	処置歯	1
FMC ポンティッ ク B r	有	処置歯	1	FMCC R (B)	有	処置歯	1
FMC 脱離	有	処置歯	1	FMC FMC	有	処置歯	1
FMC 不明	有	処置歯	1	FMC P u l	有	処置歯	1
FMC (B S側 C)	有	処置歯	1	FMC X	変換 せず	変換せ ず	1
FMC (B側 C)	有	処置歯	1	FMC脱離	有	処置歯	1
FMC (OD)	有	処置歯	1	FMX	変換 せず	変換せ ず	1
FMC (インプラン ト)	有	処置歯	1	F n C	変換 せず	変換せ ず	1
FMC (こうし)	有	処置歯	1	G I n l a y (O D)	有	処置歯	1
FMC (こうし) D	有	処置歯	1	G FMC /	有	処置歯	1
FMC (こうし) E	有	処置歯	1	Gインレー (MOD B)	有	処置歯	1
FMC (パラ) 不明	有	処置歯	1	H J C /	有	処置歯	1
FMC (遠心根の み)	有	処置歯	1	H J C] /	有	処置歯	1
FMC (近心根の み)	有	処置歯	1	H J K C	有	処置歯	1
FMC (挺出歯)	有	処置歯	1				

PDF ファイル内 用語	歯の 有無	基本 状態	件数	PDF ファイル内 用語	歯の 有無	基本 状態	件数
H J K (1 / 2 0 s e t 予定)	有	処置歯	1	I n (MOD	有	処置歯	1
H J K C	有	処置歯	1	I n (MOD) + C	有	処置歯	1
H J K 冠	有	処置歯	1	R			
H K L	有	処置歯	1	I n (MOD) ・ C	有	処置歯	1
H R F ポンテック X	無	欠損歯	1	2			
H R F (B r) /	有	処置歯	1	I n (MOD L)	有	処置歯	1
H R J C r	有	処置歯	1	I n (O) + C R	有	処置歯	1
I F (MOD)	有	処置歯	1	(O)			
I F (M O L)	有	処置歯	1	I n (O ・ B)	有	処置歯	1
I F (O B)	有	処置歯	1	I n (O ・ D)	有	処置歯	1
I F (O D) D	有	処置歯	1	I n (O B) /	有	処置歯	1
I F (O P)	有	処置歯	1	I n (O B) + C R	有	処置歯	1
I F L (MOD)	有	処置歯	1	I n (O B) + C R	有	処置歯	1
I n B O L M	有	処置歯	1	(B)			
I n D O	有	処置歯	1	I n (O B) C R	有	処置歯	1
I n M O	有	処置歯	1	(B)			
I n M O D B	有	処置歯	1	I n (O D) + C R	有	処置歯	1
I n M O L	有	処置歯	1	(B)			
I n O D	有	処置歯	1	I n (O D) + C R	有	処置歯	1
I n O D M	有	処置歯	1	(B) /			
I N (B O M)	有	処置歯	1	I n (O D) + C R	有	処置歯	1
I n (B O P)	有	処置歯	1	(D) /			
I n (D O)	有	処置歯	1	I n (O D) C R	有	処置歯	1
I n (H U D) /	有	処置歯	1	(B)			
I n (M ・ O)	有	処置歯	1	I n (O D) インレ	有	処置歯	1
I n (M ・ O D)	有	処置歯	1	ー			
I n (M O) /	有	処置歯	1	I n (O D) /	有	処置歯	1
I n (M O) C R	有	処置歯	1	I n (O D P)	有	処置歯	1
(B) /				I n (O L B)	有	処置歯	1
I n (M O B L)	有	処置歯	1	I n (O P) , C R	有	処置歯	1
I n (M O B P)	有	処置歯	1	(M)			
+ C R				I n (O P) インレ	有	処置歯	1
				ー			
				I N (パラ)	有	処置歯	1

PDF ファイル内 用語	歯の 有無	基本 状態	件数	PDF ファイル内 用語	歯の 有無	基本 状態	件数
I n (不明)	有	処置歯	1	MB, CR (DB)	有	処置歯	1
I n・B r /	有	処置歯	1	MB・B r	有	処置歯	1
I n・CR	有	処置歯	1	MC	有	処置歯	1
I nCO)	有	処置歯	1	MOBL I n l a y	有	処置歯	1
I n l a y (MO B)	有	処置歯	1	MOBインレー	有	処置歯	1
I n l a y (MO D)	有	処置歯	1	MOD I n l a y	有	処置歯	1
I n l a y (OB)	有	処置歯	1	MOD (インレー)	有	処置歯	1
I n l a y (OD)	有	処置歯	1	MODインレー (パ ラ)	有	処置歯	1
+AmF (B)	有	処置歯	1	MOPインレー	有	処置歯	1
I n l a y (OD P) +CR (B)	有	処置歯	1	MOインレー (パ ラ)	有	処置歯	1
I n l a y (OH)	有	処置歯	1	MOインレー+CR	有	処置歯	1
i n l a y (OM)	有	処置歯	1	MR	有	処置歯	1
I n l y (D)	有	処置歯	1	MTB r i d g e			
I n l y (MOD)	有	処置歯	1	MB前装がはがれて きている	無	欠損歯	1
I n l y (OD)	有	処置歯	1	MT義歯	無	欠損歯	1
I n r a y (OD)	有	処置歯	1	NODインレー	有	処置歯	1
I u (MO)	有	処置歯	1	OD インレー C 3CM	有	処置歯	1
I u (OP)	有	処置歯	1	ODB I n l a y	有	処置歯	1
I n (O)	有	処置歯	1	OD I n	有	処置歯	1
J n (DP) + (R B))	有	処置歯	1	ODインレー+CR (B歯頸部)	有	処置歯	1
MB C r (銀歯) A	有	処置歯	1	ODインレーE	有	処置歯	1
MB (近接根ポンテ イック)	無	欠損歯	1	OH	有	処置歯	1
MB (不明)	有	処置歯	1	O n (MOBD)	有	処置歯	1
MB, CR (D, B)	有	処置歯	1	O n (MODP)	有	処置歯	1
				O n (MOPD)	有	処置歯	1
				O n (OMDBL)	有	処置歯	1

PDF ファイル内 用語	歯の 有無	基本 状態	件数	PDF ファイル内 用語	歯の 有無	基本 状態	件数
ON (OMDBR)	有	処置歯	1	X HRF ポンテ イック／	無	欠損歯	1
Onlay (ODB P)	有	処置歯	1	X Tec ポンテ イック	無	欠損歯	1
OR (MOP)	有	処置歯	1	X インプラント ハイブリット	無	欠損歯	1
P3 FMC	有	処置歯	1	X インプラント ハイブリット／	無	欠損歯	1
P3／	有	処置歯	1	X ポンテイック	無	欠損歯	1
P4	有	処置歯	1	X ポンテイック B	無	欠損歯	1
PGA冠	有	処置歯	1	X ポンテイック MI Br	無	欠損歯	1
PGA白金	有	処置歯	1	X ポンテイック (Br)	無	欠損歯	1
PK冠	有	処置歯	1	X ポンテイック (グラディア前装)	無	欠損歯	1
Pontic (パラ)	有	処置歯	1	X ポンテイック. Br	無	欠損歯	1
poutce X	無	処置歯	1	X ポンテイック／	無	欠損歯	1
pul	有	処置歯	1	X 延 ポンテッ ク Br	無	欠損歯	1
RF (B)	有	処置歯	1	X 遠心根・ギシ 近心根 FMC	無	欠損歯	1
SK	有	処置歯	1	X 先欠	無	欠損歯	1
Tec (コア)	有	処置歯	1	X 前装ポンテッ ク A	無	欠損歯	1
Tec (生)	有	処置歯	1	X 鑄造ポンテッ ク	無	欠損歯	1
Tec／	有	処置歯	1	X (M, F)	無	欠損歯	1
TeK／	有	処置歯	1	X. ポンテイック Br	無	欠損歯	1
TFK メタルコア	有	処置歯	1				
TFK近心根メタル コア	有	処置歯	1				
X ポンテッ ク	無	欠損歯	1				
X ポンテイック	無	欠損歯	1				
X 義歯	無	欠損歯	1				
X ・近 Br ポ ンテイック	無	欠損歯	1				
X D C	無	欠損歯	1				
X E	無	欠損歯	1				
X FML ポンテ イック Br	無	欠損歯	1				

PDF ファイル内 用語	歯の 有無	基本 状態	件数	PDF ファイル内 用語	歯の 有無	基本 状態	件数
X・B r ポンテ ック	無	欠損歯	1	X欠損ポンテック	無	欠損歯	1
X・ポンテックB r	無	欠損歯	1	X不明	無	欠損歯	1
X・ポンテックB r /	無	欠損歯	1	Z r. B・CD B r	有	処置歯	1
X・延長B r PONTE ック	無	欠損歯	1	アイオノマー	有	処置歯	1
X・欠陥	無	欠損歯	1	アイオノマー (DD B)	有	処置歯	1
X・前装冠ポンテ /	無	欠損歯	1	アイオノマー (MO DBP)	有	処置歯	1
X B r	無	欠損歯	1	アイオノマー (O)	有	処置歯	1
x R F (M) 鉤歯	無	欠損歯	1	アイオノマー (O) /	有	処置歯	1
Xインプラント ハ イブリット	無	欠損歯	1	アイオノマー (O、 B)	有	処置歯	1
Xインレーポンテ ックB r	無	欠損歯	1	アイオノマー (O D) /	有	処置歯	1
Xグラディアフルベ イクポンテック	無	欠損歯	1	あと I n (MODB L)	有	処置歯	1
XポB r	無	欠損歯	1	アマルガム (BO)	有	処置歯	1
Xポンテック B r	無	欠損歯	1	アマルガム (O)、 CR (B)	有	処置歯	1
Xポンテック B r /D」	無	欠損歯	1	アマルガム (O)、 WSD	有	処置歯	1
X-ポンテック FMC	無	欠損歯	1	アマルガム (O)、 WSD /	有	処置歯	1
X-ポンテック HRF	無	欠損歯	1	アマルガム (O) /	有	処置歯	1
Xポンテック (グ ラディアフルベ グ)	無	欠損歯	1	アマルガム (O) C R (B)	有	処置歯	1
X義歯	無	欠損歯	1	アマルガム (O) X	有	処置歯	1
X欠損 ポンテッ ク	無	欠損歯	1	アマルガム (OB)	有	処置歯	1
				アマルガム f u l l	有	処置歯	1

PDF ファイル内 用語	歯の 有無	基本 状態	件数	PDF ファイル内 用語	歯の 有無	基本 状態	件数
アムニガム (OB)	有	処置歯	1	インレー (DOBF MC)	有	処置歯	1
アンレー (MODB L) + B 歯頸部 CR	有	処置歯	1	インレー (DOD) CR (F)	有	処置歯	1
アンレー (ODB)	有	処置歯	1	インレー (DOP)	有	処置歯	1
アンレー (ODB L) (不明)	有	処置歯	1	インレー (DP)	有	処置歯	1
アンレー + B 歯頸部 CR	有	処置歯	1	インレー (HO)	有	処置歯	1
アンレー + CR	有	処置歯	1	インレー (HO) /	有	処置歯	1
ア充	有	処置歯	1	インレー (HOD)	有	処置歯	1
インプラント D	有	処置歯	1	インレー (HOD) C	有	処置歯	1
インレ (DB)	有	処置歯	1	インレー (HOD L)	有	処置歯	1
インレー (MC D)	有	処置歯	1	インレー (HOL)	有	処置歯	1
インレー (MO B)	有	処置歯	1	インレー (HOP B)	有	処置歯	1
インレー In (O D) CR (B)	有	処置歯	1	インレー (HU) /	有	処置歯	1
インレー MOD /	有	処置歯	1	インレー (LBM O)	有	処置歯	1
インレー (B)	有	処置歯	1	インレー (LD)	有	処置歯	1
インレー (B. O)	有	処置歯	1	インレー (LOB M)	有	処置歯	1
インレー (BD)	有	処置歯	1	インレー (MB)	有	処置歯	1
インレー (BDP) CR (M) /	有	処置歯	1	インレー (MBP)	有	処置歯	1
インレー (BOD P)	有	処置歯	1	インレー (MC)	有	処置歯	1
インレー (BOM R)	有	処置歯	1	インレー (MDL)	有	処置歯	1
インレー (CR)	有	処置歯	1	インレー (ML)	有	処置歯	1
インレー (D, O)	有	処置歯	1	インレー (MLO D)	有	処置歯	1
インレー (D, P)	有	処置歯	1	インレー (MO) , CR (B)	有	処置歯	1

PDF ファイル内 用語	歯の 有無	基本 状態	件数	PDF ファイル内 用語	歯の 有無	基本 状態	件数
インレー (MO) 、 CR (B)	有	処置歯	1	インレー (MO P B)	有	処置歯	1
インレー (MO) A F (B)	有	処置歯	1	インレー (O) , C R (B)	有	処置歯	1
インレー (MO) C R (B)	有	処置歯	1	インレー (O) 、 C R (MB)	有	処置歯	1
インレー (MO) C R (D)	有	処置歯	1	インレー (O) . C R (O)	有	処置歯	1
インレー (MO B L) 、 CR (B)	有	処置歯	1	インレー (O) / インレー (O) ・ C 2”	有	処置歯	1
インレー (MO B P)	有	処置歯	1	インレー (O) CR (O)	有	処置歯	1
インレー (MO B P D)	有	処置歯	1	インレー (O) G o l d	有	処置歯	1
インレー (MOD)	有	処置歯	1	インレー (O、 B) 、 CR (B)	有	処置歯	1
インレー (MOD) CR (W. S. D)	有	処置歯	1	インレー (O・ D) 、 CR (B)	有	処置歯	1
インレー (MOD) 連	有	処置歯	1	インレー (OB) , CR (B)	有	処置歯	1
インレー (MO D) ・ C 2”	有	処置歯	1	インレー (OB) C R (B)	有	処置歯	1
インレー (MOD) C	有	処置歯	1	インレー (OBD P)	有	処置歯	1
インレー (MOD. B) , CR (B)	有	処置歯	1	インレー (OBM)	有	処置歯	1
インレー (MOD B) CR (B)	有	処置歯	1	インレー (OD) , CR (B)	有	処置歯	1
インレー (MOD V)	有	処置歯	1	インレー (OD) , CR (M) /	有	処置歯	1
インレー (MOO P) , CR (B)	有	処置歯	1	インレー (OD) , CR (R) /	有	処置歯	1

PDF ファイル内 用語	歯の 有無	基本 状態	件数	PDF ファイル内 用語	歯の 有無	基本 状態	件数
インレー (OD) 、 CR (B) /	有	処置歯	1	インレー・ (MO D)	有	処置歯	1
インレー (OD) 、 WSD	有	処置歯	1	インレーBOP	有	処置歯	1
インレー (OD) + B 歯頸部CR	有	処置歯	1	インレーB r (MO D)	有	処置歯	1
インレー (OD) 2 次C3	有	処置歯	1	インレーI n (MO D)	有	処置歯	1
インレー (OD) C R (B)	有	処置歯	1	インレーI n (O D) , CR (B)	有	処置歯	1
インレー (OD) C R (DB)	有	処置歯	1	インレーMO)	有	処置歯	1
インレー (ODB D)	有	処置歯	1	インレーMOB	有	処置歯	1
インレー (ODL B)	有	処置歯	1	インレーMOD/	有	処置歯	1
インレー (OM) 連	有	処置歯	1	インレーMOP	有	処置歯	1
インレー (OMB)	有	処置歯	1	インレーOB	有	処置歯	1
インレー (OMF P)	有	処置歯	1	インレーOBD	有	処置歯	1
インレー (OML)	有	処置歯	1	インレーOD	有	処置歯	1
インレー (Oは) C R (O)	有	処置歯	1	インレーODB	有	処置歯	1
インレー (PC)	有	処置歯	1	インレーODMP	有	処置歯	1
インレー (PD)	有	処置歯	1	インレーOP	有	処置歯	1
インレー (一級) + CR 充填 (歯頸部)	有	処置歯	1	インレーダック	有	処置歯	1
インレー (不明)	有	処置歯	1	インレーダツリ	有	処置歯	1
インレー /	有	処置歯	1	インレー不明	有	処置歯	1
インレー・ (BO L)	有	処置歯	1	え義歯	無	欠損歯	1
				オールセラミック クラウン	有	処置歯	1
				オールセラミックク ラウン	有	処置歯	1
				カリエス (H)	有	未処置 歯	1
				カリエス (MD)	有	未処置 歯	1
				く	変換 せず	変換せ ず	1

PDF ファイル内 用語	歯の 有無	基本 状態	件数	PDF ファイル内 用語	歯の 有無	基本 状態	件数
クラウン4／5冠 ／	有	処置歯	1	ヘミセクション歯	有	処置歯	1
グラディアフルベ イ C r	有	処置歯	1	ポンティック	無	欠損歯	1
グラディアフルベ ー グクラウン	有	処置歯	1	ポンティック B r X	無	欠損歯	1
グラディア前装	有	処置歯	1	ポンティック MB B r	無	欠損歯	1
グラディア前装冠	有	処置歯	1	ポンティック X B r	無	欠損歯	1
グラディア前装冠	有	処置歯	1	ポンティック 欠損	無	欠損歯	1
コーヌス	有	処置歯	1	ポンティック／	無	欠損歯	1
コーピング（メ タル）D	有	処置歯	1	ポンティックMB B r	無	欠損歯	1
ゴールドFMC	有	処置歯	1	メタルコア／	有	処置歯	1
サホライド／	有	処置歯	1	メタルバンド（フル ベイク）	有	処置歯	1
サンライズC r （ポーセレン冠）	有	処置歯	1	メタルボンドC R	有	処置歯	1
シーラント（O）	有	処置歯	1	メタルボンドE	有	処置歯	1
シラント（O）	有	処置歯	1	メタルボンドクラウ ン	有	処置歯	1
ぜCK	有	処置歯	1	レジンコア（スクリ ューポスト）	有	処置歯	1
セラミック（MO D）	有	処置歯	1	レジン前装（不明）	有	処置歯	1
ちさH J C	変換 せず	変換せ ず	1	レジン前装冠（P o t n c）	無	欠損歯	1
な	変換 せず	変換せ ず	1	レジン前装冠（パ ラ） B r 殆	有	処置歯	1
なし	無	欠損歯	1	レジン前装冠（ポン ティック）	有	欠損歯	1
なひ	無	欠損歯	1	レジン前装金冠	有	処置歯	1
ハイブリット	有	処置歯	1	延長ポンティック	無	欠損歯	1
ハイブリット（B r）	有	処置歯	1	遠心根ポンティッ ク、近心根FMC・ B r	無	欠損歯	1
ハイブリット（B r）／	有	処置歯	1				
ハイブリットB r	有	処置歯	1				
ハイブリットB r／	有	処置歯	1				

PDF ファイル内 用語	歯の 有無	基本 状態	件数	PDF ファイル内 用語	歯の 有無	基本 状態	件数
課 r あ	変換 せず	変換せ ず	1	根管治療途中	有	未処置 歯	1
完全埋伏（水平）	無	変換せ ず	1	根面板 義歯	有	処置歯	1
喜字宇	変換 せず	変換せ ず	1	残義歯	無	変換せ ず	1
義歯 x /	無	欠損歯	1	残根面	無	未処置 歯	1
義歯 X /	無	欠損歯	1	歯牙破折	無	未処置 歯	1
義歯根面板	無	欠損歯	1	歯牙破折 P 3 /	無	未処置 歯	1
近心 FMC 遠心 ポンティック B r	無	欠損歯	1	治療中（根充ま で）	無	未処置 歯	1
近心 X ポンティ ック 遠心 FMC	無	欠損歯	1	治療中（RCFま で）	無	未処置 歯	1
近心根 X レジンコ ア	有	処置歯	1	治療中（コア形成）	無	未処置 歯	1
近心根ポンティック B r 遠心根 FMC	無	欠損歯	1	治療中（仮封）	無	未処置 歯	1
空空	有	健全歯	1	治療中（根管治療 中）	無	未処置 歯	1
空欄 /	有	健全歯	1	治療中、コア s e t まで	無	未処置 歯	1
空欄のまま	有	健全歯	1	水平完全埋伏	無	変換せ ず	1
靴の戦前	変換 せず	変換せ ず	1	水平埋伏歯	無	変換せ ず	1
欠損不明（バラ）	無	欠損歯	1	前（MC）	有	処置歯	1
健全歯	有	健全歯	1	前 MC 単	有	処置歯	1
硬 V（レジン前装 冠）	有	処置歯	1	前 MC 単冠	有	処置歯	1
硬レ X 義歯	有	処置歯	1	前・MC	有	処置歯	1
硬質レジン前装冠 （白金加金）	有	処置歯	1	前ソウMC	有	処置歯	1
根	有	変換せ ず	1	前歯ポンティック X	無	欠損歯	1
根 i 台	有	未処置 歯	1				

PDF ファイル内 用語	歯の 有無	基本 状態	件数
前装 B r	有	処置歯	1
前装 (MC) 不明	有	処置歯	1
前装C r C R	有	処置歯	1
前装C r C R (M B D)	有	処置歯	1
前装F M C	有	処置歯	1
前装MC A	有	処置歯	1
前装MC C	有	処置歯	1
前装MC (こう歯)	有	処置歯	1
前装MC (不明)	有	処置歯	1
前装MC (鉤歯)	有	処置歯	1
前装MC鉤歯	有	処置歯	1
前装冠/B	有	処置歯	1
前装冠/C	有	処置歯	1
前装冠・B r	有	処置歯	1
前装冠・B r /	有	処置歯	1
前装不明	有	処置歯	1
装着冠	有	処置歯	1
白金加金 I n (MO D B L)	有	処置歯	1
白金加金インレー (MOD B L) + C	有	処置歯	1
R 充填 (不明)			
白金加金前装冠 (硬 レ)	有	処置歯	1
半分埋伏智	有	健全歯	1
半埋	有	健全歯	1
不明 (OD)	変換 せず	変換せ ず	1
不明不明	変換 せず	変換せ ず	1
萌出中	有	健全歯	1
萌出中/A	有	健全歯	1
萌出中/B	有	健全歯	1

PDF ファイル内 用語	歯の 有無	基本 状態	件数
埋没歯	無	変換せ ず	1
面根板	変換 せず	変換せ ず	1
癒合歯 /		健全歯	1
療合歯 /		健全歯	1
総計			21728

厚生労働省委託事業

平成 29 年度歯科情報の利活用及び標準化普及事業報告書

発行日 平成 30 年 3 月 30 日

発行 公益社団法人 日本歯科医師会

〒102-0073 東京都千代田区九段北 4 丁目 1 番 20 号

TEL : 03-3262-9321 FAX : 03-3262-9885
